第7.2.(5)「異動」処理

17.復氏届

標準仕様書修正履歴

平成１１年３月

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第 7. 2. (5). 17 （復氏届）	公職選挙法改正によるシステムの対応（サンプル提示） １．入力確認 （１）システム環境仕様書 ・詳細フロー及び使用ＤＢ・ファイル一覧に入力ファイルとして附票データベース、出力ファイルとして中間ファイル（３０条の１２第１項）を追加 ・処理概要、機能体系に中間ファイル（３０条の１２第１項）の編集に関する記述を追加 （２）本紙の処理内容 ・復氏者が在外選挙人の場合の中間ファイル（３０条の１２第１項）の編集・出力処理の追加 ・復氏者の配偶者が在外選挙人の場合の中間ファイル（３０条の１２第１項）の編集・出力処理の追加 （３）中間ファイル編集（３０条の１２第１項） ・復氏者の配偶者に関して新規追加	 014 015 036-1 036-2	

標準仕様書修正履歴

平成12年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).17 (復氏届)	成年後見法施行によるシステムの対応 1．審査 (1)法32条第2項が廃止されることによる審査の削除 審査(2／2)の(26)～(28)を削除	P.9	

標準仕様書修正履歴

版数:8.0

平成16年3月1日

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7．2．（5）．17 （復氏届）	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1．入力確認 （1）補足説明書 2.0戸籍編製マトリックス表（1／2） 6-1,8-1の「本人(4.2)」を「一部除籍」から「全部除籍」に移動 （2）データ編集表 3.0中間ファイル（仮受付）編集・出力　1／3 届書送付目録の備考を　「ファイル仕様書」参照　に修正。	 ０２２ ０２５	

標準仕様書修正履歴

版数:8.2
平成16年7月16日

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5).17 (復氏届)	1．平成１５年法律第１１１号３条に伴う審査追加 (7)「本非区分＝１（本籍人）～」を「本籍が管内である～」に変更 (20.1)本籍が管内である～(20.7)の審査を追加 確認メッセージ「C11018」を使用 また、上記の審査を追加したことにより、あふれた分を移動	 ００８ ００８ ００９ ００９	

標準仕様書修正履歴

版数:8.3
平成16年11月 1日

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5).17 （復氏届）	「続柄の記載更正（申出）」に伴うシステムへの対応 関連チェックの項番１４、２３、２４を削除 (0-1)復氏する者の父氏名＝スペース又は～(0-20)の審査を追加 また、上記の審査を追加したことにより、あぶれた分で処理が削除されていた(27)～(29)を削除	 ００６ ００７ ００８ ００９ ００９－１	

標準仕様書修正履歴

版数:10．0
平成１８年　３月 1日

項番	業務（届書）名	修　正　内　容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5).17 （復氏届）	**標準仕様書見直しによる修正** Ⅰ．復籍区分（１：元の戸籍へ戻る，２：新戸籍編製）による判断を追加し、新戸籍編製時のメッセージを見直したことによる修正	9	
		Ⅱ．上記審査を追加したことにより、ページ溢れしたため、ページ替えを修正	9－1	
		Ⅲ．身分事項の編集「復氏者の配偶者の記録（入籍）」の入籍事由へセットする値を「配偶者の復氏届出」から「夫（妻）の復氏届出」に修正	31	
		Ⅳ．身分事項の編集「復氏者の配偶者の記録（除籍）」の除籍事由へセットする値を「配偶者の復氏届出」から「夫（妻）の復氏届出」に修正	32	

標準仕様書修正履歴

版数:11.0
平成19年 3月 1日

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5).17 (復氏届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1．要件定義ワークシート （1）3.0 審査 受領日と送付日が同一の場合の審査を追加。 また、上記審査を追加したことにより溢れたロジックを次頁へ移動。 2.データ編集表 （1）6.1復氏者　編集・出力　1/2 ９条２項のファイル編集時に、受理日に対して届書ファイルから処理日が設定されていたため、「送付日又は受領日」に変更。 （2）6.2復氏者の配偶者　編集・出力　1/2 ９条２項のファイル編集時に、受理日に対して届書ファイルから処理日が設定されていたため、「送付日又は受領日」に変更。	 008 009 033 035	

標準仕様書修正履歴

版数:12.0
平成20年 3月 1日

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7．2．（5）17 （復氏届）	改正戸籍法施行によるシステムの対応及び第１２版により仕様書改訂 1．審査処理 （1）審査時の「復籍する氏に間違いはありませんか？」のメッセージを「復する氏に間違いはありませんか？」に修正	009	

標 準 仕 様 書 修 正 履 歴

版数:13.0
平成22年 3月 1日

項番	業務（届書）名	修　　正　　内　　容	ページ	添付資料No.
1	第7．2．(5)．17 （復氏届）	標準仕様書見直しによる第１３版の仕様書改訂 １．補足説明書（戸籍編製マトリックス） （１）条件の配偶者区分のタイトル部分が「夫ＯＲ生存配偶者」と誤って いたため、「未ＯＲ生存配偶者」と正しくなるよう修正	０２２	

第2章3節(1)	システム処理の概要説明書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		復氏届	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1／13

1．復氏届の審査結果入力

・ 失踪宣告届の配偶者が再婚後に、失踪宣告の取消しを受けた者がする復氏届は審査結果入力処理で行う。

2．復氏届の審査

・ 夫婦の一方が死亡（失踪宣告を含む）し，生存配偶者が婚姻の際に氏を改めた者であることのシステム審査は，事件本人の配偶者区分，及び筆頭者区分で行う．

・ 事件本人が生存配偶者である場合以外は，すべて操作員の確認に依るものとする．

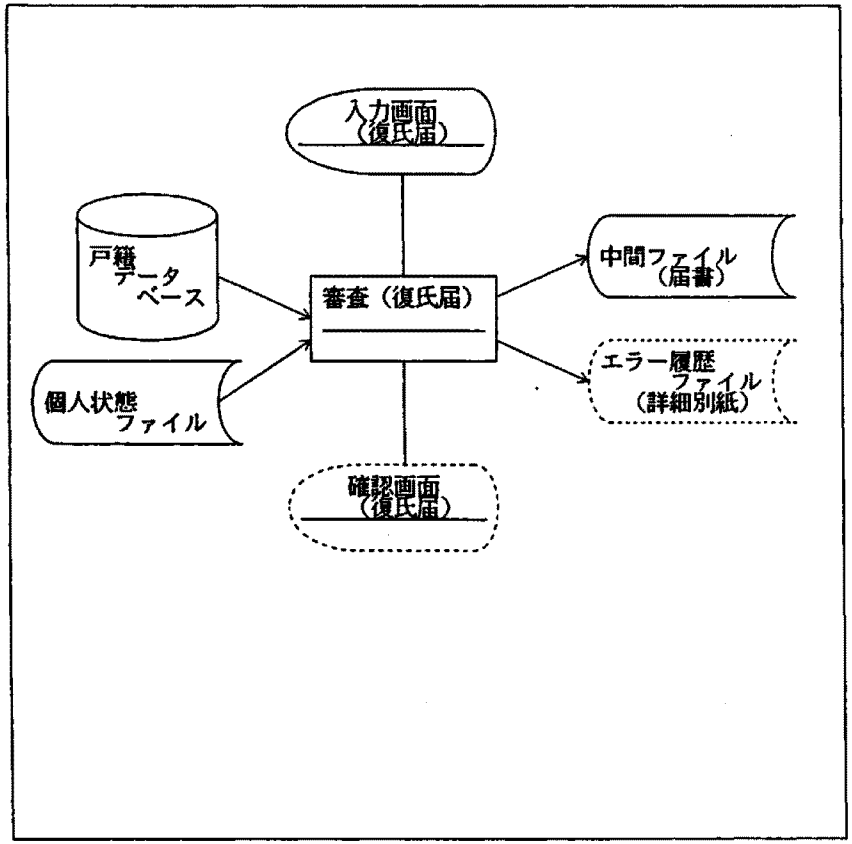
・ 復氏しようとする者の氏の妥当性は一部システムで審査するが，一般に操作員の確認に依るものとする．

3．その他

・ 帰化者等で復する氏がない場合は，入力画面の氏区分で〔3：新しい氏〕を選択する．

第2章 3節 (2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（復氏届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	2／13

1．詳細フロー



2．使用ＤＢ・ファイル一覧

名称	入出力区分	名称	入出力区分
戸籍ＤＢ	入力		
個人状態ﾌｧｲﾙ	入力		
中間ﾌｧｲﾙ（届書）	出力		
エラー履歴ﾌｧｲﾙ	出力		

3．処理概要

(1)復氏届の内容を画面入力する．
(2)復氏届で入力された項目の単体チェックを行う．
(3)復氏届で入力された項目の関連チェックを行う．
(4)審査を行う．
(5)復氏届から，中間ファイル（届書）を編集し，出力する．
(6)入力確認（復氏届）に制御を渡す．

4．機能体系（要件定義書の構成）

0.0 本紙
- 1.0 単体チェック
- 2.0 関連チェック
- 3.0 審査
- 4.0 データ編集（中間ファイル／届書）

5．備考（特記事項含む）

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査（復氏届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3／13

処理名	0．0 本紙										備考
(1) 届書内容を画面入力する									／		「届出ﾒﾆｭｰ」で受領番号が入力された場合，届書ﾌｧｲﾙから画面編集をおこなう．
(2) キー選択（実行キー，PF1，PF2，PF7，PF8，PF10，PF11，PF12，その他）									／		
実行キー	(3) 入力項目の単体チェック（OK：YES，NG：NO）							[1.0]	／		
	YES	(4) 入力項目の関連チェック（OK：YES，NG：NO）						[2.0]	／		
		YES	(5) 画面の入力項目を全て入力禁止とする						／		
			(6) 審査（OK：YES，NG：NO）					[3.0]	／		
			YES	(7) 中間ファイル（届書）編集・出力				[4.0]		(8) 入力確認画面に制御を渡す	
			NO	(9) メッセージの種類（審査ｴﾗｰ，確認）					／		
				審査ｴﾗｰ	(10)エラーメッセージを表示する					(11)同画面を編集する	メッセージをエラー履歴に出力する
				確認	(12)確認メッセージを表示し，メッセージに対して応答の後，以降の審査を続行する						メッセージと応答をエラー履歴に出力する
		NO	(13)エラーメッセージを表示する								
	NO										
PF1	⟶									(14)業務選択に制御を渡す	
PF2	⟶									(15)届出選択に制御を渡す	
PF7	(16)前ページがある（YES，NO）								／		
	YES	(17)前ページ分の入力画面（復氏届）を編集する								(18)同画面を編集する	
	NO	(19)エラーメッセージ「先頭ページです」を表示する									
PF8	(20)次ページがある（YES，NO）								／		
	YES	(21)次ページ分の入力画面（復氏届）を編集する								(22)同画面を編集する	
	NO	(23)エラーメッセージ「最終ページです」を表示する									
PF10	(24)画面の入力項目の入力禁止を解除する										入力項目が入力禁止のときのみ有効
PF11	(25)当該審査エラーの確認後，以降の審査を続行する										審査エラー発生時のみ有効
PF12	(26)入力画面を初期化する										
その他	(27)エラーメッセージ「無効なキーが押下されました」を表示する										

第2(3)(5)	データチェック（単体表）	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査（復氏届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	4／13

処理名	画面名	画面ID	
1．0 単体チェック（1／2）	入力画面（復氏届）		

No	項目名	必須	属性	内容	出力エラーメッセージ	ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	備考
1	出張所番号		数字		項目エラーがあります。正しく入力して下さい。		
2	受領番号		数字				
3	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」			
4	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
5	発送元		漢字				
6	在外送付区分	○	数字	（0：受理分，1：国内からの送付，2：在外公館の直接送付，3：在外公館の国内経由）であること			
7	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
8	本非区分	○	数字	（1：本籍，2：非本籍）であること			
9	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
11	カナ氏名	○	カナ				
12	漢字氏名	○	漢字				
13	生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」			
14	筆頭者区分	○	数字	（0：構成員，1：筆頭者）であること			
15	配偶者区分	○	数字	（0：未，1：夫，2：妻，3：生存配偶者）であること			
16	住所		漢字				
17	世帯主		漢字				
18	本籍	○	漢字				
19	筆頭者	○	漢字				
20	父氏名		漢字				
21	母氏名		漢字				
22	父母との続柄コード	○	数字	10～29，30～49であること			
23	復籍区分	○	英数	（1：もとの戸籍へ戻る，2：新戸籍編製）であること			
24	届後本籍	○	漢字				
25	届後戸籍の筆頭者	○	漢字				

第23(5)	データチェック（単体表）	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査（復氏届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	5／13

処理名	画面名	画面ID	
1．0 単体チェック（2／2）	入力画面（復氏届）		

No	項目名	必須	属性	内容	出力エラーメッセージ	ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	備考
26	復する氏区分	○	数字	（1：婚姻前の氏，2：転婚前の氏，3：新しい氏）であること	項目エラーがあります。正しく入力して下さい。		
26-1	復籍戸籍での筆頭者区分		数字	（0：構成員，1：筆頭者）であること			
26-2	異動後戸籍での配偶者区分		数字	（0：未，1：生存配偶者）であること			
27	死亡配偶者カナ氏名	○	カナ				
28	死亡配偶者漢字氏名	○	漢字				
29	死亡配偶者死亡日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」 年月までが必須入力			
30	現在配偶者カナ氏名		カナ				
31	現在配偶者漢字氏名		漢字				
32	現在配偶者外人区分		数字	（0：日本人，1：外国人）であること			
33	現在配偶者筆頭者区分		数字	（0：構成員，1：筆頭者）であること			
34	現在配偶者配偶者区分		数字	（1：夫，2：妻）であること			
35	現在配偶者生年月日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
36	現在配偶者父氏名		漢字				
37	現在配偶者母氏名		漢字				
38	現在配偶者父母との続柄コード		数字	10～29，30～49であること			
39	現在配偶者住所		漢字				

第23(6)	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(復氏届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成16年11月 1日	8.3	6/13

処理名	画面名	画面ID	
2.0関連チェック表(1/2)	入力画面(復氏届)		

No	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
1	(No.4) 送付日＝スペースのとき (No.5) 発送元＝スペース であること	「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」		
2	(No.4) 送付日≠スペースのとき (No.5) 発送元≠スペース であること			
3	(No.4) 送付日≠スペースのとき (No.4) 送付日≧ (No.3) 受領日 であること			
4	(No.4) 送付日＝スペースのとき (No.6) 在外送付区分＝0 ：受理分 であること			
5	(No.5) 発送元≠スペースのとき (No.6) 在外送付区分≠0 ：受理分 であること			
6	(No.5) 発送元≠スペースかつ (No.5) 発送元の最終文字が『市』『区』『町』『村』『長』のとき (No.6) 在外送付区分＝1：国内からの送付 であること			
7	(No.5) 発送元≠スペースかつ (No.5) 発送元の最終文字が『市』『区』『町』『村』『長』以外のとき (No.6) 在外送付区分＝2：在外公館の直接送付 または (No.6) 在外送付区分＝3：在外公館の国内経由 であること			
8	(No.7) 処理日≠スペースのとき (No.7) 処理日＞ (No.3) 受領日 であること			
9	(No.9) 郵送日≠スペースのとき (No.4) 送付日＝スペース であること			
10	(No.9) 郵送日≠スペースのとき (No.9) 郵送日≦ (No.3) 受領日 であること			
11	(No.8) 本非区分＝1(本籍)のとき、 (No.18) 本籍＝管内 または (No.24) 届後本籍＝管内であること			
12	(No.8) 本非区分＝2(非本籍)のとき、 (No.18) 本籍＝管外 かつ (No.24) 届後本籍＝管外であること			
13				
14	~~(No.20) 父氏名＝スペース または (No.21) 母氏名＝スペース のとき、~~ ~~(No.22) 父母との続柄コード＝10(男) または 30(女) であること~~			第8.3版により削除
15	(No.14) 筆頭者区分＝1(筆頭者) かつ (No.15) 配偶者区分＝1(夫) または ＝2(妻) のとき、 (No.32) 現在配偶者外人区分≠スペース かつ (No.23) 復籍区分＝2(新戸籍編製) であること			
16	(No.23) 復籍区分＝2(新戸籍編製) のとき (No.12) 漢字氏名の名 ＝ (No.25) 届後戸籍の筆頭者の名 であること			
17	(No.26) 復する氏区分＝3(新しい氏) のとき、 (No.23) 復籍区分＝2(新戸籍編製) であること			

第23(6)	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(復氏届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成16年11月 1日	8.3	7/13

処理名	画面名	画面ID	
2.0関連チェック表(2/2)	入力画面(復氏届)		

No	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
18	(No.14) 筆頭者区分＝0(構成員) のとき、(No.32) 現在配偶者外人区分＝スペース であること			
19	(No.32) 現在配偶者外字区分＝スペース のとき、 (No.30) 現在配偶者カナ氏名＝スペース かつ (No.31) 現在配偶者漢字氏名＝スペース かつ (No.33) 現在配偶者筆頭者区分＝スペース かつ (No.34) 現在配偶者配偶者区分＝スペース かつ (No.35) 現在配偶者生年月日＝スペース かつ (No.36) 現在配偶者父氏名＝スペース かつ (No.37) 現在配偶者母氏名＝スペース かつ (No.38) 現在配偶者父母との続柄コード＝スペース かつ (No.39) 現在配偶者住所＝スペース であること			配偶者外人区分がスペースであれば、現在の配偶者欄は全部スペースであること
20	(No.32) 現在配偶者外字区分＝0(日本人) のとき、 (No.30) 現在配偶者カナ氏名≠スペース かつ (No.31) 現在配偶者漢字氏名≠スペース かつ (No.33) 現在配偶者筆頭者区分＝0(構成員) かつ (No.34) 現在配偶者配偶者区分≠スペース かつ (No.35) 現在配偶者生年月日≠スペース かつ (No.38) 現在配偶者父母との続柄コード≠スペース であること			
21	(No.36) 現在配偶者父氏名≠スペース かつ (No.37) 現在配偶者母氏名≠スペース かつ (No.34) 現在配偶者配偶者区分＝1(夫) のとき、 (No.38) 現在配偶者父母との続柄コード＝10(男) ～ 29(十九男) であること			
22	(No.36) 現在配偶者父氏名≠スペース かつ (No.37) 現在配偶者母氏名≠スペース かつ (No.34) 現在配偶者配偶者区分＝2(妻) のとき、 (No.38) 現在配偶者父母との続柄コード＝30(女) ～ 49(十九女) であること			
23	~~(No.36) 現在配偶者父氏名＝スペース かつ (No.37) 現在配偶者母氏名＝スペース かつ~~ ~~(No.34) 現在配偶者配偶者区分＝1(夫) のとき、~~ ~~(No.38) 現在配偶者父母との続柄コード＝10(男) であること~~			第8.3版により削除
24	~~(No.36) 現在配偶者父氏名＝スペース かつ (No.37) 現在配偶者母氏名＝スペース かつ~~ ~~(No.34) 現在配偶者配偶者区分＝2(妻) のとき、~~ ~~(No.38) 現在配偶者父母との続柄コード＝30(女) であること~~			第8.3版により削除
25	(No.32) 現在配偶者外字区分＝0(日本人) のとき、 (No.12) 漢字氏名の『氏』＝ (No.31) 現在配偶者漢字氏名の『氏』 であること			
26	(No.32) 現在配偶者外字区分≠スペース かつ (No.15) 配偶者区分＝1(夫) のとき、 (No.34) 現在配偶者配偶者区分＝2(妻) であること			
27	(No.32) 現在配偶者外字区分≠スペース かつ (No.15) 配偶者区分＝2(妻) のとき、 (No.34) 現在配偶者配偶者区分＝1(夫) であること			
28	(No.33) 復籍区分＝2(新戸籍編製) のとき、 (No.26-1) 復籍戸籍での筆頭者区分＝スペース であること			
29	(No.15) 配偶者区分＝1(夫) または 2(妻) のとき、 (No.26-2) 異動後戸籍での配偶者区分＝スペース であること			
30	(No.16) 住所＝スペース のとき、(No.17) 世帯主＝スペース であること			

第23(3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(復氏)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11	8/13

処理名	3.0 審査 (1/3)			備考
(0-0-1)受領日＝送付日の場合、 確認メッセージ「受領日と送付日が同一です。処理をしてよろしいですか。」(YES, NO) を表示する。		／		第11版により、(0-0-1)～(0-0-4)追加
YES	(0-0-2) → (0-1) へ	／		
N O	(0-0-3) →		(0-0-4) 本紙へ	
(0-1)復氏する者の父氏名＝スペース又は母氏名＝スペースである(YES, NO)		／		第8.3版(続柄記載更正(申出))により、(0)～
YES	(0-2)確認メッセージ(YES,NO) 「父又は母の氏名が空欄ですが、父母との続柄に間違いはありませんね？」を表示する			(0-20)を追加
YES	(0-3) → (10)へ	／	(0-4)本紙へ	
NO	——→	／		不受理
NO	(0-5)復氏者の父母との続柄＝10(男) または 30(女) である(YES, NO)			
YES	(0-6)確認メッセージ (YES,NO) 「父母氏名双方に入力があります。父母との続柄が 男又は女ですが 間違いはありませんね？」		(0-8)本紙へ	
YES	(0-7) → (10)へ	／		
NO	——→			不受理
NO	(0-9) → (10)へ	／		
(0-10)現在配偶者外人区分＝0(日本人)である。(YES, NO)		／		
YES	(0-11)現在配偶者父氏名＝スペース又は現在配偶者母氏名＝スペースである(YES, NO)	／		
YES	(0-12)確認メッセージ(YES, NO) 「父又は母の氏名が空欄ですが、父母との続柄に間違いはありませんね？」を 表示する			
YES	(0-13) → (1)へ	／	(0-14)本紙へ	不受理
NO	——→			
NO	(0-15)現在配偶者父母との続柄コード＝10(男) または 30(女) である(YES, NO	／	(0-18)本紙へ	
YES	(0-16)確認メッセージ (YES,NO) 「父母氏名双方に入力があります。父母との続柄が 男又は女ですが 間違いはありませんね？」			
YES	(0-17)	／		
NO	——→			不受理
NO	(0-19) → (1)へ	／		
NO	(0-20) → (1)	／		

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(復氏届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成20年 3月 1日	12	9/13

処理名	3.0 審査 (2/3)			備考
(1)筆頭者区分＝0(構成員)である(YES,NO)			／	
YES	(2)配偶者区分(0:未, 1:夫, 2:妻, 3:生存配偶者)		／	
0	(3)確認メッセージ(YES,NO) 「事件本人は復氏できますか？」を表示する		(4)本紙へ	
	YES (5) → (20)へ		／	
	NO ——→			不受理
1, 2	(6) エラーメッセージ 「復氏することができません」を表示する			
3	(7)本籍が管内である(YES,NO)		／	
	YES (8)身分事項DBに婚姻事項がある(YES,NO)		／	
	YES (9)復する氏区分＝1(婚姻前の氏に復する)である(YES,NO)		／	
	YES (10)届後戸籍の筆頭者の『氏』＝婚姻事項の「従前戸籍の筆頭者」項目の『氏』である(YES,NO)		／	
	YES (11) → (17)へ		／	
	NO (11-1)復籍区分(1:元の戸籍へ戻る, 2:新戸籍編製)			
	1 (12)確認メッセージ(YES,NO) 「復籍する戸籍に間違いはありませんか？」を表示する		(13)本紙へ	
	YES (14) → (20)へ			
	NO ——→		／	不受理
	2 (14.1)確認メッセージ(YES,NO) 「復する氏に間違いはありませんか？」を表示する		(14.2)本紙へ	
	YES (14.3) → (20)へ			
	NO ——→		／	不受理
	NO (14.4) → (20)へ			
	NO (15) → (20)へ		／	
	NO (16) → (20)へ		／	
NO	(17)確認メッセージ(YES,NO) 「事件本人は復氏できますか？」を表示する		(18)本紙へ	
	YES (19) → (20)へ		／	
	NO ——→			不受理

600

60018

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(復氏届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成18年 3月 1日	10	9−1／13

処理名	3.0 審査 (3／3)			備考
(20)復籍区分＝1(もとの戸籍に戻る)である(YES,NO)		／		
YES	(20.1)本籍が管内である(YES,NO)	／		平成15年法律第111号3条
YES	(20.2)身分事項DBに性同一性障害(7003)がある(YES,NO)	／		
YES	(20.3)確認メッセージ「性同一性障害の記録があります。元の戸籍に戻れますか？」を表示する。	／		
YES	(20.4) → (21)へ			
NO	——→	／	(20.5)本紙へ	不受理
NO	(20.6) → (21)へ			
NO	(20.7) → (21)へ			
(21)届後本籍＝管内である(YES,NO)		／		
YES	(22)戻る戸籍は全部除籍になっている(YES,NO)	／		
YES	(23)エラーメッセージ「もとの戸籍が除籍になっています」を表示する		(24)本紙へ	戸19 I
NO	(25)戸籍DBに記録されている者について順次(25.1)〜(25.6)の処理を繰り返す	／		【復籍戸籍での筆頭者区分のチェック】
	(25.1)個人除区分＝0(在籍者) かつ 筆頭者区分＝1(筆頭者) である (YES,NO)	／		戻る戸籍が管内にある場合は，戻る戸籍の在籍者に筆頭者がいるかチェックする
YES	(25.2)復籍戸籍での筆頭者区分＝1(筆頭者)である (YES,NO)	／		筆頭者がいれば，復籍戸籍の筆頭者区分は0(構成員)でなければならない
YES	(25.3)エラーメッセージ「戻る戸籍には筆頭者が既にいます。」を表示する		(25.4)本紙へ	
NO	(25.5) → (26)へ	／		
NO	(25.6) → (25)へ	／		
(25.7) → (26)へ		／		
NO	(25.8) → (26)へ	／		
NO				
(26) → 本紙へ				第8.3版(続柄記載更正(申出))により、(27)〜(29)はロジックが削除されているため削除

第2-3(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査（復氏届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	10／13

処理名	4.0 中間ファイル（届書）編集・出力 1/4	（受取側）中間ファイル（届書）／共通	←（引渡側）入力画面（復氏届）

受取側			引渡側			コード変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 Z9..	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
中間ファイル（届書）共通	受領番号		復氏届（その1）入力画面	受領番号				受領番号が取得済みの場合に設定
	選択事件コード							18（復氏届）
	出張所番号			出張所番号				
	受領日			受領日				
	送付日			送付日				
	発送元			発送元				
	在外送付区分			在外送付区分				
	処理日			処理日				
	指示日							
	許可日							
	受理送付区分							在外送付区分＝0のとき1 在外送付区分≠0のとき2
	本非区分			本非区分				
	郵送日			郵送日				
	動態区分							ZERO（不要）
	届区分							1（創設）
	渉外区分							0（日本人のみ）
	同時決裁受領番号 1～5							
	ロック戸籍番号 1～5							
	事件別内容							3／4，4／4参照
	不受理申出処分区分							不受理申出がされている場合に設定
	処分区分							審査の結果により，1＝受理または2＝不受理をセットする． （審査において一つでもエラーがある場合は不受理とする．）

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査（復氏届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	11／13

処理名	4.0 中間ファイル（届書）編集・出力 2/4	（受取側）中間ファイル（届書）／共通	←（引渡側）入力画面（復氏届）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	ｻﾆﾀｲｽﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
中間ﾌｧｲﾙ（届書）共通	決裁区分		復氏届（その1）入力画面					何も設定されていない場合に 0：未決裁を設定
	届書排他区分							

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査（復氏届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	12／13

処理名	4.0 中間ファイル（届書）編集・出力 3/4	（受取側）中間ファイル（届書）／事件別内容	←（引渡側）入力画面（復氏届）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	サ=サブルーチン	Z9..	
中間ﾌｧｲﾙ（届書） 事件別内容	復氏者個人番号		復氏届（その1） 入力画面					本籍人のとき個人番号を設定
	漢字氏名			漢字氏名				
	カナ氏名			カナ氏名				
	生年月日			生年月日				
	筆頭者区分			筆頭者区分				
	配偶者区分			配偶者区分				
	住所コード			住所				
	住所							
	世帯主			世帯主				
	本籍コード			本籍				
	本籍							
	筆頭者			筆頭者				
	父氏名			父氏名				
	母氏名			母氏名				
	父母との続柄コード			父母との続柄コード				
	復籍区分		復氏届（その2） 入力画面	復籍区分				
	届後本籍コード			届後本籍				
	届後本籍							
	届後戸籍の筆頭者			届後戸籍の筆頭者				
	氏区分			復する氏区分				
	復籍戸籍での 筆頭者区分			復籍戸籍での 筆頭者区分				
	異動後戸籍での 配偶者区分			異動後戸籍での 配偶者区分				
	死亡配偶者カナ氏名			死亡配偶者カナ氏名				
	死亡配偶者漢字氏名			死亡配偶者漢字氏名				

60023

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査（復氏届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	13／13

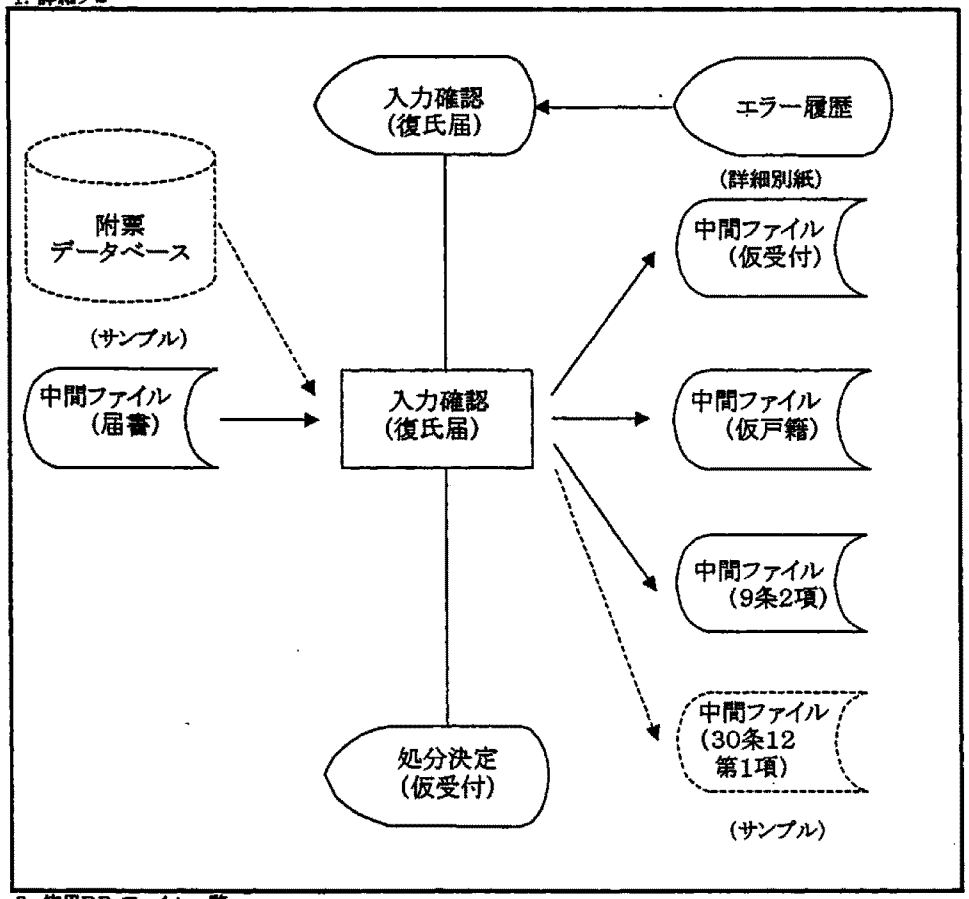
処理名	4.0 中間ファイル（届書）編集・出力 4/4	（受取側）中間ファイル（届書）／事件別内容	←（引渡側）入力画面（復氏届）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	ｻﾆｰｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9..	
中間ﾌｧｲﾙ（届書） 事件別内容	死亡配偶者死亡日			死亡配偶者死亡日				
	現在配偶者カナ氏名		復氏届（その3） 入力画面	現在配偶者カナ氏名				
	現在配偶者漢字氏名			現在配偶者漢字氏名				
	現在配偶者外人区分			現在配偶者外人区分				
	現在配偶者筆頭者区分			現在配偶者筆頭者区分				
	現在配偶者配偶者区分			現在配偶者配偶者区分				
	現在配偶者生年月日			現在配偶者生年月日				
	現在配偶者父氏名			現在配偶者父氏名				
	現在配偶者母氏名			現在配偶者母氏名				
	現在配偶者父母との続柄コード			現在配偶者父母との続柄コード				
	現在配偶者住所ｺｰﾄﾞ			現在配偶者住所				
	現在配偶者住所							

013

第 2 3 (2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(復氏届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月 1日	2.1	1/23

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名称	入出力区分	名称	入出力区分
中間ファイル(届書)	入 力	中間ファイル (30条の12第1項)	出 力 (サンプル)
附票データベース	入 力 (サンプル)		
中間ファイル(仮受付)	出 力		
中間ファイル(仮戸籍)	出 力		
中間ファイル(9条2項)	出 力		

3. 処理概要

(1) 中間ファイル(届書)を画面表示する。
(2) 戸籍変動状況を確定する。
(3) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する。
(4) 中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する。
(5) 中間ファイル(9条2項)を編集・出力する。
(6) 中間ファイル(30条の12第1項)を編集・出力する。---------- (サンプル提示)
(7) 処分決定処理に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 データ編集表(確認画面)
  - 2.0 戸籍編製マトリックス表
  - 3.0 データ編集表(中間ファイル／仮受付)
  - 4.0 データ編集表(中間ファイル／仮戸籍〔身分事項〕)
    - 4.1 復氏者(入籍)
    - 4.2 復氏者(除籍)
  - 5.0 データ編集表(中間ファイル／仮戸籍〔身分事項〕)
    - 5.1 復氏者の配偶者(入籍)
    - 5.2 復氏者の配偶者(除籍)
  - 6.0 データ編集表(中間ファイル／9条2項)
    - 6.1 復氏者
    - 6.2 復氏者の配偶者
  - 7.0 データ編集表(中間ファイル／30条の12第1項)---------- (サンプル提示)
    - 7.1 復氏者
    - 7.2 復氏者の配偶者

5. 備考(特記事項含む)

014

60025

第23(3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(復氏届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月 1日	2.1	2/23

処理名						0.0 本紙 1/2			備考
(1) 中間ファイル(届書)の内容を確認画面に出力し、メッセージ「入力項目を確認し、よければ実行キーを押下して下さい。」を表示する [1.0]								／	
(2) キー選択(実行キー、 PF1、 PF2、 PF5、 PF7、 PF8、 PF11、その他)								／	
実行キー	(3) 中間ファイル(届書)の内容から戸籍編製マトリックス表を参照し、事件本人の戸籍変動状況を決定する [2.0]							／	
	(4) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する [3.0]							／	
	(5) 事件本人が本籍人である (YES,NO)							／	
	YES	(6) 戸籍の変動状況をもとに、中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する						／	
		身分事項(入籍)	(7) 事件本人の入籍事項の編集 [4.1]					／	
		身分事項(除籍)	(8) 事件本人の除籍事項の編集 [4.2]					／	
		身分事項(配偶者の入籍)	(9) 事件本人の配偶者の入籍事項の編集 [5.1]					／	
		身分事項(配偶者の除籍)	(10) 事件本人の配偶者の除籍事項の編集 [5.2]					／	
		(10-1) 事件本人は在外選挙人である (YES, NO)						／	※サンプル提示
		YES	(10-2) 事件本人について中間ファイル(30条の12第1項)を編集・出力する [7.1]					／	附票情報との連動により在外選挙人関連の対応が戸籍システムで可能な場合
		N O	(10-3) → (10-4)へ					／	処理 (10-1) ～ (10-6)
		(10-4) 現在配偶者外人区分＝0 (日本人) である (YES, NO)						／	
		YES	(10-5) 復氏者の配偶者は在外選挙人である (YES, NO)					／	
			YES	(10-6) 復氏者の配偶者について中間ファイル(30条の12第1項)を編集・出力する [7.2]				／	
			N O	(11) → (12) へ				／	
		N O							
	N O								
	(12) 在外送付区分＝0:受理分 又は 2:在外公館の直接送付である (YES, NO)							／	
	YES	(13) 復氏者について中間ファイル(9条2項)を編集・出力する [6.1]						／	
		(14) 現在配偶者外人区分＝0 (日本人)である (YES, NO)						／	
		YES	(15) 復氏者の配偶者ついて中間ファイル(9条2項)を編集・出力する [6.2]						(16)処分決定に制御を渡す
		N O	→						
	N O	→							
PF1	→								(17)業務選択に制御を渡す
PF2	→								(18)届出選択に制御を渡す
PF5	→								(19)審査(復氏届)に制御を渡す
PF7	(20) 前ページがある (YES, NO)							／	
	YES	(21) 前ページ分の確認画面(復氏届)を編集する							(22)同画面を編集する
	N O	(23) エラーメッセージ「先頭ページです」を表示する							

015

第2章(3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（復氏届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3／23

処理名	0．0 本紙 2/2		備考
PF8	(24)次ページがある（YES，NO）	／	
	YES	(25)次ページ分の確認画面（復氏届）を編集する	(26)同画面を編集する
	NO	(27)エラーメッセージ「最終ページです」を表示する	
PF11	⟶		(28)エラー履歴表示に制御を渡す
その他	(29)エラーメッセージ「無効なキーが押下されました」を表示する		(30)同画面を編集する

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（復氏届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	4／23

処理名	1.0 確認画面（復氏届）表示 1/5	（受取側）復氏届（その1）確認画面	←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	変換有無 ｻﾆｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.,	備考
復氏届（その1）確認画面	画面ID							画面ID
	システム日付							システム日付
	出張所番号		中間ﾌｧｲﾙ（届書）共通	出張所番号				
	受領番号			受領番号				
	受領日			受領日		有		
	送付日			送付日		有		
	発送元			発送元				
	在外送付区分			在外送付区分				
	処理日			処理日		有		
	本非区分			本非区分				
	郵送日			郵送日		有		
	カナ氏名		中間ﾌｧｲﾙ（届書）事件別内容	カナ氏名				
	漢字氏名			漢字氏名				
	生年月日			生年月日		有		
	筆頭者区分			筆頭者区分				
	筆頭者名称					有		
	配偶者区分			配偶者区分				
	配偶者名称					有		
	住所			住所コード		有		
				住所				
	世帯主			世帯主				
	本籍			本籍コード		有		
				本籍				
	筆頭者			筆頭者				
	父氏名			父氏名				

60027

017

第2(3)(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（復氏届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	5／23

処理名	1.0 確認画面（復氏届）表示 2/5	（受取側）復氏届（その1）確認画面	←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		備考
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻｰﾁｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9..	
復氏届（その1）	母氏名		中間ﾌｧｲﾙ（届書）	死亡配偶者カナ氏名				
確認画面	父母との続柄コード		事件別内容	父母との続柄コード				
	父母との続柄名称					有		

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（復氏届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	6／23

処理名	1.0 確認画面（復氏届）表示 3/5	（受取側）復氏届（その2）確認画面	←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	変換有無 ｻﾆﾀｲｽﾞﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.,	備考
復氏届（その2）確認画面	画面ID							画面ID
	システム日付							システム日付
	出張所番号		中間ﾌｧｲﾙ（届書）共通	出張所番号				
	受領番号			受領番号				
	受領日			受領日		有		
	送付日			送付日		有		
	発送元			発送元				
	在外送付区分			在外送付区分				
	処理日			処理日		有		
	本非区分			本非区分				
	郵送日			郵送日		有		
	復籍区分		中間ﾌｧｲﾙ（届書）事件別内容	復籍区分				
	届後本籍			届後本籍コード		有		
				届後本籍				
	届後戸籍の筆頭者			届後戸籍の筆頭者				
	復する氏区分			氏区分				
	復籍戸籍での筆頭者区分			復籍戸籍での筆頭者区分				
	異動後戸籍での配偶者区分			異動後戸籍での配偶者区分				
	死亡配偶者カナ氏名			死亡配偶者カナ氏名				
	死亡配偶者漢字氏名			死亡配偶者漢字氏名				
	死亡配偶者死亡日			死亡配偶者死亡日		有		

60030

第2-3(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（復氏届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	7／23

処理名	1.0 確認画面（復氏届）表示 4/5	（受取側）復氏届（その3）確認画面	←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	サ=サブルーチン	Z9.,	
復氏届（その3）確認画面	画面ID							画面ID
	システム日付							システム日付
	出張所番号		中間ファイル（届書）共通	出張所番号				
	受領番号			受領番号				
	受領日			受領日		有		
	送付日			送付日		有		
	発送元			発送元				
	在外送付区分			在外送付区分				
	処理日			処理日		有		
	本非区分			本非区分				
	郵送日			郵送日		有		
	現在配偶者カナ氏名		中間ファイル（届書）事件別内容	現在配偶者カナ氏名				
	現在配偶者漢字氏名			現在配偶者漢字氏名				
	現在配偶者外人区分			現在配偶者外人区分				
	現在配偶者筆頭者区分			現在配偶者筆頭者区分				
	現在配偶者筆頭者名称					有		
	現在配偶者配偶者区分			現在配偶者配偶者区分				
	現在配偶者配偶者名称					有		
	現在配偶者生年月日			現在配偶者生年月日		有		
	現在配偶者父氏名			現在配偶者父氏名				
	現在配偶者母氏名			現在配偶者母氏名		有		
	現在配偶者父母との続柄コード			現在配偶者父母との続柄コード				
	現在配偶者続柄名称					有		

020

60031

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（復氏届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	8／23

処理名	1.0 確認画面（復氏届）表示 5/5	（受取側）復氏届（その3）確認画面	←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	ｻﾆﾀｲｽﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
復氏届（その3） 確認画面	現在配偶者住所		中間ﾌｧｲﾙ（届書） 共通	現在配偶者住所ｺｰﾄﾞ 現在配偶者住所		有		

021

第 2 3 (7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(復氏届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	9／23

処理名　2.0 戸籍編製マトリックス表 (1／2)

項番	条件														復氏者の現在の戸籍		復籍する戸籍	
	復氏者の本籍		筆頭者区分		配偶者区分		復籍区分				*1 日本人配偶者		配偶者以外の在籍者		一部除籍 C.2	*2 全部除籍 A.2 B.2 C.2	一部記録 C.1 D.1	*3 新戸籍編製 A.1 B.1 C.1 D.1
	本籍	非本籍	構成員	筆頭者	夫OR妻	生存配偶者未OR	もとの戸籍に戻る		新戸籍を編製する									
							本	非	本	非	有	無	有	無				
1	○	×	○	×	×	○	○				—	—	○	×	本人(4. 2)		本人(4. 1)	
1-1	○	×	○	×	×	○		○			—	—	○	×	本人(4. 2)			
1-2	×	○	○	×	×	○	○				—	—	—	—			本人(4. 1)	
1-3	×	○	○	×	×	○		○			—	—	—	—				
2	○	×	○	×	×	○	○				—	—	×	○		本人(4. 2)	本人(4. 1)	
2-1	○	×	○	×	×	○		○			—	—	×	○		本人(4. 2)		
3	○	×	○	×	×	○			○		—	—	○	×	本人(4. 2)			本人(4. 1)
3-1	○	×	○	×	×	○				○	—	—	○	×	本人(4. 2)			
3-2	×	○	○	×	×	○			○		—	—	—	—				本人(4. 1)
3-3	×	○	○	×	×	○				○	—	—	—	—				
4	○	×	○	×	×	○			○		—	—	×	○		本人(4. 2)		本人(4. 1)
4-1	○	×	○	×	×	○				○	—	—	×	○		本人(4. 2)		
5	○	×	×	○	×	○	○				—	—	○	×	本人(4. 2)		本人(4. 1)	
5-1	○	×	×	○	×	○		○			—	—	○	×	本人(4. 2)			
5-2	×	○	×	○	×	○	○				—	—	—	—			本人(4. 1)	
5-3	×	○	×	○	×	○		○			—	—	—	—				
6	○	×	×	○	×	○	○				—	—	×	○		本人(4. 2)	本人(4. 1)	
6-1	○	×	×	○	×	○		○			—	—	×	○		本人(4. 2)		
7	○	×	×	○	×	○			○		—	—	○	×	本人(4. 2)			本人(4. 1)
7-1	○	×	×	○	×	○				○	—	—	○	×	本人(4. 2)			
7-2	×	○	×	○	×	○			○		—	—	—	—				本人(4. 1)
7-3	×	○	×	○	×	○				○	—	—	—	—				本人(4. 1)
8	○	×	×	○	×	○			○		—	—	×	○		本人(4. 2)		本人(4. 1)
8-1	○	×	×	○	×	○				○	—	—	×	○		本人(4. 2)		

60032

022

第2-3(7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（復氏届）	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	10／23

処理名　2．0　戸籍編製マトリックス表　（2／2）

項番	条件														復氏者の現在の戸籍		復籍する戸籍	新戸籍編製
	復氏者の本籍		筆頭者区分		配偶者区分		復籍区分				日本人配偶者*1		配偶者の在籍者		一部除籍 C.2	全部除籍*2 A.2 B.2 C.2	一部記録 C.1 D.1	*3 A.1 B.1 C.1 D.1
	本籍	非本籍	構成員	筆頭者	夫OR妻	未OR生存配偶者	もとの戸籍に戻る		新戸籍を編製する									
							本	非	本	非	有	無	有	無				
9	○	×	×	○	○	×	×	×	○	×	○	×	○	×	本人(4.2) 配偶者(5.2)			本人(4.1) 配偶者(5.1)
9-1	○	×	×	○	○	×	×	×	×	○	○	×	○	×	本人(4.2) 配偶者(5.2)			
9-2	×	○	×	○	○	×	×	×	○	×	○	×	−	−				本人(4.1) 配偶者(5.1)
9-3	×	○	×	○	○	×	×	×	×	○	○	×	−	−				
10	○	×	×	○	○	×	×	×	○	×	○	×	×	○		本人(4.2) 配偶者(5.2)		本人(4.1) 配偶者(5.1)
10-1	○	×	×	○	○	×	×	×	×	○	○	×	×	○		本人(4.2) 配偶者(5.2)		
11	○	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	○	○	×	本人(4.2)			本人(4.1)
12	○	×	×	○	○	×	×	×	×	○	×	○	○	×	本人(4.2)			
13	×	○	×	○	○	×	×	×	○	×	×	○	−	−				本人(4.1)
14	×	○	×	○	○	×	×	×	×	○	×	○	−	−				
15	○	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	○	×	○		本人(4.2)		本人(4.1)
16	○	×	×	○	○	×	×	×	×	○	×	○	×	○		本人(4.2)		

*1　日本人配偶者がある場合，配偶者は事件本人とともに随従除籍，随従入籍となる。

*2　配偶者については A.2 , B.2は行わず C.2 , 5.2のみを行う。

*3　配偶者については A.1 , B.1は行わず C.1 , D.1 , 5.1のみを行う。

60034

第2表 (3)(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（復氏届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	11／23

処理名	3.0 中間ファイル（仮受付）編集・出力 1/3	（受取側）中間ファイル（仮受付）／共通	←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名			
中間ファイル（仮受付）共通	受領番号		中間ファイル（届書）	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	受付事件コード							1801（復氏）
	受付日							送付日があれば送付日 送付日がなければ受領日
	事件発生日							
	事件発生時分							
	事件発生日時							
	受理送付区分			受理送付区分				
	本非区分			本非区分				
	渉外区分			渉外区分				
	発送日							
	郵送日			郵送日				
	発日							
	収日							
	指示日							
	許可日							
	関連受領番号(1～5)							
	届出人資格区分1							
	届出人資格名称1							
	届出人氏名1							
	届出人資格区分2							
	届出人資格名称2							
	届出人氏名2							
	届後本籍区分							復籍区分＝1のとき1を設定 復籍区分＝2のとき2を設定

024

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(復氏届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成16年 3月 1日	8	12/23

処理名	3.0中間ファイル(仮受付)編集・出力 2/3	(受取側) 中間ファイル(仮受付)／共通 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	(サブルーチン)	Z9.,,	
中間ファイル (仮受付) 共通	届後本籍コード		中間ファイル(届書)	届後本籍コード				
	届後本籍			届後本籍				
	届後戸籍の筆頭者			届後戸籍の筆頭者				
	送達確認1							届後戸籍が非本籍なら 1 を設定 (在外送付区分＝0のとき)
	証書提出区分							
	届書送付目録区分							「ファイル仕様書」参照
	処分区分							
	決裁区分							

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（復氏届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	13／23

処理名	3.0 中間ファイル（仮受付）編集・出力 3/3	（受取側）中間ファイル（仮受付）／事件本人	←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	サ=サブルーチン	Z9..	
中間ファイル（仮受付） 事件本人	受領番号		中間ファイル（届書）	受領番号				
	行番号							
	事件本人区分							34（生存配偶者）
	届出人区分							1を設定
	カナ氏名			カナ氏名				
	漢字氏名			漢字氏名				
	生年月日			生年月日				
	本籍コード			本籍コード				
	本籍			本籍				
	送達確認2							本籍が非本籍なら1を設定 （在外送付区分＝0のとき）

60036

026

60037

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（復氏届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	14／23

処理名	4.1 復氏者（入籍）編集・出力（1／2）	（受取側）中間ファイル（仮戸籍）／身分事項 ← （引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	変換有無 ｻﾆﾀｲｽﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	備考
中間ファイル（仮戸籍） 身分事項	個人番号							決裁処理で設定
	行番号							
	出力区分							
	タイトルコード							1801（復氏）
	記録コード							1801（復氏者の記録）
	管掌者コード							
	事件発生日		中間ファイル（届書）	受領日				
	復氏 婚姻前の氏に復した日		中間ファイル（届書）	受領日				
	送付 送付を受けた日			送付日				
	送付 受理者			発送元				
	許可 許可日							
	許可 許可書謄本の送付を受けた日							
	許可 許可を受けた者							
	入籍 入籍日			処理日				
	入戸籍 従前戸籍 本籍			本籍コード		有		
				本籍				
	入戸籍 従前戸籍 筆頭者			筆頭者				
	除籍 除籍日							
	除戸籍 新本籍							
	除戸籍 復する氏							
	除戸籍 入籍戸籍 本籍							
	除戸籍 入籍戸籍 筆頭者							

027

第2章3節(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（復氏届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	15／23

処理名	4.1 復氏者（入籍）編集・出力（2／2）	（受取側）中間ﾌｧｲﾙ（仮戸籍）／身分事項 ← （引渡側）中間ファイル（届書）

受取側				引渡側				コード	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目			DB・ファイル名	項目			変換有無		
画面名称	名称		記号名	画面名称	名称		記号名	ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
中間ﾌｧｲﾙ（仮戸籍）	記録	記録日		中間ﾌｧｲﾙ（届書）						
身分事項	特記	特記事項								

60039

第2-3(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（復氏届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	16／23

処理名	4.2 復氏者（除籍）編集・出力（1／2）	（受取側）中間ﾌｧｲﾙ（仮戸籍）／身分事項 ← （引渡側）中間ファイル（届書）

受取側 DB・ファイル名 / 画面名称	項目 名称	記号名	引渡側 DB・ファイル名 / 画面名称	項目 名称	記号名	コード変換有無 ｻ=ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	出力形態 Z9.,	備考
中間ﾌｧｲﾙ（仮戸籍） 身分事項	個人番号							本籍人の場合個人番号を設定
	行番号							
	出力区分							
	タイトルコード							1801（復氏）
	記録コード							1801（復氏者の記録）
	管掌者コード							
	事件発生日		中間ﾌｧｲﾙ（届書）	受領日				
	復氏 婚姻前の氏に復した日		中間ﾌｧｲﾙ（届書）	受領日				
	送付 送付を受けた日			送付日				
	送付 受理者			発送元				
	許可 許可日							
	許可 許可書謄本の送付を受けた日							
	許可 許可を受けた者							
	入籍 入籍日							
	入戸籍 従前戸籍 本籍							
	入戸籍 従前戸籍 筆頭者							
	除籍 除籍日			処理日				
	除戸籍 新本籍			届後本籍コード		有		復籍区分＝2（新戸籍編製）のとき
	除戸籍 復する氏			届後本籍				

- 婚姻前の氏（氏区分＝1）のとき，設定不要
- 転婚前の氏（氏区分＝2）で新戸籍編製（復籍区分=2）のとき，届後戸籍の筆頭者の『氏』を設定
- 新しい氏（氏区分＝3）のとき
  (1)漢字氏名の『氏』≠届後戸籍の筆頭者の『氏』なら，届後戸籍の筆頭者の『氏』を設定
  (2)漢字氏名の『氏』＝届後戸籍の筆頭者の『氏』なら，設定不要

029

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（復氏届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	17／23

処理名	4.2 復氏者（除籍）編集・出力（2／2）	（受取側）中間ﾌｧｲﾙ（仮戸籍）／身分事項 ← （引渡側）中間ファイル（届書）

受取側				引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称		記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	ｻｰｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
中間ﾌｧｲﾙ（仮戸籍） 身分事項	入籍戸籍	本籍		中間ﾌｧｲﾙ（届書）	届後本籍コード				復籍区分＝1（もとの戸籍に戻る）のとき
					届後本籍				
		筆頭者			届後戸籍の筆頭者				
	記録	記録日							
	特記	特記事項							

60040

031

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(復氏届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成18年 3月 1日	10	18/23

処理名	5.1復氏者の配偶者(入籍)編集・出力	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)／身分事項	←	(引渡側)中間ファイル(届書)

受取側				引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目			DB・ファイル名	項目				
画面名称	名称		記号名	画面名称	名称	記号名	(サブルーチン)	Z9.,	
中間ファイル(仮戸籍)	個人番号								決裁処理で設定
身分事項	行番号								
	出力区分								
	タイトルコード								1802(配偶者の復氏)
	記録コード								1802(復氏者の配偶者の記録)
	管掌者コード								
	事件発生日			中間ファイル(届書)					
	入籍 入籍日			中間ファイル(届書)	処理日 または 送付日 または 受領日				処理日がない場合は送付日を設定 送付日がない場合は受領日を設定
	入籍 入籍事由								"夫(妻)の復氏届出"
	除籍 除籍日								
	除籍 除籍事由								
	許可 許可日								
	許可 許可書謄本の送付を受けた日								
	許可 許可を受けた者								
	入戸籍 従前戸籍 本籍				本籍コード		有		
					本籍				
	入戸籍 従前戸籍 筆頭者				筆頭者				
	除戸籍 新本籍								
	特記 特記事項								

60042

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(復氏届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成18年 3月 1日	10	19/23

処理名	5.2復氏者の配偶者(除籍)編集・出力	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)／身分事項	←	(引渡側)中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無(サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項	個人番号							決裁処理で設定
	行番号							
	出力区分							
	タイトルコード							1802(配偶者の復氏)
	記録コード							1802(復氏者の配偶者の記録)
	管掌者コード							
	事件発生日		中間ファイル(届書)					
	入籍 入籍日							
	入籍 入籍事由							
	除籍 除籍日		中間ファイル(届書)	処理日 または 送付日 または 受領日				処理日がない場合は送付日を設定 送付日がない場合は受領日を設定
	除籍 除籍事由							"夫(妻)の復氏届出"
	許可 許可日							
	許可 許可書謄本の送付を受けた日							
	許可 許可を受けた者							
	入戸籍 従前戸籍 本籍							
	入戸籍 従前戸籍 筆頭者							
	除戸籍 新本籍			届後本籍コード		有		
				届後本籍				
	特記 特記事項							

032

60043

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(復氏届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11	20/23

処理名	6.1復氏者 編集・出力 1/2	(受取側) 中間ファイル(9条2項)／復氏者	←	(引渡側)中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無(サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
中間ファイル(9条2項) 復氏者	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	市区町村コード			住所コード				市区町村部分だけのコード
	宛名							市区町村ｺｰﾄﾞを宛名に変換した項目
	事件コード							18(復氏届)
	受理日			送付日又は受領日				送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号							
	新氏名			届後戸籍の筆頭者の氏 ＋ 漢字氏名の名				
	旧氏名			漢字氏名				
	新生年月日			生年月日				
	旧生年月日			生年月日				
	新父母との続柄			父母との続柄コード				
	旧父母との続柄			父母との続柄コード				
	新本籍コード			届後本籍コード				
	新本籍			届後本籍				
	旧本籍コード			本籍コード				
	旧本籍			本籍				
	新筆頭者			届後戸籍の筆頭者				
	旧筆頭者			筆頭者				
	住所コード			住所コード				
	住所			住所				
	方書							
	住定日							
	住民日							
	世帯主			世帯主				

033

60044

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（復氏届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	21／23

処理名	6.1 復氏者 編集・出力 2/2	（受取側）中間ファイル（9条2項）／復氏者 ← （引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		備考
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻﾆﾀｲｽﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
中間ﾌｧｲﾙ(9条 2項)	世帯主との続柄		中間ﾌｧｲﾙ（届書）					
復氏者								

034

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(復氏届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11	22/23

処理名	6.2復氏者の配偶者 編集・出力 1/2	(受取側) 中間ファイル(9条2項)／復氏者の配偶者	← (引渡側)中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無(サブルーチン)	出力形態 Z9.，	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名			
中間ファイル(9条2項) 復氏者の配偶者	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	市区町村コード			住所コード				市区町村部分だけのコード
	宛名							市区町村ｺｰﾄﾞを宛名に変換した項目
	事件コード							18(復氏届)
	受理日			送付日又は受領日				送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号							
	新氏名			届後戸籍の筆頭者の氏 ＋ 現在配偶者漢字氏名の名				
	旧氏名			現在配偶者漢字氏名				
	新生年月日			現在配偶者生年月日				
	旧生年月日			現在配偶者生年月日				
	新父母との続柄			現在配偶者父母との続柄コード				
	旧父母との続柄			現在配偶者父母との続柄コード				
	新本籍コード			届後本籍コード				
	新本籍			届後本籍				
	旧本籍コード			本籍コード				
	旧本籍			本籍				
	新筆頭者			届後戸籍の筆頭者				
	旧筆頭者			筆頭者				
	住所コード			住所コード				
	住所			住所				
	方書							
	住定日							

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（復氏届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	23／23

処理名	6.2 復氏者の配偶者 編集・出力 2/2	（受取側）中間ファイル（9条2項）／復氏者の配偶者 ← （引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード変換有無 サ=サブル-チン	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
中間ﾌｧｲﾙ(9条 2項) 復氏者の配偶者	住民日		中間ﾌｧｲﾙ（届書）					
	世帯主			世帯主				
	世帯主との続柄							

第2 3 (4)	データ編集表 (サンプル提示)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(復氏届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月 1日	2.1	23-1/23

処理名	7.1 復氏者 編集・出力	(受取側) 中間ファイル(30条の12第1項)/復氏者 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無(サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名			
中間ファイル (30条の12第1項) 復氏者	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	市区町村コード		附票データベース	在外選挙人名簿 登録市区町村コード				
	宛名							市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード		中間ファイル(届書)					18(復氏届)
	受理日			送付日又は受領日				送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号							本籍人の場合は個人番号を設定
	新氏名			届後戸籍の筆頭者の氏 ＋ 漢字氏名の名				
	旧氏名			漢字氏名				
	新生年月日							
	旧生年月日			生年月日				
	新性別							
	旧性別							父母との続柄を性別に変換して 性別コードを設定
	新本籍コード			届後本籍コード				
	新本籍			届後本籍				
	旧本籍コード			本籍コード				
	旧本籍			本籍				
	新筆頭者			届後戸籍の筆頭者				
	旧筆頭者			筆頭者				
	住所コード			住所コード				
	住所			住所				
	方書							
	転入届出日							

60048

第2 3 (4)	データ編集表 (サンプル提示)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(復氏届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月 1日	2.1	23-2/23

処理名	7.2 復氏者の配偶者	編集・出力	(受取側) 中間ファイル(30条の12第1項)／復氏者の配偶者 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無 (サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
中間ファイル (30条の12第1項) 復氏者の配偶者	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	市区町村コード		附票データベース	在外選挙人名簿 登録市区町村コード				
	宛名							市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード		中間ファイル(届書)					18(復氏届)
	受理日			送付日又は受領日				送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号							本籍人の場合は個人番号を設定
	新氏名			届後戸籍の筆頭者の氏 ＋ 現在配偶者漢字氏名の名				
	旧氏名			現在配偶者漢字氏名				
	新生年月日							
	旧生年月日			現在配偶者生年月日				
	新性別							
	旧性別							現在配偶者父母との続柄を性別に変換して性別コードを設定
	新本籍コード			届後本籍コード				
	新本籍			届後本籍				
	旧本籍コード			本籍コード				
	旧本籍			本籍				-
	新筆頭者			届後戸籍の筆頭者				
	旧筆頭者			筆頭者				
	住所コード			住所コード				
	住所			住所				
	方書							
	転入届出日							

036-2-036

60049

第7.2.(5)「異動」処理

18.姻族関係終了届

標準仕様書修正履歴

平成１１年３月

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7．2．(5)．18 （姻族関係終了届）	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1．入力確認 （1）中間ファイル（仮受付）の編集 ・事件本人の筆頭者を追加 （2）　中間ファイル（仮戸籍）の編集 ・身分事項欄の記録日に処理日を移送	 15 16	

標準仕様書修正履歴

平成12年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 18 (姻族関係終了届)	成年後見法施行によるシステムの対応 1. 審査 (1)法32条第2項が廃止されることによる審査の削除 審査の(14)～(20)を削除	P.6	

標準仕様書修正履歴

版数:11.0
平成19年 3月 1日

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5).18 (姻族関係終了届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1．要件定義ワークシート （1）3.0 審査 受領日と送付日が同一の場合の審査を追加。	006	

第2章3節（1）	システム処理の概要説明書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		姻族関係終了届	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1／9

1．姻族関係終了届の審査結果入力

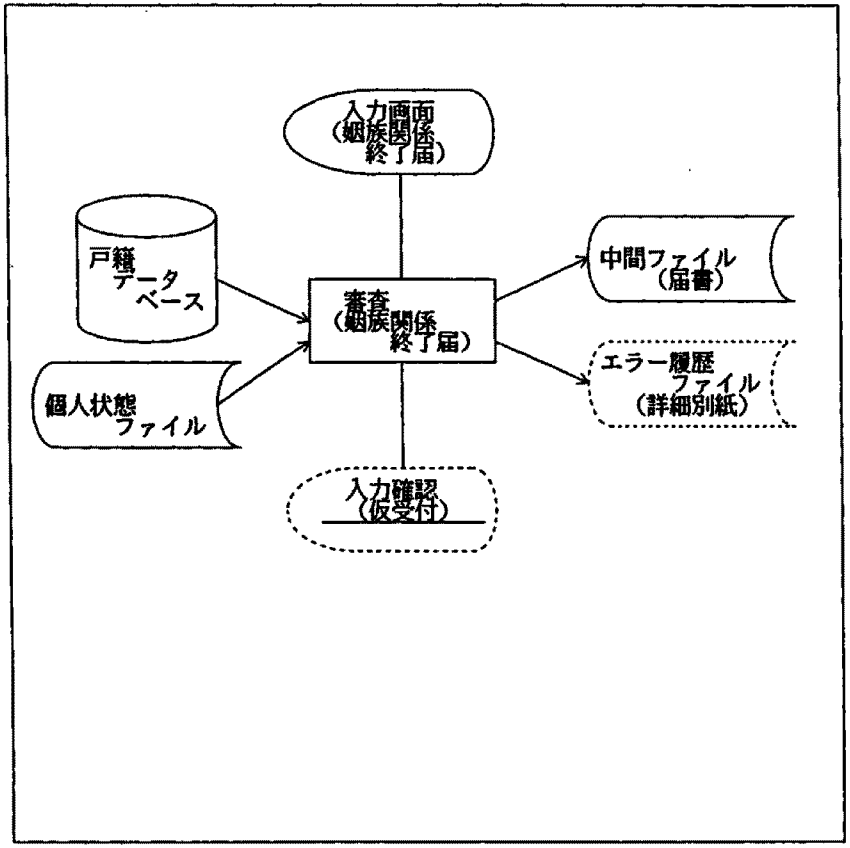
2．姻族関係終了届の審査

- 事件本人が生存配偶者でない場合，死亡配偶者と婚姻していたことは，操作員に確認してもらう．
- 姻族関係終了届が受理できるか，最後に確認メッセージを表示し，操作員に必ず確認してもらう．

3．その他

第2 3 (2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（姻族関係終了届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	2／9

1．詳細フロー



2．使用ＤＢ・ファイル一覧

名称	入出力区分	名称	入出力区分
戸籍ＤＢ	入力		
個人状態ﾌｧｲﾙ	入力		
中間ﾌｧｲﾙ（届書）	出力		
エラー履歴ﾌｧｲﾙ	出力		

3．処理概要

(1)姻族関係終了届の内容を画面入力する．
(2)姻族関係終了届で入力された項目の単体チェックを行う．
(3)姻族関係終了届で入力された項目の関連チェックを行う．
(4)審査を行う。
(5)姻族関係終了届から，中間ファイル（届書）を編集し，出力する．
(6)入力確認（姻族関係終了届）に制御を渡す．

4．機能体系（要件定義書の構成）

0.0 本紙
- 1.0 単体チェック
- 2.0 関連チェック
- 3.0 審査
- 4.0 データ編集（中間ファイル／届書）

5．備考（特記事項含む）

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査（姻族関係終了届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3／9

処理名	0．0 本紙				備考
(1) 届書内容を画面入力する				／	「届書ﾒﾆｭｰ」で受領番号が入力された場合，届書ﾌｧｲﾙから画面編集を行う．
(2) キー選択（実行キー，PF1，PF2，PF10，PF11，PF12，その他）				／	
実行キー	(3) 入力項目の単体チェック（OK：YES，NG：NO）		[1.0]	／	
	YES	(4) 入力項目の関連チェック（OK：YES，NG：NO）	[2.0]	／	
		YES	(5) 画面の入力項目を全て入力禁止とする	／	
			(6) 審査（OK：YES，NG：NO） [3.0]	／	
			YES (7) 中間ファイル（届書）編集・出力 [4.0]		(8) 入力確認画面に制御を渡す
			NO (9) メッセージの種類（審査ｴﾗｰ，確認）	／	
			審査ｴﾗｰ (10)エラーメッセージを表示する		(11)同画面を編集する メッセージをエラー履歴に出力する
			確認 (12)確認メッセージを表示し，メッセージに対して応答の後，以降の審査を続行する		メッセージと応答をエラー履歴に出力する
		NO	(13)エラーメッセージを表示する		
	NO				
PF1	⟶				(14)業務選択に制御を渡す
PF2	⟶				(15)届出選択に制御を渡す
PF10	(16)画面の入力項目の入力禁止を解除する				(17)同画面を編集する 入力項目が入力禁止のときのみ有効
PF11	(18)当該審査エラーの確認後，以降の審査を続行する				審査エラー発生時のみ有効
PF12	(19)入力画面を初期化する				
その他	(20)エラーメッセージ「無効なキーが押下されました」を表示する				

第23(5)	データチェック（単体表）	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査（姻族関係終了届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	4／9

処理名	画面名	画面ID
1．0 単体チェック	入力画面（姻族関係終了届）	

No	項目名	必須	属性	内容	出力エラーメッセージ	ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	備考
1	出張所番号		数字		項目エラーがあります。正しく入力して下さい。		
2	受領番号		数字				
3	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」			
4	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
5	発送元		漢字				
6	在外送付区分	○	数字	（0：受理分，1：国内からの送付，2：在外公館の直接送付，3：在外公館の国内経由）であること			
7	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
8	本非区分	○	数字	（1：本籍，2：非本籍）であること			
9	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
10	カナ氏名	○	カナ				
11	漢字氏名	○	漢字				
12	外人区分	○	数字	（0：日本人，1：外国人）であること			
13	生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」			
14	本籍	○	漢字				
15	筆頭者		漢字				
16	死亡配偶者カナ氏名	○	カナ				
17	死亡配偶者漢字氏名	○	漢字				
18	死亡配偶者外人区分	○	数字	（0：日本人，1：外国人）であること			
19	死亡年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」 年月まで必須入力			
20	同籍区分		数字	（0：同一戸籍，1：他戸籍）であること			
21	死亡配偶者本籍		漢字				
22	死亡配偶者筆頭者		漢字				

60057

004

60058

第23(6)	データチェック（関連表）	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査（姻族関係終了届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	5／9

処理名	画面名	画面ID
2．0 関連チェック	入力画面（姻族関係終了届）	

No	内容	出力エラーメッセージ	ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	備考
1	（No.4）送付日＝スペース のとき，（No.5）発送元＝スペース であること	関連エラーがあります。正しく入力してください。		
2	（No.4）送付日≠スペース のとき，（No.5）発送元≠スペース であること			
3	（No.4）送付日≠スペース のとき，（No.4）送付日≧（No.3）受領日 であること			
4	（No.4）送付日＝スペース のとき，（No.6）在外送付区分＝0：受理分 であること			
5	（No.5）発送元≠スペース のとき，（No.6）在外送付区分≠0：受理分 であること			
6	（No.5）発送元≠スペースかつ（No.5）発送元の最終文字が『市』『区』『町』『村』『長』のとき （No.6）在外送付区分＝1：国内からの送付 であること			
7	（No.5）発送元≠スペースかつ（No.5）発送元の最終文字が『市』『区』『町』『村』『長』以外のとき （No.6）在外送付区分＝2：在外公館の直接送付 または （No.6）在外送付区分＝3：在外公館の国内経由 であること			
8	（No.7）処理日≠スペース のとき，（No.7）処理日＞（No.2）受領日 であること			
9	（No.9）郵送日≠スペース のとき，（No.4）送付日＝スペース であること			
10	（No.9）郵送日≠スペース のとき，（No.9）郵送日≦（No.3）受領日 であること			
11	（No.8）本非区分＝1（本籍） のとき，（No.14）本籍＝管内 であること			
12	（No.8）本非区分＝2（非本籍） かつ （No.12）外人区分＝0（日本人）のとき， （No.14）本籍＝管外 であること			
13	（No.12）外人区分＝1（外国人） のとき， （No.8）本非区分＝2（非本籍） かつ （No.14）本籍＝国籍 であること			
14	（No.12）外人区分＝0（日本人） のとき，（No.15）筆頭者≠スペース であること			
15	（No.12）外人区分＝1（外国人） のとき，（No.15）筆頭者＝スペース であること			
16	（No.12）外人区分＝0（日本人） かつ （No.18）死亡配偶者外人区分＝0（日本人） のとき， （No.20）同籍区分≠スペース であること			
16-1	（No.12）外人区分＝1（外国人） または （No.18）死亡配偶者外人区分＝1（外国人） のとき， （No.20）同籍区分＝スペース であること			
17	（No.20）同籍区分＝0（同一戸籍） のとき， （No.21）死亡配偶者本籍＝スペース かつ （No.22）死亡配偶者筆頭者＝スペース または （No.14）本籍＝（No.21）死亡配偶者本籍 かつ （No.15）筆頭者＝（No.22）死亡配偶者 であること			
18	（No.20）同籍区分＝1（他戸籍） のとき， （No.21）死亡配偶者本籍＝本籍 かつ （No.22）死亡配偶者筆頭者≠スペース であること			
19	（No.18）死亡配偶者外人区分＝1（外国人） のとき， （No.21）死亡配偶者本籍＝国籍 かつ （No.22）死亡配偶者筆頭者＝スペース であること			

005

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(姻族関係終了届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11	6/9

処理名	3.0 審査			備考
(0-1)受領日＝送付日の場合、 確認メッセージ「受領日と送付日が同一です。処理をしてよろしいですか。」(YES, NO) を表示する。		／		
YES	(0-2) → (1) へ	／		
N O	(0-3) →		(0-4) 本紙へ	
(1) 外人区分＝1(外国人)である(YES, NO)		／		
YES	(2) 確認メッセージ 「姻族関係終了を認めたその国の証明書が添付されていますか」 を表示する (YES, NO)	／	(3) 本紙へ	
YES	(4) → (6) へ	／		
N O	⟶			不受理
N O	(5) → (6) へ	／		
(6) 死亡配偶者外人区分＝0(日本人)である(YES, NO)		／		
YES	(7) 死亡配偶者本籍＝管内 である(YES, NO)	／		
YES	(7.1) 死亡配偶者はシステム化後の戸籍にいる(YES, NO)	／		システム化前に死亡している者(構成員)はセットアップ対象外であるため，審査できない
YES	(8) 個人除区分≠0(在籍者以外)である(YES, NO)	／		
YES	(9) → (14)へ	／		
N O	(10) エラーメッセージ 「姻族関係を終了する配偶者は死亡(失踪)していません」 を表示する		(11) 本紙へ	
N O	(12) → (14)へ	／		
N O	(12.1) → (14)へ	／		
N O	(13) → (14)へ	／		
(14)		／		(14)～(20)は削除
	(15)	／		
	(16)	／	(17)	
	(18)	／		
	(19)	／		
	(20)	／		
(21) 確認メッセージ 「死亡(失踪)した者と婚姻していたことを確認しましたか？」を表示する(YES, NO)		／	(22) 本紙へ	
YES	⟶			
N O	⟶			不受理

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査（姻族関係終了届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	7／9

処理名	4.0 中間ファイル（届書）編集・出力 1/3	（受取側）中間ファイル（届書）／共通	←（引渡側）入力画面（姻族関係終了届）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9..	
中間ﾌｧｲﾙ（届書）共通	受領番号		姻族関係終了届入力画面	受領番号				受領番号が取得済みの場合に設定
	選択事件コード							19（姻族関係終了届）
	出張所番号			出張所番号				
	受領日			受領日				
	送付日			送付日				
	発送元			発送元				
	在外送付区分			在外送付区分				
	処理日			処理日				
	指示日							
	許可日							
	受理送付区分							在外送付区分＝0のとき1 在外送付区分≠0のとき2
	本非区分			本非区分				
	郵送日			郵送日				
	動態区分							ZERO（不要）
	届区分							1（創設）
	渉外区分							外国人区分=0なら0(日本人のみ) 外国人区分=1なら2(外国人のみ)
	同時決裁受領番号 1～5							
	ロック戸籍番号 1～5							
	事件別内容							3／3参照
	不受理申出処分区分							不受理申出がされている場合に設定
	処分区分							審査の結果により，1＝受理または2＝不受理をセットする． （審査において一つでもエラーがある場合は不受理とする．）

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査（姻族関係終了届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	8／9

処理名	4.0 中間ファイル（届書）編集・出力 2/3	（受取側）中間ファイル（届書）／共通	←（引渡側）入力画面（姻族関係終了届）

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	変換有無 ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9..	備考
中間ﾌｧｲﾙ（届書） 共通	決裁区分		姻族関係終了届 入力画面					何も設定されていない場合に 0：未決裁を設定
	届書排他区分							

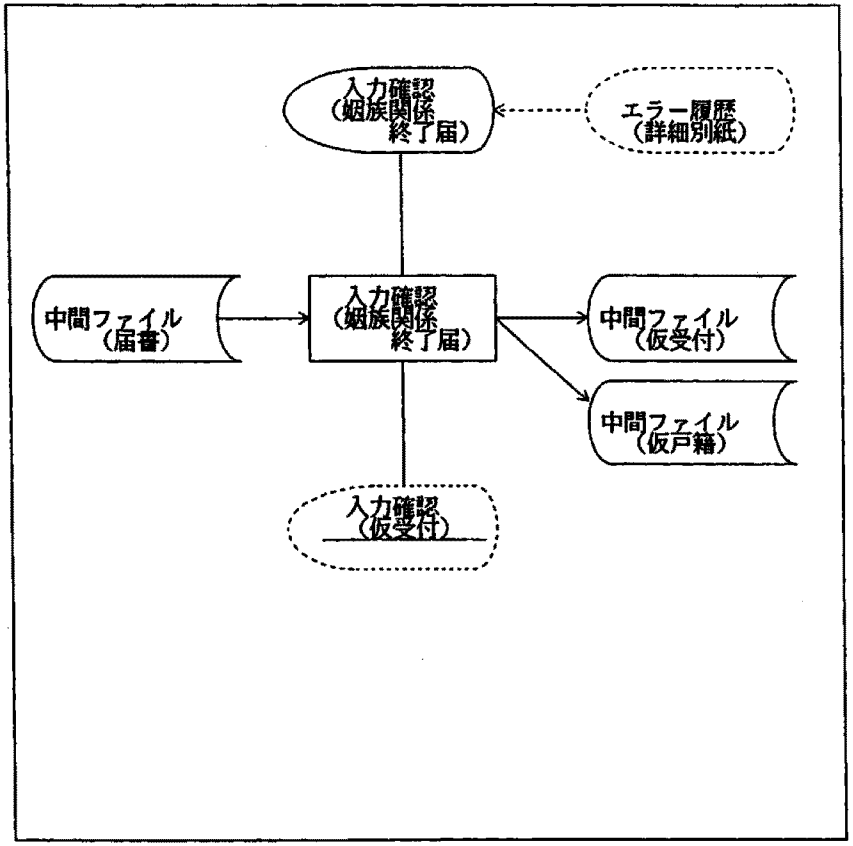
第2(3)(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査（姻族関係終了届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	9／9

処理名	4.0 中間ファイル（届書）編集・出力 3/3	（受取側）中間ファイル（届書）／事件別内容	←（引渡側）入力画面（姻族関係終了届）

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		備考
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9..	
届書ﾌｧｲﾙ（届書）	個人番号		姻族関係終了届	個人番号				本籍人の場合個人番号を設定
事件別内容	カナ氏名		入力画面	カナ氏名				
	漢字氏名			漢字氏名				
	外人区分			外人区分				
	生年月日			生年月日				
	本籍コード			本籍				
	本籍							
	筆頭者			筆頭者				
	死亡配偶者カナ氏名			死亡配偶者カナ氏名				
	死亡配偶者漢字氏名			死亡配偶者漢字氏名				
	死亡配偶者外人区分			死亡配偶者外人区分				
	死亡年月日			死亡年月日				
	同籍区分			同籍区分				
	死亡配偶者本籍ｺｰﾄﾞ			死亡配偶者本籍				
	死亡配偶者本籍							
	死亡配偶者筆頭者			死亡配偶者筆頭者				

第2章（2）	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（姻族関係終了届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1／7

1．詳細フロー



2．使用ＤＢ・ファイル一覧

名称	入出力区分	名称	入出力区分
中間ﾌｧｲﾙ（届書）	入力		
中間ﾌｧｲﾙ（仮受付）	出力		
中間ﾌｧｲﾙ（仮戸籍）	出力		

3．処理概要

(1)中間ファイル（届書）の内容を画面表示する．
(2)中間ファイル（仮受付）を編集し，出力する．
(3)中間ファイル（仮戸籍）を編集し，出力する．
(4)処分決定処理に制御を渡す．

4．機能体系（要件定義書の構成）

- 0.0 本紙
  - 1.0 データ編集（確認画面）
  - 2.0 データ編集（中間ファイル／仮受付）
  - 3.0 データ編集（中間ファイル／仮戸籍）
    - 3.1 身分事項（一部記録）

5．備考（特記事項含む）

第2(3)(3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（姻族関係終了届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	2／7

処理名	0．0 本紙			備考
(1) 中間ファイル（届書）の内容を確認画面に出力し，メッセージ「入力項目を確認し，よければ実行キーを押下して下さい。」を表示する		[1.0]	／	
(2) キー選択（実行キー，ＰＦ1，ＰＦ2，ＰＦ5，ＰＦ11，その他）			／	
実行キー	(3) 中間ファイル（仮受付）を編集・出力する	[2.0]	／	
	(4) 事件本人が本籍人である（ＹＥＳ，ＮＯ）		／	
	ＹＥＳ (5) 中間ファイル（仮戸籍）を編集・出力する		／	非本籍人及び外国人は記録不要
	(6) 身分事項を編集する（一部記録）	[3.1]		(7) 処分決定に制御を渡す
	ＮＯ ⟶			
ＰＦ1	⟶			(8) 業務選択に制御を渡す
ＰＦ2	⟶			(9) 届出選択に制御を渡す
ＰＦ5	⟶			(10)審査（姻族関係終了届）に制御を渡す
ＰＦ11	⟶			(11)エラー履歴表示に制御を渡す
その他	(12)エラーメッセージ「無効なキーが押下されました」を表示する			(13)同画面を編集する

60065

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（姻族関係終了届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3／7

処理名	1.0 確認画面（姻族関係終了届）表示	（受取側）確認画面（姻族関係終了届）	←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	変換有無 ｻﾆﾀｲｽﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	備考
姻族関係終了届 確認画面	画面ＩＤ							画面ＩＤ
	システム日付							システム日付
	出張所番号		中間ﾌｧｲﾙ（届書） 共通	出張所番号				
	受領番号			受領番号				
	受領日			受領日		有		
	送付日			送付日		有		
	発送元			発送元				
	在外送付区分			在外送付区分				
	処理日			処理日		有		
	本非区分			本非区分				
	郵送日			郵送日		有		
	カナ氏名		中間ﾌｧｲﾙ（届書） 事件別内容	カナ氏名				
	漢字氏名			漢字氏名				
	外人区分			外人区分				
	生年月日			生年月日		有		
	本籍			本籍コード		有		
				本籍				
	筆頭者			筆頭者				
	死亡配偶者カナ氏名			死亡配偶者カナ氏名				
	死亡配偶者漢字氏名			死亡配偶者漢字氏名				
	死亡配偶者外人区分			死亡配偶者外人区分				
	死亡年月日			死亡年月日		有		
	同籍区分			同籍区分				
	死亡配偶者本籍			死亡配偶者本籍ｺｰﾄﾞ		有		
				死亡配偶者本籍				
	死亡配偶者筆頭者			死亡配偶者筆頭者				

012

第２３（４）	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（姻族関係終了届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	4／7

処理名	2.0 中間ファイル（仮受付）編集・出力 1/3	（受取側）中間ファイル（仮受付）／共通	←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		備考
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻﾆﾀｲｽﾞﾁｪﾝ	Ｚ９．，	
中間ファイル（仮受付）共通	受領番号		中間ﾌｧｲﾙ（届書）	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	受付事件コード							１９０１（姻族関係終了）
	受付日							送付日があれば送付日 送付日がなければ受領日
	事件発生日							
	事件発生時分							
	事件発生日時							
	受理送付区分			受理送付区分				
	本非区分			本非区分				
	渉外区分			渉外区分				
	発送日							
	郵送日			郵送日				
	発日							
	収日							
	指示日							
	許可日							
	関連受領番号(1～5)							
	届出人資格区分１							
	届出人資格名称１							
	届出人氏名１							
	届出人資格区分２							
	届出人資格名称２							
	届出人氏名２							
	届後本籍区分							
	届後本籍コード							

60066
013

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（姻族関係終了届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	5／7

処理名	2.0 中間ファイル（仮受付）編集・出力 2/3	（受取側）中間ファイル（仮受付）／共通	←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	ｻﾆﾀﾘﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
中間ファイル（仮受付） 共通	届後本籍		中間ﾌｧｲﾙ（届書）					
	届後戸籍の筆頭者							
	送達確認1							
	証書提出区分							
	届書送付目録区分							本非区分＝1（本籍分届）のとき 1（送付要）を設定 本非区分＝2（非本籍分届）のとき 0（送付不要）を設定
	処分区分							
	決裁区分							

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(姻族関係終了届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月10日	3	6/7

処理名	2.0中間ファイル(仮受付)編集・出力 3/3	(受取側) 中間ファイル(仮受付)／事件本人	←	(引渡側)中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無(サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
中間ファイル(仮受付) 事件本人	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	行番号							
	事件本人区分							34(生存配偶者)
	届出人区分							1を設定
	カナ氏名			カナ氏名				
	漢字氏名			漢字氏名				
	生年月日			生年月日				
	本籍コード			本籍コード				
	本籍			本籍				
	筆頭者			筆頭者				
	送達確認2							現本籍が非本籍なら1を設定 (在外送付区分＝0のとき) 外国人の場合は0を設定

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(姻族関係終了届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月10日	3	7/7

処理名　3.1身分事項(一部記録)編集・出力

受取側			引渡側			コード変換有無(サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目名称	記号名			
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項	個人番号							本籍人の場合個人番号を設定
	行番号							
	出力区分							
	タイトルコード							1901(姻族関係終了)
	記録コード							1901(姻族関係の終了した生存配偶者の記録)
	管掌者コード							
	事件発生日		中間ファイル(届書)	受領日				
	死亡配偶者の親族との姻族関係終了日		中間ファイル(届書)	受領日				
	死亡配偶者氏名			死亡配偶者漢字氏名				
	死亡配偶者の戸籍 本籍			死亡配偶者本籍コード		有		死亡配偶者外人区分＝0(日本人)の場合に設定 (同籍区分＝0の場合は設定不要)
				死亡配偶者本籍				
	死亡配偶者の戸籍 筆頭者			死亡配偶者筆頭者				同上
	死亡配偶者の国籍			死亡配偶者本籍				死亡配偶者外人区分＝1(外国人)の場合に設定
	送付 送付を受けた日			送付日				
	送付 受理者			発送元				
	許可 許可日							
	許可 許可書謄本の送付を受けた日							
	許可 許可を受けた者							
	記録 記録日			処理日				
	特記 特記事項							

60070

第7.2.(5)「異動」処理

19.推定相続人廃除届

標準仕様書修正履歴

平成11年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).19 (推定相続人廃除届)	1.入力確認 (1)データ編集表 ・事件本人ファイルに「筆頭者」を追加	019	

標準仕様書修正履歴

平成12年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).19 (推定相続人廃除届)	地方分権一括法施行によるシステム対応 1. システム処理の概要説明書 (1)審査結果入力 ・説明文中の「監督局」を「管轄局」に変更する。	001	

標準仕様書修正履歴

平成13年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).19 (推定相続人廃除届)	※修正なし		

標準仕様書修正履歴

平成17年3月1日

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).19 (推定相続人廃除届)	標準仕様書修正 1. 審査 (1) 関連チェック ・ 届出人資格と届出人氏名の関連チェックの追加 (No21)	007	

標準仕様書修正履歴

平成19年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).19 (推定相続人廃除届)	標準仕様書修正 1. 要件定義ワークシート 3. 0 審査　1／1 ・受領日と送付日が同日のチェックを追加	008	

標準仕様書修正履歴

平成22年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).19 (推定相続人廃除届)	標準仕様書修正 1．要件定義ワークシート 3．0　審査　　1／1 ・No.24　「裁判区分」の内容を修正 2:裁判　→　2:審判 2.データ編集表 3.1身分事項(一部記録)編集　(1／2) ・引渡側　「届出人資格」の備考欄の修正 「届出人資格＝098であれば移送しない」を追加	004 020	

第2 3 (1)	システム処理の概要説明書	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(推定相続人廃除届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	1/12

1. 推定相続人廃除届の審査結果入力

・届出がない場合(管轄局の許可を得て記録する場合等)は，審査結果入力で処理を行う。

2. 推定相続人廃除届の審査

・裁判確定(調停成立)の日から10日以内の届出であることの審査を行う。

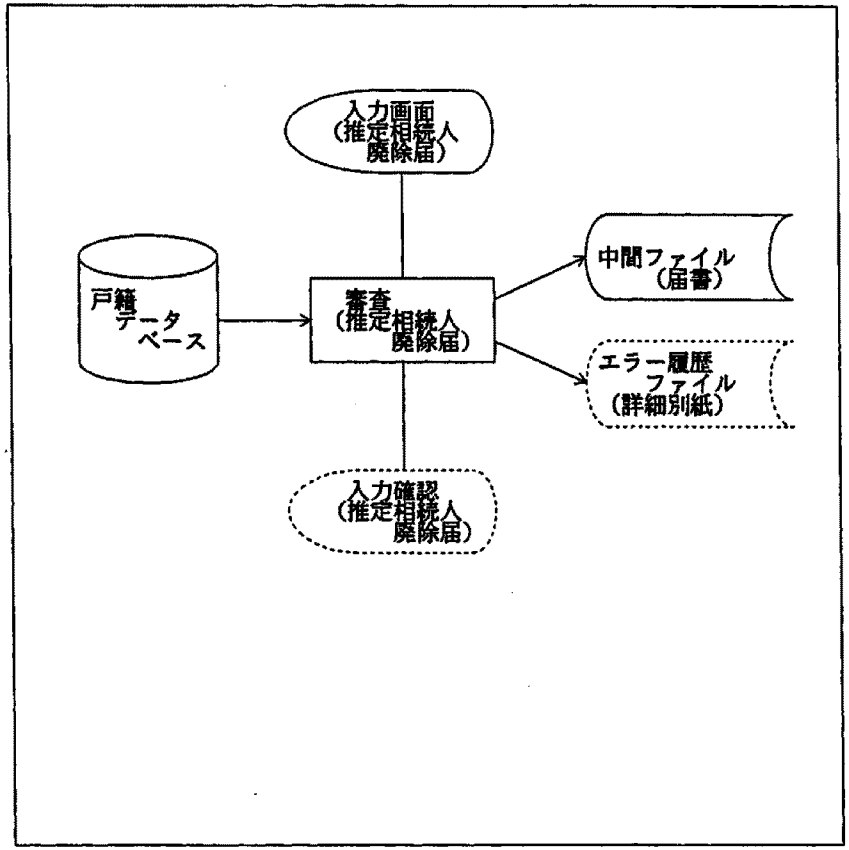
3. その他

第2(3)(2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（推定相続人廃除届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	2／12

60078

002

1．詳細フロー



2．使用ＤＢ・ファイル一覧

名称	入出力区分	名称	入出力区分
戸籍ＤＢ	入力		
中間ﾌｧｲﾙ（届書）	出力		
エラー履歴ﾌｧｲﾙ	出力		

3．処理概要

(1)推定相続人廃除届の内容を画面入力する．
(2)推定相続人廃除届で入力された項目の単体チェックを行う．
(3)推定相続人廃除届で入力された項目の関連チェックを行う．
(4)審査を行う．
(5)推定相続人廃除届から，中間ファイル（届書）を編集し，出力する．
(6)入力確認（推定相続人廃除届）に制御を渡す．

4．機能体系（要件定義書の構成）

- 0.0 本紙
  - 1.0 単体チェック
  - 2.0 関連チェック
  - 3.0 審査
  - 4.0 データ編集（中間ファイル／届書）

5．備考（特記事項含む）

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査（推定相続人廃除届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3／12

処理名						0．0 本紙		備考
(1) 届書内容を画面入力する							／	「届書ﾒﾆｭｰ」で受領番号が入力された場合，届書ﾌｧｲﾙから画面編集を行う．
(2) キー選択（実行キー，PF1，PF2，PF10，PF11，PF12，その他）							／	
実行キー	(3) 入力項目の単体チェック（OK：YES，NG：NO） [1.0]						／	
	YES	(4) 入力項目の関連チェック（OK：YES，NG：NO） [2.0]					／	
		YES	(5) 画面の入力項目を全て入力禁止とする				／	
			(6) 審査（OK：YES，NG：NO） [3.0]				／	
			YES	(7) 中間ファイル（届書）編集・出力 [4.0]				(8) 入力確認画面に制御を渡す
			NO	(9) メッセージの種類（審査ｴﾗｰ，確認）			／	
				審査ｴﾗｰ	(10)エラーメッセージを表示する			(11)同画面を編集する
				確認	(12)確認メッセージを表示し，メッセージに対して応答の後，以降の審査を続行する			メッセージをエラー履歴に出力する メッセージと応答をエラー履歴に出力する
		NO	(13)エラーメッセージを表示する					
	NO							
PF1	⟶							(14)業務選択に制御を渡す
PF2	⟶							(15)届出選択に制御を渡す
PF10	(16)画面の入力項目の入力禁止を解除する							(17)同画面を編集する 入力項目が入力禁止のときのみ有効
PF11	(18)当該審査エラーの確認後，以降の審査を続行する							審査エラー発生時のみ有効
PF12	(19)入力画面を初期化する							
その他	(20)エラーメッセージ「無効なキーが押下されました」を表示する							(24)同画面を編集する

第 2 3 (5)	データチェック(単体表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(推定相続人廃除届)	システム化調査研究会	平成 6 年12月 1 日	平成22年 3月 1日	13	4／12

処理名	画面名	画面ＩＤ	
1.0 単体チェック (1／2)	推定相続人廃除届		

No	項目名	必須	属性	内容	出力エラーメッセージ	ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	備考
1	出張所番号		数字		項目エラーがあります。正しく入力してください。		
2	受領番号		数字				
3	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」			
4	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
5	発送元		漢字				
6	在外送付区分	○	数字	(0：受理分、1：国内からの送付、2：在外公館の直接送付、3：在外公館の国内経由)であること			
7	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
8	本非区分	○	数字	(1：本籍、2：非本籍)であること			
9	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
10	被廃除者外人区分	○	数字	(0：日本人、1：外国人)であること			
11	被廃除者生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」			
12	被廃除者カナ氏名	○	カナ				
13	被廃除者漢字氏名	○	漢字				
14	被廃除者本籍	○	漢字				
15	被廃除者筆頭者		漢字				
16	廃除者外人区分	○	数字	(0：日本人、1：外国人)であること			
17	廃除者生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」			
18	廃除者資格区分	○	数字	(001：父、002：母、010：養父、011：養母、099：その他)であること			
19	廃除者資格名称		漢字				
20	廃除者カナ氏名	○	カナ				
21	廃除者漢字氏名	○	漢字				
22	廃除者本籍	○	漢字				
23	廃除者筆頭者		漢字				
24	裁判区分	○	数字	(1：調停、2：審判、3：判決)であること			
25	裁判確定日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」			

第2 3 (5)	データチェック（単体表）	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査（推定相続人廃除届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	5／12

処理名	画面名	画面ID	
1．0 単体チェック（2／2）	推定相続人廃除届		

No	項目名	必須	属性	内容	出力エラーメッセージ	ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	備考
26	届出人資格	○	数字	（090：廃除した人，091：遺言執行者 098：廃除された人，099：その他）であること	項目エラーがあります。正しく入力して下さい。		
27	届出人資格名称		数字				
28	届出人氏名	○	漢字				

60081

005

第2 3 (6)	データチェック（関連表）	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査（推定相続人廃除届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	6／12

処理名	画面名	画面ID	
2．0 関連チェック（1／2）	推定相続人廃除届		

No	内容	出力エラーメッセージ	ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	備考
1	（No.4）送付日＝スペースのとき，（No.5）発送元＝スペースであること	関連エラーがあります。正しく入力してください。		
2	（No.4）送付日≠スペースのとき，（No.5）発送元≠スペースであること			
3	（No.4）送付日≠スペースのとき，（No.4）送付日≧（No.3）受領日であること			
4	（No.4）送付日＝スペースのとき，（No.6）在外送付区分＝0：受理分 であること			
5	（No.5）発送元≠スペースのとき，（No.6）在外送付区分≠0：受理分 であること			
6	（No.5）発送元≠スペースかつ（No.5）発送元の最終文字が『市』『区』『町』『村』『長』のとき （No.6）在外送付区分＝1：国内からの送付 であること			
7	（No.5）発送元≠スペースかつ（No.5）発送元の最終文字が『市』『区』『町』『村』『長』以外のとき （No.6）在外送付区分＝2：在外公館の直接送付 または （No.6）在外送付区分＝3：在外公館の国内経由 であること			
8	（No.7）処理日≠スペースのとき，（No.7）処理日＞（No.3）受領日であること			
9	（No.9）郵送日≠スペースのとき，（No.4）送付日＝スペースであること			
10	（No.9）郵送日≠スペースのとき，（No.9）郵送日≦（No.4）受領日であること			
11	（No.8）本非区分＝1（本籍） のとき，（No.14）被廃除者本籍＝管内であること			
12	（No.8）本非区分＝2（非本籍） かつ （No.10）被廃除者外人区分＝0（日本人）のとき， （No.14）被廃除者本籍＝管外であること			
13	（No.10）被廃除者外人区分＝1（外国人）のとき， （No.8）本非区分＝2（非本籍） かつ （No.14）被廃除者本籍＝国籍であること			
14	（No.10）被廃除者外人区分＝0（日本人）のとき，（No.15）被廃除者筆頭者≠スペースであること			
15	（No.10）被廃除者外人区分＝1（外国人）のとき，（No.15）被廃除者筆頭者＝スペースであること			
16	（No.18）廃除者資格区分＝０９９ のとき，（No.19）廃除者資格名称≠スペース であること			
17	（No.16）廃除者外人区分＝0（日本人）のとき， （No.22）廃除者本籍＝本籍 かつ （No.23）廃除者筆頭者≠スペース であること			
18	（No.16）廃除者外人区分＝1（外国人）のとき， （No.22）廃除者本籍＝国籍 かつ （No.23）廃除者筆頭者＝スペース であること			
19	（No.26）届出人資格＝０９０（廃除した人）のとき， （No.28）届出人氏名＝（No.21）廃除者漢字氏名であること			

第2 3 (6)	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(推定相続人廃除届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成17年 3月 1日	9	7/12

処理名	画面名	画面ID	
2.0 関連チェック (2/2)	推定相続人廃除届		

No	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
19-1	(No.26)届出人資格＝098(廃除された人) のとき, (No.28)届出人氏名＝(No.13)被廃除者漢字氏名 であること	関連エラーがあります。正しく入力してください。		
20	(No.26)届出人資格＝099(その他) のとき, (No.27)届出人資格名称≠スペース であること			
21	(No.26)届出人資格＝091(遺言執行者) または (No.26)届出人資格＝099(その他) のとき, (No.28)届出人氏名≠スペース であること			

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(推定相続人廃除届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11	8/12

処理名	3.0 審査 (1/2)			備考
(0-1) 受領日 ＝ 送付日である			／	
YES	(0-2) 確認メッセージ「受領日と送付日が同一です。処理をしてよろしいですか？」(YES, NO)		／	
	YES	(0-3) → (1)	／	
	N O	(0-4) →		(0-5)本紙へ 画面項目修正(審査完了しない)
N O	(0-6) → (1)			
(1) 被廃除者は本籍人である。(YES, NO)			／	
YES	(2) 廃除者資格名称(001:父, 002:母, 010:養父, 011:養母)		／	
	001:父	(3) 廃除者漢字氏名＝被廃除者の戸籍の父氏名(YES, NO)	／	
		YES	(4) → (24)へ	／
		N O	(5)確認メッセージ「廃除者氏名と被廃除者の戸籍に記録の氏名が異なりますがよろしいですか？」 を表示する。(YES, NO)	(6)本紙へ
			YES (7) → (24)へ	／
			N O →	不受理
	002:母	(8) 廃除者漢字氏名＝被廃除者の戸籍の母氏名(YES, NO)	／	
		YES	(9) → (24)へ	／
		N O	(10)確認メッセージ「廃除者氏名と被廃除者の戸籍に記録の氏名が異なりますがよろしいですか？」 を表示する。(YES, NO)	(11)本紙へ
			YES (12) → (24)へ	／
			N O →	不受理
	010:養父	(13) 廃除者漢字氏名＝被廃除者の戸籍の養父氏名(YES, NO)	／	
		YES	(14) → (24)へ	／
		N O	(15)確認メッセージ「廃除者氏名と被廃除者の戸籍に記録の氏名が異なりますがよろしいですか？」 を表示する。(YES, NO)	(16)本紙へ
			YES (17) → (24)へ	／
			N O →	不受理
	011:養母	(18) 廃除者漢字氏名＝被廃除者の戸籍の養母氏名(YES, NO)	／	
		YES	(19) → (24)へ	／
		N O	(20)確認メッセージ「廃除者氏名と被廃除者の戸籍に記録の氏名が異なりますがよろしいですか？」 を表示する。(YES, NO)	(21)本紙へ
			YES (22) → (24)へ	／
			N O →	不受理
N O	(23) → (24)へ		／	
(24) 届出人資格？(090:廃除した人, 091:遺言執行者, 098:廃除された人, 099:その他)			／	
090	(25) → (38)へ		／	

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査（推定相続人廃除届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	9／12

処理名	3．0 審査 （2／2）			備考
091	(26)廃除者は本籍人である（YES，NO）	／		
YES	(26.1)廃除者はシステム化後の戸籍にいる（YES，NO）	／		システム化前に死亡している者（構成員）はｾｯﾄｱｯﾌﾟ対象外であるため，審査できない
YES	(27)個人除区分≠0（在籍者以外）である（YES，NO）	／		
YES	(28) → (38)へ	／		
NO	(29)エラーメッセージ 「廃除者は死亡（失踪）していないので，遺言執行者は届出人になれません。」 を表示する		(30)本紙へ	民893
NO	(29.1) → (38)へ	／		
NO	(31) → (38)へ	／		
098	(32)確認メッセージ 「本来，廃除される者が届出人になることはできません。よろしいですか？」 を表示する（YES，NO）	／		法97（法63①の準用），法63②の準用はない 裁判請求者：民892，893 本例(S35.1.7民事甲第17号民事局長回答)
YES	(33) → (38)へ	／		
NO	⟶		(34)本紙へ	不受理
099	(35)確認メッセージ 「通常，廃除者か，遺言執行者しか届出人になることはできません。よろしいですか？」 を表示する（YES，NO）			民892，893 本例は民895①の適用である (S36.7.3民事甲第1578号民事局長回答)
YES	(36) → (38)へ	／		
NO	⟶		(37)本紙へ	不受理
(38)裁判確定の日から10日以内の届出である（YES，NO）		／		法97（法63①の準用）
YES	⟶		(39)本紙へ	
NO	(40)確認メッセージ 「届出期間を経過していますがよろしいですか？」 を表示する（YES，NO）			
YES	⟶			
NO	⟶			不受理

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査（推定相続人廃除届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	10／12

処理名：4.0 中間ファイル（届書）編集・出力 1/3　（受取側）中間ファイル（届書）／共通　←（引渡側）入力画面（推定相続人廃除届）

受取側 DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	引渡側 DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	コード変換有無 ｻﾆﾀｲｽﾞﾁｪﾝ	出力形態 Z9.,	備考
中間ﾌｧｲﾙ（届書）共通	受領番号		推定相続人廃除届入力画面	受領番号				受領番号が取得済みの場合に設定
	選択事件コード							20（推定相続人廃除届）
	出張所番号			出張所番号				
	受領日			受領日				
	送付日			送付日				
	発送元			発送元				
	在外送付区分			在外送付区分				
	処理日			処理日				
	指示日							
	許可日							
	受理送付区分							在外送付区分＝0のとき1 在外送付区分≠0のとき2
	本非区分			本非区分				
	郵送日			郵送日				
	動態区分							ZERO（不要）
	届区分							2（報告）
	渉外区分							被廃除者外人区分＝0（日本人）の場合，0を設定 被廃除者外人区分＝1（外国人）の場合，2（外国人のみ）を設定
	同時決裁受領番号 1～5							
	ロック戸籍番号 1～5							
	事件別内容							3／3参照
	不受理申出処分区分							

第2(3)(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査（推定相続人廃除届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	11／12

処理名	4.0 中間ファイル（届書）編集・出力 2/3	（受取側）中間ファイル（届書）／共通	←（引渡側）入力画面（推定相続人廃除届）

受取側			引渡側			コード変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 Z9..	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名			
中間ﾌｧｲﾙ（届書）共通	処分区分		推定相続人廃除届入力画面					審査の結果により，1＝受理または2＝不受理をセットする．（審査において一つでもエラーがある場合は不受理とする．）
	決裁区分							何も設定されていない場合に 0：未決済を設定
	届書排他区分							

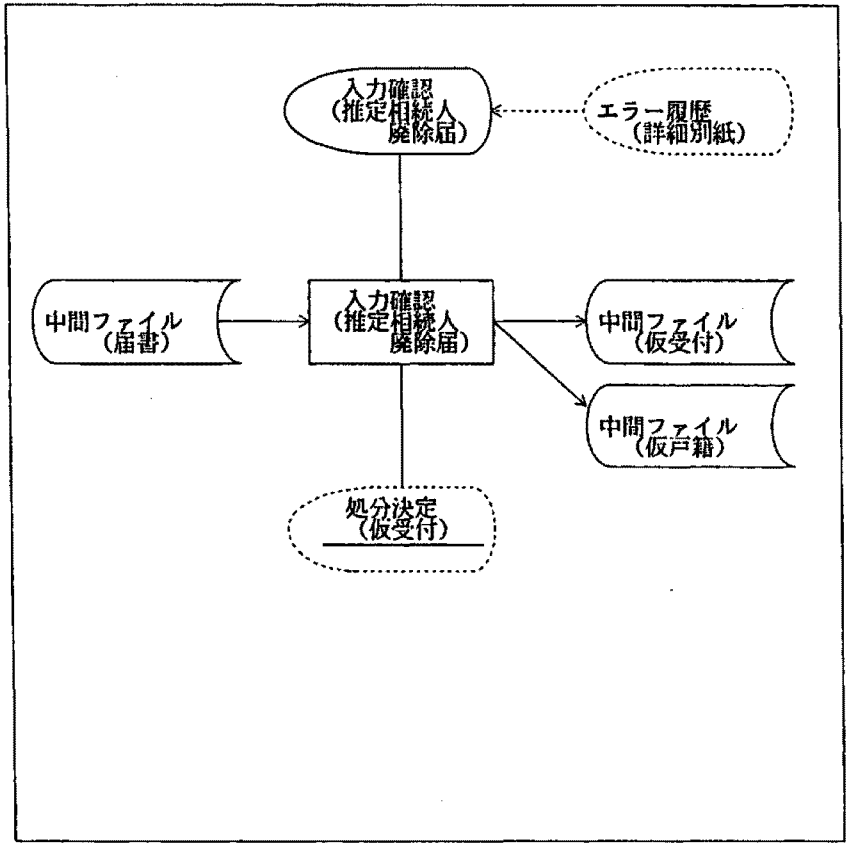
第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査（推定相続人廃除届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	12／12

処理名：4.0 中間ファイル（届書）編集・出力 3/3　（受取側）中間ファイル（届書）／事件別　←（引渡側）入力画面（推定相続人廃除届）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	ｻｰｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.,	
届書ﾌｧｲﾙ（届書） 事件別内容	被廃除者個人番号		推定相続人廃除届 入力画面					本籍人の場合個人番号を設定
	被廃除者外人区分			被廃除者外人区分				
	被廃除者生年月日			被廃除者生年月日				
	被廃除者カナ氏名			被廃除者カナ氏名				
	被廃除者漢字氏名			被廃除者漢字氏名				
	被廃除者本籍コード			被廃除者本籍				
	被廃除者本籍							
	被廃除者筆頭者			被廃除者筆頭者				
	廃除者個人番号			廃除者個人番号				本籍人の場合個人番号を設定
	廃除者外人区分			廃除者外人区分				
	廃除者生年月日			廃除者生年月日				
	廃除者資格区分			廃除者資格区分				
	廃除者資格名称			廃除者資格名称				
	廃除者カナ氏名			廃除者カナ氏名				
	廃除者漢字氏名			廃除者漢字氏名				
	廃除者本籍コード			廃除者本籍				
	廃除者本籍							
	廃除者筆頭者			廃除者筆頭者				
	裁判種別			裁判種別				
	裁判確定日			裁判確定日				
	届出人資格			届出人資格				
	届出人資格名称			届出人資格名称				
	届出人氏名			届出人氏名				

第32(2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（推定相続人廃除届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1／9

1．詳細フロー



2．使用ＤＢ・ファイル一覧

名称	入出力区分	名称	入出力区分
中間ﾌｧｲﾙ（届書）	入 力		
中間ﾌｧｲﾙ（仮受付）	出 力		
中間ﾌｧｲﾙ（仮戸籍）	出 力		

3．処理概要

(1)中間ファイル（届書）の内容を画面表示する．
(2)中間ファイル（仮受付）を編集し，出力する．
(3)中間ファイル（仮戸籍）を編集し，出力する．
(4)処分決定処理に制御を渡す．

4．機能体系（要件定義書の構成）

0.0 本紙
- 1.0 データ編集（確認画面）
- 2.0 データ編集（中間ファイル／仮受付）
- 3.0 データ編集（中間ファイル／仮戸籍）
  - 3.1 身分事項（一部記録）

5．備考（特記事項含む）

60089
013

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（推定相続人廃除届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	2／9

処理名	0．0 本紙			備考
(1) 中間ファイル（届書）の内容を確認画面に出力し，メッセージ「入力項目を確認し，よければ実行キーを押下して下さい。」を表示する		[1.0]	／	
(2) キー選択（実行キー，ＰＦ1，ＰＦ2，ＰＦ5，ＰＦ11，その他）			／	
実行キー	(3) 中間ファイル（仮受付）を編集・出力する	[2.0]	／	
	(4) 被廃除者が本籍人である（ＹＥＳ，ＮＯ）		／	
	ＹＥＳ (5) 中間ファイル（仮戸籍）を編集・出力する		／	非本籍人及び外国人は記録不要
	(6) 身分事項を編集する（一部記録）	[3.1]		(7) 処分決定に制御を渡す
	ＮＯ ⟶			
ＰＦ1	⟶			(8) 業務選択に制御を渡す
ＰＦ2	⟶			(9) 届出選択に制御を渡す
ＰＦ5	⟶			(10)審査（推定相続人廃除届）に制御を渡す
ＰＦ11	⟶			(11)エラー履歴表示に制御を渡す
その他	(12)エラーメッセージ「無効なキーが押下されました」を表示する			(13)同画面を編集する

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（推定相続人廃除届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3／9

処理名	1.0 確認画面（推定相続人廃除届）表示 1/2	（受取側）推定相続人廃除届確認画面	←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		備考
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻﾆﾀｲｽﾞﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
推定相続人廃除届確認画面	画面ＩＤ							画面ＩＤ
	システム日付							システム日付
	出張所番号		中間ﾌｧｲﾙ（届書）共通	出張所番号				
	受領番号			受領番号				
	受領日			受領日		有		
	送付日			送付日		有		
	発送元			発送元				
	在外送付区分			在外送付区分				
	処理日			処理日		有		
	本非区分			本非区分				
	郵送日			郵送日		有		
	被廃除者外人区分		中間ﾌｧｲﾙ（届書）事件別内容	被廃除者外人区分				
	被廃除者生年月日			被廃除者生年月日		有		
	被廃除者カナ氏名			被廃除者カナ氏名				
	被廃除者漢字氏名			被廃除者漢字氏名				
	被廃除者本籍			被廃除者本籍コード		有		
				被廃除者本籍				
	被廃除者筆頭者			被廃除者筆頭者				
	廃除者外人区分			廃除者外人区分				
	廃除者生年月日			廃除者生年月日		有		
	廃除者資格区分			廃除者資格区分				
	廃除者資格名称			廃除者資格名称				
	廃除者カナ氏名			廃除者カナ氏名				
	廃除者漢字氏名			廃除者漢字氏名				
	廃除者本籍			廃除者本籍コード		有		
				廃除者本籍				

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（推定相続人廃除届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	4／9

処理名	1.0 確認画面（推定相続人廃除届）表示 2/2	（受取側）推定相続人廃除届確認画面	←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	変換有無 ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.,	備考
推定相続人廃除届確認画面	廃除者筆頭者		中間ﾌｧｲﾙ（届書）事件別内容	廃除者筆頭者				
	裁判種別			裁判種別				
	裁判確定日			裁判確定日		有		
	届出人資格			届出人資格				
	届出人資格名称			届出人資格名称				098のとき「廃除された者」を表示
	届出人氏名			届出人氏名				

第32(34)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（推定相続人廃除届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	5／9

処理名	2.0 中間ファイル（仮受付）編集・出力 1/3	（受取側）中間ファイル（仮受付）／共通	←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	サ=サブルーチン	Z9.，	
中間ファイル（仮受付）共通	受領番号		中間ファイル（届書）	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	受付事件コード							裁判種別＝1（調停）であれば2001（推定相続人廃除（調停）） 裁判種別＝2（審判）または3（判決）であれば2002（推定相続人廃除（裁判））
	受付日							送付日があれば送付日 送付日がなければ受領日
	事件発生日			裁判確定日				
	事件発生時分							
	事件発生日時							
	受理送付区分			受理送付区分				
	本非区分			本非区分				
	渉外区分			渉外区分				
	発送日							
	郵送日			郵送日				
	発日							
	収日							
	指示日							
	許可日							
	関連受領番号							
	届出人資格区分1							届出人資格＝０９０であれば入力された廃除者資格区分を設定 届出人資格＝０９１であれば０９１（遺言執行者）を設定 届出人資格＝０９８であれば届出人資格区分１は未設定 届出人資格＝０９９であれば０９９（その他）を設定

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（推定相続人廃除届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	6／9

処理名	2.0 中間ファイル（仮受付）編集・出力 2/3	（受取側）中間ファイル（仮受付）／共通	←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	ｻﾆﾀｲｽﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
中間ファイル（仮受付）共通	届出人資格名称1		中間ﾌｧｲﾙ（届書）					届出人資格＝０９０であれば入力された廃除者資格名称を設定 届出人資格＝０９１であれば「遺言執行者」を設定 届出人資格＝０９８であれば届出人資格名称1は未設定 届出人資格＝０９９であれば入力された届出人資格名称を設定
	届出人氏名1			届出人氏名				届出人資格＝０９８であれば未設定
	届出人資格区分2							
	届出人資格名称2							
	届出人氏名2							
	届後本籍区分							
	届後本籍コード							
	届後本籍							
	届後戸籍の筆頭者							
	送達確認1							
	証書提出区分							
	届書送付目録区分							本非区分＝1（本籍分届）の場合1（送付要）を設定 本非区分＝2（非本籍分届）の場合0（送付不要）を設定
	処分区分							
	決裁区分							

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(推定相続人廃除届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月10日	3	7/9

処理名	2.0中間ファイル(仮受付)編集・出力 3/3	(受取側) 中間ファイル(仮受付)／事件本人	←	(引渡側) 中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無(サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
中間ファイル (仮受付)	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	行番号							
事件本人	事件本人区分							35(推定相続人)
	届出人区分							届出人資格＝098であれば 1(届出人)を設定
	カナ氏名			被廃除者カナ氏名				
	漢字氏名			被廃除者漢字氏名				
	生年月日			被廃除者生年月日				
	本籍コード			被廃除者本籍コード				
	本籍			被廃除者本籍				
	筆頭者			被廃除者筆頭者				
	送達確認2							本非区分＝2(非本籍) かつ 在外送付区分＝0(受理分)の場合 1を設定 上記以外は0を設定 外国人は0を設定

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(推定相続人廃除届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	8／9

処理名	3.1身分事項(一部記録)編集 (1／2)	(受取側) 中間ファイル (仮戸籍) 身分事項 ← (引渡側) 中間ファイル (届書)

受取側				引渡側				コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目			DB・ファイル名	項目					
画面名称	名称		記号名	画面名称	名称		記号名	(ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ)	Z9.,	
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号									被廃除者が本籍人の場合個人番号を設定
	行番号									
	出力区分									
	タイトルコード									2001 (推定相続人廃除)
	記録コード									2001 (推定相続人廃除をされた者の記録)
	管掌者コード									
	事件発生日			中間ファイル(届書)	裁判確定日					
	推定相続人廃除	推定相続人廃除の裁判確定日		中間ファイル(届書)	裁判確定日					裁判種別＝2 (審判)または 3 (判決)のとき
		推定相続人廃除の調停成立日			裁判確定日					裁判種別＝1 (調停)のとき
		被相続人 続柄			廃除者資格名称					
		被相続人 氏名			廃除者漢字氏名					
	届出	届出日			受領日					
		届出人 資格			届出人資格					届出人資格＝098であれば移送しない
		届出人 資格名称								届出人資格＝090(廃除した者)であれば、「廃除者資格名称」を設定 届出人資格＝098(廃除された者)であれば、未設定 届出人資格が上記以外のでであれば、「届出人資格名称」を設定
		届出人 氏名								届出人資格＝090,098であれば未設定 届出人資格が上記以外であれば、「届出人氏名」を設定
	送付	送付を受けた日			送付日					
		受理者			発送元					

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（推定相続人廃除届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	9／9

処理名	3.1 身分事項（一部記録）編集 （2／2）	（受取側）中間ファイル（仮戸籍）身分事項	←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側				引渡側				コード	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称		記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称		記号名	変換有無 ｻﾝﾌﾟﾙｰﾁﾝ	Z9..	
中間ファイル（仮戸籍） 身分事項	許可	許可日		中間ﾌｧｲﾙ（届書）						
		許可証謄本の送付を受けた日								
		許可を受けた者								
	記録	記録日			処理日					
	特記	特記事項								

60097

021

60098

第7.2.(5)「異動」処理

20.入籍届

標準仕様書修正履歴

平成１０年２月

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).20 （入籍届）	１．審査 （１）単体チェック ・NO.36,67　修正 更正区分に　８：養父及び母、９：父及び養母　を追加 （２）関連チェック ・NO.35,38,59,62　修正 更正区分に９：父及び養母　を追加 ・NO.36,37,60,61　修正 更正区分に８：養父及び母　を追加 ・NO.28-1,29-1,39,40,47　修正 入籍先の住所，入籍先の世帯主，入籍先の父母続柄， 入籍先の生年月日のチェック条件見直し ・NO.27-1,29-5,29-6　追加 入籍先の住所，入籍先の世帯主，入籍先の父母続柄， 入籍先の生年月日のチェック条件見直し （３）審査４．２入籍人更正区分処理 ・(3)入籍人ｎの更正区分に９：父及び養母　を追加 ・(12)入籍人ｎの更正区分に８：養父及び母　を追加 ・(21)入籍人ｎの更正区分に８：養父及び母　を追加 ・(31)入籍人ｎの更正区分に９：父及び養母　を追加 （４）審査４．２入籍人更正区分処理 ・入籍先の配偶者区分により処理を振り分けて入籍人の更正区分に対応する（養）父母欄の妥当性審査を行うように修正 （５）審査４．３入籍人配偶者更正区分処理 ・(4)入籍人配偶者の更正区分に９：父及び養母　を追加 ・(15)入籍人配偶者の更正区分に８：養父及び母　を追加 ・(26)入籍人配偶者の更正区分に８：養父及び母　を追加 ・(37)入籍人配偶者の更正区分に９：父及び養母　を追加 （６）審査４．３入籍人配偶者更正区分処理 ・入籍先の配偶者区分により処理を振り分けて入籍人配偶者の更正区分に対応する（養）父母欄の妥当性審査を行うように修正 （７）中間ファイル編集（届書）修正 ・許可日の編集を削除 ３．入力確認 （１）戸籍編製マトリクス表 ・一部記載Ｃ．２→Ｄ．１に修正 （２）中間ファイル編集（仮受付）：事件本人 ・筆頭者項目及び編集条件を追加 （３）中間ファイル編集（仮受付）：事件本人（配偶者） ・筆頭者項目及び編集条件を追加 ・届出人区分の編集条件を修正 家裁の許可が必要な場合は０を設定 家裁の許可が不要な場合は１を設定 （４）中間ファイル編集（仮受付）：その他 ・届出人資格編集条件を削除（未設定） ・事件本人区分編集条件修正 ００：事件本人以外　→　９９：事件本人 ・筆頭者項目及び編集条件を追加 （５）入籍人の個人特定（入籍）の編集 ・父母（養父母）欄編集条件修正 更正区分が８：養父及び母のときを追加 更正区分が９：父及び養母のときを追加 ・入籍先の配偶者区分により処理を振り分けて（養）父母欄を編集するように修正 （入籍相手が親の戸籍にいる場合に入籍相手の親の氏名で（養）父母欄を更正してしまう不具合対応）	007,008 012,014 012,014 011,012, 013 011,012 024,025 026,027 024,025 026,027 028,029 030,031 028,029 030,031 040 058,059, 060,061 064 065 066 068 068 072	

標準仕様書修正履歴

平成１０年２月

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).20 （入籍届）	（6）入籍人配偶者の個人特定（入籍）の編集 ・父母（養父母）欄編集条件修正 更正区分が８：父及び養母のときを追加 更正区分が９：養父及び母のときを追加 ・入籍先の配偶者区分により処理を振り分けて（養）父母欄を編集するように修正 （入籍相手が親の戸籍にいる場合に入籍相手の親の氏名で（養）父母欄を更正してしまう不具合対応）	078	

標準仕様書修正履歴

平成１１年３月

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第 7. 2. (5). 20 （入籍届）	公職選挙法改正によるシステムの対応（サンプル提示） １．入力確認 （１）システム環境仕様書 ・詳細フロー及び使用ＤＢ・ファイル一覧に入力ファイルとして附票データベース、出力ファイルとして中間ファイル（３０条の１２第１項）を追加 ・処理概要、機能体系に中間ファイル（３０条の１２第１項）の編集に関する記述を追加 （２）本紙の処理内容 ・父、母、入籍者が在外選挙人の場合の中間ファイル（３０条の１２第１項）の編集・出力処理の追加 妻証書提出 （３）中間ファイル編集（３０条の１２第１項） ・父、母、入籍者に関して新規追加	 046 046 047 048 049 087-1～ 087-6	

標準仕様書修正履歴

平成11年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).20 (入籍届)	1.審査 (1)関連チェック ・入籍人が単身者の時、新戸籍が編製ができないようにする。 (2)審査(従前の氏を称する入籍) ・従前の氏を称する入籍における届出期間の審査についての準拠法を備考欄に付加する。	009 020	
		2.審査 (1)審査(届出人資格)処理 ・外国人配偶者の署名についても届出人とみなすため、外国人配偶者の署名があるか否かの確認メッセージを表示する。	022, 022−1, 023, 023−1	
		3.入力確認 (1)中間ファイル(仮受付)編集・出力 ・外国人配偶者が届出人の場合、届出人として編集する。 (2)入籍人の身分事項(除籍)編集 ・外国人配偶者が届出人の場合、共同届出人として編集する。 (3)入籍人の身分事項(入籍)編集 ・外国人配偶者が届出人の場合、共同届出人として編集する。 ・届書画面上の「処理日」が入力されていたら、「入籍日」に移送する。 (4)入籍人配偶者の身分事項(除籍)編集 ・「届出による除籍日」には、処理日も考慮して移送する。 (5)入籍人配偶者の身分事項(入籍)編集 ・「届出による入籍日」には、処理日も考慮して移送する。	~~046~~ 062 074 076 079 080	

60103

標準仕様書修正履歴

平成12年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).20 (入籍届)	成年後見法施行によるシステム対応 1. システム処理の概要説明 (1)業務処理範囲外の処理 ・成年後見人による届出の場合を追加	001	
		2. 審査 (1)単体チェック ・届出人資格である「030:後見人」を「110:未成年後見人」に変更(No. 50, 52)	007	
		(2)関連チェック ・届出人資格である「030:後見人」を「110:未成年後見人」に変更(No. 52)	013	
		(3)4. 1審査(届出人資格)処理 ・届出人資格である「030:後見人」を「110:未成年後見人」に変更	021, 022	
		・後見事項の有無審査は未成年者の後見事項に変更	021, 022	
		(4)4. 5審査(父又は母の新戸籍) ・届出人資格である「030:後見人」を「110:未成年後見人」に変更	033, 034	
		・「後見人」の表現のある確認メッセージを「未成年後見人」に変更	033, 034	
		3. 入力確認 (1)5. 2入籍人の身分事項(除籍)編集 ・届出人の編集条件である届出人資格「030:後見人」を「110:未成年後見人」に変更	073	
		(2)5. 3入籍人の身分事項(入籍)編集 ・届出人の編集条件である届出人資格「030:後見人」を「110:未成年後見人」に変更	075	

標準仕様書修正履歴

平成14年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).20 (入籍届)	1. 審査 (1)4. 2審査(入籍人更正区分)処理 ・入籍相手の氏名を確認する際のメッセージ内容を判りやすいように変更 (2)4. 3審査(入籍人配偶者更正区分)処理 ・入籍相手の氏名を確認する際のメッセージ内容を判りやすいように変更 2. 入力確認 (1)中間ファイル編集(仮受付) ・共通ファイルの「本非区分」の設定条件を備考欄に追加 ・共通ファイルの「届書送付目録区分」の設定条件を備考欄に追加	024, 025, 026, 027 028, 029, 030, 031 062 063	

60105

標準仕様書修正履歴

平成16年3月1日

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).20 (入籍届)	標準仕様書修正 1. 審査 (1)関連チェック ・住所・世帯主の入力は任意とする。 ・誤植のため関連チェックNo17-2における項目No を修正 「(No.63)入籍人配偶者の更正区分」 ↓ 「(No.67)入籍人配偶者の更正区分」 ・住所と世帯主の関連チェックを追加する。	 010,011 010 015	

60106

標準仕様書修正履歴

平成16年7月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).20 (入籍届)	性同一性障害のシステム対応 1. 要件定義ワークシート (1)審査 ・(0-1)～(0-11)性同一性障害の身分事項チェックを追加	015-1	

標準仕様書修正履歴

平成16年11月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).20 (入籍届)	「続柄の記載更正(申出)」に伴うシステムへの対応 1. 審査 (1)審査チェック ・父母氏名と続柄のチェックを追加	015-1 015-2	

標準仕様書修正履歴

平成18年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).20 (入籍届)	標準仕様書修正 1. データ編集表 5.2 入籍人の身分事項(除籍) 編集 2/2 ・「除戸籍」の【称する氏】について設定条件の変更	074	

60109

標準仕様書修正履歴

平成19年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).20 (入籍届)	標準仕様書修正 1. 要件定義ワークシート 3.0 審査　1／1 ・受領日と送付日が同日のチェックを追加	016	

標準仕様書修正履歴

平成22年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).20 (入籍届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1．データチェック(関連表) ・審査(入籍届) ・ 2．0 関連チェック　(3/7) 【NO.28-1】チェック内容を第2版の修正時の内容へ修正 2.補足説明書 ・ 入力確認(入籍届) ・ 2.0　戸籍編製マトリックス表 (3/4) No.29-1に以下の条件を追加 【条件】 戸籍編製区分＝新しい戸籍を作る 入籍人(本非区分)＝本籍人 入籍人(他の在籍者)＝無し 入籍人配偶者＝外国人 入籍先＝任意 新戸籍＝管内	011 060	

標準仕様書修正履歴

平成23年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).20 (入籍届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1.・審査(入籍人更正区分)処理 更正区分のチェックについて 全パターンでチェックするよう修正 (氏と名でチェックを行うよう修正) 2.補足説明書 ・ 入力確認(入籍届) ・ 2.0　戸籍編製マトリックス表 (3/4) No.29-1に以下の条件を追加 【条件】 戸籍編製区分＝新しい戸籍を作る 入籍人(本非区分)＝本籍人 入籍人(他の在籍者)＝無し 入籍人配偶者＝外国人 入籍先＝任意 新戸籍＝管内 3.中間ファイル編集(仮戸籍)身分事項 届出人資格が、「親権者養父」「親権者養母」になる場合 届出人氏名を編集するよう修正	024～027 060 073、075	

第2 3 (1)	システム処理の概要説明	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	1/1

1. 入籍届による入籍業務処理範囲外の処理

(1) 過去に氏の変更届(107条4項)を入籍人が届出。

(2) (養)父母欄の更正処理は、入籍人及びその配偶者:本籍、入籍先:本籍(本籍→本籍の異動)の場合のみ行う。
上記以外の異動パターンについては、更正処理で行う。

(3) 事件本人の成年後見人から届出された場合。

2. 入籍届入力画面の意義

(1) 入籍人当事者の各項目を入力する。

3. その他

(1) 添付書類

・父又は母と氏を異にする子が、父又は母の氏を称しようとする場合(戸98Ⅰ、民791Ⅰ・Ⅲ)、
裁判所において「子の氏を父又は母の氏に変更する」旨の許可の審判書の謄本

(2) 入籍者種別=3(入籍人複数)を選択した場合の処理範囲

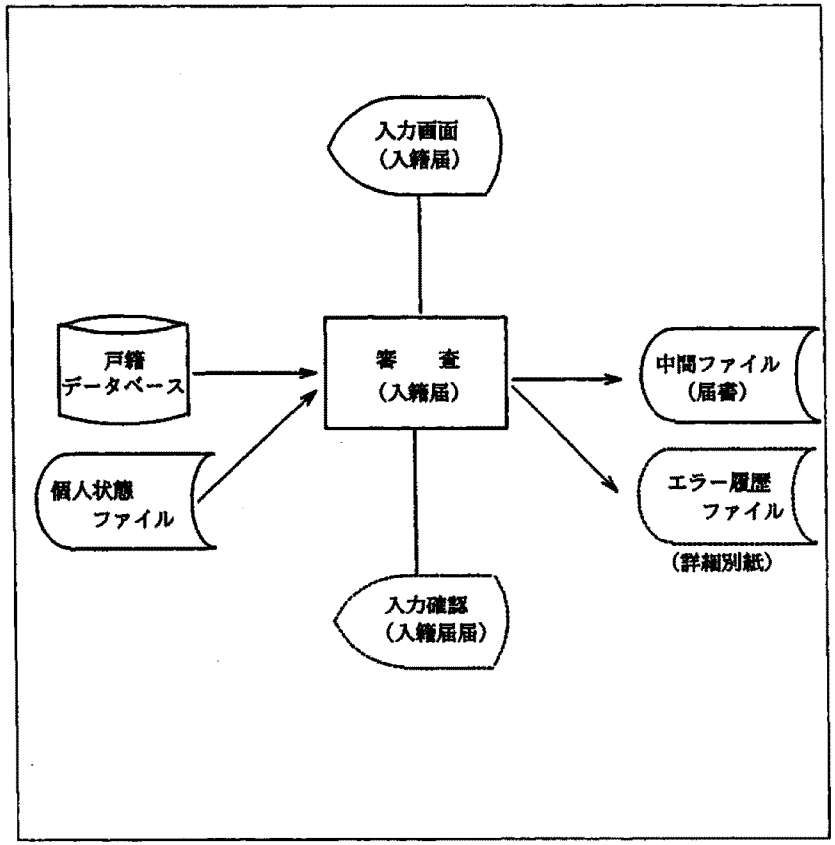
・届出人資格は、同一人であること(入籍人単位に指定できない。異なる場合は処理を別けて行う)

・入籍人の対象は、構成員とする。(筆頭者と構成員を同時に入籍できない)

第2(3)(2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（入籍届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	1／29

60112

1．詳細フロー



3．処理概要

（1）入籍届の内容を画面入力する。
（2）入籍届で入力された項目の単体チェックを行う。
（3）入籍届で入力された項目の関連チェックを行う。
（4）審査を行う。
（5）入籍届から中間ファイル（届書）を編集・出力する。
（6）入力確認（入籍届）に制御を渡す。

4．機能体系（要件定義書の構成）

- 0.0 本紙
  - 1.0 データチェック（単体表）
  - 2.0 データチェック（関連表）
  - 3.0 審査
    - 3.1 審査（氏を称する入籍）
    - 3.2 審査（同籍する入籍）
    - 3.3 審査（従前の氏を称する入籍）
    - 4.1 審査（届出人資格）
    - 4.2 審査（入籍人更正区分）
    - 4.3 審査（入籍人配偶者更正区分）
    - 4.4 審査（父母関連）
    - 4.5 審査（父又は母の新戸籍）
    - 4.6 審査（入籍先・入籍相手）
  - 5.0 データ編集表（中間ファイル／届書）

2．使用ＤＢ・ファイル一覧

名　称	入出力区分	名　称	入出力区分
戸籍ＤＢ	入　力		
個人状態ファイル	入　力		
中間ファイル（届書）	出　力		
エラー履歴ファイル	出　力		

5．備考（特記事項含む）

(1) 入籍者の年齢計算について
・受領日を基準日として計算する。

002

60113

第２３（３）	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（入籍届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	2／29

処理名	０．０　本紙										備考
（１）届書内容を画面入力する									／		「届書ﾒﾆｭｰ」で受領番号が入力された場合、届書ﾌｧｲﾙから画面編集を行う。
（２）キー選択（実行キー，ＰＦ１，ＰＦ２，ＰＦ７，ＰＦ８，ＰＦ10，ＰＦ11，ＰＦ12，その他）									／		
実行キー	（３）入力項目の単体チェック（OK：YES，NG：NO）〔１．０〕								／		
	ＹＥＳ	（４）入力項目の関連チェック（OK：YES，NG：NO）〔２．０〕							／		
		ＹＥＳ	（５）画面の入力項目を全て入力禁止とする						／		
			（６）審査（OK：YES，NG：NO）〔３．０〕						／		
			ＹＥＳ	（７）中間ファイル（届書）の編集出力〔５．０〕					／	（８）入力確認画面に制御を渡す	
			ＮＯ	（９）メッセージの種類（審査ｴﾗｰ，確認）					／		
				審査ｴﾗｰ	（10）エラーメッセージを表示する					（12）同画面を編集する	
				確認	（11）確認メッセージを表示し、メッセージに対して応答の後、以降の審査を続行する。						
ＰＦ１	→（13）業務選択に制御を渡す										
ＰＦ２	→（14）届出選択に制御を渡す。										
ＰＦ７	（15）前ページがあるか（YES，NO）								／		
	ＹＥＳ	（16）前ページ「入籍届」画面編集								（18）同画面を編集する	
	ＮＯ	（17）エラーメッセージ「先頭ページです。」を表示する									
ＰＦ８	（19）次ページがあるか（YES，NO）								／		
	ＹＥＳ	（20）次ページ「入籍届」画面編集								（26）同画面を編集する	
	ＮＯ	（21）エラーメッセージ「最終ページです。」を表示する									
ＰＦ10	（22）画面の入力項目の入力禁止を解除する										入力項目が入力禁止の時のみ有効
ＰＦ11	（23）当該審査エラーの確認後、以降の審査を継続する										審査エラー発生時のみ有効
ＰＦ12	（24）入力画面を初期化する。										
その他	（25）エラーメッセージ　「無効なキーが押されました。」を表示										

003

60114

第2 3 (5)	データチェック（単体表）	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（入籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3／29

処理名	画面名	画面ID	
1．0 単体チェック 1／5	入籍届種別入力		

No	項目名	必須	属性	内容	出力エラーメッセージ	ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	備考
1	入籍者種別	○	数字	（1：入籍人単独、2：配偶者同時、3：入籍人複数）であること	「項目エラーがあります。正しく入力して下さい。」		
2	同時入籍者数		数字				

001

60115

第２（３５）	データチェック（単体表）	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（入籍届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	4／29

処理名	画面名	画面ＩＤ
１．０　単体チェック　　２／５	入籍届（その１）	

No	項目名	必須	属性	内容	出力エラーメッセージ	ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	備考
3	支所NO		数字		「項目エラーがあります。正しく入力して下さい。」		
4	受領NO		数字				
5	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」			
6	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
7	発送元		漢字				
8	在外送付区分	○	数字	（０：受理分，１：国内からの送付， ２：在外公館の直接送付，３：在外公館の国内経由） であること			
9	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
10	本非区分	○	数字	（１：本籍，２：非本籍）であること			
11	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
12	入籍事由	○	数字	（１：氏を称する入籍，２：同籍する入籍， ３：従前の氏を称する入籍）であること			
13	入籍相手	○	数字	（１:無，２:父，３:母，４:父母，５:養父，６:養母， ７:養父母）であること			
14	従前の氏を改めた日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
15	許可の審判確定日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
16	戸籍変動区分	○	数字	（１：既にある戸籍に入る，２：父又は母の新戸籍に入る， ３：新しい戸籍をつくる）であること			
17	入籍先の本非区分		数字	（１：本籍，２：非本籍）であること			
18	入籍先の個人除区分		数字	（０：在籍者，１：除籍者，２：戸籍消除者，３：消除者， ４：消除及び除籍者）であること			
19	入籍先の筆頭者区分		数字	（０：構成員，１：筆頭者）であること			
20	入籍先の配偶者区分		数字	（０：未，１：夫，２：妻，３：生存配偶者）であること			
21	入籍先の本籍		漢字				
22	入籍先の筆頭者		漢字				
23	入籍先のカナ氏名		カナ				

第２３（５）	データチェック（単体表）	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（入籍届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	5／29

処理名	画面名	画面ＩＤ	
１．０　単体チェック　３／５	入籍届（その１）		

No	項目名	必須	属性	内容	出力エラーメッセージ	ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	備考
24	入籍先の漢字氏名		漢字		「項目エラーがあります。正しく入力して下さい。」		
25	入籍先の住所		漢字				
26	入籍先の世帯主		漢字				
27	入籍先の父の氏名		漢字				
28	入籍先の母の氏名		漢字				
29	入籍先の父母続柄		数字	（10：男～49：十九女）であること			
30	入籍先の生年月日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
31	新本籍		漢字				
32	新筆頭者		漢字				

91109
960

第 2 3 (5)	データチェック(単体表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	6/29

処理名	画面名	画面ID	
1.0 単体チェック表 4/5	入籍届(その2)		

No	項目名	必須	属性	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
33	入籍人の本非区分	○	数字	(1:本籍、2:非本籍)であること	「項目エラーがあります。 正しく入力して下さい。」		
34	入籍人nの筆頭者区分	○	英数	(0:構成員、1:筆頭者)であること			(注1)
35	入籍人nの配偶者区分	○	英数	(0:未、1:夫、2:妻、3:生存配偶者)であること			(注1)
36	入籍人nの更正区分	○	英数	(1:無、2:父、3:母、4:父母、5:養父、6:養母、 7:養父母、8:父及び養母、9:養父及び母)であること			(注1)
37	入籍人nの生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」			(注1)
38	入籍人nのカナ氏名		カナ				(注1)
39	入籍人nの漢字氏名	○	漢字				(注1)
40	入籍人nの住所		漢字				(注1)
41	入籍人nの世帯主		漢字				(注1)
42	入籍人nの父の氏名		漢字				(注1)
43	入籍人nの母の氏名		漢字				(注1)
44	入籍人nの父母続柄	○	数字	(10:男～49:十九女)であること			(注1)
45	入籍人nの養父の氏名		漢字				(注1)
46	入籍人nの養母の氏名		漢字				(注1)
47	入籍人nの養父母続柄		数字	(51:養子、52:養女)であること			(注1)
48	入籍人の本籍	○	漢字				
49	入籍人の筆頭者	○	漢字				
50	届出人資格1		数字	(009:配偶者、016:親権者父、017:親権者母、 019:親権者養父、020:親権者養母、110:未成年後見人、 098:事件本人)であること			
51	届出人氏名1		漢字				
52	届出人資格2		数字	(009:配偶者、016:親権者父、017:親権者母、 019:親権者養父、020:親権者養母、110:未成年後見人、 098:事件本人)であること	(注1)複数人存在する場合あり		

第23(5)	データチェック(単体表)	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	7/29

処理名	画面名	画面ID	
1.0 単体チェック 5/5	入籍届(その3)		

NO	項目名	必須	属性	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
53	届出人氏名2		漢字		「項目エラーがあります。正しく入力して下さい。」		
54	入籍人配偶者のカナ氏名		カナ				
55	入籍人配偶者の漢字氏名		漢字				
56	入籍人配偶者の生年月日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
57	入籍人配偶者の父の氏名		漢字				
58	入籍人配偶者の母の氏名		漢字				
59	入籍人配偶者の父母続柄		数字	(10:男～49:十九女)であること			
60	入籍人配偶者の養父の氏名		漢字				
61	入籍人配偶者の養母の氏名		漢字				
62	入籍人配偶者の養父母続柄		数字	(51:養子、52:養女)であること			
63	入籍人配偶者の住所		漢字				
64	入籍人配偶者の世帯主		漢字				
65	入籍人配偶者の外国人区分		数字	(0:日本人、1:外国人)であること			
66	入籍人配偶者の配偶者区分		英数	(1:夫、2:妻)であること			
67	入籍人配偶者の更正区分		英数	(1:無、2:父、3:母、4:父母、5:養父、6:養母、7:養父母、8:父及び養母、9:養父及び母)であること			

第2 3 (6)	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月10日	3	8/29

処理名	画面名	画面ID	
2.0 関連チェック表 (1/7)	入籍届		

No	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
1	(No.6) 送付日＝スペースの時、(No.7) 発送元＝スペース であること	「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」		
2	(No.6) 送付日≠スペースの時、(No.7) 発送元≠スペース であること			
3	(No.6) 送付日≠スペースの時、(No.6) 送付日 ≧ (No.5) 受領日 であること			
4	(No.6) 送付日＝スペースの時、(No.8) 在外送付区分＝0(受理分) であること			
5	(No.7) 発送元≠スペースの時、(No.8) 在外送付区分≠0(受理分以外) であること			
6	(No.7) 発送元≠スペース かつ (No.7) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」 のとき (No.8) 在外送付区分＝1(国内からの送付) であること			
7	(No.7) 発送元≠スペース かつ (No.7) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」 以外のとき (No.8) 在外送付区分＝2(在外公館の直接送付) または (No.8) 在外送付区分＝3(在外公館の国内経由) であること			
8	(No.9) 処理日≠スペースの時、(No.9) 処理日 ≧ (No.5) 受領日 であること			
9	(No.11) 郵送日≠スペースの時、(No.6) 送付日＝スペース であること			
10	(No.11) 郵送日≠スペースの時、(No.11) 郵送日 ≦ (No.5) 受領日 であること			
11	(No.1) 入籍者種別＝1(入籍人単独)の時、(No.2) 同時入籍者数＝未入力 であること			
12	(No.1) 入籍者種別＝1(入籍人単独)の時、 (No.35) 入籍人の配偶者区分＝0(未) または 3(生存配偶者) であること			
13	(No.1) 入籍者種別＝1(入籍人単独)の時、 (No.54) 入籍人配偶者のカナ氏名 ～ (No.67) 入籍人配偶者の更正区分が未入力 であること			
13-1	(No.1) 入籍者種別＝1(入籍人単独) かつ ((No.12) 入籍事由＝1(氏を称する入籍) または 2(同籍する入籍))の時、 (No.16) 戸籍変動区分＝1(既にある戸籍に入る) または 2(父又は母の新戸籍に入る)であること			
14	(No.1) 入籍者種別＝2(配偶者同時)の時、(No.2) 同時入籍者数＝未入力 であること			
15	(No.1) 入籍者種別＝2(配偶者同時)の時、 (No.16) 戸籍変動区分＝3(新しい戸籍をつくる) であること			
16	(No.1) 入籍者種別＝2(配偶者同時) の時、 (No.34) 入籍人の筆頭者区分＝1(筆頭者)、かつ (No.35) 入籍人の配偶者区分＝1(夫) または 2(妻)、であること			

第2 3 (6)	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成16年3月1日	8	9/29

処理名	画面名	画面ID	
2.0 関連チェック (2/7)	入籍届		

No	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
17-1	(No.1)入籍者種別＝2(配偶者同時)の時、 (No.65)入籍人配偶者の外国人区分≠スペースであること	「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」		
17-2	(No.1)入籍者種別＝2(配偶者同時) かつ (No.65)入籍人配偶者の外国人区分＝0(日本人)の時、 (No.54)入籍人配偶者のカナ氏名 ～ (No.56)入籍人配偶者の生年月日 と (No.59)入籍人配偶者の父母続柄 および (No.65)入籍人配偶者の外国人区分 ～ (No.67)入籍人配偶者の更正区分 が スペースでないこと			
17-3	(No.1)入籍者種別＝2(配偶者同時) かつ (No.65)入籍人配偶者の外国人区分＝0(日本人)の時、 (No.66)入籍人配偶者の配偶者区分＝1(夫)または2(妻)であること			
17-4	(No.1)入籍者種別＝2(配偶者同時) かつ (No.65)入籍人配偶者の外国人区分＝1(外国人)の時、 (No.54)入籍人配偶者のカナ氏名 ～ (No.64)入籍人配偶者の世帯主 および (No.66)入籍人配偶者の配偶者区分 ～ (No.67)入籍人配偶者の更正区分 が スペースであること			
18	(No.1)入籍者種別＝3(入籍人複数)の時、(No.2)同時入籍者数≧2 であること			
19-1	(No.1)入籍者種別＝3(入籍人複数)の時、 (No.16)戸籍変動区分＝1(既にある戸籍に入る) であること			
19-2	(No.1)入籍者種別＝3(入籍人複数)の時、 (No.38)入籍人nのカナ氏名 ～ (No.39)入籍人nの漢字氏名 および (No.44)入籍人nの父母続柄 が スペースでないこと			
20	(No.1)入籍者種別＝3(入籍人複数)の時、 (No.34)入籍人nの筆頭者区分＝0(構成員) かつ、 (No.35)入籍人nの配偶者区分＝0(未)または3(生存配偶者) であること			
21	(No.1)入籍者種別＝3(入籍人複数)の時、 (No.54)入籍人配偶者のカナ氏名 ～ (No.67)入籍人配偶者の更正区分 が未入力であること			
22	(No.12)入籍事由＝1(氏を称する入籍)の時、 (No.14)従前の氏を改めた日＝スペース であること			

第 2 3 (6)	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6 年12月 1 日	平成22年 3 月 1 日	13	10／29

処理名	画面名	画面ID	
2.0 関連チェック (3/7)	入籍届		

No	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
23	(No.12)入籍事由＝1(氏を称する入籍)の時、 (No.13)入籍相手＝2(父)または3(母)または4(父母)または5(養父)または6(養母)または7(養父母)であること	「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」		
24	(No.12)入籍事由＝2(同籍する入籍)の時、 (No.14)従前の氏を改めた日＝スペース であること			
25	(No.12)入籍事由＝2(同籍する入籍)の時、 (No.13)入籍相手＝2(父)または3(母)または4(父母)または5(養父)または6(養母)または7(養父母)であること			
26	(No.12)入籍事由＝3(従前の氏を称する入籍)の時、 (No.14)従前の氏を改めた日≠スペース であること			
27	(No.12)入籍事由＝3(従前の氏を称する入籍)の時、 (No.13)入籍相手＝1(無) であること			
28-1	(No.16)戸籍変動区分＝1(既にある戸籍に入る)の時、 ((No.17)入籍先の本非区分 ～ (No.24)入籍先の漢字氏名 ≠ スペース) かつ ((No.31)新本籍、(No.32)新筆頭者＝スペース) であること			
28-2	(No.16)戸籍変動区分＝1(既にある戸籍に入る)の時、 ((No.19)入籍先の筆頭者区分＝1(筆頭者) かつ (No.18)入籍先の個人除区分＝0(在籍者)) または ((No.19)入籍先の筆頭者区分＝0(構成員) かつ (No.18)入籍先の個人除区分＝0(在籍者)) かつ (No.20)入籍先の配偶者区分≠0(未)) であること			
29-1	(No.16)戸籍変動区分＝2(父または母の新戸籍に入る)の時、 (No.17)入籍先の本非区分 ～ (No.24)入籍先の漢字氏名 および (No.29)入籍先の父母続柄 ～ (No.30)入籍先の生年月日 が ≠スペース であること			

第2-3(6)	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6 年 12 月 1 日	平成10年 2月27日	2	11-1／29

処理名	画面名	画面ID	
2.0 関連チェック (4/7)	入籍届		

NO	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
29-2	(No. 16) 戸籍変動区分＝2（父または母の新戸籍に入る）の時、 (No. 18) 入籍先の個人除区分＝0（在籍者）かつ、 (No. 19) 入籍先の筆頭者区分＝0（構成員）かつ、 (No. 20) 入籍先の配偶者区分＝0（未）または3（生存配偶者）であること	「関連エラーがあります。正しく入力して下さい。」		
29-3	(No. 16) 戸籍変動区分＝2（父または母の新戸籍に入る）の時、 (No. 13) 入籍相手＝2（父）または3（母）または5（養父）または6（養母）であること			
29-4	(No. 16) 戸籍変動区分＝2(父または母の新戸籍に入る)かつ(No.32)新筆頭者≠スペースの時、 (No. 39) 入籍先の漢字氏名 ＝ (No. 32) 新筆頭者 であること			
29-5	(No. 16) 戸籍変動区分＝2(父または母の新戸籍に入る) かつ ((No.8)在外送付区分＝0(受理分) または 2(在外公館の直接送付))の時、 ((No. 25) 入籍先の住所, (No. 26) 入籍先の世帯主, (No. 29) 入籍先の父母続柄, (No. 30) 入籍先の生年月日) ≠ スペース であること			
29-6	(No. 16) 戸籍変動区分＝2(父または母の新戸籍に入る) かつ ((No.8)在外送付区分＝1(国内からの送付) または 3(在外公館の国内経由)) かつ (No. 17) 入籍先の本非区分＝2(非本籍) かつ (No. 33) 入籍人の本非区分＝2(非本籍) かつ (No. 31) 新本籍＝管内 の時、(No. 30) 入籍先の生年月日 ≠ スペース であること			
30	(No. 21) 入籍先の本籍＝管内本籍の時、 (No.17) 入籍先の本非区分＝1(本籍) であること			
31	(No. 21) 入籍先の本籍＝管外本籍の時、 (No.17) 入籍先の本非区分＝2(非本籍)であること			
32	(No. 21) 入籍先の本籍＝未入力の時、 (No.17) 入籍先の本非区分＝未入力であること			
33	(No. 48) 入籍人の本籍＝管内本籍の時、 (No.33) 入籍先の本非区分＝1(本籍) であること			
34	(No. 48) 入籍先の本籍＝管外本籍の時、 (No.33) 入籍先の本非区分＝2(非本籍)であること			
35	(No. 36) 入籍人nの更正区分＝2（父）または4（父母）または8（父及び養母）の時、 (No. 42) 入籍人nの父の氏名≠スペースであること			
36	(No. 36) 入籍人nの更正区分＝3（母）または4（父母）または9（養父及び母)の時、 (No. 4 3) 入籍人nの母の氏名≠スペースであること			
37	(No. 36) 入籍人nの更正区分＝5（養父）または7（養父母）または9（養父及び母)の時、 (No. 45) 入籍人nの養父の氏名≠スペースであること			
38	(No. 36) 入籍人nの更正区分＝6（養母）または7（養父母)または8（父及び養母）の時、 (No. 46) 入籍人nの養母の氏名≠スペースであること			
39	(No. 20) 入籍先の配偶者区分＝1（夫）かつ (No. 29) 入籍先の父母続柄≠スペースの時、 (No. 29) 入籍先の父母続柄＝1 0（男）～ 29（十九男)であること			
40	(No. 20) 入籍先の配偶者区分＝2（妻）かつ (No. 29) 入籍先の父母続柄≠スペースの時、 (No. 29) 入籍先の父母続柄＝30（女）～ 49（十九女)であること			

第2 3 (6)	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	11-2/29

処理名	画面名	画面ID	
2.0 関連チェック (5/7)	入籍届		

No	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
41	(No.35)入籍人1の配偶者区分＝1(夫) の時、 (No.44)入籍人1の父母続柄＝10(男)～29(十九男) であること	「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」		
42	(No.35)入籍人1の配偶者区分＝2(妻) の時、 (No.44)入籍人1の父母続柄＝30(女)～49(十九女) であること			
43	(No.35)入籍人1の配偶者区分＝1(夫) かつ (No.65)入籍人配偶者の外国人区分＝0(日本人) の時、 (No.66)入籍人配偶者の配偶者区分＝2(妻) であること			
44	(No.35)入籍人1の配偶者区分＝2(妻) かつ (No.65)入籍人配偶者の外国人区分＝0(日本人) の時、 (No.66)入籍人配偶者の配偶者区分＝1(夫) であること			
45	(No.66)入籍人配偶者の配偶者区分＝1(夫) の時、 (No.59)入籍人配偶者の父母続柄＝10(男)～29(十九男) であること			
46	(No.66)入籍人配偶者の配偶者区分＝2(妻) の時、 (No.59)入籍人配偶者の父母続柄＝30(女)～49(十九女) であること			
47	(No.16)戸籍変動区分＝2(父又は母の新戸籍に入る) かつ (No.31)新本籍＝管内 の時、 ((No.29)入籍先の父母続柄, (No.30)入籍先の生年月日) ≠ スペース であること			
48	(No.50)届出人資格1または(No.52)届出人資格2 ＝ 016(親権者父) の時、 (No.42)入籍人nの父の氏名 ≠ スペース であること			
49	(No.50)届出人資格1または(No.52)届出人資格2 ＝ 017(親権者母) の時、 (No.43)入籍人nの母の氏名 ≠ スペース であること			
50	(No.50)届出人資格1または(No.52)届出人資格2 ＝ 019(親権者養父) の時、 (No.45)入籍人nの養父の氏名 ≠ スペース であること			
51	(No.50)届出人資格1または(No.52)届出人資格2 ＝ 020(親権者養母) の時、 (No.46)入籍人nの養母の氏名 ≠ スペース であること			
52	(No.50)届出人資格1または(No.52)届出人資格2 ＝ 110(未成年後見人) の時、 (No.51)届出人氏名1または(No.53)届出人氏名2 ≠ スペース であること			

第２３(6)	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6 年 12 月 1 日	平成10年 2月27日	2	11-3／29

処理名	画面名	画面ＩＤ	
2.0 関連チェック (6/7)	入籍届		

NO	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
53	(No. 31) 新本籍 ≠ スペースの時、 (No. 32) 新筆頭者 ≠ スペースであること	「関連エラーがあります。正しく入力して下さい。」		
54	(No. 31) 新本籍 ＝ スペースの時、 (No. 32) 新筆頭者 ＝ スペースであること			
55	(No. 15) 許可の審判確定日 ≠ スペースの時 (No. 15) 許可の審判確定日 ≦ (No. 5) 受領日であること			
56	(No. 1) 入籍者種別＝2（配偶者同時）かつ (No. 65) 入籍人配偶者の外国人区分＝0(日本人）の時 (No. 39) 入籍人1の漢字氏名の名 ＝ (No. 55) 入籍人配偶者の漢字氏名の氏 であること			
57	(No. 1) 入籍者種別＝2（配偶者同時）かつ (No. 32) 新筆頭者 ≠ スペースの時、 (No. 39) 入籍人1の漢字氏名の氏 ＝ (No. 32) 新筆頭者の名 であること			
58	(No. 1) 入籍者種別＝3（入籍人複数）の時 (No. 49) 入籍人の筆頭者の氏 ＝ (No. 39) 入籍人ｎの漢字氏名の氏 であること			
59	(No. 67) 入籍人配偶者の更正区分 ＝ 2（父）または4（父母）または8（父及び養母）の時 (No. 57) 入籍人配偶者の父の氏名 ≠ スペースであること			
60	(No. 67) 入籍人配偶者の更正区分 ＝ 3（母）または4（父母）または9（養父及び母）の時 (No. 58) 入籍人配偶者の母の氏名 ≠ スペースであること			
61	(No. 67) 入籍人配偶者の更正区分 ＝ 5(養父)または7(養父母)または9(養父及び母）の時 (No. 60) 入籍人配偶者の養父の氏名 ≠ スペースであること			
62	(No. 67) 入籍人配偶者の更正区分 ＝ 6(養母)または7(養父母)または8(父及び養母)の時 (No. 61) 入籍人配偶者の養母の氏名 ≠ スペースであること			
63	(No. 24) 入籍先漢字氏名 ≠ スペース かつ (No. 32) 新筆頭者 ≠ スペースの時 (No. 24) 入籍先漢字氏名の氏 ＝ (No. 32) 新筆頭者の氏 であること			
64	(No. 13) 入籍相手＝2（父）の時、 (No. 42) 入籍人ｎの父氏名 ≠ スペースであること			
65	(No. 13) 入籍相手＝3（母）の時、 (No. 43) 入籍人ｎの母氏名 ≠ スペースであること			

第2 3 (6)	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成16年3月1日	8	11-4/29

処理名	画面名	画面ID	
2.0 関連チェック (7/7)	入籍届		

No	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
66	(No.13)入籍相手＝4(父母)の時、 (No.42)入籍人nの父氏名≠スペース かつ (No.43)入籍人nの母氏名≠スペース であること	「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」		
67	(No.13)入籍相手＝5(養父)の時、 (No.45)入籍人nの養父氏名≠スペース であること			
68	(No.13)入籍相手＝6(養母)の時、 (No.46)入籍人nの養母氏名≠スペース であること			
69	(No.13)入籍相手＝7(養父母)の時、 (No.45)入籍人nの養父氏名≠スペース かつ (No.46)入籍人nの養母氏名≠スペース であること			
70	(No.26)入籍先の世帯主≠スペースの時、 (No.25)入籍先の住所≠スペース であること			
71	(No.41)入籍人nの世帯主≠スペースの時、 (No.40)入籍人nの住所≠スペース であること			
72	(No.64)入籍人配偶者の世帯主≠スペースの時、 (No.63)入籍人配偶者の住所≠スペース であること			

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成16年 7月16日	平成16年11月 1日	8.3	15-1/29

処理名	3.0 審査	0-1/1		

| | | |

第23(3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成16年 7月16日	平成16年11月 1日	8.3	15-2/29

処理名	3.0 審査	0-2/1		
	NO (0-34) → (0-23)			
(0-35) 入籍人配偶者外人区分=0(日本人)である(YES,NO)				
YES	(0-36) 配偶者父氏名=スペース または 配偶者母氏名=スペース(YES,NO)			
	YES (0-37) 確認メッセージ(YES,NO) 「父又は母の氏名が空欄ですが、父母との続柄に間違いはありませんね？」			
	YES (0-38) → (1)			
	NO (0-39)		(0-40)本紙へ	不受理
	NO (0-41) 父母との続柄コード=10(男) または 30(女) である(YES,NO)			
	YES (0-42) 確認メッセージ(YES,NO) 「父母氏名双方に入力があります。父母との続柄が男又は女ですが 間違いありませんね？」			
	YES (0-43) → (1)			
	NO (0-44)		(0-45)本紙へ	不受理
	NO (0-46) → (1)			
NO	(0-47) → (1)			

901127

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成16年 7月16日	平成19年 3月 1日	11	12/29

処理名	3.0 審査	1/1		
(0-1) 受領日＝送付日である				
YES	(0-2) 確認メッセージ「受領日と送付日が同一です。処理をしてよろしいですか？」(YES, NO)			
	YES	(0-3)→(1)へ		
	ＮＯ	(0-4)→	(0-5)本紙へ	画面項目修正(審査完了しない)
ＮＯ	(0-6)→(1)へ			
(1) 許可の審判確定日 ≠ スペース (YES,NO)		/		
YES	(2) 入籍事由 (1:氏を称する入籍,その他)	/		
	1	(3) 審査 (氏を称する入籍) 処理 [3.1]	/	民791 I
		(4) → (23)	/	
	その他	(5) エラーメッセージ 「入籍事由に誤りがあります。」を表示する。	(6) 本紙へ	不受理 昭62.10.1 民二5000号通達第5の1(1)
ＮＯ	(7) 入籍事由 (1:氏を称する入籍, 2:同籍する入籍, 3:従前の氏を称する入籍)	/		
	1	(8) 入籍先の配偶者区分 (1:夫, 2:妻, その他)	/	民791 II
		1, 2 (9) 審査 (氏を称する入籍) 処理 [3.1]	/	
		(10) → (23)	/	
		その他 (11) エラーメッセージ 「父母が婚姻中でないため、氏を称する入籍はできません。」を表示する。	(12) 本紙へ	不受理
	2	(13) 確認メッセージ 「民法上の氏は同じですか？」を表示する。		
		YES (14) 審査 (同籍する入籍) 処理 [3.2]		
		(15) → (23)		
		ＮＯ (16) エラーメッセージ 「民法上の氏が異なるため、同籍する入籍はできません。」を表示する。	(17) 本紙へ	不受理
	3	(18) 確認メッセージ 「従前に称していた氏ですか？」を表示する。		民791 IV
		YES (19) 審査 (従前の氏を称する入籍) 処理 [3.3]		
		(20) → (23)		
		ＮＯ (21) エラーメッセージ 「従前の氏を称する入籍はできません。」を表示する。	(22) 本紙へ	不受理
(23) →			(24) 本紙へ	

第２３(３)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（入籍届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	13-1／29

処理名	3．1　審査（氏を称する入籍）　1／2			備考
（0）戸籍変動区分＝３（新しい戸籍をつくる）(YES,NO)				
ＹＥＳ	(0-1)→（5）			
Ｎ　Ｏ	（1）入籍先の個人除区分（０：在籍者，その他）	／		
	０	（2）→（5）	／	
	その他	（3）エラーメッセージ 「入籍届は受理出来ません。」を表示		（4）3.0審査へ	昭23.7.1民甲1676回答 不受理
（5）戸籍変動区分(１：既にある戸籍に入る，２：父又は母の新戸籍に入る，３：新しい戸籍をつくる)		／		
1	（6）→（15）	／		
2	（7）入籍先の本籍に入力がある（ＹＥＳ，ＮＯ）	／		
	ＹＥＳ	（8）→（15）	／	
	Ｎ　Ｏ	（9）エラーメッセージ 「入籍先の本籍に入力がありません。」を表示		（10）3.0審査へ	不受理
3	(11)新本籍及び新筆頭者に入力がある（ＹＥＳ，ＮＯ）	／		
	ＹＥＳ	(12)→（15）	／	
	Ｎ　Ｏ	(13)エラーメッセージ 「新本籍又は筆頭者に入力がありません。入力して下さい。」を表示		(14) 3.0審査へ	不受理
(15) 同時入籍者数分繰り返す				
	(15-1)入籍人ｎの養父母続柄　＝　スペース　(YES,NO)	／		
	ＹＥＳ	(15-2)→（15-5）	／	
	Ｎ　Ｏ	(15-3)確認メッセージ 「縁組継続中ですが、よろしいですか」を表示		(15-4) 3.0審査へ	S26.9.4 民事甲第1787号通達 「Ｎ」の時、不受理
	(15-5) 審査（入籍先・入籍人相手）処理　[4．6]	／		
	(16) 審査（届出人資格）処理　[4．1]	／		
	(17) 審査（入籍人更正区分）処理　[4．2]	／		
	(17-1)戸籍変動区分(1:既にある戸籍に入る,2:父又は母の新戸籍に入る,3:新しい戸籍をつくる)	／		
	2	(17-2)審査（父又は母の新戸籍）処理　[4．5]	／	
	その他	(17-3)→（15）	／	

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（入籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	13-2／29

処理名	3．1 審査（氏を称する入籍）	2／2		備考
	(18) 入籍者種別＝2（配偶者同時）である（YES, NO）	／		
YES	(19) 審査（入籍人配偶者更正区分）処理 [4．3]	／		
NO	(20) → (21)	／		
(21) →			(22) 3.0審査へ	

60130

018

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（入籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	14／29

処理名	3．2 審査（同籍する入籍） 1／1		備考
（1）入籍先の個人除区分（0：在籍者，その他）		／	
0	（2）→（5）	／	
その他	（3）エラーメッセージ 「入籍届は受理出来ません。」を表示	（4）3.0審査へ	昭23.7.1民甲1676回答 不受理
（5）戸籍変動区分(1：既にある戸籍に入る，2：父又は母の新戸籍に入る，3：新しい戸籍をつくる)		／	
1	（6）→（12）	／	
2	（7）入籍先の本籍に入力がある（YES，NO）	／	
	YES （8）→（12）	／	
	NO （9）エラーメッセージ 「入籍先の本籍に入力がありません。」を表示	（9-1）3.0審査へ	不受理
3	（10）エラーメッセージ 「戸籍変動区分が正しくありません。再入力して下さい。」を表示	（11）3.0審査へ	不受理
（12）同時入籍者数分繰り返す		／	
	（12-1）審査（入籍先・入籍人相手）処理 [4．6]	／	
	（13）審査（届出人資格）処理 [4．1]	／	
	（14）審査（入籍人更正区分）処理 [4．2]	／	
	（15）審査（父母関連）処理 [4．4]	／	
	(15-1)戸籍変動区分(1:既にある戸籍に入る，2:父又は母の新戸籍に入る，3:新しい戸籍をつくる)	／	
	2 (15-2)審査（父又は母の新戸籍）処理 [4．5]	／	
	その他 (15-3)→（12）	／	
(16) →		（17）3.0審査へ	

60132

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月10日	3	15/29

処理名	3.3 審査(従前の氏を称する入籍) 1/1		備考
(1) 戸籍変動区分(1:既にある戸籍に入る, 2:父又は母の新戸籍に入る, 3:新しい戸籍をつくる)		/	
1	(2) → (9)	/	
2	(3) エラーメッセージ 「戸籍変動区分が正しくありません。再入力して下さい。」を表示	(4) 3.0審査へ	不受理
3	(5) 新本籍及び新筆頭者に入力がある(YES, NO)	/	
YES	(6) → (9)	/	戸19, 戸20
NO	(7) エラーメッセージ 「新本籍又は筆頭者に入力がありません。入力して下さい。」を表示	(8) 3.0審査へ	不受理
(9) 同時入籍者数分繰り返す		/	
(10) 入籍人nの年齢 ≧ 20歳である(YES, NO)		/	
YES	(11) 入籍人nの年齢 < 21歳である(YES, NO)	/	民791条4項
YES	(12) 従前の氏を改めた日の入力がある(YES, NO)	/	
YES	(13) 従前の氏を改めた日当時の入籍人nの年齢 < 20歳である(YES, NO)	/	
YES	(14) → (20)	/	
NO	(15) エラーメッセージ 「従前の氏を改めた日を再度入力して下さい。」を表示	(16) 3.0審査へ	不受理
NO	(17) エラーメッセージ 「従前の氏を改めた日の入力をして下さい。」を表示		不受理
NO	(18) エラーメッセージ 「成年に達してから1年を経過しています。」を表示		不受理
NO	(19) エラーメッセージ 「入籍人は未成年です(成年擬制の時は審査結果入力処理です)。を表示		
(20) 審査(届出人資格)処理 [4.1]		/	
(21) 審査(入籍人更正区分)処理 [4.2]		/	
(22) 入籍者種別=2(配偶者同時)である(YES, NO)		/	
YES	(23) 審査(入籍人配偶者更正区分)処理 [4.3]	/	
NO	(24) → (25)	/	
(25) →		(26) 3.0審査へ	

020

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	16/29

| 処理名 | 4.1 審査(届出人資格)処理 1/3 | | |

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	17/29

処理名		4.1 審査(届出人資格)処理 2/3			備考
YES	110	(24) 届出人資格2(000:未入力, その他)		／	
		000	(25) 入籍人の本非区分(1:本籍, 2:非本籍)	／	
			1	(26) 入籍人nの身分事項に未成年後見人事項がある(YES, NO)	／	
				YES	(27) → (76)	／	
				NO	(28) エラーメッセージ「事件本人に未成年後見人事項がありません。未成年後見人は届出人になれません。」を表示	(29) 3.0審査へ	不受理
			2	(30) → (76)	／		
		その他	(31) エラーメッセージ「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示		(33) 3.0審査へ	不受理
	その他	(32) エラーメッセージ「届出人資格1の入力に誤りがあります。」を表示				不受理
NO		(34) 入籍人nの配偶者区分(0:未, 1:夫, 2:妻, 3:生存配偶者)		／		戸98Ⅱ, 戸99Ⅱ
	0	(35) 届出人資格1(000:未入力, 098:事件本人, その他)		／		
		000	(36) 届出人資格2(098:事件本人, その他)	／		
			098	(37) → (76)	／		
			その他	(38) エラーメッセージ「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示		(39) 3.0審査へ	不受理
		098	(40) 届出人資格2(000:未入力, その他)		／		
			000	(41) → (76)	／		
			その他	(42) エラーメッセージ「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示する		(44) 3.0審査へ	不受理
		その他	(43) エラーメッセージ「届出人資格1の入力に誤りがあります。」を表示				不受理
	1, 2	(45) 届出人資格1(000:未入力, 098:事件本人, 009:配偶者, その他)		／			
		000	(46) 届出人資格2(098:事件本人, その他)	／			
			098	(47) 許可の審判確定日＝スペース かつ 入籍人配偶者の外国人区分＝0(日本人)(YES, NO)			
				YES	(48) エラーメッセージ「配偶者とともに届出が必要です。」を表示		(49) 3.0審査へ	不受理
				NO	(50) 許可の審判確定日＝スペース かつ 入籍人配偶者の外国人区分＝1(外国人)(YES, NO)	／		

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月10日	3	17-1／29

処理名	4.1 審査(届出人資格)処理				2／3				備考
NO	1,2	000	098	NO	YES	(50-1) 確認メッセージ 「届出人欄に外国人配偶者の署名がありますか？」を表示する			
					YES	(50-2) エラーメッセージ 「届出人資格を正しく入力して下さい。」を表示する	／	(50-3) 3.0審査へ	不受理
					NO	(50-4) → (76)	／		
					NO	(50-5) → (76)	／		

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月10日	3	18/29

処理名		4.1 審査(届出人資格)処理 3/3					備考
NO	1,2	000	その他	(51) エラーメッセージ 「届出人資格を正しく入力して下さい。」を表示する	／	(52) 3.0審査へ	不受理
		098		(53) 届出人資格2(000:未入力, 009:配偶者, その他)	／		
			000	(54) 許可の審判確定日＝スペース かつ 入籍人配偶者の外国人区分＝0(日本人)(YES, NO)			
				YES (55) エラーメッセージ 「配偶者とともに届出が必要です。」を表示		(56) 3.0審査へ	不受理
				NO (57) 許可の審判確定日＝スペース かつ 入籍人配偶者の外国人区分＝1(外国人)(YES, NO)	／		
				YES (57-1) 確認メッセージ 「届出人欄に外国人配偶者の署名が ありますか？」を表示する			
				YES (57-2) エラーメッセージ 「届出人資格を正しく入力して 下さい。」を表示する	／	(57-3) 3.0審査へ	不受理
				NO (57-4) → (76)	／		
				NO (57-4) → (76)	／		
			009	(58) → (76)	／		
			その他	(59) エラーメッセージ 「届出人資格を正しく入力して下さい。」を表示する		(60) 3.0審査へ	不受理
		009		(61) 届出人資格2(098:事件本人, その他)	／		
			098	(62) → (76)	／		
			その他	(63) エラーメッセージ 「届出人資格を正しく入力して下さい。」を表示する		(65) 3.0審査へ	不受理
		その他		(64) エラーメッセージ 「届出人資格を正しく入力して下さい。」を表示する			不受理
	3	(66) 届出人資格1(000:未入力, 098:事件本人, その他)			／		
		000		(67) 届出人資格2(098:事件本人, その他)	／		
			098	(68) → (76)			
			その他	(64) エラーメッセージ 「届出人資格を正しく入力して下さい。」を表示する		(70) 3.0審査へ	不受理

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月10日	3	18-1/29

処理名			4.1 審査(届出人資格)処理 3/3			備考
NO	3	098	(71) 届出人資格2(000:未入力, その他)			
			000	(72) → (76)		
			その他	(73) エラーメッセージ 「届出人資格を正しく入力して下さい。」を表示する	(75) 3.0審査へ	不受理
		その他		(74) エラーメッセージ 「届出人資格を正しく入力して下さい。」を表示する		不受理
(76) →					(77) 3.1又は、3.2又は、3.3審査へ	

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	19／29

処理名	4.2 審査(入籍人更正区分)処理 1／4							備考
(1) 入籍先の本非区分 ＝ 1(本籍) である(YES, NO)							／	
YES	(2) 入籍人の本非区分 ＝ 1(本籍) である(YES, NO)						／	
YES	(3) 入籍人nの更正区分						／	
2, 4, 8	(3-1) 入籍先の配偶者区分						／	
1, 2	(4) 入籍先戸籍の内、配偶者区分＝1(夫)の名 ＝ 入籍人nの父の名(YES, NO)						／	
	YES	(5)→(7-2)					／	(6)(削除)
								(6)を削除(14版修正により)
	N O	(7) 確認メッセージ 「入籍人の父と入籍先の父は同一人ですか？」を表示する。						(7-1)3．0審査へ
								Nの時、不受理
		YES	(8)(削除)					(8)～(10)を削除(14版修正により)
		N O	(9)(削除)					(10)(削除)
	(7-2)入籍先戸籍の内、配偶者区分＝1(夫)の氏 ＝ 入籍人nの父の氏(YES, N						／	
	YES	(7-3) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」 を表示する。						(7-4)3．0審査へ
								不受理
	N O	(7-5)→(12)					／	
0	(10-1) 入籍相手＝2(父) (YES, NO)						／	
	YES	(10-2) 入籍先の漢字氏名の名＝入籍人nの父氏名の名 (YES、NO)					／	
		YES	(10-3) → (10-5-1)				／	
		N O	(10-4) 確認メッセージ 「入籍人の父と入籍先の父は同一人ですか？」を表示する。					(10-5)3．0審査へ
								Nの時、不受理
		(10-5-1) 入籍先の漢字氏名の氏＝入籍人nの父氏名の氏(YES、NO)					／	
		YES	(10-5-2) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」 を表示する。					(10-5-3)3．0審査へ
								不受理
		N O	(10-5-4)→(12)				／	
	N O	(10-6) 確認メッセージ 「父の情報が特定できないため、移記処理で父欄の更正を行って下さい。」を表示する。						(10-6-1)3．0審査へ
								応答内容は、処分区分には影響させない
3	(10-7) 入籍先の父母続柄が男性系(10～29,51)(YES、NO)						／	
	YES	(10-8) 入籍先の漢字氏名の名＝入籍人nの父氏名の名 (YES、NO)					／	
		YES	(10-9) → (10-11-1)				／	
		N O	(10-10) 確認メッセージ 「入籍人の父と入籍先の父は同一人ですか？」を表示する。					(10-11)3．0審査へ
								Nの時、不受理
		(10-11-1) 入籍先の漢字氏名の氏＝入籍人nの父氏名の氏(YES、NO)					／	
		YES	(10-11-2) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」 を表示する。					(10-11-3)3．0審査へ
								不受理
		N O	(10-11-4)→(12)				／	

60138

024

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	19-1／29

処理名		4.2 審査(入籍人更正区分)処理 1／4						備考
YES	YES	2, 4, 8	3	N O	(10-12) 入籍先戸籍の内、死亡配偶者の漢字氏名の名＝入籍人nの父氏名の名 (YES、NO)	／		
				YES	(10-13) →(10-15-1)	／		
				N O	(10-14) 確認メッセージ 「入籍人の父と入籍先の父は同一人ですか？」を表示する。		(10-15)3．0審査へ	Nの時、不受理
					(10-15-1)入籍先戸籍の内、死亡配偶者の漢字氏名の氏＝入籍人nの父氏名の氏 (YES、NO)	／		
				YES	(10-15-2) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」 を表示する。		(10-15-3)3．0審査へ	不受理
				N O	(10-15-4)→(12)	／		
		その他	(11) → (12)			／		
		(12) 入籍人nの更正区分				／		
		3, 4, 9	(12-1) 入籍先の配偶者区分			／		

60138-2

024-1

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	20／29

処理名	4.2 審査(入籍人更正区分)処理 2／4						備考
YES YES	3, 4, 9	1, 2	(13)入籍先戸籍の内、配偶者区分＝2(妻)の名 ＝ 入籍人nの母の名(YES, NO)	／			
			YES	(14)→(16-2)	／	(15)削除	(15)を削除(14版修正により)
			N O	(16) 確認メッセージ 「入籍人の母と入籍先の母は同一人ですか？」を表示する。		(16-1)3．0審査へ	Nの時、不受理
				YES (17)削除			(17)～(19)を削除(14版修正により)
				N O (18)削除		(19)削除	
			(16-2)入籍先戸籍の内、配偶者区分＝2(妻)の氏 ＝ 入籍人nの母の氏(YES,	／			
			YES	(16-3) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」 を表示する。		(16-4)3．0審査へ	不受理
			N O	(16-5)→(21)	／		
		0	(19-1) 入籍相手＝3(母)(YES, NO)		／		
			YES	(19-2) 入籍先の漢字氏名の名＝入籍人nの母氏名の名(YES, NO)	／		
				YES (19-3) → (19-5-1)	／		
				N O (19-4) 確認メッセージ 「入籍人の母と入籍先の母は同一人ですか？」を表示する。		(19-5)3．0審査へ	Nの時、不受理
				(19-5-1) 入籍先の漢字氏名の氏＝入籍人nの母氏名の氏(YES、NO)	／		
				YES (19-5-2) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」 を表示する。		(19-5-3)3．0審査へ	不受理
				N O (19-5-4)→(21)	／		
			N O	(19-6) 確認メッセージ 「母の情報が特定できないため、移記処理で母欄の更正を行って下さい。」を表示する。			応答内容は、処分区分には影響させない
		3	(19-7) 入籍先の父母続柄が女性系(30～49,52)(YES、NO)		／		
			YES	(19-8) 入籍先の漢字氏名の名＝入籍人nの母氏名の名 (YES、NO)	／		
				YES (19-9) → (19-11-1)			
				N O (19-10) 確認メッセージ 「入籍人の母と入籍先の母は同一人ですか？」を表示する。		(19-11)3．0審査へ	Nの時、不受理
				(19-11-1) 入籍先の漢字氏名の氏＝入籍人nの母氏名の氏(YES、NO)	／		
				YES (19-11-2) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」 を表示する。		(19-11-3)3．0審査へ	不受理
				N O (19-11-4)→(21)	／		

60139

025

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	20-1／29

処理名		4.2 審査(入籍人更正区分)処理 2／4						備考
YES	YES	3, 4, 9	3	N O	(19-12) 入籍先戸籍の内、死亡配偶者の漢字氏名の名＝入籍人nの母氏名の名 (YES、NO)	／		
				YES	(19-13) → (19-15-1)	／		
				N O	(19-14) 確認メッセージ 「入籍人の母と入籍先の母は同一人ですか？」を表示する。		(19-15)3．0審査へ	Nの時、不受理
					(19-15-1) 入籍先戸籍の内、死亡配偶者の漢字氏名の氏＝入籍人nの母氏名の氏(YES、NO)	／		
				YES	(19-15-2) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」 を表示する。		(19-15-3)3．0審査へ	不受理
				N O	(19-15-4)→(21)	／		
		その他	(20) → (21)			／		
		(21) 入籍人nの更正区分				／		
		5, 7, 9	(21-1) 入籍先の配偶者区分			／		
			1, 2		(22) 入籍先戸籍の内、配偶者区分＝1(夫)の名＝入籍人nの養父の名(YES, NO)	／		
				YES	(23)→(25-2)	／	(24)削除	(24)を削除(14版修正により)
				N O	(25) 確認メッセージ 「入籍人の養父と入籍先の養父は同一人ですか？」を表示する。		(25-1)3．0審査へ	Nの時、不受理

60139-2

025-1

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	20-1／29

処理名	4.2 審査(入籍人更正区分)処理 3／4								備考
YES YES	5, 7, 9	1, 2	N O	YES	(27)削除				(27)～(29)を削除(14版修正により)
				N O	(28)削除			(29)削除	
			(25-2)入籍先戸籍の内、配偶者区分＝1(夫)の氏＝入籍人nの養父の氏(YES,			／		
			YES	(25-3) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」 を表示する。			(25-4)3．0審査へ	不受理
			N O	(25-5)→(31)		／		
		0	(29-1) 入籍相手＝5(養父)(YES, NO)			／		
			YES	(29-2) 入籍先の漢字氏名の名＝入籍人nの養父氏名の名(YES, NO)		／		
				YES	(29-3) → (29-5-1)	／		
				N O	(29-4) 確認メッセージ 「入籍人の養父と入籍先の養父は同一人ですか？」を表示する。		(29-5)3．0審査へ	Nの時、不受理
				(29-5-1) 入籍先の漢字氏名の氏＝入籍人nの養父氏名の氏(YES、NO)		／		
				YES	(29-5-2) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」 を表示する。		(29-5-3)3．0審査へ	不受理
				N O	(29-5-4)→(31)	／		
			N O	(29-6) 確認メッセージ 「養父の情報が特定できないため、移記処理で養父欄の 更正を行って下さい。」を表示する。			(29-6-1)3．0審査へ	応答内容は、処分区分には影響させない
		3	(29-7) 入籍先の父母続柄が男性系(10～29,51)(YES、NO)			／		
			YES	(29-8) 入籍先の漢字氏名の名＝入籍人nの養父氏名の名(YES, NO)		／		
				YES	(29-9) → (29-11-1)	／		
				N O	(29-10) 確認メッセージ 「入籍人の養父と入籍先の養父は同一人ですか？」を表示する。		(29-11)3．0審査へ	Nの時、不受理
				(29-11-1) 入籍先の漢字氏名の氏＝入籍人nの養父氏名の氏(YES、NO)		／		
				YES	(29-11-2) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」 を表示する。		(29-11-3)3．0審査へ	不受理
				N O	(29-11-4)→(31)	／		
			N O	(29-12) 入籍先戸籍の内、死亡配偶者の漢字氏名の名＝ 入籍人nの養父氏名の名 (YES, NO)		／		
				YES	(29-13) → (29-15-1)	／		
				N O	(29-14) 確認メッセージ 「入籍人の養父と入籍先の養父は同一人ですか？」を表示する。		(29-15)3．0審査へ	Nの時、不受理
				(29-15-1) 入籍先戸籍の内、死亡配偶者の漢字氏名の氏＝ 入籍人nの養父氏名の氏 (YES, NO)		／		
				YES	(29-15-2) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」 を表示する。		(29-15-3)3．0審査へ	不受理
				N O	(29-15-4)→(31)	／		

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	20-1-1／29

処理名		4.2 審査(入籍人更正区分)処理 3／4					備考
YES	YES	その他	(30) → (31)		／		
		(31) 入籍人nの更正区分			／		
		6, 7, 8	(31-1) 入籍先の配偶者区分		／		
			1, 2	(32)入籍先戸籍の内、配偶者区分＝2(妻)の名＝入籍人nの養母の名(YES, NO)	／		
				YES	(33) → (35-2)		(34)削除	(34)を削除(14版修正により)
				N O	(35) 確認メッセージ 「入籍人の養母と入籍先の養母は同一人ですか？」を表示する。		(35-1)3.0審査へ	不受理
					YES (36)削除			(36)～(38)を削除(14版修正により)
					N O (37)削除		(38)削除	
				(35-2)入籍先戸籍の内、配偶者区分＝2(妻)の氏＝入籍人nの養母の氏(YES, NO)	／			
				YES	(35-3) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」 を表示する。		(35-4)3．0審査へ	不受理
				N O	(35-5)→(42)	／		
			0	(38-1) 入籍相手＝6(養母) (YES, NO)		／		
				YES	(38-2) 入籍先の漢字氏名の名＝入籍人nの養母氏名の名(YES, NO)	／		
					YES (38-3) → (38-5-1)	／		

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	20-2／29

処理名	4.2 審査(入籍人更正区分)処理 4／4						備考
YES YES	6, 7, 8	0	YES	N O	(38-4) 確認メッセージ 「入籍人の養母と入籍先の養母は同一人ですか？」を表示する。	(38-5)3．0審査へ	Nの時、不受理
					(38-5-1) 入籍先の漢字氏名の氏＝入籍人nの養母氏名の氏(YES、NO) ／		
				YES	(38-5-2) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」 を表示する。	(38-5-3)3．0審査へ	不受理
				N O	(38-5-4)→(42) ／		
			N O		(38-6) 確認メッセージ 「養母の情報が特定できないため、移記処理で養母欄の更正を行って下さい。」を表示する。	(38-6-1)3．0審査へ	応答内容は、処分区分には影響させない
		3			(38-7) 入籍先の父母続柄が女性系(30～49,52)(YES、NO) ／		
			YES		(38-8) 入籍先の漢字氏名の名＝入籍人nの養母氏名の名(YES, NO) ／		
				YES	(38-9) →(38-11-1) ／		
				N O	(38-10) 確認メッセージ 「入籍人の養母と入籍先の養母は同一人ですか？」を表示する。	(38-11)3．0審査へ	Nの時、不受理
					(38-11-1) 入籍先の漢字氏名の氏＝入籍人nの養母氏名の氏(YES、NC ／		
				YES	(38-11-2) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」 を表示する。	(38-11-3)3．0審査へ	不受理
				N O	(38-11-4)→(42) ／		
			N O		(38-12) 入籍先戸籍の内、死亡配偶者の漢字氏名の名＝入籍人nの養母氏名の名 (YES, NO) ／		
				YES	(38-13) → (38-15-1) ／		
				N O	(38-14) 確認メッセージ 「入籍人の養母と入籍先の養母は同一人ですか？」を表示する。 ／	(38-15)3．0審査へ	Nの時、不受理
					(38-15-1) 入籍先戸籍の内、死亡配偶者の漢字氏名の氏＝入籍人nの養母氏名の氏 (YES, NO) ／		
				YES	(38-15-2) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」 を表示する。	(38-15-3)3．0審査へ	不受理
				N O	(38-15-4)→(42) ／		
		その他	(39) → (42) ／				
	N O	(40) → (42) ／					
N O	(41) → (42) ／						
(42) →						(43)3.1,又は3.2,又は 3.3 審査へ	

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成14年 3月 1日	6	21／29

| 処理名 | 4.3 審査(入籍人配偶者更正区分)処理 1／4 | | |

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成14年 3月 1日	6	22/29

処理名	4.3 審査(入籍人配偶者更正区分)処理 2/4									備考
YES	YES	YES	2, 4, 8	3	N O	N O	(13-13) 確認メッセージ「入籍人配偶者の父と入籍先の父は同一人ですか？」を表示する。		(13-14) 3. 0審査へ	Nの時、不受理
			その他	(14) → (15)				/		
			(15) 入籍人配偶者の更正区分					/		
			3, 4, 9	(16) 入籍先の配偶者区分				/		
				1, 2	(17) 入籍先戸籍の内、配偶者区分＝2(妻)の氏名＝入籍人配偶者の母氏名(YES, NO)			/		
					YES	(18) エラーメッセージ「更正区分に誤りがあります。」を表示する			(19) 3. 0審査へ	不受理
					N O	(20) 確認メッセージ「入籍人配偶者の母と入籍先の母は同一人ですか？」を表示する。				
						YES	(21) → (26)	/		
						N O	(22) エラーメッセージ「同一人でないため、父母欄更正はできません。」を表示する。		(23) 3. 0審査へ	不受理
				0	(24) 入籍相手＝3(母)(YES, NO)			/		
					YES	(24-1) 入籍先の漢字氏名の名＝入籍人配偶者の母氏名の名(YES, NO)		/		
						YES	(24-2) → (26)			
						N O	(24-3) 確認メッセージ「入籍人配偶者の母と入籍先の母は同一人ですか？」を表示する。		(24-4) 3. 0審査へ	Nの時、不受理
					N O	(24-5) 確認メッセージ「母の情報が特定できないため、移記処理で母欄の更正を行って下さい。」を表示する。				応答内容は、処分区分には影響させない
				3	(24-5) 入籍先の父母続柄が女性系(30～49, 52)(YES, NO)			/		
					YES	(24-6) 入籍先の漢字氏名の名＝入籍人配偶者の母氏名の名(YES, NO)		/		
						YES	(24-7) → (26)	/		
						N O	(24-8) 確認メッセージ「入籍人配偶者の母と入籍先の母は同一人ですか？」を表示する。		(24-9) 3. 0審査へ	Nの時、不受理
					N O	(24-10) 入籍先戸籍の内、死亡配偶者の漢字氏名の名＝入籍人配偶者の母氏名の名(YES, NO)		/		

第23(3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成14年 3月 1日	6	22-1／29

処理名	4.3 審査(入籍人配偶者更正区分)処理 3／4								備考
YES	YES	YES	3, 4, 9	3	NO	YES	(24-11) → (26)	／	
						NO	(24-12) 確認メッセージ「入籍人配偶者の母と入籍先の母は同一人ですか？」を表示する。		(24-13) 3. 0審査へ / Nの時、不受理
			その他	(25) → (26)				／	
			(26) 入籍人配偶者の更正区分					／	
			5, 7, 9	(27) 入籍先の配偶者区分				／	
				1, 2	(28) 入籍先戸籍の内、配偶者区分＝1(夫)の氏名＝入籍人配偶者の養父氏名(YES, NO)			／	
					YES	(29) エラーメッセージ「更正区分に誤りがあります。」を表示する。			(30) 3. 0審査へ / 不受理
					NO	(31) 確認メッセージ「入籍人配偶者の養父と入籍先の養父は同一人ですか？」を表示する。			(31-1) 3. 0審査へ
						YES	(32) → (37)	／	
						NO	(33) エラーメッセージ「同一人でないため、父母欄更正はできません。」を表示する。		(34) 3. 0審査へ / 不受理
				0	(35) 入籍相手＝5(養父)(YES, NO)			／	
					YES	(35-1) 入籍先の漢字氏名の名＝入籍人配偶者の養父氏名の名(YES, NO)		／	
						YES	(35-2) → (37)	／	
						NO	(35-3) 確認メッセージ「入籍人配偶者の養父と入籍先の養父は同一人ですか？」を表示する。		(35-4) 3. 0審査へ / Nの時、不受理
					NO	(35-5) 確認メッセージ「養父の情報が特定できないため、移記処理で養父欄の更正を行って下さい。」を表示する。			応答内容は、処分区分には影響させない
				3	(35-6) 入籍先の父母続柄が男性系(10～29, 51)(YES, NO)				
					YES	(35-7) 入籍先の漢字氏名の名＝入籍人配偶者の養父氏名の名(YES, NO)		／	
						YES	(35-8) → (37)	／	
						NO	(35-9) 確認メッセージ「入籍人配偶者の養父と入籍先の養父は同一人ですか？」を表示する。		(35-10) 3. 0審査へ / Nの時、不受理

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成14年 3月 1日	6	22-2/29

処理名	4.3 審査(入籍人配偶者更正区分)処理	4/4	備考

YES	YES	YES	5, 7, 9	3	N O	(35-10) 入籍先戸籍の内、死亡配偶者の漢字氏名の名＝入籍人配偶者の母氏名の名(YES, NO)		/		
						YES	(35-11) → (37)	/		
						N O	(35-12)確認メッセージ「入籍人配偶者の母と入籍先の母は同一人ですか？」を表示する。		(35-13)3. 0審査へ	Nの時、不受理
			その他	(36) → (37)				/		
			(37) 入籍人配偶者の更正区分					/		
			6, 7, 8	(38) 入籍先の配偶者区分				/		
				1, 2	(39) 入籍先戸籍の内、配偶者区分＝2(妻)の氏名＝入籍人配偶者の養母氏名(YES, NO)			/		
					YES	(40) エラーメッセージ「更正区分に誤りがあります。」を表示する。			(41)3. 0審査へ	不受理
					N O	(42) 確認メッセージ「入籍人配偶者の養母と入籍先の養母は同一人ですか？」を表示する。			(43)3. 0審査へ	
						YES	(44) → (48)	/		
						N O	(45) エラーメッセージ「同一人でないため、父母欄更正はできません。」を表示する。		(46)3. 0審査へ	不受理
				0	(47) 入籍相手＝6(養母) (YES, NO)			/		
					YES	(47-1) 入籍先の漢字氏名の名＝入籍人配偶者の養母氏名の名(YES, NO)		/		
						YES	(47-2) → (48)	/		
						N O	(47-3) 確認メッセージ「入籍人配偶者の養母と入籍先の養母は同一人ですか？」を表示する。		(47-4)3. 0審査へ	Nの時、不受理
					N O	(47-5) 確認メッセージ「養母の情報が特定できないため、移記処理で養母欄の更正を行って下さい。」を表示する。				応答内容は、処分区分には影響させない
			その他	(48) →					(49)3. 1又は3. 2又は3. 3審査へ	
		N O								
	N O									
N O										

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（入籍届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	23-1／２９

処理名	４．４　審査（父母関連）	1／1		備考
（1）入籍相手（２：父，３：母，４：父母，５：養父，６：養母，７：養父母）		／		
2	（2）入籍人ｎの父の氏名の名＝入籍先の氏名の名である（ＹＥＳ，ＮＯ）	／		
	ＹＥＳ　（3）→（26）	／		
	Ｎ　Ｏ　（4）確認メッセージ 「入籍人の父の名と入籍先の氏名の名が違いますがよろしいですか？」を表示		（5）3.2審査へ	「N」の時、不受理
3	（6）入籍人ｎの母の氏名の名＝入籍先の氏名の名である（ＹＥＳ，ＮＯ）	／		
	ＹＥＳ　（7）→（26）	／		
	Ｎ　Ｏ　（8）確認メッセージ 「入籍人の母の名と入籍先の氏名の名が違いますがよろしいですか？」を表示		（9）3.2審査へ	「N」の時、不受理
4	（10）入籍人ｎの父の氏名の名＝入籍先の氏名の名、または 入籍人ｎの母の氏名の名＝入籍先の氏名の名である（ＹＥＳ，ＮＯ）	／		
	ＹＥＳ　（11）→（26）	／		
	Ｎ　Ｏ　（12）確認メッセージ 「入籍人の父母の名と入籍先の氏名の名が違いますがよろしいですか？」を表示		（13）3.2審査へ	「N」の時、不受理
5	（14）入籍人ｎの養父の氏名の名＝入籍先の氏名の名である（ＹＥＳ，ＮＯ）	／		
	ＹＥＳ　（15）→（26）	／		
	Ｎ　Ｏ　（16）確認メッセージ 「入籍人の養父の名と入籍先の氏名の名が違いますがよろしいですか？」を表示		（17）3.2審査へ	「N」の時、不受理
6	（18）入籍人ｎの養母の氏名の名＝入籍先の氏名の名である（ＹＥＳ，ＮＯ）	／		
	ＹＥＳ　（19）→（26）	／		
	Ｎ　Ｏ　（20）確認メッセージ 「入籍人の養母の名と入籍先の氏名の名が違いますがよろしいですか？」を表示		（21）3.2審査へ	「N」の時、不受理
7	（22）入籍人ｎの養父の氏名の名＝入籍先の氏名の名、または 入籍人ｎの養母の氏名の名＝入籍先の氏名の名である（ＹＥＳ，ＮＯ）	／		
	ＹＥＳ　（23）→（26）	／		
	Ｎ　Ｏ　（24）確認メッセージ 「入籍人の養父母の名と入籍先の氏名の名が違いますがよろしいですか？」を表示		（25）3.2審査へ	「N」の時、不受理
（26）→				

60146
032

60147

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	23-2/29

| 処理名 | 4.5 審査(父又は母の新戸籍) 1/2 | | |

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	23-3／29

処理名					4.5 審査(父又は母の新戸籍) 2／2			備考
YES	YES	YES	5	110	(23) 確認メッセージ 「未成年後見人は、入籍相手と同一人ですか。」を表示		(24)3.0審査へ	
					YES (25) → (38)	／		
					N O (26) 確認メッセージ 「新本籍は入籍先と同一地番ではありません。 よろしいですか。」を表示		(27)3.0審査へ	「N」の時、不受理
				その他	(28) 確認メッセージ 「新本籍は入籍先と同一地番ではありません。 よろしいですか。」を表示			「N」の時、不受理
			6		(29) 届出人1または2(020:親権者養母, 110:未成年後見人, その他)	／		戸30条3項
				020	(30) → (38)	／		
				110	(31) 確認メッセージ 「未成年後見人は、入籍相手と同一人ですか。」を表示		(32)3.0審査へ	
					YES (33) → (38)	／		
					N O (34) 確認メッセージ 「新本籍は入籍先と同一地番ではありません。 よろしいですか。」を表示		(35)3.0審査へ	「N」の時、不受理
				その他	(36) 確認メッセージ 「新本籍は入籍先と同一地番ではありません。 よろしいですか。」を表示			「N」の時、不受理
		N O	(37) 確認メッセージ 「新本籍は入籍先と同一地番ではありません。よろしいですか。」を表示					「N」の時、不受理
	N O	(38) →					(39)3.1審査または 3.2審査へ	
N O								

60149

第2(3)(3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（入籍届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	23-4／２９

処理名	4．6　審査（入籍先・入籍相手区分）　1／5		備考
(1)入籍先の本非区分（1:本籍, 2:非本籍）		／	
1	(2)入籍相手（4:父母, 7:養父母, その他）	／	
4	(3)入籍先の配偶者区分（1:夫, 2:妻, その他）	／	
1	(4)入籍先の漢字氏名の名 ＝ 入籍人ｎの父氏名の名	／	
ＹＥＳ	(5)入籍先戸籍に配偶者区分＝２(妻)の在籍者がいるか	／	
ＹＥＳ	(6)入籍先戸籍中の配偶者区分＝２(妻)の氏名の名 ＝ 入籍人ｎの母氏名の名	／	
ＹＥＳ	(7)→(95)	／	
Ｎ　Ｏ	(8)確認メッセージ 「入籍先（母）と入籍人の母の名が違いますがよろしいですか？」		(9)3.0審査へ　Nの時、不受理
Ｎ　Ｏ	(10)確認メッセージ 「入籍先に母が在籍していませんがよろしいですか？」		Nの時、不受理
Ｎ　Ｏ	(11)確認メッセージ 「入籍先（父）と入籍人の父の名が違いますがよろしいですか？」		
ＹＥＳ	(12)入籍先戸籍に配偶者区分＝２(妻)の在籍者がいるか	／	
ＹＥＳ	(13)入籍先戸籍中の配偶者区分＝２(妻)の氏名の名 ＝ 入籍人ｎの母氏名の名	／	
ＹＥＳ	(14)→(95)	／	
Ｎ　Ｏ	(15)確認メッセージ 「入籍先（母）と入籍人の母の名が違いますがよろしいですか？」		(16)3.0審査へ　Nの時、不受理
Ｎ　Ｏ	(17)確認メッセージ 「入籍先に母が在籍していませんがよろしいですか？」		Nの時、不受理
Ｎ　Ｏ	(18)→		不受理
2	(19)入籍先の漢字氏名の名 ＝ 入籍人ｎの母氏名の名	／	
ＹＥＳ	(20)入籍先戸籍に配偶者区分＝１(夫)の在籍者がいるか	／	

035

第23(3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（入籍届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	23-5／29

処理名								2／5		備考
1	4	4．6　審査（入籍先・入籍相手区分）								
		2	YES	YES	(21)入籍先戸籍中の配偶者区分＝1（夫）の氏名の名 ＝ 入籍人ｎの父氏名の名		／			
					YES	(22)→ (95)	／			
					NO	(23)確認メッセージ 「入籍先（父）と入籍人の父の名が違いますがよろしいですか？」		(24)3.0審査へ		Nの時、不受理
				NO		(25)確認メッセージ 「入籍先に父が在籍していませんがよろしいですか？」				Nの時、不受理
			NO			(26)確認メッセージ 「入籍先（母）と入籍人の母の名が違いますがよろしいですか？」				
				YES		(27)入籍先戸籍に配偶者区分＝1（夫）の在籍者がいるか	／			
					YES	(28)入籍先戸籍中の配偶者区分＝1（夫）の氏名の名 ＝ 入籍人ｎの父氏名の名	／			
						YES (29)→ (95)	／			
						NO (30)確認メッセージ 「入籍先（父）と入籍人の父の名が違いますがよろしいですか？」		(31)3.0審査へ		Nの時、不受理
					NO	(32)確認メッセージ 「入籍先に父が在籍していませんがよろしいですか？」				Nの時、不受理
				NO		(33)→				不受理
		その他	(34)エラーメッセージ 「入籍相手に誤りがあります」							
	7	(35)入籍先の配偶者区分（1:夫,2:妻,その他）					／			
		1	(36)入籍先の漢字氏名の名 ＝ 入籍人ｎの養父氏名の名				／			
			YES	(37)入籍先戸籍に配偶者区分＝2（妻）の在籍者がいるか			／			
				YES	(38)入籍先戸籍中の配偶者区分＝2（妻）の氏名の名 ＝ 入籍人ｎの養母氏名の名		／			
					YES	(39)→(95)	／			

第2-3（3）	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（入籍届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	23-6／２９

処理名		4．6　審査（入籍先・入籍相手区分）　3／5							備考
1	7	1	YES	YES	NO	(40)確認メッセージ「入籍先（養母）と入籍人の養母の名が違いますがよろしいですか？」		(41)3.0審査へ	Nの時、不受理
				NO		(42)確認メッセージ「入籍先に養母が在籍していませんがよろしいですか？」			Nの時、不受理
			NO			(43)確認メッセージ「入籍先(養父)と入籍人の養父の名が違いますがよろしいですか？」			
				YES		(44)入籍先戸籍に配偶者区分＝2(妻)の在籍者がいるか	／		
					YES	(45)入籍先戸籍中の配偶者区分＝2(妻)の氏名の名＝入籍人nの養母氏名の名	／		
						YES (46)→(95)	／		
						NO (47)確認メッセージ「入籍先（養母）と入籍人の養母の名が違いますがよろしいですか？」		(48)3.0審査へ	Nの時、不受理
					NO	(49)確認メッセージ「入籍先に養母が在籍していませんがよろしいですか？」			Nの時、不受理
				NO		(50)→			不受理
		2	(51)入籍先の漢字氏名の名 ＝ 入籍人nの養母氏名の名				／		
			YES			(52)入籍先戸籍に配偶者区分＝1(夫)の在籍者がいるか	／		
				YES		(53)入籍先戸籍中の配偶者区分＝1(夫)の氏名の名＝入籍人nの養父氏名の名	／		
					YES	(54)→(95)	／		
					NO	(55)確認メッセージ「入籍先（養父）と入籍人の養父の名が違いますがよろしいですか？」		(56)3.0審査へ	Nの時、不受理
				NO		(57)確認メッセージ「入籍先に養父が在籍していませんがよろしいですか？」			Nの時、不受理

60151

037

第23(3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（入籍届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	23-7／29

処理名		4．6　審査（入籍先・入籍相手区分） 4／5				備考
1	7	2	ＮＯ	(58)確認メッセージ 「入籍先(養母)と入籍人の養母の名が違いますがよろしいですか？」		(59)3.0審査へ
			ＹＥＳ	(60)入籍先戸籍に配偶者区分＝１(夫)の在籍者がいるか	／	
				ＹＥＳ (61)入籍先戸籍中の配偶者区分＝１(夫)の氏名の名 ＝ 入籍人ｎの養父氏名の名	／	
				ＹＥＳ (62)→ (95)	／	
				ＮＯ (63)確認メッセージ 「入籍先（養父）と入籍人の養父の名が違いますがよろしいですか？」		(64)3.0審査へ　Nの時、不受理
				ＮＯ (65)確認メッセージ 「入籍先に養父が在籍していませんがよろしいですか？」		Nの時、不受理
			ＮＯ	(66)→		
		その他		(67)エラーメッセージ 「入籍相手に誤りがあります」		
	その他	(68)→ (70)			／	
2	(69)→ (70)				／	
(70)入籍相手（2:父,3:母,5:養父,6:養母,その他）					／	
2	(71)入籍先の父母との続柄＝10～29(男～十九男)				／	
	ＹＥＳ	(72)入籍先漢字氏名の名 ＝ 入籍人ｎの父氏名の名			／	
		ＹＥＳ (73)→ (95)			／	
		ＮＯ (74)確認メッセージ 「入籍先(父)と入籍人の父の名が違いますがよろしいですか？」				(75)3.0審査へ　「N」の時、不受理
	ＮＯ	(76)エラーメッセージ 「入籍先の父母との続柄と入籍相手区分の組合せが不正です。」				
3	(77)入籍先の父母との続柄＝30～49(女～十九女)				／	
	ＹＥＳ	(78)入籍先漢字氏名の名 ＝ 入籍人ｎの母氏名の名			／	
		ＹＥＳ (79)→ (95)			／	

60153

第２３(３)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（入籍届）	システム化調査研究会	平成６年１２月 １日	平成 年 月 日	1	23-8／29

処理名			4．6 審査（入籍先・入籍相手区分） 5／5			備考
3	YES	NO	(80)確認メッセージ 「入籍先(母)と入籍人の母の名が違いますがよろしいですか？」		(81)3.0審査へ	「N」の時、不受理
	NO		(82)エラーメッセージ 「入籍先の父母との続柄と入籍相手区分の組合せが不正です。」			
5	(83)入籍先の父母との続柄＝10～29(男～十九男)			／		
	YES		(84)入籍先漢字氏名の名 ＝ 入籍人ｎの養父氏名の名	／		
		YES	(85)→ (95)	／		
		NO	(86)確認メッセージ 「入籍先(養父)と入籍人の養父の名が違いますがよろしいですか？」		(87)3.0審査へ	「N」の時、不受理
	NO		(88)エラーメッセージ 「入籍先の養父との続柄と入籍相手区分の組合せが不正です。」			
6	(89)入籍先の父母との続柄＝30～49(女～十九女)			／		
	YES		(90)入籍先漢字氏名の名 ＝ 入籍人ｎの養母氏名の名	／		
		YES	(91)→ (95)	／		
		NO	(92)確認メッセージ 「入籍先(養母)と入籍人の養母の名が違いますがよろしいですか？」		(93)3.0審査へ	「N」の時、不受理
	NO		(94)エラーメッセージ 「入籍先の養母との続柄と入籍相手区分の組合せが不正です。」			
その他	(95)→				(96)3.1または3.2審査へ	

039

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	24／29

処理名	5.0 中間ファイル(届書) 編集・出力 1／6	(受取側) 中間ファイル (届書)	← (引渡側) 入籍届画面 入力

受取側			引渡側			コード変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
中間ファイル (届書) 共通	受領番号		入籍届画面 入力	受領NO				
	選択事件コード			———				「21」をセット
	出張所番号			支所NO				
	受領日			受領日				
	送付日			送付日				
	発送元			発送元				
	存外送付区分			存外送付区分				
	処理日			処理日				
	指示日			———				
	許可日			———				
	受理送付区分			———				在外送付区分＝0の時、1 存外送付区分≠0の時、2
	本非区分			本非区分				
	郵送日			郵送日				
	動態区分			———				「0:無」をセット
	届出区分			———				「1:創設」をセット
	渉外区分			———				「0:日本人」をセット
	同時決裁受領番号			———				
	ロック戸籍番号1			———				入籍先が本籍人の時、 入籍先の戸籍番号をセット
	ロック戸籍番号2			———				入籍人が本籍人の時、 入籍人の戸籍番号をセット
	ロック戸籍番号3			———				
	ロック戸籍番号4			———				
	ロック戸籍番号5			———				
				———				

第２３（４）	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（入籍届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	２５／２９

処理名	5.0 中間ファイル（届書）編集・出力 ２／６	（受取側）中間ファイル（届書）	← （引渡側）入籍届画面　入力

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	ｻｰｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Ｚ９．，	
中間ファイル（届書）共通	事件別内容		入籍届画面　入力	――――				３／６～６／６参照
	不受理申出処分区分			――――				
	処分区分			――――				審査の結果により、１＝受理または２＝不受理をセットする。＊
	決裁区分			――――				ＺＥＲＯ
	届書排他区分			――――				０：未、１：排他

＊審査において一つでもエラーがある場合は不受理とする。

60155

041

第2-3(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（入籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	26／29

処理名	5.0 中間ファイル（届書）編集・出力 3／6	（受取側）中間ファイル(届書)／事件別内容	←（引渡側）入力画面（入籍届）

受取側			引渡側			コード	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.,	
中間ﾌｧｲﾙ（届書）	入籍者種別		入籍届種別入力	入籍者種別				
事件別内容	同時入籍者数		入力画面	同時入籍者数				

60156
042

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（入籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	27／29

処理名	5.0 中間ファイル（届書）編集・出力 4／6	（受取側）中間ファイル(届書)／事件別内容	←（引渡側）入力画面（入籍届）

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		備考
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.,	
中間ﾌｧｲﾙ（届書）	入籍事由		入籍届（その1）	入籍事由				
事件別内容	入籍相手		入力画面	入籍相手				
	従前の氏を改めた日			従前の氏を改めた日				
	許可の審判確定日			許可の審判確定日				
	戸籍変動区分			戸籍変動区分				
	入籍先の本非区分			入籍先の本非区分				
	入籍先の個人除区分			入籍先の個人除区分				
	入籍先の筆頭者区分			入籍先の筆頭者区分				
	入籍先の配偶者区分			入籍先の配偶者区分				
	入籍先の本籍コード			入籍先の本籍				
	入籍先の本籍							
	入籍先の筆頭者			入籍先の筆頭者				
	入籍先の個人番号							本籍人の場合設定
	入籍先のカナ氏名			入籍先のカナ氏名				
	入籍先の漢字氏名			入籍先の漢字氏名				
	入籍先の住所コード			入籍先の住所				
	入籍先の住所							
	入籍先の世帯主			入籍先の世帯主				
	入籍先の父の氏名			入籍先の父の氏名				
	入籍先の母の氏名			入籍先の母の氏名				
	入籍先の父母続柄			入籍先の父母続柄				
	入籍先の生年月日			入籍先の生年月日				
	新本籍コード			新本籍				
	新本籍							
	新筆頭者			新筆頭者				

60157

043

第２３（４）	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（入籍届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	２８／２９

処理名	5.0 中間ファイル（届書）編集・出力　5／6	（受取側）中間ファイル(届書)／事件別内容	←（引渡側）入力画面（入籍届）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目				
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻｰﾁﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Ｚ９．，	
中間ﾌｧｲﾙ（届書）	入籍人の本非区分		入籍届（その２）	入籍人の本非区分				
事件別内容	入籍人ｎの生年月日		入力画面	入籍人ｎの生年月日				入籍人は複数件存在する場合あり
	入籍人ｎの筆頭者区分			入籍人ｎの筆頭者区分				
	入籍人ｎの配偶者区分			入籍人ｎの配偶者区分				
	入籍人ｎの更正区分			入籍人ｎの更正区分				
	入籍人ｎの個人番号							本籍人の場合、設定
	入籍人ｎのカナ氏名			入籍人ｎのカナ氏名				入籍人は複数件存在する場合あり
	入籍人ｎの漢字氏名			入籍人ｎの漢字氏名				
	入籍人の本籍コード			入籍人の本籍				
	入籍人の本籍							
	入籍人の筆頭者			入籍人の筆頭者				
	入籍人ｎの住所コード			入籍人ｎの住所				入籍人は複数件存在する場合あり
	入籍人ｎの住所							
	入籍人ｎの世帯主			入籍人ｎの世帯主				
	入籍人ｎの父の氏名			入籍人ｎの父の氏名				
	入籍人ｎの母の氏名			入籍人ｎの母の氏名				
	入籍人ｎの父母続柄			入籍人ｎの父母続柄				
	入籍人ｎの養父の氏名			入籍人ｎの養父の氏名				
	入籍人ｎの養母の氏名			入籍人ｎの養母の氏名				
	入籍人ｎの養父母続柄			入籍人ｎの養父母続柄				
	届出人資格１			届出人資格１				
	届出人氏名１			届出人氏名１				
	届出人資格２			届出人資格２				
	届出人氏名２			届出人氏名２				

60158

044

第２３（４）	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（入籍届）	システム化測査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	２９／２９

処理名	5.0 中間ファイル（届書）編集・出力 ６／６	（受取側）中間ファイル(届書)／事件別内容	←（引渡側）入力画面（入籍届）

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		備考
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻﾆﾀｲｽﾞﾙｰﾁﾝ	Ｚ９．，	
中間ﾌｧｲﾙ（届書）事件別内容	入籍人配偶者のカナ氏名		入籍届（その３）入力画面	入籍人配偶者のカナ氏名				
	入籍人配偶者の漢字氏名			入籍人配偶者の漢字氏名				
	入籍人配偶者の生年月日			入籍人配偶者の生年月日				
	入籍人配偶者の父氏名			入籍人配偶者の父氏名				
	入籍人配偶者の母氏名			入籍人配偶者の母氏名				
	入籍人配偶者の父母との続柄			入籍人配偶者の父母との続柄				
	入籍人配偶者の養父氏名			入籍人配偶者の養父氏名				
	入籍人配偶者の養母氏名			入籍人配偶者の養母氏名				
	入籍人配偶者の養父母との続柄			入籍人配偶者の養父母との続柄				
	入籍人配偶者の住所コード			入籍人配偶者の住所				
	入籍人配偶者の住所							
	入籍人配偶者の世帯主			入籍人配偶者の世帯主				
	入籍人配偶者の外国人区分			入籍人配偶者の外国人区分				
	入籍人配偶者の配偶者区分			入籍人配偶者の配偶者区分				
	入籍人配偶者の更正区分			入籍人配偶者の更正区分				
	入籍人配偶者の個人番号							本籍人の場合、設定

60159

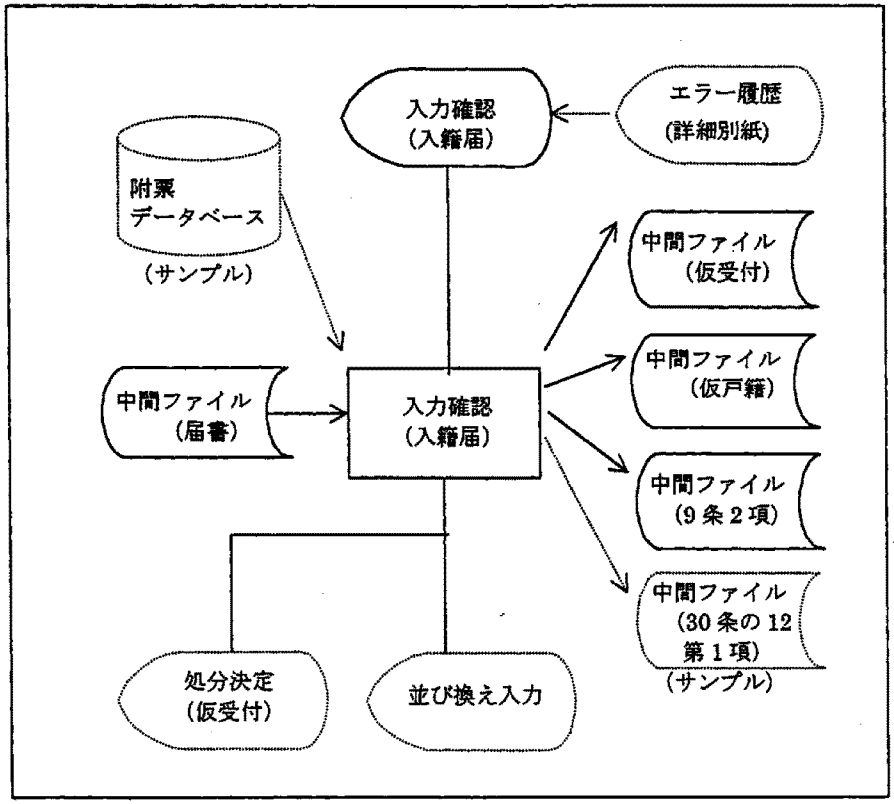
045

第2 3 (2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	1／41

60109

0469

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名称	入出力区分	名称	入出力区分
中間ファイル (届書)	入力	中間ファイル (30条の12第1項)	出力 (サンプル)
附票データベース	入力 (サンプル)		
中間ファイル (仮受付)	出力		
中間ファイル (仮戸籍)	出力		
中間ファイル (9条2項)	出力		

3. 処理概要

(1)中間ファイル(届書)の内容を画面表示する。
(2)戸籍変動情報を確定する。
(3)中間ファイル(仮受付)を編集・出力する。
(4)中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する。
(5)中間ファイル(9条2項)を編集・出力する。
(6)中間ファイル(30条の12第1項)を編集・出力する。……(サンプル提示)
(7)処分決定処理に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 データ編集表(入力確認画面)
  - 2.0 戸籍編製マトリックス表
  - 3.0 データ編集表(中間ファイル／仮受付)
    - 3.1 入籍人のデータ編集
    - 3.2 その他(除籍父又は母(送付・除籍のみ))のデータ編集
  - 4.0 データ編集表(中間ファイル／仮戸籍)
    - 4.1 父又は母の個人特定(入籍)
    - 4.2 父又は母の身分事項(除籍)
    - 4.3 父又は母の身分事項(入籍)
    - 5.1 入籍人の個人特定(入籍)
    - 5.2 入籍人の身分事項(除籍)
    - 5.3 入籍人の身分事項(入籍)
    - 6.1 入籍人配偶者の個人特定(入籍)
    - 6.2 入籍人配偶者の身分事項(除籍)
    - 6.2 入籍人配偶者の身分事項(入籍)
  - 7.0 データ編集表(中間ファイル／9条2項)
    - 7.1 父又は母
    - 7.2 入籍者
    - 7.3 入籍人配偶者
  - 8.0 データ編集表(中間ファイル／30条の12第1項) ……(サンプル提示)
    - 8.1 父又は母
    - 8.2 入籍者
    - 8.3 入籍人配偶者

5. 備考(特記事項含む)

(1)配偶者同時の場合は、仮受付レコードを入籍人と同時に作成する(同一受領番号)

第２３(3)	要件定義ワークシート	業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成６年12月１日	平成11年 3月 1日	2.1	2／41

処理名	0.0 本紙 1/3	備考
	(1)中間ファイル(届書)の内容を確認画面に出力し、 メッセージ「入力項目を確認し、よければ実行キーを押下してください。」を表示する 〔1.0〕 ／	※受付けファイルは入籍者だけに作成する ただし、
	(2)キー選択(実行キー, PF1, PF2, PF5, PF7, PF8, PF11, その他) ／	入籍先の(養)父・母のみ除籍になるケース
実行キー	(3)戸籍変動区分(1:既にある戸籍に入る, 2:父又は母の新戸籍に入る, 3:新しい戸籍をつくる) ／	(戸籍変動区分＝2)において、入籍人の本
1	(3-1)中間ファイル(仮受付)を編集・出力する 〔3.1〕 ／	籍が管外で、(養)父・母の本籍が管内であ
	(3-2)入籍人配偶者の外国人区分 (0:日本人, 1:外国人) ／	るが、新戸籍編製地が管外の場合かつ、
	0 (3-3)中間ファイル(仮受付)を編集・出力する 〔3.1'〕 ／	(養)父・母の本籍地への除籍の届書送付が
	1 (3-4)→(12) ／	あった時に限り(養)父・母を本籍人として
2	(4)在外送付区分≠0 (受理分以外) である (YES, NO) ／	受付ファイルを作成する。 〔3.2〕
	YES (5)入籍人の本籍＝管外である (YES, NO) ／	
	YES (6)入籍先の本籍＝管内である (YES, NO) ／	配偶者同時の場合は、入籍人配偶が日本人
	YES (7)新本籍＝管外である (YES, NO) ／	の場合に限り作成する。 〔3.1'〕
	YES (8-2)中間ファイル(仮受付)を編集出力する 〔3.2〕 ／	
	NO (9)中間ファイル(仮受付)を編集出力する 〔3.1〕 ／	
	NO	
	NO	
	NO	
3	(10)入籍人の人数分繰り返す ／	
	(11)中間ファイル(仮受付)を編集・出力する 〔3.1〕 ／	
	(12)中間ファイル(届書)の内容から戸籍編成マトリックス表を参照し、事件本人の戸籍変動状況を決定する 〔2.0〕 ／	
	(13)入籍人は父又は母の新戸籍に入る (YES, NO) ／	
YES	(14)父又は母は本籍人である (YES, NO) ／	
YES	(15)父又は母の戸籍の変動状況をもとに中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する ／	
	個人特定(入籍) (16)父又は母の入籍の編集 〔4.1〕 ／	
	身分事項(除籍) (17)父又は母の除籍事項の編集 〔4.2〕 ／	
	身分事項(入籍) (18)父又は母の入籍事項の編集 〔4.3〕 ／	
	(18-1)父又は母は在外選挙人である (YES, NO) ／	※サンプル提示

60161

047

第23(3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年 3月 1日	2.1	3／41

処理名	0.0 本紙 2/3	備考

実行キー	YES	YES	YES	(18-2)父又は母について中間ファイル((30条の12第1項)を)編集・出力する 〔8.1〕	／	附票情報との連動により在外選挙人関連の対応が戸籍システムで可能な場合
			NO	(19)→(21)	／	処理 (18-1), (18-2)
		NO				
	NO	(20)→(21)			／	
	(21)入籍人は本籍人である (YES, NO)				／	
	YES	(22)入籍人の変動状況をもとに中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する			／	
		(23)入籍人の人数分繰り返す			／	
			個人特定(入籍)	(24)入籍人の入籍の編集 〔5.1〕	／	
			身分事項(除籍)	(25)入籍人の除籍事項の編集 〔5.2〕	／	
			身分事項(入籍)	(26)入籍人の入籍事項の編集 〔5.3〕	／	
			(27)入籍人は在外選挙人である (YES, NO)		／	※サンプル提示
			YES	(28)入籍人について中間ファイル((30条の12第1項)を)編集・出力する 〔8.2〕	／	附票情報との連動により在外選挙人関連の対応が戸籍システムで可能な場合
			NO	(29)→(30)	／	処理 (27), (28), (29)
		(30)入籍者種別＝2(配偶者同時)である (YES, NO)			／	
		YES	(31)入籍人配偶者の変動状況をもとに中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する		／	
			個人特定(入籍)	(32)入籍人の入籍の編集 〔6.1〕	／	
			身分事項(除籍)	(33)入籍人の除籍事項の編集 〔6.2〕	／	
			身分事項(入籍)	(34)入籍人の入籍事項の編集 〔6.3〕	／	
			(35)入籍人配偶者は在外選挙人である (YES, NO)		／	※サンプル提示
			YES	(36)入籍人配偶者について中間ファイル((30条の12第1項)を)編集・出力する 〔8.3〕	／	附票情報との連動により在外選挙人関連の対応が戸籍システムで可能な場合
			NO	(37)→(40)	／	処理 (35), (36), (37)
		NO	(38)→(40)		／	
	NO	(39)→(40)			／	
	(40)在外送付区分=0:受理分 又は 2:在外公館の直接送付である (YES, NO)				／	
	YES	(41)入籍人は父又は母の新戸籍に入る (YES, NO)			／	
		YES	(42)父又は母について中間ファイル(9条2項)を編集・出力する 〔7.1〕		／	

第23(3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年 3月 1日	2.1	4/41

処理名	0.0 本紙 3/3			備考
実行キー	YES	NO	(43)→(44)	
			(44)入籍人の人数分繰り返す	
			(45)入籍者について中間ファイル(9条2項)を編集・出力する 〔7.2〕	
			(46)入籍者種別 = 2(配偶者同時)かつ 入籍人配偶者の外国人区分 = 0(日本人)である(YES, NO)	
		YES	(47)配偶者について中間ファイル(9条2項)を編集・出力する 〔7.3〕	(48)処分決定に制御を渡す
		NO	→	
	NO	→		
PF1	→			(49)業務選択に制御を渡す
PF2	→			(50)届出選択に制御を渡す
PF5	→			(51)審査に制御を渡す
PF7	(52)前ページがあるか(ある : YES, ない : NO)			(55)同画面を編集する
	あ る	(53)前ページ分の「転籍届」画面を編集		
	な し	(54)エラーメッセージ「先頭ページです。」を表示する		
PF8	(56)次ページがあるか(ある : YES, ない : NO)			(59)同画面を編集する
	あ る	(57)次ページ分の「転籍届」画面を編集		
	な し	(58)エラーメッセージ「最終ページです。」を表示する		
PF11	→			(60)エラー履歴表示に制御を渡す
その他	(61)エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する			(62)同画面を編集する

60164

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（入籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	5／41

処理名	1.0 確認画面（入籍届）表示 1／8	（受取側）入籍届確認画面（その1）	← （引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		備考
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
入籍届種別入力確認画面	画面ＩＤ							画面ＩＤ
	システム日付							システム日付
	入籍者種別		中間ﾌｧｲﾙ（届書）	入籍者種別				
	同時入籍者数		事件別内容	同時入籍者数				

050

第2章 第3節 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（入籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	6／41

処理名	1.0 確認画面（入籍届）表示 2／8	（受取側）入籍届確認画面（その1）	← （引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	ｻｰﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.,	
入籍届（その1）～（その3）確認画面 共通	画面ＩＤ							画面ＩＤ
	システム日付							システム日付
	支所NO		中間ファイル（届書） 共通	出張所番号				
	受領NO			受領番号				
	受領日			受領日				
	送付日			送付日				
	発送元			発送元				
	在外送付区分			在外送付区分				
	処理日			処理日				
	本非区分			本非区分				
	郵送日			郵送日				

第2-3(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（入籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	7／41

処理名	1.0 確認画面（入籍届）表示 3／8	（受取側）入籍届確認画面	← （引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		ｻｰﾋﾞｽﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名			
入籍届（その1）確認画面	入籍事由		中間ファイル（届書）事件別内容	入籍事由				
	入籍相手			入籍相手				
	入籍相手名称					有		
	従前の氏を改めた日			従前の氏を改めた日				
	許可の審判確定日			許可の審判確定日				
	戸籍変動区分			戸籍変動区分				
	戸籍変動区分名称					有		
	入籍先の本非区分			入籍先の本非区分				
	入籍先の本非区分名称					有		
	入籍先の個人除区分			入籍先の個人除区分				
	入籍先の個人除区分名称					有		
	入籍先の筆頭者区分			入籍先の筆頭者区分				
	入籍先の筆頭者区分名称					有		
	入籍先の配偶者区分			入籍先の配偶者区分				
	入籍先の配偶者区分名称					有		
	入籍先の本籍			入籍先の本籍コード		有		
				入籍先の本籍				
	入籍先の筆頭者			入籍先の筆頭者				
	入籍先のカナ氏名			入籍先のカナ氏名				
	入籍先の漢字氏名			入籍先の漢字氏名				
	入籍先の住所			入籍先の住所コード		有		
				入籍先の住所				
	入籍先の世帯主			入籍先の世帯主				
	入籍先の父の氏名			入籍先の父の氏名				

第２３（４）	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（入籍届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	８／４１

処理名	1.0 確認画面（入籍届）表示　４／８	（受取側）入籍届確認画面	← （引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	ｻｰｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Ｚ９．，	
入籍届（その１） 確認画面	入籍先の母の氏名		中間ファイル （届書） 事件別内容	入籍先の母の氏名				
	入籍先の父母続柄			入籍先の父母続柄				
	入籍先の父母続柄名称					有		
	入籍先の生年月日			入籍先の生年月日				
	新本籍			新本籍コード		有		
				新本籍				
	新筆頭者			新筆頭者				

60167

053

60168

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（入籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	9／41

処理名	1.0 確認画面（入籍届）表示 5／8	（受取側）入籍届確認画面（その2）	← （引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	ｻｰﾁﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9..	
入籍届（その2） 確認画面	入籍人の本非区分		中間ファイル （届書） 事件別内容	入籍人の本非区分				
	入籍人の本非区分名称					有		
	入籍人nの筆頭者区分			入籍人nの筆頭者区分				
	入籍人nの筆頭者区分名称					有		
	入籍人nの配偶者区分			入籍人nの筆頭者区分				
	入籍人nの配偶者区分名称					有		
	入籍人nの更正区分			入籍人nの更正区分				
	入籍人nのカナ氏名			入籍人nのカナ氏名				
	入籍人nの漢字氏名			入籍人nの漢字氏名				
	入籍人nの生年月日			入籍人nの生年月日				
	入籍人nの住所			入籍人nの住所コード		有		
				入籍人nの住所				
	入籍人nの世帯主			入籍人nの世帯主				
	入籍人nの父の氏名			入籍人nの父の氏名				
	入籍人nの母の氏名			入籍人nの母の氏名				
	入籍人nの父母続柄			入籍人nの父母続柄				
	入籍人nの父母続柄名称					有		
	入籍人nの養父の氏名			入籍人nの養父の氏名				
	入籍人nの養母の氏名			入籍人nの養母の氏名				
	入籍人nの養父母続柄			入籍人nの養父母続柄				
	入籍人nの養父母続柄名称					有		

054

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（入籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	10／41

処理名	1.0 確認画面（入籍届）表示 6／8	（受取側）入籍届確認画面（その2）	← （引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	ｻｰﾁﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.,	
入籍届（その2） 確認画面	入籍人の本籍		中間ファイル （届書） 事件別内容	入籍人の本籍コード		有		
				入籍人の本籍				
	入籍人の筆頭者			入籍人の筆頭者				
	届出人資格1			届出人資格1				
	届出人資格1名称					有		
	届出人氏名1			届出人氏名1				
	届出人資格2			届出人資格2				
	届出人資格2名称					有		
	届出人氏名2			届出人氏名2				

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（入籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	11／41

処理名	1.0 確認画面（入籍届）表示 7／8	（受取側）入籍届確認画面（その2）	← （引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目				
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻｰﾁｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.,	
入籍届（その3） 確認画面	入籍人配偶者のカナ氏名		中間ファイル（届書） 事件別内容	入籍人配偶者のカナ氏名				
	入籍人配偶者の漢字氏名			入籍人配偶者の漢字氏名				
	入籍人配偶者の生年月日			入籍人配偶者の生年月日				
	入籍人配偶者の父氏名			入籍人配偶者の父氏名				
	入籍人配偶者の母氏名			入籍人配偶者の母氏名				
	入籍人配偶者の父母続柄			入籍人配偶者の父母続柄				
	入籍人配偶者の父母続柄名称					有		
	入籍人配偶者の養父氏名			入籍人配偶者の養父氏名				
	入籍人配偶者の養母氏名			入籍人配偶者の養母氏名				
	入籍人配偶者の養父母続柄			入籍人配偶者の養父母続柄				
	入籍人配偶者の養父母続柄名称					有		
	入籍人配偶者の住所			入籍人配偶者の住所				
	入籍人配偶者の世帯主			入籍人配偶者の世帯主				
	入籍人配偶者の外国人区分			入籍人配偶者の外国人区分				
	入籍人配偶者の外国人区分名称					有		
	入籍人配偶者の配偶者区分			入籍人配偶者の配偶者区分				
	入籍人配偶者の配偶者区分名称					有		

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（入籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	12／41

処理名	1.0 確認画面（入籍届）表示 8／8	（受取側）入籍届確認画面（その2）	←	（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		備考
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻﾆﾀﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
入籍届（その3） 確認画面	入籍人配偶者の 更正区分		中間ファイル （届書） 事件別内容	入籍人配偶者の 更正区分				

60171

057

第23(7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（入籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	13／41

処理名　2．0　戸籍編製マトリックス表　（1／4）

項番	戸籍編製区分			入籍人					入籍人配偶者		入籍先				新戸籍		入籍人の従前戸籍		入籍先の現在戸籍			新戸籍編製 A.1 B.1 C.1 D.1
	すでにある戸籍に入る	父又は母の新戸籍に入る	新しい戸籍を作る	本・非区分		他の在籍者			外国人区分		本・非区分		他の在籍者の有無				一部除籍 C.2	全部除籍 A.2 B.2 C.2	一部除籍 C.2	全部除籍 A.2 B.2 C.2	一部記載 D.1	
				本籍人	非本籍人	有 配偶者	有 その他	無	日本人	外国人	本籍人	非本籍人	有	無	管内	管外						
1	○			○			○				○		－	－			入籍人(5.2)				入籍人(5.1) 入籍人(5.3)	
2	○			○			○					○	－	－			入籍人(5.2)					
3	○			○				○			○		－	－				入籍人(5.2)			入籍人(5.1) 入籍人(5.3)	
4	○			○				○				○	－	－				入籍人(5.2)				
5	○				○		－	－			○		－	－							入籍人(5.1) 入籍人(5.3)	
6	○				○		－	－				○	－	－								
7		○		○			○				○		○		○		入籍人(5.2)		父又は母(4.2)			父又は母(4.1) 父又は母(4.3) 入籍人(5.1) 入籍人(5.3)
8		○		○			○				○			○	○					父又は母(4.2)		父又は母(4.1) 父又は母(4.3) 入籍人(5.1) 入籍人(5.3)
9		○		○			○				○		○			○	入籍人(5.2)		父又は母(4.2)			
10		○		○			○				○			○		○	入籍人(5.2)			父又は母(4.2)		
11		○		○			○					○	－	－	○		入籍人(5.2)					父又は母(4.1) 父又は母(4.3) 入籍人(5.1) 入籍人(5.3)
12		○		○			○					○	－	－		○	入籍人(5.2)					
13		○		○				○			○		○		○			入籍人(5.2)	父又は母(4.2)			父又は母(4.1) 父又は母(4.3) 入籍人(5.1) 入籍人(5.3)

60173

第23(7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（入籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	14／41

処理名　2．0　戸籍編製マトリックス表　（2／4）

項番	戸籍編製区分			入籍人					入籍人配偶者		入籍先				新戸籍		入籍人の従前戸籍		入籍先の現在戸籍			新戸籍編製	
	すでにある戸籍に入る	父又は母の新戸籍に入る	新しい戸籍を作る	本・非区分		他の在籍者			外国人区分		本・非区分		他の在籍者の有無									A.1 B.1 C.1 D.1	
				本籍人	非本籍人	有 配偶者	有 その他	無	日本人	外国人	本籍人	非本籍人	有	無	管内	管外	一部除籍 C.2	全部除籍 A.2 B.2 C.2	一部除籍 C.2	全部除籍 A.2 B.2 C.2	一部記載 D.1		
14		○		○				○			○			○	○			入籍人(5.2)		父又は母(4.2)		父又は母(4.1) 父又は母(4.3) 入籍人(5.1) 入籍人(5.3)	
15		○		○				○			○		○			○		入籍人(5.2)	父又は母(4.2)				
16		○		○			○				○			○		○		入籍人(5.2)		父又は母(4.2)			
17		○		○			○					○	−	−	○			入籍人(5.2)				父又は母(4.1) 父又は母(4.3) 入籍人(5.1) 入籍人(5.3)	
18		○		○			○					○	−	−		○		入籍人(5.2)					
19		○			○		−	−			○		○		○				父又は母(4.2)			父又は母(4.1) 父又は母(4.3) 入籍人(5.1) 入籍人(5.3)	
20		○			○		−	−			○		○			○			父又は母(4.2)				
21		○			○		−	−			○			○	○					父又は母(4.2)		父又は母(4.1) 父又は母(4.3) 入籍人(5.1) 入籍人(5.3)	
22		○			○		−	−			○			○		○				父又は母(4.2)			
23		○			○		−	−				○	−	−	○							父又は母(4.1) 父又は母(4.3) 入籍人(5.1) 入籍人(5.3)	
24		○			○		−	−				○	−	−		○							
25			○	○		○		○	○		−	−	−	−	○			入籍人(5.2) 入籍人配偶者(6.2)				入籍人(5.1) 入籍人(5.3) 入籍人配偶者(6.1) 入籍人配偶者(6.3)	※1

059

60174

090

処理名　2.0　戸籍編製マトリックス表 (3/4)

項番	戸籍編製区分			入籍人					入籍人配偶者		入籍先				新戸籍		入籍人の従前戸籍		入籍先の現在戸籍			新戸籍編製 A.1 B.1 C.1 D.1	
	すでにある戸籍に入る	父又は母の新戸籍に入る	新しい戸籍を作る	本・非区分		他の在籍者			外国人区分		本・非区分		他の在籍者の有無										
				本籍人	非本籍人	有		無	日本人	外国人	本籍人	非本籍人	有	無	管内	管外	一部除籍 C.2	全部除籍 A.2 B.2 C.2	一部除籍 C.2	全部除籍 A.2 B.2 C.2	一部記載 D.1		
						配偶者	その他																
26			○	○		○		○	○		—	—	—	—		○		入籍人(5.2) 入籍人配偶者(6.2)					※1
27			○	○		○	○		○		—	—	—	—	○		入籍人(5.2) 入籍人配偶者(6.2)					入籍人(5.1) 入籍人(5.3) 入籍人配偶者(6.1) 入籍人配偶者(6.3)	※1
28			○	○		○	○		○		—	—	—	—		○	入籍人(5.2) 入籍人配偶者(6.2)						※1
29			○	○			○			○	—	—	—	—	○		入籍人(5.2)					入籍人(5.1) 入籍人(5.3)	
29-1			○	○			○			○	—	—	—	—		○	入籍人(5.2)						
29-2			○	○				○		○	—	—	—	—	○			入籍人(5.2)				入籍人(5.1) 入籍人(5.3)	
30			○	○				○		○	—	—	—	—		○		入籍人(5.2)					
31			○	○			○				—	—	—	—	○		入籍人(5.2)					入籍人(5.1) 入籍人(5.3)	
32			○	○			○				—	—	—	—		○	入籍人(5.2)						
33			○	○				○			—	—	—	—	○			入籍人(5.2)				入籍人(5.1) 入籍人(5.3)	
34			○	○				○			—	—	—	—		○		入籍人(5.2)					
35			○		○	○	—	—	○		—	—	—	—	○							入籍人(5.1) 入籍人(5.3) 入籍人配偶者(6.1) 入籍人配偶者(6.3)	※1
36			○		○	○	—	—	○		—	—	—	—		○							
37			○		○		—	—		○	—	—	—	—	○							入籍人(5.1) 入籍人(5.3)	
38			○		○		—	—		○	—	—	—	—		○							

第23(7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（入籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	16／41

処理名　2．0　戸籍編製マトリックス表　（4／4）

項番	戸籍編製区分			入籍人					入籍人配偶者		入籍先				新戸籍		入籍人の従前戸籍		入籍先の現在戸籍				新戸籍編製 A.1 B.1 C.1 D.1
	すでにある戸籍に入る	父又は母の新戸籍に入る	新しい戸籍を作る	本・非区分		他の在籍者			外国人区分		本・非区分		他の在籍者の有無										
				本籍人	非本籍人	有 配偶者	有 その他	無	日本人	外国人	本籍人	非本籍人	有	無	管内	管外	一部除籍 C.2	全部除籍 A.2 B.2 C.2	一部除籍 C.2	全部除籍 A.2 B.2 C.2	一部記載 D.1		
39			○		○		－	－			－	－	－	－	○								入籍人(5.1) 入籍人(5.3)
40			○		○		－	－			－	－	－	－		○							

※1　入籍人配偶者の外国人区分＝0（日本人）の場合は、入籍人と入籍人配偶者の編集を行う。
　　上記以外(配偶者が外国人）の場合は、入籍人の編集のみを行う。

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成14年 3月 1日	6	17/41

処理名	3.1 中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/3	(受取側) 中間ファイル(仮受付・入籍)／共通	←	(引渡側) 中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	(サブルーチン)	Z9..	
中間ファイル (仮受付) 共通	受領番号		中間ファイル (届書)	受領番号				
	支所番号			出張所番号				
	受付事件コード			――――				2101:入籍を設定
	受付日			送付日 受領日				送付日≠空白の時、送付日 送付日＝空白の時、受領日
	事件発生日			――――				
	事件発生時分			――――				
	受理送付区分			受理送付区分				
	本非区分					入籍人の本籍又は新本籍(新本籍＝スペースの時は入籍先の本籍)が管内本籍であれば1(本籍)を設定 それ以外は2(非本籍)を設定		
	渉外区分			――――				0:日本人のみを設定
	証書提出区分			――――				0:届出
	発送日			――――				
	郵送日			郵送日				
	発日			――――				移送データなし
	収日			――――				移送データなし
	指示日			――――				移送データなし
	許可日			――――				移送データなし
	関連受領番号			――――				移送データなし
	届出人資格区分1			届出人資格1				届出人資格1または2が、098, 009の時は、設定しない。ただし、009で入籍人配偶者の外国人区分が1:外国人の時は、配偶者を設定する。 上記以外の場合は、引渡し項目をそれぞれ設定する。
	届出人資格区分1名称					有		
	届出人氏名1			届出人氏名1				
	届出人資格区分2			届出人資格2				
	届出人資格区分2名称					有		
	届出人氏名2			届出人氏名2				

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成14年 3月 1日	6	18／41

処理名	3.1 中間ファイル(仮受付)編集・出力 2/3	(受取側) 中間ファイル(仮受付・入籍)／共通	←	(引渡側)中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	(サブルーチン)	Z9..	
中間ファイル (仮受付) 共通	届後本籍区分		中間ファイル (届書)					戸籍変動区分＝1のとき、1:入籍を設定 戸籍変動区分＝2、3のとき、2:新戸籍編製を設定
	届後本籍コード			――――				新本籍ｺｰﾄﾞ≠ｽﾍﾟｰｽ:新本籍コードを移送 新本籍ｺｰﾄﾞ＝ｽﾍﾟｰｽ:入籍先本籍コードを移送
	届後本籍			――――				新本籍≠ｽﾍﾟｰｽ:新本籍を移送 新本籍＝ｽﾍﾟｰｽ:入籍先本籍を移送
	届後本籍の筆頭者			――――		新筆頭者≠ｽﾍﾟｰｽ:新筆頭者を移送 新筆頭者＝ｽﾍﾟｰｽ:戸籍変動区分＝1(既にある戸籍に入る)の時 入籍先の筆頭者を移送 戸籍変動区分＝2(父または母の新戸籍に入る)の時、入籍先の漢字氏名を移送			
	送達確認区分1			――――				届後本籍が非本籍 かつ 在外送付区分＝0(受理分)の場合、1(未到着)を設定。 上記以外は、0(不要)を設定。
	届書送付目録区分			――――		本非区分＝1(本籍)の場合、1(送付要)を設定。 本非区分＝2(非本籍)の場合、 戸籍変動区分＝2(父または母の新戸籍に入る)の時、入籍人の本籍または入籍先の本籍または新本籍が管内本籍であれば1(送付要)を設定。 それ以外は0(不要)を設定。 戸籍変動区分≠2(父または母の新戸籍に入る)の時は、0(不要)を設定。 ※本非区分は、共通部の項目を用いる。			
	処分区分			処分区分				
	決裁区分			決裁区分				

093

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	19−1／41

処理名	3.1 中間ファイル(仮受付)編集・出力 3/3	(受取側) 中間ファイル(仮受付・入籍)／事件本人 ← (引渡側) 中間ファイル (届書)

受取側			引渡側			コード変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 Z9.，	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名			
中間ファイル (仮受付) 事件本人	受領NO		中間ファイル (届書)	受領NO				
	行番号			———				
	事件本人区分			———				36:入籍者
	届出人区分			———				資格区分1又は2＝098のとき、 1:届出人を設定 それ以外のとき、0:を設定
	カナ氏名			入籍人のカナ氏名				
	漢字氏名			入籍人の漢字氏名				
	生年月日			入籍人の生年月日				
	本籍コード			入籍人の本籍コード				
	本籍			入籍人の本籍				
	筆頭者			筆頭者氏名				
	送達確認2			———				入籍人の本籍が、非本籍 かつ (在外送付区分＝0:受理の場合 1(未到着)を設定。 上記以外は、0(不要)を設定。

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	19−2／41

処理名	3.1‘ 中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/1	(受取側) 中間ファイル(仮受付・入籍)／事件本人 (配偶者) ← (引渡側) 中間ファイル (届書)

受取側			引渡側			コード	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻ=ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
中間ﾌｧｲﾙ	受領NO		中間ﾌｧｲﾙ	受領NO				
(仮受付)	行番号		(届書)	――――				
事件本人	事件本人区分			――――				45:配偶者
(配偶者)	届出人区分			――――				許可の審判確定日＝スペースのとき、1:届出人を設定 それ以外のとき、0を設定
	カナ氏名			入籍人配偶者のカナ氏名				
	漢字氏名			入籍人配偶者の漢字氏名				
	生年月日			入籍人配偶者の生年月日				
	本籍コード			入籍人の本籍コード				
	本籍			入籍人の本籍				
	筆頭者			入籍人の筆頭者				
	送達確認2			――――				入籍人の本籍が、非本籍 かつ(在外送付区分＝0:受理または2:在外公館から直接送付)の場合1(未到着)を設定。 上記以外は、0(不要)を設定。
								(注) 入籍人配偶者の情報を編集する。 入籍人の事件本人レコードに続けて入籍人配偶者の事件本人レコードを出力する。

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成3年9月30日	平成10年 2月27日	2	20／41

処理名	3.2 中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/3	(受取側) 中間ファイル(仮受付・その他)／共通 ← (引渡側) 中間ファイル (届書)

受取側			引渡側			コード変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 Z9.，	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名			
中間ファイル (仮受付) 共通	受領番号		中間ファイル (届書)	受領番号				
	支所番号			出張所番号				
	受付事件コード							4401(その他)を設定
	受付日			送付日				
	事件発生日			———				
	事件発生時分			———				
	受理送付区分							「送付」を設定
	本非区分							「本籍」を設定
	渉外区分			———				0:日本人のみ
	証書提出区分			———				0:届出
	発送日			———				移送データなし
	郵送日			———				移送データなし
	発日			———				移送データなし
	収日			———				移送データなし
	指示日			———				移送データなし
	許可日			———				移送データなし
	関連受領番号			———				移送データなし
	届出人資格区分1			———				
	届出人資格区分1名称			———				
	届出人氏名1			———				
	届出人資格区分2			———				
	届出人資格区分2名称			———				
	届出人氏名2			———				
	届後本籍区分			———				2:新戸籍編製を設定
	届後本籍コード			新本籍コード				

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（入籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	21／41

処理名	3.2 中間ファイル（仮受付）編集・出力 2/3	（受取側）中間ファイル（仮受付・その他）／共通 ← （引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
中間ファイル （仮受付） 共通	届後本籍		中間ファイル （届書）	新本籍				
	届後本籍の筆頭者			新筆頭者				
	送達確認区分1			――――				0：不要を設定
	届書送付目録区分			――――				1（送付要）を設定。
	処分区分			処分区分				
	決裁区分			決裁区分				

60181
090

60182

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	22／41

処理名	3.2 中間ファイル(仮受付)編集・出力 3/3	(受取側) 中間ファイル(仮受付・その他)／事件本人 ← (引渡側) 中間ファイル (届書)

受取側			引渡側			コード変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 Z9.,X	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名			
中間ファイル (仮受付) 事件本人	受領NO		中間ファイル (届書)	受領NO				
	行番号			――――				
	事件本人区分			――――				99:事件本人
	届出人区分			――――				0:を設定
	カナ氏名			入籍先のカナ氏名				
	漢字氏名			入籍先の漢字氏名				
	生年月日			入籍先の生年月日				
	本籍コード			入籍先の本籍コード				
	本籍			入籍先の本籍				
	筆頭者			入籍先の筆頭者				
	送達確認2			――――				0:不要を設定

068

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（入籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	23／41

処理名	4.1 父又は母の個人特定（入籍）編集	（受取側）中間ファイル（仮戸籍）／個人特定 ←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		備考
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.,	
中間ファイル（仮戸籍）個人特定	個人番号		中間ファイル（届書）	――――				決裁処理で設定
	戸籍番号			――――				決裁処理で設定
	戸籍記録順位番号			――――				2.0 戸籍編製マトリックス表で示した順で順次番号を付番する
	入籍日			処理日（または送付日または受領日）				処理日がないときは送付日を設定 送付日もないときは受領日を設定
	除籍日			――――				
	性別			――――		有		入籍先の父母続柄より設定
	生年月日			入籍先の生年月日				
	筆頭者区分			――――				1：筆頭者を設定
	配偶者区分			入籍先の配偶者区分				
	父			入籍先の父の氏名				
	母			入籍先の母の氏名				
	父母との続柄			入籍先の父母続柄				
	養父			――――				
	養母			――――				
	養父母との続柄			――――				
	前個人番号			――――				入籍先の父又は母が本籍人の場合、従前戸籍の個人番号を設定
	個人除区分			――――				0：在籍者を設定

※養父、養母、養父母との続柄は、移記処理で入力する

第2-3(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（入籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	24／41

処理名	4.2 父又は母の身分事項（除籍）編集	（受取側）中間ファイル（仮戸籍）身分事項	←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側 DB・ファイル名 / 画面名称	受取側 項目 名称	受取側 項目 記号名	引渡側 DB・ファイル名 / 画面名称	引渡側 項目 名称	引渡側 項目 記号名	コード変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 Z9,,	備考
中間ファイル（仮戸籍）身分事項	個人番号		中間ファイル（届書）	――				
	行番号			――				
	出力区分			――				0：可
	タイトルコード			――				2102：「子の入籍」を設定
	記録コード			――				2102：「子の入籍による父又は母の記録」を設定
	管掌者コード			――				
	事件発生日			受領日				
	入籍 入籍日			――				
	入籍 入籍事由			――				
	届出 届出日			受領日				
	届出 除籍日			――				
	届出 除籍事由			――				「子の入籍届出」を移送
	送付 送付を受けた日			送付日				項目があれば移送
	送付 受理者			発送元				
	許可 許可日			――				
	許可 許可書謄本の送付を受けた日			――				
	許可 許可を受けた者			――				
	入戸籍 従前戸籍			――				
	入戸籍 本籍			――				
	入戸籍 筆頭者			――				
	除籍 除籍日			処理日				
	除戸 新本籍			――				新本籍≠スペース：新本籍を移送 新本籍＝スペース：入籍先の本籍を移送
	特記 特記事項							

第2章3節(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（入籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	25／41

処理名	4.3 父又は母の身分事項（入籍）編集	（受取側）中間ファイル（仮戸籍）身分事項	←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	ｻｰｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9..	
中間ファイル（仮戸籍）身分事項	個人番号		中間ファイル（届書）	――				
	行番号			――				
	出力区分			――				0：可
	タイトルコード			――				2102：「子の入籍」を設定
	記録コード			――				2102：「子の入籍による父又は母の記録」を設定
	管掌者コード			――				
	事件発生日			受領日				
	入籍 入籍日			処理日・送付日・受領日		処理日≠ｽﾍﾟｰｽ:処理日，送付日≠ｽﾍﾟｰｽ:送付日 他は受領日		
	入籍 入籍事由			――				「子の入籍届出」を移送
	届出 届出日			――				
	届出 除籍日			――				
	届出 除籍事由			――				
	許可 許可日			――				
	許可 許可書謄本の送付を受けた日			――				
	許可 許可を受けた者			――				
	入戸籍 従前戸籍			――				
	入戸籍 本籍			入籍先の本籍				
	入戸籍 筆頭者			入籍先の筆頭者				
	除籍 除籍日			――				
	除戸 新本籍			――				
	特記 特記事項			――				

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	26／41

処理名	5.1 入籍人の個人特定(入籍)編集	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)／個人特定 ← (引渡側) 中間ファイル (届書)

受取側			引渡側			コード変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名			
中間ファイル (仮戸籍) 個人特定	個人番号		中間ファイル (届書)	――――				決裁処理で設定
	戸籍番号			――――				決裁処理で設定
	戸籍記録順位番号			――――		2.0 戸籍編製マトリックス表で示した順で順次番号を付番する		
	入籍日			処理日 (OR送付日 OR受領日)				処理日がないときは送付日を設定 送付日もないときは受領日を設定
	除籍日			――――				
	性別			――――		有		入籍人nの父母続柄より設定
	生年月日			入籍人nの生年月日				
	筆頭者区分			――――		戸籍変動区分＝1(既にある戸籍に入る)の時、0を移送 戸籍変動区分＝2(父または母の新戸に入る)の時、0を移送 戸籍変動区分＝3(新しい戸籍をつくる)の時、1を移送 (1:筆頭者、0:構成員)		
	配偶者区分			入籍人nの配偶者区分				
	父			入籍人nの父の氏名		入籍先の本非区分＝1(本籍)かつ入籍人の本非区分＝1(本籍)かつ入籍人の更正区分≠1(無)の場合に父母欄更正を行う		
	母			入籍人nの母の氏名				
	父母との続柄			入籍人nの父母続柄				
	養父			入籍人nの養父の氏名				
	養母			入籍人nの養母の氏名				
	養父母との続柄			入籍人nの養父母続柄				
	前個人番号					入籍人が本籍人の場合、従前戸籍の個人番号を設定		
	個人除区分							0:在籍者を設定

1.入籍先の配偶者区分が「0:未」の場合

更正区分	処理内容
2 OR 4 OR 8	父氏名←入籍先の漢字氏名
5 OR 7 OR 9	養父氏名←入籍先の漢字氏名
3 OR 4 OR 9	母氏名←入籍先の漢字氏名
6 OR 7 OR 8	養母氏名←入籍先の漢字氏名

2.入籍先の配偶者区分が「1:夫」または「2:妻」の場合

更正区分	処理内容
2 OR 4 OR 8	父氏名←入籍先戸籍内の配偶者区分＝1(夫)の氏名
5 OR 7 OR 9	養父氏名←入籍先戸籍内の配偶者区分＝1(夫)の氏名
3 OR 4 OR 9	母氏名←入籍先戸籍内の配偶者区分＝2(妻)の氏名
6 OR 7 OR 8	養母氏名←入籍先戸籍内の配偶者区分＝2(妻)の氏名

3.入籍先の配偶者区分が「3:生存配偶者」の場合

更正区分	処理内容
2 OR 4 OR 8	父氏名←入籍先戸籍内の夫の氏名(続柄で判定して移送)
5 OR 7 OR 9	養父氏名←入籍先戸籍内の夫の氏名(続柄で判定して移送)
3 OR 4 OR 9	母氏名←入籍先戸籍内の妻の氏名(続柄で判定して移送)
6 OR 7 OR 8	養母氏名←入籍先戸籍内の妻の氏名(続柄で判定して移送)

第 2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	27／41

処理名	5.2 入籍人の身分事項(除籍) 編集 1/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項	←	(引渡側)中間ファイル(届書)

受取側 DB・ファイル名 / 画面名称	項目 名称	項目 記号名	引渡側 DB・ファイル名 / 画面名称	項目 名称	項目 記号名	コード変換有無 (ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ)	出力形態 Z9.，	備考
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号		中間ファイル (届書)	――――――				
	行番号			――――――				
	出力区分			――――――				0:可
	タイトルコード			――――――				2101:「入籍」を設定
	記録コード			――――――				2101:「入籍する者の記録」を設定
	管掌者コード			――――――				
	事件発生日			受領日				
	入籍 届出日			受領日				
	入籍 入籍事由			――――――				
	入籍 除籍事由			――――――				入籍事由区分＝1 (氏を称する入籍) :入籍相手区分名称と「の氏を称する入籍」を結合し、設定 入籍事由区分＝2 (同籍する入籍) :入籍相手区分名称と「と同籍する入籍」を結合し、設定 入籍事由区分＝3 (従前の氏を称する入籍) :「従前の氏に復する入籍」を設定
	届出 届出人(1)							届出人資格1または2が、098, 009の時は、設定しない。 上記以外は、引渡し項目をそれぞれ設定する。 但し、(019、020、110)以外は資格項目のみ設定すること。(019、020、110の時のみ、資格と氏名が設定される) また、以下に示す組合せの場合は、個別編集する。
	届出 資格(1)			届出人資格1				
	届出 資格名称(1)					有		
	届出 氏名(1)			届出人氏名1				
	届出 届出人(2)							
	届出 資格(2)			届出人資格2				
	届出 資格名称(2)					有		
	届出 氏名(2)			届出人氏名2				

届出人資格		資格(1)	資格名称(1)
016	親権者父		
017	親権者母	018	親権者父母

69187

073

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成18年 3月 1日	10	28/41

処理名	5.2 入籍人の身分事項(除籍) 編集 2/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項	←	(引渡側)中間ファイル(届書)

受取側				引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目			DB・ファイル名 画面名称	項目		(サブルーチン)	Z9.,)	
		名称	記号名		名称	記号名			
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	届出	共同届出人		中間ファイル (届書)	――		届出人資格1又は2=009 かつ 入籍人の配偶者区分=1:夫 の場合「妻」を設定 届出人資格1又は2=009 かつ 入籍人の配偶者区分=2:妻 の場合「夫」を設定		
		資格							
		資格名称							
	送付	送付を受けた日			送付日				
		受理者			発送元				
	許可	許可日			――				
		許可書謄本の送付を受けた日			――				
		許可を受けた者			――				
	入籍	入籍日			――				
	入戸籍	従前戸籍			――				
		本籍			――				
		筆頭者			――				
	除籍	除籍日			処理日				
	除戸籍	新本籍			新本籍				戸籍変動区分=3の場合のみ
		称する氏			――		入籍事由区分=1 かつ 戸籍変動区分=3の場合に新筆頭者の氏を移送		
		復する氏			――		入籍事由区分=3 かつ 戸籍変動区分=3 かつ 入籍者種別=2 かつ 入籍人の氏≠新筆頭者の氏の場合に新筆頭者の氏を移送		
		入籍戸籍			――				
		本籍			新本籍 入籍先本籍		戸籍変動区分≠3の場合のみ 新本籍≠スペース:新本籍, 新本籍=スペース:入籍先本籍を移送		
		筆頭者			新筆頭者 入籍先の筆頭者 入籍先の漢字氏名		戸籍変動区分≠3の場合のみ 新筆頭者≠スペース:新筆頭者 戸籍変動区分=1の時:入籍先の筆頭者 戸籍変動区分=2の時:入籍先の漢字氏名		
	特記	特記事項			――				

第 2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	29／41

処理名	5.3 入籍人の身分事項(入籍) 編集 1/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項	←	(引渡側)中間ファイル(届書)

受取側 DB・ファイル名 / 画面名称	項目 名称		記号名	引渡側 DB・ファイル名 / 画面名称	項目 名称		記号名	コード変換有無 (ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ)	出力形態 Z9.，	備考
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号			中間ファイル (届書)	――――――					
	行番号				――――――					
	出力区分				――――――					0:可
	タイトルコード				――――――					2101:「入籍」を設定
	記録コード				――――――					2101:「入籍する者の記録」を設定
	管掌者コード				――――――					
	事件発生日				受領日					
	入籍 届出日				受領日					
	入籍 入籍事由									入籍事由区分＝1 (氏を称する入籍) :入籍相手区分名称と「の氏を称する入籍」を結合し、設定 入籍事由区分＝2 (同籍する入籍) :入籍相手区分名称と「と同籍する入籍」を結合し、設定 入籍事由区分＝3 (従前の氏を称する入籍) :「従前の氏に復する入籍」を設定
	入籍 除籍事由				――――――					
	届出 届出人(1)									届出人資格1または2が、098, 009の時は、設定しない。 上記以外は、引渡し項目をそれぞれ設定する。但し、(019、020、110)以外は資格項目のみ設定すること。(019、020、110の時のみ、資格と氏名が設定される) また、以下に示す組合せの場合は、個別編集する。
	届出 資格(1)				届出人資格1					
	届出 資格名称(1)							有		
	届出 氏名(1)				届出人氏名1					
	届出 届出人(2)									
	届出 資格(2)				届出人資格2					
	届出 資格名称(2)							有		
	届出 氏名(2)				届出人氏名2					

届出人資格		資格(1)	資格名称(1)
016	親権者父		
017	親権者母	018	親権者父母

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月10日	3	30／41

処理名	5.3 入籍人の身分事項(入籍) 編集 2/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項	←	(引渡側)中間ファイル(届書)

受取側				引渡側			コード変換有無(ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ)	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称		記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	届出	共同届出人		中間ファイル (届書)	――				届出人資格1又は2=009 かつ 入籍人の配偶者区分=1:夫 の場合「妻」を設定 届出人資格1又は2=009 かつ 入籍人の配偶者区分=2:妻 の場合「夫」を設定
		資格							
		資格名称							
	送付	送付を受けた日			送付日				
		受理者			発送元				
	許可	許可日			――				
		許可書謄本の送付を受けた日			――				
		許可を受けた者			――				
	入籍	入籍日			処理日				
	入戸籍	従前戸籍			――				
		本籍			入籍人の本籍				
		筆頭者			入籍人の筆頭者				
	除籍	除籍日			――				
	除戸籍	新本籍			――				
		称する氏			――				
		復する氏			――				
		入籍戸籍			――				
		本籍			――				
		筆頭者			――				
	特記	特記事項			――				

第2表 (3) (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（入籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	31／41

空白ページ

60191

077

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	32／41

処理名	6.1 入籍人配偶者の個人特定(入籍)編集	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)・個人特定 ← (引渡側) 中間ファイル (届書)

受取側 DB・ファイル名 / 画面名称	項目 名称	項目 記号名	引渡側 DB・ファイル名 / 画面名称	項目 名称	項目 記号名	コード変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 Z9.,	備考
中間ファイル (仮戸籍) 個人特定	個人番号		中間ファイル (届書)	――――				決裁処理で設定
	戸籍番号			――――				決裁処理で設定
	戸籍記録順位番号			――――		2.0 戸籍編製マトリックス表で示した順で順次番号を付番する		
	入籍日			処理日 (OR送付日 OR受領日)				処理日がないときは送付日を設定 送付日もないときは受領日を設定
	除籍日			――――				
	性別			――――		有		入籍人配偶者の父母続柄より設定
	生年月日			入籍人配偶者の生年月日				
	筆頭者区分			――――				0:構成員を設定
	配偶者区分			入籍人配偶者の配偶者区分				
	父			入籍人配偶者の父の氏名		入籍先の本非区分＝1(本籍)かつ入籍人の本非区分＝1(本籍) かつ 入籍人配偶者の更正区分≠1(無)の場合に父母構更正を行う		
	母			入籍人配偶者の母の氏名				
	父母との続柄			入籍人配偶者の父母続柄				
	養父			入籍人配偶者の養父の氏名				
	養母			入籍人配偶者の養母の氏名				
	養父母との続柄			入籍人配偶者の養父母続柄				
	前個人番号					入籍人が本籍人の場合、従前戸籍の個人番号を設定		
	個人除区分							0:在籍者を設定

1.入籍先の配偶者区分が「0:未」の場合

更正区分	処理内容
2 OR 4 OR 8	父氏名←入籍先の漢字氏名
5 OR 7 OR 9	養父氏名←入籍先の漢字氏名
3 OR 4 OR 9	母氏名←入籍先の漢字氏名
6 OR 7 OR 8	養母氏名←入籍先の漢字氏名

2.入籍先の配偶者区分が「1:夫」または「2:妻」の場合

更正区分	処理内容
2 OR 4 OR 8	父氏名←入籍先戸籍内の配偶者区分＝1 (夫) の氏名
5 OR 7 OR 9	養父氏名←入籍先戸籍内の配偶者区分＝1 (夫) の氏名
3 OR 4 OR 9	母氏名←入籍先戸籍内の配偶者区分＝2 (妻) の氏名
6 OR 7 OR 8	養母氏名←入籍先戸籍内の配偶者区分＝2 (妻) の氏名

3.入籍先の配偶者区分が「3:生存配偶者」の場合

更正区分	処理内容
2 OR 4 OR 8	父氏名←入籍先戸籍内の夫の氏名 (続柄で判定して移送)
5 OR 7 OR 9	養父氏名←入籍先戸籍内の夫の氏名 (続柄で判定して移送)
3 OR 4 OR 9	母氏名←入籍先戸籍内の妻の氏名 (続柄で判定して移送)
6 OR 7 OR 8	養母氏名←入籍先戸籍内の妻の氏名 (続柄で判定して移送)

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月10日	3	33/41

処理名	6.2 入籍人配偶者の身分事項(除籍) 編集	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項	←	(引渡側)中間ファイル(届書)

受取側				引渡側			コード変換有無(サブルーチン)	出力形態 Z9..	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称		記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号			中間ファイル (届書)	――				
	行番号				――				
	出力区分				――				0:可
	タイトルコード				――				2103:「配偶者の入籍」を設定
	記録コード				――				2103:「入籍する者の配偶者の記録」を設定
	管掌者コード				――				
	事件発生日				受領日				
	入籍	届出による入籍日			――				
	入籍	入籍事由			――				
	除籍	届出による除籍日			処理日または送付日 または受領日		処理日≠スペース:処理日,送付日≠スペース:送付日, 処理日=スペース かつ 送付日=スペース:受領日 を移送		
	除籍	除籍事由					入籍事由区分=1(氏を称する入籍)の時 入籍相手区分名称と「の氏を称する入籍」を結合し設定 入籍事由区分=2(同籍する入籍)の時 入籍相手区分名称と「と同籍する入籍」を結合し設定 入籍事由区分=3(従前の氏を称する入籍)の時 「従前の氏に復する入籍」を設定 上記編集した後、入籍人の配偶者区分を名称に変えて先頭に付加する。 EX)夫が父の氏を称する入籍		
	許可	許可日			――				
	許可	許可書謄本の送付を受けた日			――				
	許可	許可を受けた者			――				
	入戸籍	従前戸籍			――				
	入戸籍	本籍			――				
	入戸籍	筆頭者			――				
	除戸籍	新本籍					新本籍≠スペース:新本籍,新本籍=スペース:入籍先の本籍 を移送		
	除戸籍	称する氏					入籍事由=1の時、新筆頭者の氏		
	除戸籍	復する氏					入籍事由=3の時、新筆頭者の氏		
	特記	特記事項			――				

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月10日	3	34／41

処理名	6.3 入籍人配偶者の身分事項(入籍) 編集	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項	←	(引渡側)中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無(サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号		中間ファイル (届書)	――――				
	行番号			――――				
	出力区分			――――				0:可
	タイトルコード			――――				2103:「配偶者の入籍」を設定
	記録コード			――――				2103:「入籍する者の配偶者の記録」を設定
	管掌者コード			――――				
	事件発生日			受領日				
	入籍 届出による入籍日			処理日または送付日 または受領日		処理日≠ｽﾍﾟｰｽ:処理日，送付日≠ｽﾍﾟｰｽ:送付日， 処理日＝ｽﾍﾟｰｽ かつ 送付日＝ｽﾍﾟｰｽ:受領日 を移送		
	入籍 入籍事由					入籍事由区分＝1(氏を称する入籍)の時 入籍相手区分名称と「の氏を称する入籍」を結合し設定 入籍事由区分＝2(同籍する入籍)の時 入籍相手区分名称と「と同籍する入籍」を結合し設定 入籍事由区分＝3(従前の氏を称する入籍)の時 「従前の氏に復する入籍」を設定 上記編集した後、入籍人の配偶者区分を名称に変えて先頭に付加する。 EX)夫が父の氏を称する入籍		
	除籍 届出による除籍日			――――				
	除籍 除籍事由			――――				
	許可 許可日			――――				
	許可 許可書謄本の送付を受けた日			――――				
	許可 許可を受けた者			――――				
	入戸籍 従前戸籍			――――				
	入戸籍 本籍			入籍人の本籍				
	入戸籍 筆頭者			入籍人の筆頭者				
	除戸籍 新本籍			――――				
	除戸籍 称する氏			――――				
	除戸籍 復する氏			――――				
	特記 特記事項			――――				

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（入籍届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	３５／４１

空白ページ

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（入籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	36／41

処理名	7.1 父又は母 編集・出力 1/2	（受取側）中間ファイル（9条2項）／父又は母 ←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	ｻｰﾁﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9..	
中間ﾌｧｲﾙ(9条2項) 父又は母	受領番号		中間ﾌｧｲﾙ（届書）	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	市区町村コード			住所コード				市区町村部分だけのコード
	宛名							市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード							21（入籍届）
	受理日			送付日又は受領日				送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号							本籍人の場合は個人番号を設定
	新氏名			入籍先の漢字氏名				
	旧氏名			入籍先の漢字氏名				
	新生年月日			入籍先の生年月日				
	旧生年月日			入籍先の生年月日				
	新父母との続柄			入籍先の父母との続柄				
	旧父母との続柄			入籍先の父母との続柄				
	新本籍コード			入籍先の本籍コード OR 新本籍コード				新本籍＝ｽﾍﾟｰｽ:入籍先の本籍ｺｰﾄﾞ 新本籍≠ｽﾍﾟｰｽ:新本籍ｺｰﾄﾞ
	新本籍			入籍先の本籍 OR 新本籍				新本籍＝ｽﾍﾟｰｽ:入籍先の本籍 新本籍≠ｽﾍﾟｰｽ:新本籍
	旧本籍コード			入籍先の本籍コード				
	旧本籍			入籍先の本籍				
	新筆頭者			漢字氏名（父又は母）				
	旧筆頭者			入籍先の筆頭者				
	住所コード			入籍先の住所コード				
	住所			入籍先の住所				
	方書			入籍先の方書				

第２３（４）	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（入籍届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	３７／４１

処理名	7.1 父又は母　編集・出力　2/2	（受取側）中間ファイル（9条2項）／入籍者	←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		備考
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
中間ﾌｧｲﾙ(9条2項)	住定日		中間ﾌｧｲﾙ（届書）					
父又は母	住民日							
	世帯主							
	世帯主との続柄							

60197

083

60198

第2-3(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（入籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	38／41

処理名	7.2 入籍者 編集・出力 1/2	（受取側）中間ファイル（9条2項）／入籍者	←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		備考
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻｰｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
中間ﾌｧｲﾙ(9条2項)	受領番号		中間ﾌｧｲﾙ（届書）	受領番号				
入籍者	出張所番号			出張所番号				
	市区町村コード			住所コード				市区町村部分だけのコード
	宛名							市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード							21（入籍届）
	受理日			送付日又は受領日				送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号							本籍人の場合は個人番号を設定
	新氏名			入籍人nの漢字氏名 新筆頭者（氏） 入籍先の筆頭者（氏）	（名）			戸籍変動区分＝1または2の場合、 入籍先の筆頭者の氏＋入籍人nの漢字氏名の名 戸籍変動区分＝3の場合、 新筆頭者の氏＋入籍人nの名
	旧氏名			入籍人nの漢字氏名				
	新生年月日			入籍人nの生年月日				
	旧生年月日			入籍人nの生年月日				
	新父母との続柄			入籍人nの父母との続柄				
	旧父母との続柄			入籍人nの父母との続柄				
	新本籍コード			新本籍ｺｰﾄﾞ 入籍先の本籍ｺｰﾄﾞ				新本籍ｺｰﾄﾞ≠ｽﾍﾟｰｽ：新本籍ｺｰﾄﾞ移送 新本籍ｺｰﾄﾞ＝ｽﾍﾟｰｽ：入籍先の本籍ｺｰﾄﾞ移送
	新本籍			新本籍 入籍先の本籍				新本籍≠ｽﾍﾟｰｽ：新本籍移送 新本籍＝ｽﾍﾟｰｽ：入籍先の本籍移送
	旧本籍コード			入籍人の本籍コード				
	旧本籍			入籍人の本籍				
	新筆頭者			新筆頭者 入籍先の漢字氏名				新筆頭者≠ｽﾍﾟｰｽ：新筆頭者移送 新筆頭者＝ｽﾍﾟｰｽ：入籍先の漢字氏名移送

084

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（入籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	39／41

処理名	7.2 入籍者 編集・出力 2/2	（受取側）中間ファイル（9条2項）／入籍者	←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｸﾞﾙｰﾌﾟｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
中間ﾌｧｲﾙ(9条2項)	旧筆頭者		中間ﾌｧｲﾙ（届書）	入籍人の筆頭者				
入籍者	住所コード			入籍人nの住所コード				
	住所			入籍人nの住所				
	方書			入籍人nの方書				
	住定日			――――				
	住民日			――――				
	世帯主			入籍人nの世帯主				
	世帯主との続柄			――――				

60199

085

60200

980

第2編3章（4）	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（入籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	40／41

処理名	7.3 入籍人配偶者 編集・出力 1/2	（受取側）中間ファイル（9条2項）／入籍者	←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
中間ﾌｧｲﾙ(9条2項) 入籍人配偶者	受領番号		中間ﾌｧｲﾙ（届書）	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	市区町村コード			住所コード				市区町村部分だけのコード
	宛名							市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード							21（入籍届）
	受理日			送付日又は受領日				送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号							本籍人の場合は個人番号を設定
	新氏名			入籍人配偶者の漢字氏名（名） 新筆頭者（氏）				新筆頭者の氏 ＋ 入籍人配偶者の漢字氏名の名
	旧氏名			入籍人配偶者の漢字氏名				
	新生年月日			入籍人配偶者の生年月日				
	旧生年月日			入籍人配偶者の生年月日				
	新父母との続柄			入籍人配偶者の父母との続柄				
	旧父母との続柄			入籍人配偶者の父母との続柄				
	新本籍コード			新本籍ｺｰﾄﾞ				
	新本籍			新本籍				
	旧本籍コード			入籍人の本籍コード				
	旧本籍			入籍人の本籍				

60201

第2(3)(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（入籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	41／41

処理名　7.2 入籍人配偶者　編集・出力　2/2　　（受取側）中間ファイル（9条2項）／入籍者　　←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側 DB・ファイル名 / 画面名称	受取側 項目 名称	受取側 項目 記号名	引渡側 DB・ファイル名 / 画面名称	引渡側 項目 名称	引渡側 項目 記号名	コード変換有無 ﾃｰﾌﾞﾙﾙｰﾁﾝ	出力形態 Z9.，	備考
中間ﾌｧｲﾙ(9条2項) 入籍人配偶者	新筆頭者		中間ﾌｧｲﾙ（届書）	新筆頭者				
	旧筆頭者			入籍人の筆頭者				
	住所コード			入籍人配偶者の住所コード				
	住所			入籍人配偶者の住所				
	方書			入籍人配偶者の方書				
	住定日							
	住民日							
	世帯主			入籍人配偶者の世帯主				
	世帯主との続柄							

60202

第23(4)	データ編集表（サンプル提示）	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年 3月 1日	2.1	41-1／41

処理名	8.1 入籍者　編集・出力　1/2	(受取側) 中間ファイル(30条の12第1項)／父又は母 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	ｻｰｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
中間ファイル (30条の12第1項) 父又は母	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	市区町村コード		附票データベース	在外選挙人名簿登録市区町村コード				
	宛名							市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード		中間ファイル(届書)					21(入籍届)
	受理日			送付日又は受領日				送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号							本籍人の場合は個人番号を設定
	新氏名			入籍先の漢字氏名				
	旧氏名			入籍先の漢字氏名				
	新生年月日			入籍先の生年月日				
	旧生年月日			入籍先の生年月日				
	新父母との続柄			入籍先の父母との続柄				
	旧父母との続柄			入籍先の父母との続柄				
	新本籍コード			入籍先の本籍コード Or 新本籍コード				新本籍＝ｽﾍﾟｰｽ:入籍先の本籍コード 新本籍≠ｽﾍﾟｰｽ:新本籍コード
	新本籍			入籍先の本籍 Or 新本籍				新本籍＝ｽﾍﾟｰｽ:入籍先の本籍 新本籍≠ｽﾍﾟｰｽ:新本籍
	旧本籍コード			入籍先の本籍コード				
	旧本籍			入籍先の本籍				
	新筆頭者			漢字氏名(父又は母)				
	旧筆頭者			入籍先の筆頭者				
	住所コード			入籍先の住所コード				
	住所			入籍先の住所				
	方書			入籍先の方書				
	住定日							
	住民日							

60203

第23(4)	データ編集表（サンプル提示）	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年 3月 1日	2.1	41-2／41

処理名	8.1 入籍者　編集・出力　1/2	(受取側) 中間ファイル(30条の12第1項)／父又は母 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻ=ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
中間ファイル	世帯主		中間ファイル(届書)					
(30条の12第1項)	世帯主との続柄							
父又は母								

087－2

60204

第2 3 (4)	データ編集表 (サンプル提示)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年 3月 1日	2.1	41-3/41

処理名	8.2 入籍者　編集・出力　1/2	(受取側) 中間ファイル(30条の12第1項)／入籍者 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	サ=サブルーチン	Z9.,	
中間ファイル (30条の12第1項) 入籍者	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	市区町村コード		附票データベース	在外選挙人名簿登録市区町村コード				
	宛名							市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード		中間ファイル(届書)					21(入籍届)
	受理日			送付日又は受領日				送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号							本籍人の場合は個人番号を設定
	新氏名			入籍人nの漢字氏名(新筆頭者(氏) 入籍先の筆頭者(氏)	名)		戸籍変動区分=1又は2の場合、入籍先の筆頭者の氏+入籍人nの漢字氏名の名 戸籍変動区分3の場合、新筆頭者の氏+入籍人nの名	
	旧氏名			入籍人nの漢字氏名				
	新生年月日			入籍人nの生年月日				
	旧生年月日			入籍人nの生年月日				
	旧父母との続柄			入籍人nの父母との続柄				
	旧父母との続柄			入籍人nの父母との続柄				
	新本籍コード			入籍先の本籍コード Or 新本籍コード				新本籍=スペース:入籍先の本籍コード 新本籍≠スペース:新本籍コード
	新本籍			入籍先の本籍 Or 新本籍				新本籍=スペース:入籍先の本籍 新本籍≠スペース:新本籍
	旧本籍コード			入籍人の本籍コード				
	旧本籍			入籍人の本籍				
	新筆頭者 旧筆頭者			新筆頭者 入籍先の漢字氏名 入籍人の筆頭者				新筆頭者=スペース:入籍先の漢字氏名 新筆頭者≠スペース:新筆頭者

087-3

第23(4)	データ編集表（サンプル提示）	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年 3月 1日	2.1	41-4／41

処理名	8.2 入籍者　編集・出力　2/2	(受取側) 中間ファイル(30条の12第1項)／入籍者 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	サ=サブルーチン	Z9.，	
中間ファイル (30条の12第1項) 入籍者	住所コード		中間ファイル(届書)	入籍人nの住所コード				
	住所			入籍人nの住所				
	方書			入籍人nの方書				
	住定日							
	住民日							
	世帯主			入籍人nの世帯主				
	世帯主との続柄							

60205

087－4

第23(4)	データ編集表（サンプル提示）	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年 3月 1日	2.1	41-5／41

処理名	8.3 入籍者　編集・出力　1/2	(受取側) 中間ファイル(30条の12第1項)／入籍人配偶者 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	サ=サブルーチン	Z9.,	
中間ファイル (30条の12第1項) 入籍人配偶者	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	市区町村コード		附票データベース	在外選挙人名簿登録市区町村コード				
	宛名							市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード		中間ファイル(届書)					21(入籍届)
	受理日			送付日又は受領日				送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号							本籍人の場合は個人番号を設定
	新氏名			入籍人配偶者の漢字氏名(名)新筆頭者(氏)				新筆頭者の氏＋入籍人配偶者の漢字氏名の名
	旧氏名			入籍人配偶者の漢字氏名				
	新生年月日			入籍人配偶者の生年月日				
	旧生年月日			入籍人配偶者の生年月日				
	旧父母との続柄			入籍人配偶者の父母との続柄				
	旧父母との続柄			入籍人配偶者の父母との続柄				
	新本籍コード			新本籍コード				
	新本籍			新本籍				
	旧本籍コード			入籍人の本籍コード				
	旧本籍			入籍人の本籍				
	新筆頭者			新筆頭者				
	旧筆頭者			入籍人の筆頭者				

第23(4)	データ編集表（サンプル提示）	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年 3月 1日	2.1	41-6／41

処理名	8.3 入籍者　編集・出力　2/2	(受取側) 中間ファイル(30条の12第1項)／入籍人配偶者	←	(引渡側) 中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	サーサブルーチン	Z9.，	
中間ファイル (30条の12第1項) 入籍人配偶者	住所コード		中間ファイル(届書)	入籍人配偶者の住所コード				
	住所			入籍人配偶者の住所				
	方書			入籍人配偶者の方書				
	住定日							
	住民日							
	世帯主			入籍人配偶者の世帯主				
	世帯主との続柄							

60208

第7.2.(5)「異動」処理

21.分籍届

標準仕様書修正履歴

平成１０年２月

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).21 （分籍届）	1．審査 （1）中間ファイル編集（届書）修正 ・指示日、許可日の編集を削除 2．入力確認 （1）中間ファイル編集（仮受付） ・筆頭者項目及び編集条件を追加	007 017	

標準仕様書修正履歴

平成１１年３月

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第 7. 2. (5). 21 （分籍届）	公職選挙法改正によるシステムの対応（サンプル提示） １．入力確認 （１）システム環境仕様書 ・詳細フロー及び使用ＤＢ・ファイル一覧に入力ファイルとして附票データベース、出力ファイルとして中間ファイル（３０条の１２第１項）を追加 ・処理概要、機能体系に中間ファイル（３０条の１２第１項）の編集に関する記述を追加 （２）本紙の処理内容 ・事件本人が在外選挙人の場合の中間ファイル（３０条の１２第１項）の編集・出力処理の追加 （３）中間ファイル編集（３０条の１２第１項） ・事件本人に関して新規追加	010 011 021	

標準仕様書修正履歴

平成12年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).21 (分籍届)	成年後見法施行によるシステム対応 1. 審査 (1)戸籍法32条第2項が廃止されることによる審査の削除 ・事件本人が禁治産者の場合の確認メッセージ削除 審査(13)～(15)	006	

標準仕様書修正履歴

平成13年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).21 (分籍届)	※ 修正なし		

標準仕様書修正履歴

平成16年11月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).21 (分籍届)	「続柄の記載更正(申出)」に伴うシステムへの対応 1．審査 (1)審査チェック ・父母氏名と続柄のチェックを追加	006	

標準仕様書修正履歴

平成19年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).21 (分籍届)	標準仕様書修正 1. 要件定義ワークシート 3.0 審査　1／1 ・受領日と送付日が同日のチェックを追加	006	

標準仕様書修正履歴

平成22年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).21 (分籍届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1．審査 (1)審査チェック ・父母氏名と続柄のチェックを追加 (第8.3版にて追加された内容)	 006-1 006-2	

第2章 3 (1)	システム処理の概要説明	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（分籍届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	1／1

1．分籍届による分籍業務処理範囲外の処理

（1）昭和６０年１月１日より前に渉外婚姻をした者で、現在父母又は養父母の戸籍にいる者からの届。

（2）成年擬制者からの届出。

上記（1），（2）は、審査結果入力で処理を行う。

2．分籍届入力画面の意義

（1）分籍人当事者の各項目を入力する。

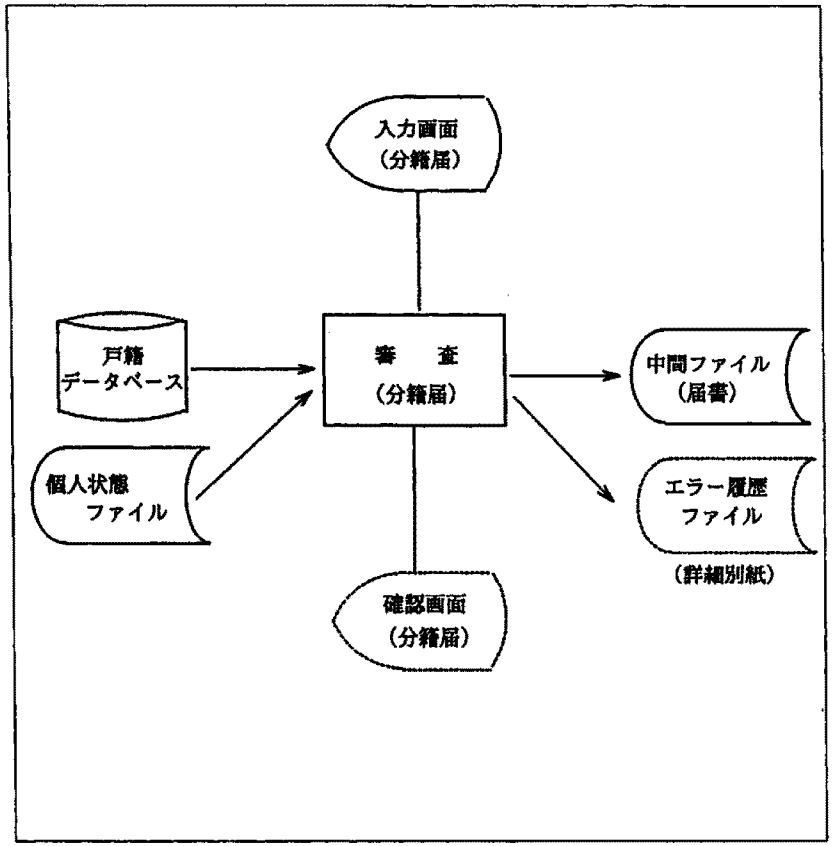
3．その他

60216

001

第２３（２）	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（分籍届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	1／8

1．詳細フロー



2．使用ＤＢ・ファイル一覧

名　称	入出力区分	名　称	入出力区分
戸籍ＤＢ	入　力		
個人状態ファイル	入　力		
中間ファイル（届書）	出　力		
エラー履歴ファイル	出　力		

3．処理概要

（１）分籍届の内容を画面入力する。
（２）分籍で入力された項目の単体チェックを行う。
（３）分籍で入力された項目の関連チェックを行う。
（４）審査を行う。
（５）分籍届から中間ファイル（届書）を編集し、出力する。
（６）入力確認（分籍届）に制御を渡す。

4．機能体系（要件定義書の構成）

0.0 本紙
- 1.0 データチェック（単体表）
- 2.0 データチェック（関連表）
- 3.0 審査
- 4.0 データ編集表（中間ファイル／届書）

5．備考（特記事項含む）

90217
002

第２３（３）	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（分籍届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	2／8

処理名	0．0　本紙						備考
(1)届書内容を画面入力する						／	「届出ﾒﾆｭｰ」で受領番号が入力された場合、届書ﾌｧｲﾙから画面編集をおこなう。
(2)キー選択（実行キー，PF1，PF2，PF10，PF11，PF12，その他 ）						／	
実行キー	(3)入力項目の単体チェック（OK：YES，NG：NO）				〔1.0〕	／	
	ＹＥＳ	(4)入力項目の関連チェック（OK：YES，NG：NO）			〔2.0〕	／	
		ＹＥＳ	(5)画面の入力項目を全て入力禁止とする			／	
			(6)審査（OK：YES，NG：NO）		〔3.0〕	／	
			ＹＥＳ	(7)中間ファイル（届書）編集出力	〔4.0〕		(8)入力確認画面に制御を渡す
			ＮＯ	(9)メッセージの種類（審査ｴﾗｰ，確認）		／	
				審査ｴﾗｰ	(10)エラーメッセージを表示する		(12)同画面を編集する　メッセージをエラー履歴に出力する
				確　認	(11)確認メッセージを表示し、メッセージに対して応答の後、以降の審査を続行する		メッセージと応答をエラー履歴に出力する
		ＮＯ	(13)エラーメッセージを表示する				
	ＮＯ	(14)エラーメッセージを表示する					
ＰＦ１	→						(15)業務選択に制御を渡す
ＰＦ２	→						(16)届出選択に制御を渡す
ＰＦ10	(17)画面の入力項目の入力禁止を解除する						(18)同画面を編集する　入力項目が入力禁止のときのみ有効
ＰＦ11	(18)当該審査エラーの確認後、以降の審査を続行する						審査エラー発生時のみ有効
ＰＦ12	(20)入力画面を初期化する						
その他	(21)エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する						

60218

003

第2章（5）	データチェック（単体表）	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（分籍届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	3／8

処理名	画面名	画面ＩＤ	
1.0 単体チェック　1/1	分籍届		

No	項目名	必須	属性	内容	出力エラーメッセージ	ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	備考
1	支所NO		数字		「項目エラーがあります。正しく入力して下さい。」		
2	受領NO		英数				
3	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」			
4	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
5	発送元		漢字				
6	在外送付区分	○	数字	（０：受理分，１：国内からの送付，２：在外公館の直接送付，３：在外公館の国内経由）であること			
7	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
8	本非区分	○	数字	（１：本籍，２：非本籍）であること			
9	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
１０	分籍人の筆頭者区分	○	数字	（０：構成員，１：筆頭者）であること			
１１	分籍人の配偶者区分	○	数字	（０：未，１：夫，２：妻，３：生存配偶者）であること			
１２	分籍人の生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」			
１３	分籍人の婚姻事項有無	○	数字	（０：無，１：有）であること			
１４	分籍人の渉外区分		数字	（０：日本人のみ，１：渉外）であること			
１５	分籍人の婚姻日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
１６	分籍人のカナ氏名	○	カナ				
１７	分籍人の漢字氏名	○	漢字				
１８	分籍人の住所		漢字				
１９	分籍人の世帯主		漢字				
２０	分籍人の本籍	○	漢字				
２１	分籍人の筆頭者	○	漢字				
２２	分籍人の父の氏名		漢字				
２３	分籍人の母の氏名		漢字				
２４	分籍人の父母との続柄	○	数字	（10：男～49：十九女）であること			
２５	分籍人の新本籍	○	漢字				

60219
004

第２３（６）	データチェック（関連表）	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（分籍届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	4／8

処理名	画面名	画面ＩＤ	
2.0 関連チェック	分籍届		

No	内容	出力エラーメッセージ	ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	備考
1	(No.4) 送付日＝スペースの時、(No.5) 発送元＝スペースであること	「関連エラーがあります。正しく入力して下さい。」		
2	(No.4) 送付日≠スペースの時、(No.5) 発送元≠スペースであること			
3	(No.4) 送付日≠スペースの時、(No.4) 送付日≧(No.3) 受領日であること			
4	(No.4) 送付日＝スペースの時、(No.6) 在外送付区分＝０：受理分であること			
5	(No.5) 発送元≠スペースの時、(No.6) 在外送付区分≠０：受理分であること			
6	(No.5) 発送元≠スペースかつ (No.5) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」の時、 (No.6) 在外送付区分＝１：国内からの送付であること			
7	(No.5) 発送元≠スペースかつ (No.5) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」以外の時 (No.6) 在外送付区分＝２：在外公館の直接送付　または (No.6) 在外送付区分＝３：在外公館の国内経由　であること			
8	(No.7) 処理日≠スペースの時、(No.7) 処理日≧(No.3) 受領日であること			
9	(No.9) 郵送日≠スペースの時、(No.4) 送付日＝スペースであること			
１０	(No.9) 郵送日≠スペースの時、(No.9) 郵送日≦(No.3) 受領日であること			
１１	(No.8) 本非区分＝１（本籍）時、 (No.20) 分籍人の本籍または (No.25) 分籍人の新本籍の何れかが管内であること			
１２	(No.13) 分籍人の婚姻事項有無＝０（無）の時、 (NO.14) 分籍人の渉外区分＝スペースかつ (No.15) 分籍人の婚姻日＝スペースであること			
１３	(No.13) 分籍人の婚姻事項有無＝１（有）の時、 (NO.14) 分籍人の渉外区分≠スペースかつ (No.15) 分籍人の婚姻日≠スペースであること			
１４	(No.24) 分籍人の父母との続柄 ≠ スペースの時、 (NO.22) 分籍人の父氏名 ≠ スペース又は (No.23) 分籍人の母氏名≠スペースであること			

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(分籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	5-1／8

処理名	3.0 審査			備考
(0-1) 受領日＝送付日である				
YES	(0-2) 確認メッセージ「受領日と送付日が同一です。よろしいですか？」			
YES	(0-3)→(1)へ			
N O	(0-4)→		(0-5)本紙へ	画面項目修正(審査完了しない)
N O				
(0-6) 分籍人の父氏名＝スペース または 分籍人の母氏名＝スペース(YES,NO)		／		
YES	(0-7) 確認メッセージ(YES,NO) 「父又は母の氏名が空欄ですが、父母との続柄に間違いはありませんね？」	／		
YES	(0-8) → (1)	／		
N O	(0-9)		(0-10)本紙へ	不受理
N O	(0-11) 分籍人の父母との続柄＝10(男) または 30(女) である(YES,NO)	／		
YES	(0-12) 確認メッセージ(YES,NO) 「父母氏名双方に入力があります。父母との続柄が男又は女ですが 間違いありませんね？」	／		
YES	(0-13) → (1)	／		
N O	(0-14)		(0-15)本紙へ	不受理
N O	(0-16) → (1)	／		
(1) 分籍人の年齢≧20歳 である(YES, NO)		／		戸21 I
YES	(2) 分籍人の婚姻事項有無(0:無, 1:有)	／		
1	(3) 婚姻の渉外区分(1:渉外, その他)	／		
1	(4) 分籍人の筆頭者区分(0:構成員, 1:筆頭者)	／		
0	(5) 婚姻年月日＜昭和60年1月1日 である(YES, NO)	／		
YES	(6) エラーメッセージ 「審査結果入力で処理して下さい。」を表示		(7)本紙へ	
N O	(8) エラーメッセージ 「分籍届は受理できません。」を表示			
1	(9) エラーメッセージ 「分籍人は筆頭者です。分籍届は受理出来ません。」を表示			
その他	(10) エラーメッセージ 「分籍人は婚姻中です。分籍届は受理出来ません。」を表示			

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(分籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	5-2／8

処理名		3.0 審査					備考
	0	(11) 分籍人の筆頭者区分(0:構成員, 1:筆頭者)			／	(16)本紙へ	戸21 I
		0	(12) 分籍人の配偶者区分(0:未, その他)		／		
			0	(13) →			(14), (15)削除
			その他	(17)エラーメッセージ 「分籍人は配偶者(生存配偶者)です。」を表示。			
		1	(18)エラーメッセージ 「分籍人は筆頭者です。」を表示。				
	NO	(19)エラーメッセージ 「分籍人は未成年者です。」を表示				(20)本紙へ	

60221-2

006-2

60222

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査(分籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	6/8

処理名	4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 1/3	(受取側) 中間ファイル(届書)/共通	←	(引渡側) 分籍届入力画面

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		備考
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻ=ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.,	
中間ファイル(届書)	受領番号		分籍届入力画面	受領番号				
共通	選択事件コード			———				「22」を引き渡す
	出張所番号			支所番号				
	受領日			受領日				
	送付日			送付日				
	発送元			発送元				
	在外送付区分			在外送付区分				
	処理日			処理日				
	指示日			———				
	許可日			———				
	受理送付区分			———				在外送付区分＝0の時、1 在外送付区分≠0の時、2
	本非区分			本非区分				
	郵送日			郵送日				
	動態区分			———				ZERO (不要)をセット
	届区分			———				1 (創設)をセット
	渉外区分			———				ZEROをセット
	同時決裁受領番号			———				
	ロック戸籍番号 (1)			———				本籍人の時、分籍者の戸籍番号
	ロック戸籍番号 (2)			———				
	ロック戸籍番号 (3)			———				
	ロック戸籍番号 (4)			———				
	ロック戸籍番号 (5)			———				
	事件別内容			———				3/3参照
	不受理申出処分区分							
	処分区分							審査の結果により、1＝受理または

007

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（分籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	7／8

処理名	4.0 中間ファイル（届書）編集・出力 2／3	（受取側）中間ファイル（届書）	← （引渡側）分籍届入力画面

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		備考
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻｰｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
中間ファイル（届書）共通	決裁区分			――――				項目がない場合は、0
	届書排他区分			――――				0：未 1：排他

＊審査において一つでもエラーがある場合は不受理とする。

60223

008

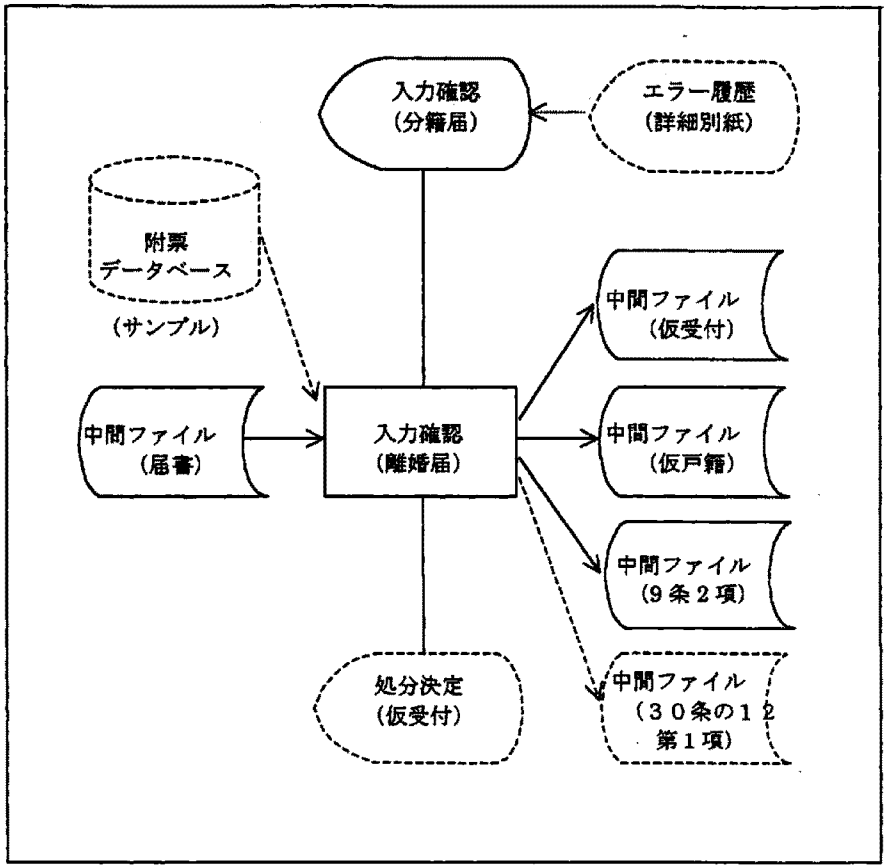
第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（分籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	8／8

処理名　4.0 中間ファイル（届書）編集・出力 3／3　（受取側）中間ファイル(届書)／事件別内容　←（引渡側）分籍届入力画面

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9..	
中間ﾌｧｲﾙ（届書） 事件別内容	筆頭者区分（分籍人）		分籍届入力画面	分籍人筆頭者区分				
	配偶者区分（分籍人）			分籍人配偶者区分				
	生年月日（分籍人）			分籍人生年月日				
	婚姻事項有無（分籍人）			分籍人婚姻事項有無				
	渉外区分（分籍人）			分籍人渉外区分				
	婚姻日（分籍人）			分籍人婚姻日				
	分籍人の個人番号							本籍人の場合、分籍人の個人番号
	カナ氏名（分籍人）			分籍人カナ氏名				
	漢字氏名（分籍人）			分籍人漢字氏名				
	住所コード（分籍人）			分籍人住所				
	住所地番（分籍人）							
	世帯主（分籍人）			分籍人世帯主				
	本籍コード（分籍人）			分籍人本籍				
	本籍地番（分籍人）							
	筆頭者（分籍人）			分籍人筆頭者				
	父の氏名（分籍人）			分籍人父の氏名				
	母の氏名（分籍人）			分籍人母の氏名				
	父母との続柄（分籍人）			分籍人父母との続柄				
	新本籍コード（分籍人）			分籍人新本籍				
	新本籍地番（分籍人）							

第2 3 (2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(分籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年 3月1日	2.1	1/11

1. 詳細フロー



3. 処理概要

(1) 中間ファイル(届書)の内容を画面表示する。
(2) 戸籍変動情報を確定する。
(3) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する。
(4) 中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する。
(5) 中間ファイル(9条2項)を編集・出力する。
(6) 中間ファイル(30条の12第1項)を編集・出力する。……(サンプル提示)
(7) 処分決定処理に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

0.0 本紙
- 1.0 データ編集表(入力確認画面)
- 2.0 戸籍編製マトリックス
- 3.0 データ編集表(中間ファイル／仮受付)
- 4.0 データ編集表(中間ファイル／仮戸籍)
  - 4.1 身分事項(除籍)
  - 4.2 身分事項(入籍)
- 5.0 データ編集表(中間ファイル／9条2項)
- 6.0 データ編集表(中間ファイル／30条の12第1項)
  ……(サンプル提示)

2. 使用 DB・ファイル一覧

名称	入出力区分	名称	入出力区分
中間ファイル (届書)	入 力	中間ファイル (30条の12第1項)	出 力
附票データベース	入 力 (サンプル)		
中間ファイル (仮受付)	出 力		
中間ファイル (仮戸籍)	出 力		
中間ファイル (9条2項)	出 力		

5. 備考(特記事項含む)

第２３(3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(分籍届)	システム化調査研究会	平成６年12月１日	平成11年 3月 1日	2.1	2/11

処理名	0.0 本紙	備考

(1)中間ファイル(届書)の内容を確認画面に出力し、メッセージ「入力項目を確認し、よければ実行キーを押下してください。」を表示する			〔1.0〕	／	
(2)キー選択(実行キー, PF1, PF2, PF5, PF11, その他)				／	
実行キー	(3)中間ファイル(届書)の内容から戸籍編製マトリックス表を参照し、事件本人の戸籍変動状況を決定する		〔2.0〕	／	
	(4)中間ファイル(仮受付)を編集・出力する		〔3.0〕	／	
	(5)事件本人が本籍人である(YES,NO)			／	
	YES	(6)戸籍の変動状況をもとに中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する		／	
		身分事項(除籍)	(7)事件本人の除籍事項の編集 〔4.1〕	／	
		身分事項(入籍)	(8)事件本人の入籍事項の編集 〔4.2〕	／	
		(8－1)事件本人は在外選挙人である(YES,NO)		／	
		YES	(8－2)事件本人について中間ファイル(30条の12第1項)を編集・出力する 〔6.0〕	／	
		ＮＯ	(8－3)→(9)	／	
	ＮＯ	→		／	
	(9)在外送付区分＝0:受理分 又は 2:在外公館の直接送付である(YES,NO)				
	YES	(10)中間ファイル(9条2項)を編集・出力する	〔5.0〕		(11)処分決定に制御を渡す
	ＮＯ	→		／	
PF1	→				(12)業務選択に制御を渡す
PF2	→				(13)届出選択に制御を渡す
PF5	→				(14)審査に制御を渡す
PF11	→				(15)エラー履歴表示に制御を渡す
その他	(16)エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する				(17)同画面を編集する

60227

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（分籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3／11

処理名	1.0 確認画面（分籍届）表示 1/2	（受取側）分籍届確認画面	←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	ｻﾆﾀｲｽﾞﾙｰﾁﾝ	Z9..	
分籍届確認画面	画面ID			画面ID				
	システム日付			システム日付				
	支所NO		中間ファイル（届書）共通	出張所番号				
	受領NO			受領番号				
	受領日			受領日		有		
	送付日			送付日		有		
	発送元			発送元				
	在外送付区分			在外送付区分				
	処理日			処理日		有		
	本非区分			本非区分				
	郵送日			郵送日		有		
	分籍人筆頭者区分		中間ファイル（届書）事件別内容	筆頭者区分（分籍人）				
	分籍人筆頭者区分名称					有		
	分籍人配偶者区分			配偶者区分（分籍人）				
	分籍人配偶者区分名称					有		
	分籍人生年月日			生年月日（分籍人）		有		
	分籍人婚姻事項有無			婚姻事項有無（分籍人）				
	分籍人渉外区分			渉外区分（分籍人）				
	分籍人渉外区分名称					有		
	分籍者婚姻日			婚姻日（分籍人）		有		
	分籍人カナ氏名			カナ氏名（分籍人）				
	分籍人漢字氏名			漢字氏名（分籍人）				
	分籍人住所			住所コード（分籍人）			有	
				住所番地（分籍人）				
	分籍人世帯主			世帯主（分籍人）				

012

60228

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（分籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	4／11

処理名	1.0 確認画面（分籍届）表示 2/2	（受取側）分籍届確認画面	←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	ｻｰﾁﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
分籍届確認画面	分籍人本籍		中間ファイル （届書） 事件別内容	本籍コード（分籍人）			有	
				本籍番地（分籍人）				
	分籍人筆頭者			筆頭者（分籍人）				
	分籍人父の氏名			父の氏名（分籍人）				
	分籍人母の氏名			母の氏名（分籍人）				
	分籍人父母続柄コード			父母続柄（分籍人）				
	分籍人父母続柄名称					有		
	分籍人新本籍			新本籍コード（分籍人）			有	
				新本籍番地（分籍人）				

013

第2(3)(7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（分籍届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	5／11

処理名　２．０　戸籍編製マトリックス表

項番	条件						戸籍の変動				
	現本籍		他の在籍者		新本籍		父母（養父母）の戸籍				新戸籍編製 A.1 B.1 C.1 D.1
	本籍	非本籍	有	無	管内	管外	一部除籍 C.2	全部除籍 A.2 B.2 C.2	一部記載 C.1 D.1	変動なし	
1	○		○		○		本人 4.1				本人 4.2
2	○		○			○	本人 4.1				
3	○			○	○			本人 4.1			本人 4.2
4	○			○		○		本人 4.1			
5		○	−	−	○						本人 4.2
6		○	−	−		○					

60229

60230

第2(3)(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（分籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	6／11

処理名	3.0 中間ファイル（仮受付）編集・出力 1/3	（受取側）中間ファイル（仮受付）／共通	←	（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
中間ファイル（仮受付）	受領番号		中間ファイル（届書）	受領番号				
	支所番号			支所番号				
	受付事件コード			――――				「2201」をセット
	受付日			送付日 受領日				送付日≠空白の時、送付日 送付日＝空白の時、受領日
	事件発生日			――――				
	事件発生時分			――――				ZEROをセット
	事件発生日時			――――				
	受理送付区分			受理送付区分				
	本非区分			本非区分				
	渉外区分			――――				「1：日本人のみ」をセット
	証書提出区分			――――				
	発送日			発送日				
	郵送日			郵送日				
	発日			――――				ZEROをセット
	収日			――――				ZEROをセット
	指示日			――――				ZEROをセット
	許可日			――――				ZEROをセット
	関連受領番号			――――				ZEROをセット
	届出人資格区分1			――――				届出人資格区分には、ZERO
	届出人資格名称1			――――				届出人資格名称、届出人氏名には、SPACE
	届出人氏名1			――――				
	届出人資格区分2			――――				
	届出人資格名称2			――――				
	届出人氏名2			――――				
	届後本籍区分			――――				「2：新戸籍編製」をセット

015

60231

第2(3)(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（分籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	7／11

処理名	3.0 中間ファイル（仮受付）編集・出力 2/3	（受取側）中間ファイル（仮受付）／共通 ← （引渡側）中間ファイル（届書）

受取側 DB・ファイル名 画面名称	受取側 項目 名称	受取側 項目 記号名	引渡側 DB・ファイル名 画面名称	引渡側 項目 名称	引渡側 項目 記号名	コード変換有無 ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	出力形態 Z9..	備考
中間ファイル（仮受付）	届後本籍コード		中間ファイル（届書）	新本籍コード（分籍人）				
	届後本籍			新本籍地番（分籍人）				
	届後戸籍の筆頭者			漢字氏名（分籍人）				
	送達確認1			――――				届後本籍が非本籍 かつ 在外送付区分＝0（受理分）の場合、1（未到着）を設定。 上記以外は、0（不要）を設定。
	届書送付目録区分			――――				本非区分＝1（本籍）の場合、1（送付要）を設定。 上記以外は、0（送付不要）を設定。 ＊本非区分は、共通部の項目を用いる
	処分区分			処分区分				
	決裁区分			決裁区分				

016

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(分籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成10年 2月27日	2	8／11

処理名	3.0中間ファイル(仮受付)編集・出力3／3	(受取側) 中間ファイル(仮受付)／事件本人 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻｰｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
中間ファイル	受領番号		中間ファイル	受領番号				
(仮受付)	行番号		(届書)	――――				
事件本人	事件本人区分			――――				「37」を設定
	届出人区分			――――				「1」(事件本人)を設定
	カナ氏名			カナ氏名(分籍人)				
	漢字氏名			漢字氏名(分籍人)				
	生年月日			生年月日(分籍人)				
	本籍コード			本籍コード(分籍人)				
	本籍			本籍地番(分籍人)				
	筆頭者			筆頭者(分籍人)				
	送達確認2			――――				事件本人の現本籍が、 (非本籍) かつ (在外送付区分＝0)の場合 1(未到着)を設定。 上記以外は、0(不要)を設定。

60233

第2(3)(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（分籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	9／11

処理名：4.1 身分事項（除籍）編集　　（受取側）中間ファイル（仮戸籍）身分事項　←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側 DB・ファイル名 / 画面名称	受取側 項目 名称		受取側 項目 記号名	引渡側 DB・ファイル名 / 画面名称	引渡側 項目 名称	引渡側 項目 記号名	コード変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 Z9..	備考
中間ファイル（仮戸籍）身分事項	個人番号			中間ファイル（届書）	――				決裁処理で設定
	行番号				――				
	出力区分				――				0：可 を設定
	タイトルコード				――				2201：「分籍」を設定
	記録コード				――				2201：「分籍者の記録」を設定
	管掌者コード				――				
	事件発生日				受領日				
	分籍	分籍日			受領日				
	送付	送付を受けた日			送付日				
	送付	受理者			発送元				
	許可	許可日			――				
	許可	許可書謄本の送付を受けた日			――				
	許可	許可を受けた者			――				
	入籍	入籍日			――				
	入戸籍	従前戸籍 本籍			――				
	入戸籍	従前戸籍 筆頭者			――				
	除籍	除籍日			処理日				
	除戸	新本籍			新本籍地番（分籍人）				
	特記	特記事項			――				

018

60234

第2表(3)(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（分籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	10／11

処理名：4.2 身分事項（入籍）編集　　（受取側）中間ファイル（仮戸籍）身分事項　←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側 DB・ファイル名 / 画面名称	受取側 項目 名称		受取側 項目 記号名	引渡側 DB・ファイル名 / 画面名称	引渡側 項目 名称		引渡側 項目 記号名	コード変換有無 サーブルーチン	出力形態 Z9.,	備考
中間ファイル（仮戸籍）身分事項	個人番号			中間ファイル（届書）	――					決裁処理で設定
	行番号				――					
	出力区分				――					0：可 を設定
	タイトルコード				――					2201：「分籍」を設定
	記録コード				――					2201：「分籍者の記録」を設定
	管掌者コード				――					
	事件発生日				受領日					
	分籍	分籍日			受領日					
	送付	送付を受けた日			送付日					
	送付	受理者			発送元					
	許可	許可日			――					
	許可	許可書謄本の送付を受けた日			――					
	許可	許可を受けた者			――					
	入籍	入籍日			処理日					
	入戸籍	従前戸籍 本籍			従前戸籍 本籍地番（分籍人）					
	入戸籍	従前戸籍 筆頭者			従前戸籍 筆頭者（分籍人）					
	除籍	除籍日			――					
	除戸	新本籍			――					
	特記	特記事項			――					

019

60235

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（分籍届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	11／11

処理名	5.0 中間ﾌｧｲﾙ(9条2項) 編集・出力	（受取側）中間ファイル（9条2項）／事件本人	←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		備考
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
中間ﾌｧｲﾙ(9条2項)	受領番号		中間ﾌｧｲﾙ（届書）	受領番号				
事件本人	出張所番号			出張所番号				
	市区町村コード			住所コード				市区町村部分だけのコード
	宛名			――――				市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード			――――				２２（分籍届）を設定
	受理日			送付日又は受領日				送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号			分籍人の個人番号				本籍人の場合は個人番号を設定
	新氏名			漢字氏名（分籍人）				
	旧氏名			漢字氏名（分籍人）				
	新生年月日			生年月日（分籍人）				
	旧生年月日			生年月日（分籍人）				
	新父母との続柄			父母との続柄（分籍人）				
	旧父母との続柄			父母との続柄（分籍人）				
	新本籍コード			新本籍コード（分籍人）				
	新本籍			新本籍地番（分籍人）				
	旧本籍コード			本籍コード（分籍人）				
	旧本籍			本籍地番（分籍人）				
	新筆頭者			漢字氏名（分籍人）				
	旧筆頭者			筆頭者（分籍人）				
	住所コード			住所コード（分籍人）				
	住所			住所地番（分籍人）				
	方書							
	住定日			――――				
	住民日			――――				
	世帯主			世帯主（分籍人）				
	世帯主との続柄			――――				

020

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(分籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年 3月1日	2.1	11-1/29

処理名	6.0 中間ファイル(30条の12第1項)編集・出力	(受取側) 中間ファイル(30条の12第1項)／事件本人 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	変換有無 サ=サブルーチン	Z9.,	
中間ファイル (30条の12第1項) 事件本人	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	市区町村コード		附票データベース	在外選挙人名簿 登録市区町村コード				市区町村部分だけのコード
	宛名							市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード		中間ファイル(届書)					22(分籍届)を設定
	受理日			送付日又は受領日				送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号			個人番号				
	新氏名			漢字氏名(分籍人)				
	旧氏名			漢字氏名(分籍人)				
	新生年月日			生年月日(分籍人)				
	旧生年月日			生年月日(分籍人)				
	新父母との続柄							父母との続柄コードを性別に変換して 性別コードを設定
	旧父母との続柄							
	新本籍コード			新本籍コード(分籍人)				
	新本籍			新本籍地番(分籍人)				
	旧本籍コード			本籍コード(分籍人)				
	旧本籍			本籍地番(分籍人)				
	新筆頭者			漢字氏名(分籍人)				
	旧筆頭者			筆頭者(分籍人)				
	住所コード							
	住所							
	方書							
	転入届出日							

60236

021

60237

第7.2.(5)「異動」処理

22.国籍取得届

標準仕様書修正履歴

平成13年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).22 (国籍取得届)	成年後見法施行によるシステムの対応 1. システム処理の概要説明 (1) 国籍取得業務処理範囲外の処理の追加 ・事件本人の成年後見人から届出がされた場合。 「審査結果入力処理」で対応する。 2. 審査 (1) 届出人資格コードの追加 110:未成年後見人 (2) 届出期間のチェックを追加 審査(0.1)～(0.4) 3. 入力確認 (1) データ編集表(3.1中間ファイル(仮受付)／共通) 届後本籍の編集を削除(無編集化) 送付目録区分の条件変更 (2) データ編集表(3.1中間ファイル(仮受付)／事件本人 届後本籍の編集を追加	 P.1 P.5,P.8 P.11 11-1 P.26 P.27	

標準仕様書修正履歴

平成14年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).22 (国籍取得届)	標準仕様書改訂 1.　関連チェック (1) 年齢計算基準日の変更 関連(14), (15)	P.6	

標準仕様書修正履歴

平成16年11月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).22 国籍取得届	続柄の記載更正(申出)制度にかかる修正 1.0 単体チェック表(1/2) No.16 続柄チェックを修正 1.0 単体チェック表(2/2) No.16 続柄チェック挿入による改 2.0 関連チェック表(1/3) No.17 続柄チェックを削除	 004 005 006	

標準仕様書修正履歴

平成19年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7．2．(5)．22 (国籍取得届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1．要件定義ワークシート (1) 3．0 審査 受領日と送付日が同一の場合の審査を追加 2．データ編集表 (1) 7．1 国籍取得者 編集・出力 9条2項のファイル編集時に、受理日に対して 届書ファイルから処理日が設定されていたため、 「送付日または受領日」に変更	 011 011－1 037	

標準仕様書修正履歴

平成22年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7．2．(5)．22 (国籍取得届)	国籍法3条の改正によるシステムの対応 1．システム処理の概要説明書 ①(国取30、国取34) 範囲外処理の記載を更新 2．データチェック(単体表) 1．0　単体チェック ①(国取30) 国籍取得区分から　4:改正法附則5条1項、 5:改正法附則6条1項　を削除 3．要件定義ワークシート 3．0　審査 ①(国取30) ・国籍取得区分の変更対応 ・国籍法3条での新戸籍編製処理を追加 ・上記処理追加に伴い一部の処理を次頁へ繰越 4．データ編集表 6．3 国籍取得者の父(記録)編集・出力 ①(国取31) 父母との続柄コードの設定条件を変更 標準仕様書見直しによるシステムの対応 1．システム処理の概要説明書 ①(国取27) 婚姻中の筆頭者が国籍喪失となっている戸籍の 処理について 審査結果入力処理での対応とするため、 範囲外処理として、システム処理の概要説明書に追記 2．要件定義ワークシート 3．0　審査 ①(国取35) (32) エラーメッセージの誤植を修正	 001 004 011，012 011 011－1 035 001 012	

60242-2

標準仕様書修正履歴

平成23年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7．2．(5)．22 (国籍取得届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1．データ編集表 6.1 国籍取得者(入籍)編集・出力 ①(国取37) (親権者)養父・養母が届出人になる場合、 届出人資格を別々にし、届出人氏名を編集するよう修正 ② 親権者父・親権者母が届出人になる場合、 父・母と同様に資格名称を統合することを明記 「父」 → 「(親権者)父」など	031	

第 2 3 (1)	システム処理の概要説明書	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		国籍取得届	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	1/17

60243

001

1. 国籍取得業務処理範囲外の処理

・国籍取得者が一の戸籍に入った後除籍となり，他の戸籍入籍する場合（国籍取得者が複数の戸籍に入除籍を繰り返す場合）は，審査結果入力で処理する

したがって，本処理では国籍取得者が一の戸籍に入籍した後，異動がないものしか取り扱わない

なお，非嫡出子が国籍法3条により国籍取得した場合の，以下の記録も審査結果入力で処理する
①配偶者の記録
②新戸籍編製以外の子の異動（養親、配偶者の戸籍へ入籍する場合など）

・国籍取得者が一の戸籍に入ったとき，その戸籍に在籍する者の身分事項に記録が必要な場合（下記条件）は一部（戸籍編製ﾏﾄﾘｯｸｽ参照）を除き訂正・更正処理で記録する。

①認知している子が国籍取得した場合：子の国籍取得事項の記録

②養子が国籍取得した場合：養子の国籍取得事項の記録

③親が国籍取得した場合：親の国籍取得事項の記録

④養親が国籍取得した場合：養親の国籍取得事項の記録

・事件本人の成年後見人から届出がされた場合

・非嫡出子が国籍法3条により国籍取得した場合の，認知した父の記録

・附則（昭和59年5月25日法律第四五号）及び（平成20年12月12日法律第八八号）により国籍取得する場合

・夫婦の筆頭者であった者が婚姻中に国籍喪失で除籍となっている場合

2. 国籍取得の処理

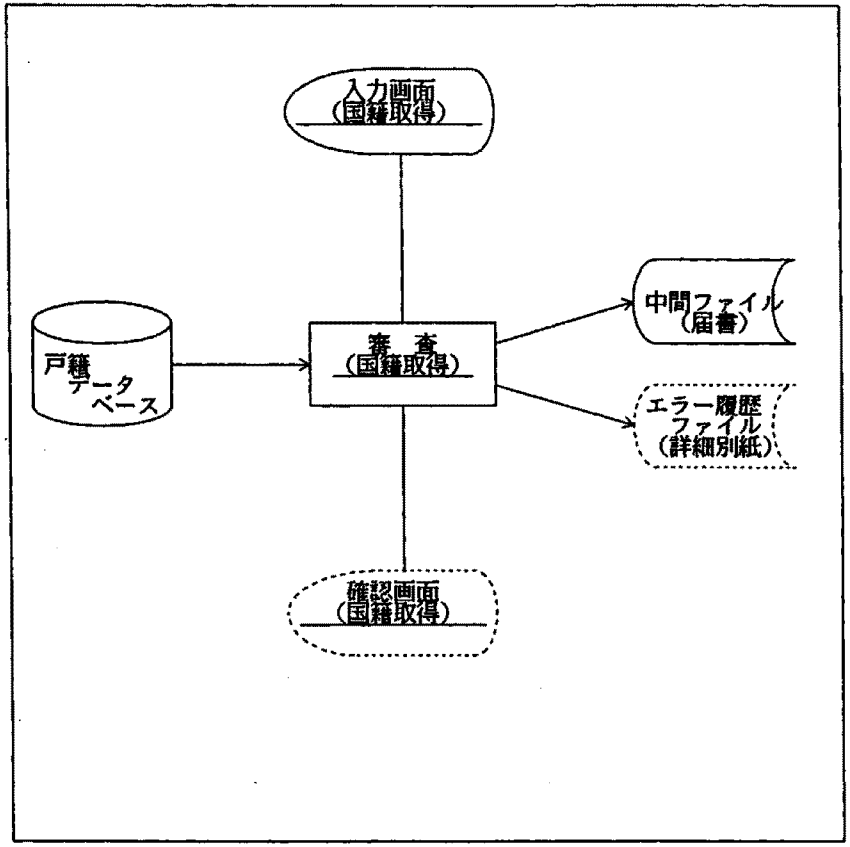
・国籍取得は報告的届出であるので，届書ならびに国籍取得証明書の内容をそのまま入力すればよい

・審査は入力ミスを防ぐ目的のものであり，法令審査は行わない（確認メッセージのみの出力）

したがって，法令で不受理となることはない（入力ミスと思われるものをそのまま放置した場合にシステムでは不受理とする）

第2章(2)	システム環境仕様	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（国籍取得届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	2／17

1．詳細フロー



2．使用ＤＢ・ファイル一覧

名称	入出力区分	名称	入出力区分
戸籍ＤＢ	入力		
中間ファイル（届書）	出力		
エラー履歴ファイル	出力		

3．処理概要

(1)国籍取得届の内容を入力する。

(2)国籍取得届で入力された項目の単体チェックを行う。

(3)国籍取得届で入力された項目の関連チェックを行う。

(4)審査を行う。

(5)国籍取得届から中間ファイル（届書）を編集し，出力する。

(6)入力確認（国籍取得届）に制御を渡す。

4．機能体系（要件定義書の構成）

- 0.0 本紙
  - 1.0 単体チェック
  - 2.0 関連チェック
    - 2.1 表示設定
  - 3.0 審査
  - 4.0 データ編集表（中間ファイル（届書））

5．備考（特記事項含む）

002

第2章3節(3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査（国籍取得届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3／17

処理名	0．0 本紙						備考
(1) 届書内容を画面入力する						／	「届出ﾒﾆｭｰ」で受領番号が入力された場合，届書ﾌｧｲﾙから画面編集をおこなう．
(2) キー選択（実行キー，PF1，PF2，PF7，PF8，PF10，PF11，PF12，その他）						／	
実行キー	(3) 入力項目の単体チェック（OK：YES，NG：NO） [1.0]					／	
	YES	(4) 入力項目の関連チェック（OK：YES，NG：NO） [2.0]				／	
		YES	(5) 画面の入力項目を全て入力禁止とする			／	
			(6) 審査（OK：YES，NG：NO） [3.0]			／	
			YES	(7) 中間ファイル（届書）編集・出力 [4.0]			(8) 入力確認画面に制御を渡す
			NO	(9) メッセージの種類（審査ｴﾗｰ，確認）		／	
				審査ｴﾗｰ	(10)エラーメッセージを表示する		(11)同画面を編集する　メッセージをエラー履歴に出力する
				確認	(12)確認メッセージを表示し，メッセージに対して応答の後，以降の審査を続行する		メッセージと応答をエラー履歴に出力する
		NO	(13)エラーメッセージを表示する				
	NO						
PF1	⟶						(14)業務選択に制御を渡す
PF2	⟶						(15)届出選択に制御を渡す
PF7	(16)前ページがある（YES，NO）					／	
	YES	(17)前ページ分の入力画面（国籍取得）を編集する					(18)同画面を編集する
	NO	(19)エラーメッセージ「先頭ページです」を表示する					
PF8	(20)次ページがある（YES，NO）					／	
	YES	(21)次ページ分の入力画面（国籍取得）を編集する					(22)同画面を編集する
	NO	(23)エラーメッセージ「最終ページです」を表示する					
PF10	(24)画面の入力項目の入力禁止を解除する						入力項目が入力禁止のときのみ有効
PF11	(25)当該審査エラーの確認後，以降の審査を続行する						審査エラー発生時のみ有効
PF12	(26)入力画面を初期化する						
その他	(27)エラーメッセージ「無効なキーが押下されました」を表示する						

第 2 3 (5)	データチェック(単体表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(国籍取得届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	4/17

処理名	画面名	画面ID	
1.0 単体チェック (1／2)	国籍取得		

No	項目名	必須	属性	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
1	出張所番号		数字		項目エラーがあります。正しく入力して下さい。		
2	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」			
3	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
4	発送元		漢字				
5	在外送付区分	○	数字	(0:受理分、 1:国内からの送付 2:在外公館の直接送付、 3:在外公館の国内経由)であること			
6	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
7	本非区分	○	数字	(1:本籍分届、 2:非本籍分届)であること			
8	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
9	カナ氏名	○	カナ				
10	漢字氏名	○	漢字				
11	従前氏名	○	漢字				
12	従前国籍	○	漢字				
13	生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」			
14	父氏名		漢字				
15	母氏名		漢字				
16	父母との続柄コード	○	数字	(11:長男 ～ 29:十九男) または (31:長女 ～ 49:十九女) であること			
17	国籍取得年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」			
18	国籍取得区分	○	数字	(1:国籍法3条、 2:国籍法17条1項、 3:国籍法17条2項)であること			
19	戸籍変動区分	○	数字	(1:父母の戸籍に入籍する、 2:父の戸籍に入籍する、 3:母の戸籍に入籍する、 4:国籍喪失時の戸籍に入籍する 5:新戸籍を編製する)であること			
20	届後本籍	○	漢字				
21	届後本籍の筆頭者	○	漢字				
22	届後本籍の筆頭者区分		数字				

第 2 3 (5)	データチェック(単体表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(国籍取得届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成16年11月 1日	8.3	5/17

処理名	画面名	画面ID	
1.0 単体チェック(2／2)	国籍取得		

No	項目名	必須	属性	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
23	届後本籍の配偶者区分		数字		項目エラーがあります。正しく入力して下さい。		
24	住所		漢字				
25	住民日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
26	住定日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
27	世帯主区分		数字	(1:世帯主, 2:世帯員)であること			
28	世帯主名		漢字				
29	世帯主との続柄コード		数字				
30	15歳未満の届出人資格1		数字	(016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母, 110:未成年後見人, 001:父, 002:母, 010:養父, 011:養母)であること			
31	15歳未満の届出人資格2		数字	(016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母, 001:父, 002:母 010:養父, 011:養母)であること			
32	15歳未満の届出人氏名1		漢字				
33	15歳未満の届出人氏名2		漢字				

第23(6)	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(国籍取得届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成16年11月 1日	8.3	6/17

処理名	画面名	画面ID	
2.0 関連チェック(1/3)	国籍取得		

No	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
1	(No.3) 送付日＝スペースのとき (No.4) 発送元＝スペース であること	「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」		
2	(No.3) 送付日≠スペースのとき (No.4) 発送元≠スペース であること			
3	(No.3) 送付日≠スペースのとき (No.3) 送付日≧ (No.2) 受領日 であること			
4	(No.3) 送付日＝スペースのとき (No.5) 在外送付区分＝0 ：(受理分) であること			
5	(No.4) 発送元≠スペースのとき (No.5) 在外送付区分≠0 ：(受理分以外) であること			
6	(No.4) 発送元≠スペース かつ (No.4) 発送元の最終文字が『市』『区』『町』『村』『長』のとき (No.5) 在外送付区分＝1：(国内からの送付) であること			
7	(No.4) 発送元≠スペース かつ (No.4) 発送元の最終文字が『市』『区』『町』『村』『長』以外のとき (No.5) 在外送付区分＝2 (在外公館の直接送付) または (No.5) 在外送付区分＝3 (在外公館の国内経由) であること			
8	(No.6) 処理日≠スペースのとき (No.6) 処理日＞ (No.2) 受領日であること			
9	(No.8) 郵送日≠スペースのとき (No.3) 送付日＝スペースであること			
10	(No.8) 郵送日≠スペースのとき (No.8) 郵送日≦ (No.2) 受領日			
11	(No.7) 本非区分＝1 (本籍) のとき (No.20) 届後本籍＝管内本籍 であること			
12	(No.7) 本非区分＝2 (非本籍) のとき (No.20) 届後本籍＝管外本籍 であること			
13	(No.10) 漢字氏名の氏＝ (No.21) 届後戸籍の筆頭者の氏 であること			
14	(No.13) 生年月日から15歳未満のき (No.30) 15歳未満の届出人資格1≠スペース であること			国籍取得年月日から年齢を算出する
15	(No.13) 生年月日から15歳以上のき (No.30) 15歳未満の届出人資格1＝スペース であること			
16				
17				8.3版 続柄の記載更正(申出)により削除
18	(No.17) 国籍取得年月日≦ (No.2) 受領日 であること			
19	(No.19) 戸籍変動区分＝1 (父母の戸籍に入籍) または 2 (父の戸籍に入籍) または 3 (母の戸籍に入籍) のとき (No.22) 届後戸籍での筆頭者区分＝0 (構成員) かつ (No.23) 届後戸籍での配偶者区分＝0 (未) であること			

第2 3 (6)	データチェック（関連表）	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査（国籍取得届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	7／17

処理名	画面名	画面ID	
2．0 関連チェック（2／3）	国籍取得		

No	内容	出力エラーメッセージ	ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	備考
19-1	(No.19) 戸籍変動区分＝1（父母の戸籍に入籍）のとき， (No.21) 届後戸籍の筆頭者＝(No.14) 父氏名 または (No.15) 母氏名 であること	「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」		
19-2	(No.19) 戸籍変動区分＝2（父の戸籍に入籍）のとき， (No.21) 届後戸籍の筆頭者＝(No.14) 父氏名 であること			
19-3	(No.19) 戸籍変動区分＝3（母の戸籍に入籍）のとき， (No.21) 届後戸籍の筆頭者＝(No.15) 母氏名 であること			
20	(No.19) 戸籍変動区分＝5（新戸籍を編製） のとき， (No.22) 届後戸籍での筆頭者区分＝1（筆頭者） であること			
21	(No.19) 戸籍変動区分＝1（父母の戸籍に入籍する）のとき， (No.14) 父氏名≠スペース かつ (No.15) 母氏名≠スペース かつ (No.14) 父氏名の氏＝(No.15) 母氏名の氏＝(No.10) 漢字氏名の氏 であること			
22	(No.19) 戸籍変動区分＝2（父の戸籍に入籍する）のとき， (No.14) 父氏名≠スペース かつ (No.14) 父氏名の氏＝(No.10) 漢字氏名の氏 であること			
23	(No.19) 戸籍変動区分＝3（母の戸籍に入籍する）のとき， (No.15) 母氏名≠スペース かつ (No.15) 母氏名の氏＝(No.10) 漢字氏名の氏 であること			
24	(No.22) 届後戸籍の筆頭者区分＝1（筆頭者） のとき， (No.10) 漢字氏名＝(No.21) 届後戸籍の筆頭者 であること			
25	(No.27) 世帯主区分＝1（世帯主）のとき，(No.28) 世帯主名＝(No.10) 漢字氏名 であること			
26	(No.27) 世帯主区分＝1（世帯主）のとき， (No.29) 世帯主との続柄コード＝スペース または 世帯主（に当たるコード） であること			
27	(No.30) 15歳未満の届出人資格1≠スペースのとき， (No.23) 届後戸籍の配偶者区分＝0（未） であること			
28	(No.30) 15歳未満の届出人資格1＝スペース のとき， (No.31) 15歳未満の届出人資格2＝スペース であること			
29	(No.30) 15歳未満の届出人資格1≠スペース のとき， (No.32) 15歳未満の届出人氏名1≠スペース であること			

第2 3 (6)	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(国籍取得届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5	8/17

処理名	画面名	画面ID	
2.0関連チェック(3/3)	国籍取得		

No	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
30	(No.30) 15歳未満の届出人資格1=スペースのとき, (No.32) 15歳未満の届出人氏名1=スペース であること	「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」		
31	(No.31) 15歳未満の届出人資格2≠スペース のとき, (No.33) 15歳未満の届出人氏名2≠スペース であること			
32	(No.31) 15歳未満の届出人資格2=スペース のとき, (No.33) 15歳未満の届出人氏名2=スペース であること			
33	(No.30) 15歳未満の届出人資格1=016(親権者父)または019(親権者養父) または 001(父) または010(養父) のとき, (No.31) 15歳未満の届出人資格2≠スペース であれば, (No.31) 15歳未満の届出人資格2=017(親権者母) または 020(親権者養母) または 002(母) または 011(養母) であること			
34	(No.30) 15歳未満の届出人資格1=017(親権者母)または020(親権者養母) または 002(母) または011(養母) のとき, (No.31) 15歳未満の届出人資格2≠スペース であれば, (No.31) 15歳未満の届出人資格2=016(親権者父) または 019(親権者養父) または 001(父) または 010(養父) であること			
35	(No.30) 15歳未満の届出人資格1=110(未成年後見人)のとき, (No.33) 15歳未満の届出人資格2=スペース であること			

60251

第2編3(6)	データチェック（関連表）	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査（国籍取得届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	9／17

処理名	画面名	画面ID	
2．1 表示設定 （1／2）	国籍取得（その1画面）		

No	内容	備考
1	(No.30) 15歳未満の届出人資格1＝016（親権者父） かつ (No.31) 15歳未満の届出人資格2＝スペース の場合， 15歳未満の届出人資格名称は『父』と表示する	同様資格2がスペースの場合は，資格1のコード内容をそのまま表示 017（親権者母）以降省略
2	(No.30) 15歳未満の届出人資格1＝016（親権者父） かつ (No.31) 15歳未満の届出人資格2＝017（親権者母） のとき， 15歳未満の届出人資格名称は『親権者父母』と表示する	資格1と資格2のコードが反対でも表示内容は同じ
3	(No.30) 15歳未満の届出人資格1＝016（親権者父） かつ (No.31) 15歳未満の届出人資格2＝020（親権者養母） のとき， 15歳未満の届出人資格名称は『親権者父及び親権者養母』と表示する	同 上
4	(No.30) 15歳未満の届出人資格1＝016（親権者父） かつ (No.31) 15歳未満の届出人資格2＝002（母） のとき， 15歳未満の届出人資格名称は『親権者父及び母』と表示する	同 上
5	(No.30) 15歳未満の届出人資格1＝016（親権者父） かつ (No.31) 15歳未満の届出人資格2＝011（養母） のとき， 15歳未満の届出人資格名称は『親権者父及び養母』と表示する	同 上
6	(No.30) 15歳未満の届出人資格1＝019（親権者養父） かつ (No.31) 15歳未満の届出人資格2＝017（親権者母） のとき， 15歳未満の届出人資格名称は『親権者養父及び親権者母』と表示する	同 上
7	(No.30) 15歳未満の届出人資格1＝019（親権者養父） かつ (No.31) 15歳未満の届出人資格2＝020（親権者養母） のとき， 15歳未満の届出人資格名称は『親権者養父母』と表示する	同 上
8	(No.30) 15歳未満の届出人資格1＝019（親権者養父） かつ (No.31) 15歳未満の届出人資格2＝002（母） のとき， 15歳未満の届出人資格名称は『親権者養父及び母』と表示する	同 上
9	(No.30) 15歳未満の届出人資格1＝019（親権者養父） かつ (No.31) 15歳未満の届出人資格2＝011（養母） のとき， 15歳未満の届出人資格名称は『親権者養父及び養母』と表示する	同 上
10	(No.30) 15歳未満の届出人資格1＝001（父） かつ (No.31) 15歳未満の届出人資格2＝017（親権者母） のとき， 15歳未満の届出人資格名称は『父及び親権者母』と表示する	同 上
11	(No.30) 15歳未満の届出人資格1＝001（父） かつ (No.31) 15歳未満の届出人資格2＝020（親権者養母） のとき， 15歳未満の届出人資格名称は『父及び親権者養母』と表示する	同 上
12	(No.30) 15歳未満の届出人資格1＝001（父） かつ (No.31) 15歳未満の届出人資格2＝002（母） のとき， 15歳未満の届出人資格名称は『父母』と表示する	同 上
13	(No.30) 15歳未満の届出人資格1＝001（父） かつ (No.31) 15歳未満の届出人資格2＝011（養母） のとき， 15歳未満の届出人資格名称は『父及び養母』と表示する	同 上

第2-3(6)	データチェック（関連表）	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査（国籍取得届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	10／17

処理名	画面名	画面ID	
2．1 表示設定 （2／2）	国籍取得（その1画面）		

No	内容	備考
14	(No.30) 15歳未満の届出人資格1＝010（養父） かつ (No.31) 15歳未満の届出人資格2＝017（親権者母） のとき， 15歳未満の届出人資格名称は『養父及び親権者母』と表示する	資格1と資格2のコードが反対でも表示内容は同じ
15	(No.30) 15歳未満の届出人資格1＝010（養父） かつ (No.31) 15歳未満の届出人資格2＝020（親権者養母） のとき， 15歳未満の届出人資格名称は『養父及び親権者養母』と表示する	同 上
16	(No.30) 15歳未満の届出人資格1＝010（養父） かつ (No.31) 15歳未満の届出人資格2＝002（母） のとき， 15歳未満の届出人資格名称は『養父及び母』と表示する	同 上
17	(No.30) 15歳未満の届出人資格1＝010（養父） かつ (No.31) 15歳未満の届出人資格2＝011（養母） のとき， 15歳未満の届出人資格名称は『養父母』と表示する	同 上

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(国籍取得届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	11/17

処理名		3.0 審査 (1／3)			備考
(0.01) 受領日 ＝ 送付日 である (YES, NO)			／		
YES	(0.02) 確認メッセージ「受領日と送付日が同一です。処理してよろしいですか。」を表示		／		
	YES	(0.03) → (0.1) へ	／		
	NO	→		(0.04) 本紙へ	
NO	(0.05) → (0.1)へ		／		
(0.1) 受領日 ＜ 国籍取得年月日 ＋ 3箇月 (YES, NO)			／		戸102
YES	(0.2) → (1)へ		／		
N O	(0.3) エラーメッセージ 「届出期間を経過しています」を表示			(0.4) 審査3.0へ	
(1) 国籍取得区分？ (1：国籍法3条, 2：国籍法17条1項, 3：国籍法17条2項)			／		4：改正法附則5条1項, 5：改正法附則6条1項を第13版で削除
1	(2) 戸籍変動区分？		／		
	1	(3) 確認メッセージ 「父の配偶者は国籍取得者の母と同じですね。」を表示する(YESなら(8)へ)		(4) 本紙へ	国籍法3条は、実質日本人父認知による国籍取得であるので、出生当時は母外国人である
	2	(5) 確認メッセージ 「子は準正嫡出子(父母が婚姻している)ですね。」を表示する(YESなら(8)へ)		(5-1) 本紙へ	
	3～4	(6) エラーメッセージ 「戸籍変動区分に間違いがなければ審査結果入力で処理してください。」 を表示する		(7) 本紙へ	
	5	(6-1) 確認メッセージ「子は非嫡出子(父母が婚姻していない)ですね。」を表示する	／		国籍法3条の改正対応(H21.1.1)
		YES (6-2) メッセージ「父に子の国籍取得事項の記録が必要です。 父が本籍人であれば、審査結果入力処理で記録して下さい。」 を表示する (8)へ	／		
		NO (6-3) →		(7-1) 本紙へ	
	(8) 国籍取得時の年齢＜20歳である(YES, NO)		／		生年月日と国籍取得日で年齢を算出する
	YES	(9) → (55)へ	／		
	N O	(10) 確認メッセージ 「国籍取得時の年齢が20歳を超えていますが, 問題ありませんね。」 を表示する(YESなら(55)へ)		(11) 本紙へ	

60253

011

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(国籍取得届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	11-1/17

処理名		3.0 審査 (1／3)			備考
2	(12) 戸籍変動区分？		／		
	1～3	(13) → (16)へ	／		
	4～5	(14) エラーメッセージ 「戸籍変動区分に間違いがなければ審査結果入力で処理して下さい。」 を表示する		(15) 本紙へ	
	(16) 国籍取得時の年齢＜20歳である(YES, NO)		／		生年月日と国籍取得日で年齢を算出する
	YES	(17) → (20)へ	／		
	N O	(18) 確認メッセージ 「国籍取得時の年齢が20歳を超えていますが, 問題ありませんね。」 を表示する(YESなら(20)へ)		(19) 本紙へ	
	(20) 住所は日本国内である(住所に入力がある場合)		／		国籍法17条1項は、日本に住所を有していないといけない
	YES	(21) → (55) へ	／		
	NO	(22) 確認メッセージ 「住所を日本に有していませんが, 問題ありませんね。」 を表示する(YESなら(55)へ)		(23) 本紙へ	
3	(24) 戸籍変動区分？		／		
	1～3	(25) エラーメッセージ 「戸籍変動区分が間違っています。」を表示する		(26) 本紙へ	
	4	(27) 確認メッセージ 「国籍取得者は国籍を喪失した者ですね。」を表示する(YES, NO)			

60254

011－1

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(国籍取得届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	12/17

処理名		3.0 審査 (2／3)			備考
		YES	(28) → (55) へ	／	
		N O	(29) エラーメッセージ 「国籍法17条2項は国籍喪失者の国籍取得です。再度内容を確認して下さい。」を表示する	(30) 本紙へ	
	5	(31)届後戸籍での配偶者区分＝1(夫) または (妻) である(YES, NO)		／	
		YES	(32) エラーメッセージ 「届後戸籍での配偶者区分に間違いがなければ審査結果入力で処理して下さい。」を表示する	(33) 本紙へ	国籍喪失後の婚姻であれば審査結果入力処理。 国籍喪失前の婚姻であれば区分入力間違い
		N O	(34) → (35) へ	／	
		(35) 確認メッセージ 「国籍取得者は国籍喪失時の戸籍に戻れない理由がありますね。」を表示する(YESなら(55)へ)		(36) 本紙へ	
	(37)			(38)	(37)～(54)第13版で削除
	(39)			／	
		(40) → (43)		／	
		(41)		(42)	
	(43)			／	
		(44)		(45)	
		(46) → (55)		／	
		(47)		(48)	
	(49)			(50)	
	(51)			／	
		(52) → (55)		(53)	
		(54)			
(55) 届後戸籍は管内本籍である(YES, NO)				／	
YES	(56) 届後の戸籍での筆頭者区分＝1(筆頭者)である(YES, NO)			／	

60255

012

第23(3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査（国籍取得届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	13／17

処理名		3．0 審査 （3／3）		備考
	YES	(57)届後戸籍の在籍者で筆頭者区分＝1（筆頭者）の者はいない（YES，NO）	／	
		YES ⟶	(58)本紙へ	審査終了
		NO (59)エラーメッセージ「入籍戸籍には筆頭者が在籍しています」を表示する		
	NO	⟶		
NO				

60257

第2(3)(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査（国籍取得届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	14／17

処理名	4.0 中間ファイル（届書）編集・出力 1/4	（受取側）中間ファイル（届書）／共通	←（引渡側）入力画面（国籍取得）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	ｻﾆﾀｲｽﾞﾙｰﾁﾝ	Z9..	
中間ﾌｧｲﾙ（届書） 共通	受領番号		国籍取得画面	受領番号				受領番号が取得済みの場合に設定
	選択事件コード							23（国籍取得）
	出張所番号			出張所番号				
	受領日			受領日				
	送付日			送付日				
	発送元			発送元				
	在外送付区分			在外送付区分				
	処理日			処理日				
	指示日							
	許可日							
	受理送付区分							在外送付区分＝0のとき1 在外送付区分≠0のとき2
	本非区分			本非区分				
	郵送日			郵送日				
	動態区分							0（不要）
	届区分							2（報告的届出）
	渉外区分							1（渉外）を設定
	同時決裁受領番号 1～5							
	ロック戸籍番号 1～5							
	事件別内容							3／4～4／4参照
	不受理申出処分区分							
	処分区分							審査の結果により，1：受理または2：不受理をセットする

014

60258

第2(3)(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査（国籍取得届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	15／17

処理名	4.0 中間ファイル（届書）編集・出力 2/4	（受取側）中間ファイル（届書）／共通	←（引渡側）入力画面（国籍取得）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	ｻﾆﾀｲｽﾞﾙｰﾁﾝ	Z9..	
中間ﾌｧｲﾙ（届書）共通	決裁区分		国籍取得画面					何も設定されていない場合に 0：未決裁を設定
	届書排他区分							

015

第2-3(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査（国籍取得届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	16／17

処理名	4.0 中間ファイル（届書）編集・出力 3/4	（受取側）中間ファイル（届書）／事件別内容	←（引渡側）入力画面（国籍取得）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目				
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
中間ﾌｧｲﾙ（届書）	カナ氏名		国籍取得（その1）画面	カナ氏名				
事件別内容	漢字氏名			漢字氏名				
	従前氏名			従前氏名				
	従前国籍			従前国籍				
	生年月日			生年月日				
	父個人番号		本籍人検索					父が本籍人の場合設定
	父氏名		（その1）画面	父氏名				
	母個人番号		母籍人検索					母が本籍人の場合設定
	母氏名		（その1）画面	母氏名				
	父母との続柄コード			父母との続柄コード				
	国籍取得年月日			国籍取得年月日				
	国籍取得区分			国籍取得区分				
	戸籍変動区分			戸籍変動区分				
	届後本籍コード			届後本籍		有		
	届後本籍							
	届後戸籍の筆頭者			届後戸籍の筆頭者				
	届後戸籍での筆頭者区分			届後戸籍での筆頭者区分				
	届後戸籍での配偶者区分			届後戸籍での配偶者区分				

第2-3(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査（国籍取得届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	17／17

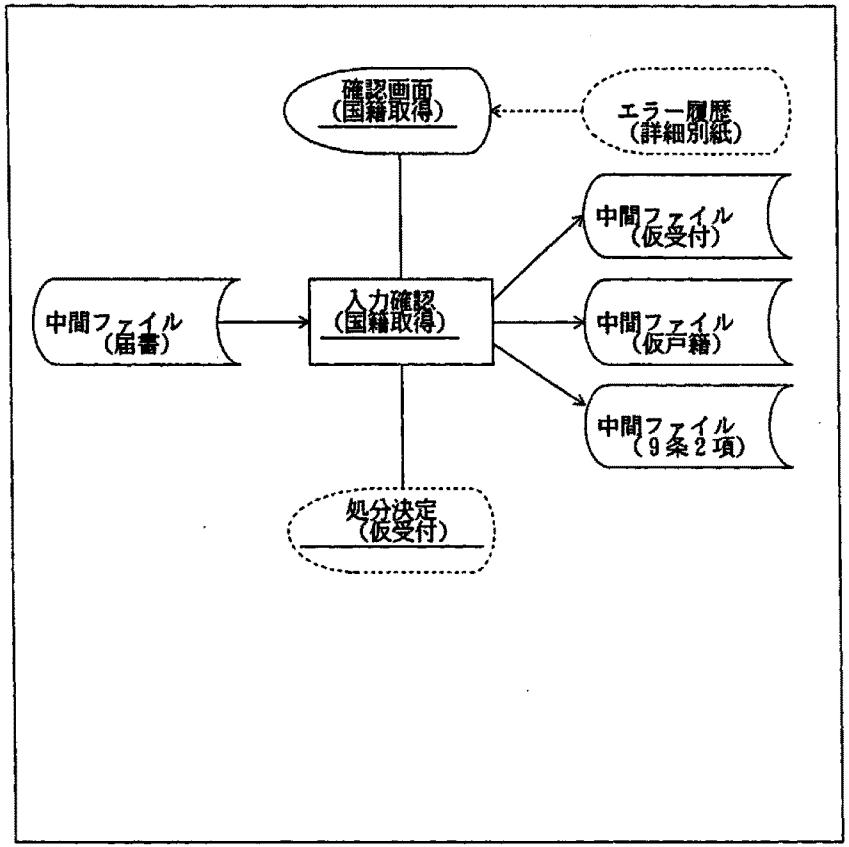
処理名	4.0 中間ファイル（届書）編集・出力 4/4	（受取側）中間ファイル（届書）／事件別内容	←（引渡側）入力画面（国籍取得）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	ｻﾆﾀｲｽﾞﾙｰﾁﾝ	Z9..	
中間ﾌｧｲﾙ（届書） 事件別内容	住所コード		国籍取得（その2）画面	住所		有		
	住所							
	住民日			住民日				
	住定日			住定日				
	世帯主区分			世帯主区分				
	世帯主名			世帯主名				
	世帯主との続柄コード			世帯主との続柄コード				
	15歳未満の届出人資格1			15歳未満の届出人資格1				
	15歳未満の届出人資格2			15歳未満の届出人資格2				
	15歳未満の届出人氏名1			15歳未満の届出人氏名1				
	15歳未満の届出人氏名2			15歳未満の届出人氏名2				

90209
017

第2 3 (2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（国籍取得届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1／21

1．詳細フロー



2．使用ＤＢ・ファイル一覧

名称	入出力区分	名称	入出力区分
中間ﾌｧｲﾙ（届書）	入 力		
中間ﾌｧｲﾙ（仮受付）	出 力		
中間ﾌｧｲﾙ（仮戸籍）	出 力		
中間ﾌｧｲﾙ（9条2項）	出 力		

3．処理概要

(1)中間ファイル（届書）を画面表示する．

(2)戸籍変動状況を確定する．

(3)中間ファイル（仮受付）を編集，出力する．

(4)中間ファイル（仮戸籍）を編集，出力する．

(5)中間ファイル（9条2項）を編集，出力する．

(6)処分決定処理に制御を渡す．

4．機能体系（要件定義書の構成）

- 0.0 本紙
  - 1.0 データ編集表（確認画面）
  - 2.0 戸籍編製マトリックス表
  - 3.0 データ編集表（中間ファイル／仮受付）
  - 4.0 データ編集表（中間ファイル／仮戸籍〔戸籍特定〕）
    - 4.1 戸籍特定（新戸籍編製）
  - 5.0 データ編集表（中間ファイル／仮戸籍〔個人特定〕）
    - 5.1 個人特定（入籍）
    - 5.2 個人特定（新戸籍編製）
  - 6.0 データ編集表（中間ファイル／仮戸籍〔身分事項〕）
    - 6.1 国籍取得者（入籍）
    - 6.2 国籍取得者の配偶者（記録）
    - 6.3 国籍取得者の父（記録）
  - 7.0 データ編集表（中間ファイル／9条2項）
    - 7.1 国籍取得者

5．備考（特記事項含む）

第2章 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（国籍取得届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	2／21

処理名	0．0 本紙 1／2	備考
	(1) 中間ファイル（届書）の内容を確認画面に出力し，メッセージ「入力項目を確認し，よければ実行キーを押下して下さい。」を表示する [1.0] ／	
	(2) キー選択（実行キー，PF1，PF2，PF5，PF7，PF8，PF11，その他） ／	
実行キー	(3) 中間ファイル（届書）の内容から戸籍編製マトリックス表を参照し，事件本人の戸籍変動状況を決定する [2.0] ／	
	(4) 中間ファイル（仮受付）を編集・出力する [3.0] ／	
	(5) 本非区分＝1（本籍分届）である（YES，NO） ／	
	YES (6) 戸籍変動区分？ ／	
	1 (7) 国籍取得者の個人特定を編集・出力する [5.1] ／	
	(8) 国籍取得者の身分事項を編集・出力する [6.1] ／	
	(9) 国籍取得者の父母の身分事項に子の国籍取得事項を編集・出力する [6.3] ／	国籍法3条による国籍取得の場合のみ
	2 (10)国籍取得者の個人特定を編集・出力する [5.1] ／	
	(11)国籍取得者の身分事項を編集・出力する [6.1] ／	
	(12)国籍取得者の父の身分事項に子の国籍取得事項を編集・出力する [6.3] ／	国籍法3条による国籍取得の場合のみ
	3 (13)国籍取得者の個人特定を編集・出力する [5.1] ／	
	(14)国籍取得者の身分事項を編集・出力する [6.1] ／	
	4 (15)国籍取得者の個人特定を編集・出力する [5.1] ／	
	(16)国籍取得者の身分事項を編集・出力する [6.1] ／	
	(17)届後戸籍での配偶者区分＝1（夫）または2（妻）である（YES,NO） ／	
	YES (18)国籍取得者の配偶者の身分事項に配偶者の国籍取得事項を編集・出力する [6.2] ／	
	NO (19) → (24)へ ／	
	5 (20)国籍取得者の戸籍特定を編集・出力する [4.1] ／	
	(21)国籍取得者の個人特定を編集・出力する [5.2] ／	
	(22)国籍取得者の身分事項を編集・出力する [6.1] ／	
	NO (23) → (24)へ ／	
	(24)在外送付区分＝0：受理分 又は 2：在外公館の直接送付 である（YES，NO） ／	
	YES (25)国籍取得者について中間ファイル（9条2項）を編集・出力する [7.1] ／	
	NO ⟶	(26)処分決定に制御を渡す

第2章3節(3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（国籍取得届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3／21

処理名	0．0 本紙 2／2		備考
PF1	⟶		(27)業務選択に制御を渡す
PF2	⟶		(28)届出選択に制御を渡す
PF5	⟶		(29)審査（国籍取得届）に制御を渡す
PF7	(30)前ページがある（YES，NO）	／	
	YES	(31)前ページ分の確認画面（国籍取得）を編集する	(32)同画面を編集する
	NO	(33)エラーメッセージ「先頭ページです」を表示する	
PF8	(34)次ページがある（YES，NO）	／	
	YES	(35)次ページ分の確認画面（国籍取得）を編集する	(36)同画面を編集する
	NO	(37)エラーメッセージ「最終ページです」を表示する	
PF11	⟶		(38)エラー履歴表示に制御を渡す
その他	(39)エラーメッセージ「無効なキーが押下されました」を表示する		(40)同画面を編集する

第2.3(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（国籍取得届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	4／21

処理名	1.0 確認画面（国籍取得）表示 1/3	（受取側）国籍取得画面／共通	←（引渡側）中間ファイル（届書）／共通

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
国籍取得（その1）～（その2）確認画面 共通	画面ID							画面ID
	システム日付							システム日付
	出張所番号		中間ﾌｧｲﾙ（届書）共通	出張所番号				
	受領番号			受領番号				
	受領日			受領日				
	送付日			送付日				
	発送元			発送元				
	在外送付区分			在外送付区分				
	処理日			処理日				
	本非区分			本非区分				
	郵送日			郵送日				

60264

60265

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（国籍取得届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	5／21

処理名	1.0 確認画面（国籍取得）表示 2/3	（受取側）国籍取得画面（その1）	←（引渡側）中間ファイル（届書）／事件別内容

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	変換有無 ｻﾆﾀｲｽﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.,	備考
国籍取得確認画面（その1）	カナ氏名		中間ﾌｧｲﾙ（届書）事件別内容	カナ氏名				
	漢字氏名			漢字氏名				
	従前氏名			従前氏名				
	従前国籍			従前国籍				
	生年月日			生年月日				
	父氏名			父氏名				
	母氏名			母氏名				
	父母との続柄コード			父母との続柄コード				
	父母との続柄名称					有		
	国籍取得年月日			国籍取得年月日				
	国籍取得区分			国籍取得区分				
	戸籍変動区分			戸籍変動区分				
	届後本籍			届後本籍コード		有		
				届後本籍				
	届後戸籍の筆頭者			届後戸籍の筆頭者				
	届後戸籍での筆頭者区分			届後戸籍での筆頭者区分				
	届後戸籍での配偶者区分			届後戸籍での配偶者区分				

022

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（国籍取得届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	6／21

処理名	1.0 確認画面（国籍取得）表示 3/3	（受取側）国籍取得画面（その2）	←（引渡側）中間ファイル（届書）／事件別内容

受取側			引渡側			コード変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 Z9.，	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名			
国籍取得確認画面（その2）	住所		中間ﾌｧｲﾙ（届書） 事件別内容	住所コード		有		
				住所				
	住民日			住民日				
	住定日			住定日				
	世帯主区分			世帯主区分				
	世帯主名			世帯主名				
	世帯主との続柄コード			世帯主との				
	世帯主との続柄名称			続柄コード		有		
	15歳未満の届出人資格1			15歳未満の届出人資格1				
	15歳未満の届出人資格2			15歳未満の届出人資格2				
	15歳未満の届出人資格名称			15歳未満の届出人資格1 ＋ 15歳未満の届出人資格2		有		審査2．1「表示設定」を参照
	15歳未満の届出人氏名1			15歳未満の届出人氏名1				
	15歳未満の届出人氏名2			15歳未満の届出人氏名2				

第2 3 (7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（国籍取得届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	7／21

処理名　2．0　戸籍編製マトリックス表

項番	戸籍変動区分					本非区分		国籍取得区分		国籍取得者の配偶者区分					国籍取得者の戸籍				
	父母の戸籍に入籍する	父の戸籍に入籍する	母の戸籍に入籍する	戸籍に入籍する国籍喪失時の	新戸籍を編製する	本籍分届	非本籍分届	国籍法3条	以外 国籍法3条	未	夫	妻	生存配偶者		新戸籍編製 4.1 B.5.2 D.1	一部記載 5.1 D.1	一部除籍	全部除籍	変動なし
1	○	×	×	×	×	○	×	○	×	−	−	−	−			6.1 国籍取得者			6.3 父
2	○	×	×	×	×	○	×	×	○	−	−	−	−			6.1 国籍取得者			
3	×	○	×	×	×	○	×	○	×	−	−	−	−			6.1 国籍取得者			6.3 父
4	×	○	×	×	×	○	×	×	○	−	−	−	−			6.1 国籍取得者			
5	×	×	○	×	×	○	×	−	−	−	−	−	−			6.1 国籍取得者			
6	×	×	×	○	×	○	×	−	−	○	×	×	×			6.1 国籍取得者			
7	×	×	×	○	×	○	×	−	−	×	○	×	×			6.1 国籍取得者			6.2 妻
8	×	×	×	○	×	○	×	—	—	×	×	○	×			6.1 国籍取得者			6.2 夫
9	×	×	×	○	×	○	×	—	—	×	×	×	○			6.1 国籍取得者			
10	×	×	×	×	○	○	×	—	—	—	—	—	—		6.1 国籍取得者				
11	−	−	−	−	−	−	○	−	−	−	−	−	−						

国籍取得者がある戸籍に入籍するときに、その戸籍に在籍していた者に身分事項が記録される場合はあるが（下記条件），上記ﾏﾄﾘｯｸｽの記録以外は訂正・更正で処理する。
①認知している子が国籍取得により入籍してきた場合：子の国籍取得事項を記録
②養子が国籍取得により入籍してきた場合：養子の国籍取得事項を記録
③親が国籍取得により入籍してきた場合：親の国籍取得事項を記録（漢字氏名＝従前氏名），または父母欄の更正及び更正事項の記録（漢字氏名≠従前氏名）
④養親が国籍取得により入籍してきた場合：養親の国籍取得事項を記録（漢字氏名＝従前氏名），または養父母欄の更正及び更正事項の記録（漢字氏名≠従前氏名）

○：該当する内容　×：該当しない内容　△(ﾌﾞﾗﾝｸ)：入力無　−：その項目は不要

60268

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（国籍取得届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	8／21

処理名	3.0 中間ファイル（仮受付）編集・出力 1/3	（受取側）中間ファイル（仮受付）／共通	←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	変換有無 ｻﾆﾀﾘﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.,	備考
中間ファイル（仮受付） 共通	受領番号		中間ﾌｧｲﾙ（届書） 共通	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	受付事件コード							2301（国籍取得）
	受付日							送付日があれば送付日 送付日がなければ受領日
	事件発生日			国籍取得年月日				
	事件発生時分							
	事件発生日時							
	受理送付区分			受理送付区分				
	本非区分			本非区分				
	渉外区分			渉外区分				
	発送日							
	郵送日			郵送日				
	発日							
	収日							
	指示日							
	許可日							
	関連受領番号(1～5)							
	届出人資格区分1		中間ﾌｧｲﾙ（届書） 事件別内容	15歳未満の届出人資格1				
	届出人資格名称1					有		
	届出人氏名1			15歳未満の届出人氏名1				
	届出人資格区分2			15歳未満の届出人資格2				
	届出人資格名称2					有		
	届出人氏名2			15歳未満の届出人氏名2				
	届後本籍区分							戸籍変動区分＝1～4のとき1 ＝5のとき2を設定

025

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(国籍取得届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5	9/21

処理名	3.0中間ファイル(仮受付)編集・出力 2/3	(受取側) 中間ファイル(仮受付)／共通	←	(引渡側) 中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無 (サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
中間ファイル (仮受付) 共通	届後本籍コード		中間ファイル(届書) 事件別内容					
	届後本籍							
	届後戸籍の筆頭者							
	送達確認1							本非区分＝2:非本籍なら1を設定 (在外送付区分＝0のとき)
	証書提出区分							0を設定
	届書送付目録区分							本非区分＝1(本籍分届)のとき 1(送付要)を設定 本非区分＝2(非本籍分届)のとき ①父母の本籍＝管内本籍であれば 1(送付要)を設定 ②国籍喪失時の戸籍＝管内本籍 であれば1(送付要)を設定 上記以外は0(送付不要)を設定
	処分区分							
	決裁区分							

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(国籍取得届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5	10/21

処理名	3.0中間ファイル(仮受付)編集・出力 3/3	(受取側) 中間ファイル(仮受付)／事件本人	←	(引渡側) 中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無 (ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ)	出力形態 Z9.，	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
中間ファイル (仮受付) 事件本人	受領番号		中間ファイル(届書) 事件別内容	受領番号				
	行番号							
	事件本人区分							38(国籍取得者)
	届出人区分							15歳未満の届出人資格1＝ｽﾍﾟｰｽのとき1を設定 上記以外は0を設定
	カナ氏名			カナ氏名				
	漢字氏名			漢字氏名				
	生年月日			生年月日				
	本籍コード			届後本籍コード				
	本籍			届後本籍				
	筆頭者			届後本籍筆頭者				
	送達確認2							0(不要)を設定

第2-3(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（国籍取得届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	11／21

処理名	4.1 戸籍特定（新戸籍）編集・出力	（受取側）中間ﾌｧｲﾙ（仮戸籍）／戸籍特定（新戸籍編製） ← （引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	ｻﾆﾀｲｽﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
中間ﾌｧｲﾙ（仮戸籍） 戸籍特定	戸籍番号		中間ﾌｧｲﾙ（届書）					決裁処理で設定
	編製日			処理日 または 送付日 または 受領日				処理日があれば処理日 処理日がなければ送付日 処理日，送付日がなければ受領日
	改製日							
	回復日							
	消除日							
	本籍コード			届後本籍コード				
	本籍			届後本籍				
	筆頭者			届後戸籍の筆頭者				
	記録者数							1を設定
	在籍者数							1を設定
	除籍者数							0を設定
	戸籍除区分							0（現戸籍）を設定
	戸籍異動区分							

第2-3(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（国籍取得届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	12／21

処理名	5.1 個人特定（入籍）編集・出力	（受取側）中間ファイル（仮戸籍）／個人特定（入籍） ← （引渡側）中間ファイル（届書）

受取側 DB・ファイル名 / 画面名称	項目 名称	項目 記号名	引渡側 DB・ファイル名 / 画面名称	項目 名称	項目 記号名	コード変換有無 サーブルーチン	出力形態 Z9.,	備考
中間ファイル（仮戸籍）個人特定	個人番号							決裁処理で設定
	戸籍番号							入籍する戸籍の戸籍番号を設定
	個人記録順位番号							
	入籍日		中間ファイル（届書）	処理日 または 送付日 または 受領日				処理日がないときは送付日を設定 送付日もないときは受領日を設定
	除籍日							
	性別			父母との続柄コード		有		
	生年月日			生年月日				
	筆頭者区分			届後戸籍での筆頭者区分				
	配偶者区分			届後戸籍での配偶者区分				
	父			父氏名				
	母			母氏名				
	父母との続柄			父母との続柄コード		有		
	養父							
	養母							
	養父母との続柄							
	前個人番号							
	個人除区分							0：在籍者を設定
	審査不可区分							

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（国籍取得届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	13／21

処理名	5.2 個人特定（新戸籍）編集・出力	（受取側）中間ﾌｧｲﾙ（仮戸籍）／個人特定（新戸籍編製） ← （引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.,	
中間ﾌｧｲﾙ（仮戸籍）個人特定	個人番号							決裁処理で設定
	戸籍番号							決裁処理で設定
	個人記録順位番号							
	入籍日		中間ﾌｧｲﾙ（届書）	処理日 または 送付日 または 受領日				処理日がないときは送付日を設定 送付日もないときは受領日を設定
	除籍日							
	性別			父母との続柄コード		有		
	生年月日			生年月日				
	筆頭者区分			届後戸籍での筆頭者区分				
	配偶者区分			届後戸籍での配偶者区分				
	父			父氏名				
	母			母氏名				
	父母との続柄			父母との続柄コード		有		
	養父							
	養母							
	養父母との続柄							
	前個人番号							
	個人除区分							0：在籍者を設定
	審査不可区分							

60273

030

第 2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(国籍取得届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	14/21

処理名	6.1 国籍取得者(入籍)編集・出力 1/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)／身分事項(国籍取得者)入籍 ← (引渡側)中間ファイル(届書)

受取側 DB・ファイル名 / 画面名称	項目 名称		記号名	引渡側 DB・ファイル名 / 画面名称	項目 名称	記号名	コード変換有無 (ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ)	出力形態 Z9.，	備考
中間ﾌｧｲﾙ(仮戸籍)	個人番号								決裁処理で設定
身分事項	行番号								
国籍取得者	出力区分								
	タイトルコード								2301(国籍取得)
	記録コード								2301(国籍取得者の記録)
	管掌者コード								
	事件発生日			中間ﾌｧｲﾙ(届書)	国籍取得年月日				
	国籍取得	国籍取得日		中間ﾌｧｲﾙ(届書)	国籍取得年月日				
	届出	届出日			受領日				
	届出人(1)	資格			15歳未満の届出人資格1		有		届出人資格1, 2が(親権者)父と(親権者)母の場合は『(親権者)父母』を届出人(1)に編集し、届出人(2)はスペース
		資格名称							
		氏名			15歳未満の届出人氏名1				
	届出人(2)	資格			15歳未満の届出人資格2		有		届出人資格1, 2が(親権者)養父または(親権者)養母の場合、対応する氏名1, 2をそれぞれ設定
		資格名称							
		氏名			15歳未満の届出人氏名2				
	従前記録	取得の際の国籍			従前国籍				
		従前の氏名			従前氏名				従前の氏名＝漢字氏名 でも設定
	送付	送付を受けた日			送付日				
		受理者			発送元				
	許可	許可日							
		許可書謄本の送付を受けた日							
		許可を受けた者							
	入籍	入籍日			処理日				

60274
031

60275

第2(3)(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（国籍取得届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	15／21

処理名	6.1 国籍取得者（入籍）編集・出力 2/2	（受取側）中間ﾌｧｲﾙ（仮戸籍）／身分事項（国籍取得者）入籍 ← （引渡側）中間ファイル（届書）

受取側					引渡側			コード	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目				DB・ファイル名	項目		変換有無		
画面名称	名称			記号名	画面名称	名称	記号名	ｻｰｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.,	
中間ﾌｧｲﾙ（仮戸籍） 身分事項 国籍取得者	入戸籍	従前戸籍	本籍		中間ﾌｧｲﾙ（届書）					
			筆頭者							
	除籍	除籍日								
		除籍事由								
	除戸籍	新本籍								
		称する氏								
		入籍戸籍	本籍							
			筆頭者							
	記録	記録日								
	特記	特記事項								

032

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（国籍取得届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	16／21

処理名	6.2 国籍取得者の配偶者（記録）編集・出力	（受取側）中間ファイル（仮戸籍）／身分事項（国籍取得者の配偶者）記録 ←（引渡側）中間ファイル（届書）

1/2

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		備考
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻﾆﾀｲｽﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
中間ﾌｧｲﾙ（仮戸籍） 身分事項 国籍取得者の配偶者	個人番号							決裁処理で設定
	行番号							
	出力区分							
	タイトルコード							2304（配偶者の国籍取得）
	記録コード							2304 （国籍取得者の配偶者の記録）
	管掌者コード							
	事件発生日		中間ﾌｧｲﾙ（届書）					
	配偶者の国籍取得日 配偶者の国籍取得日		中間ﾌｧｲﾙ（届書）	国籍取得年月日				
	入籍 入籍日							
	入籍 入籍事由							
	届出 届出日							
	届出 除籍日							
	届出 除籍事由							
	婚姻 配偶者氏名			漢字氏名				
	送付 送付を受けた日							
	送付 受理者							
	許可 許可日							
	許可 許可書謄本の送付を受けた日							
	許可 許可を受けた日							

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（国籍取得届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	17／21

処理名	6.2 国籍取得者の配偶者（記録）編集・出力 2/2	（受取側）中間ファイル（仮戸籍）／身分事項（国籍取得者の配偶者）記録 ←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側 DB・ファイル名 / 画面名称	項目 名称			記号名	引渡側 DB・ファイル名 / 画面名称	項目 名称	記号名	コード変換有無 サニタイブルーチン	出力形態 Z9.，	備考
中間ファイル（仮戸籍） 身分事項 国籍取得者の配偶者	入戸籍	従前戸籍	本籍		中間ファイル（届書）					
			筆頭者							
	除籍	除籍日								
	除戸籍	新本籍								
		称する氏								
	記載	記録日								
	特記	特記事項								

90277

034

第 2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(国籍取得届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	18/21

処理名	6.3 国籍取得者の父(記録)編集・出力 1/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)／身分事項(国籍取得者の父)記録 ← (引渡側)中間ファイル(届書)

受取側				引渡側					
DB・ファイル名	項目			DB・ファイル名	項目		コード変換有無 (ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ)	出力形態 Z9.，	備考
画面名称	名称		記号名	画面名称	名称	記号名			
中間ﾌｧｲﾙ(仮戸籍)	個人番号								決裁処理で設定
身分事項	行番号								
国籍取得者の父	出力区分								
	タイトルコード								2302(子の国籍取得)
	記録コード								2302 (国籍取得者の父母の記録)
	管掌者コード								
	事件発生日			中間ﾌｧｲﾙ(届書)					
	子の国籍取得	子の国籍取得日		中間ﾌｧｲﾙ(届書)	国籍取得年月日				
		子の氏名 続柄			父母との続柄コード		有		
		子の氏名 氏名			漢字氏名				
		子の新本籍 本籍							
		子の新本籍 筆頭者							
	入籍	入籍日							
		入籍事由							
	届出	届出日							
		除籍日							
		除籍事由							
	送付	送付を受けた日							
		受理者							
	許可	許可日							
		許可書謄本の送付を受けた日							
		許可を受けた日							

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（国籍取得届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	19／21

処理名	6.3 国籍取得者の父（記録） 編集・出力 2/2	（受取側）中間ファイル（仮戸籍）／身分事項（国籍取得者の父）記録	←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側					引渡側			コード	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目				DB・ファイル名 画面名称	項目		変換有無 ｻﾆﾀｲｽﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.,	
	名称			記号名		名称	記号名			
中間ﾌｧｲﾙ（仮戸籍） 身分事項 国籍取得者の父	入戸籍	従前戸籍	本籍		中間ﾌｧｲﾙ（届書）					
			筆頭者							
	除籍	除籍日								
	除戸籍	新本籍								
	記録	記録日								
	特記	特記事項								

60279

036

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(国籍取得届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11	20/21

処理名	7.1 国籍取得者 編集・出力 1／2	(受取側) 中間ファイル(9条2項)／国籍取得者 ← (引渡側)中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無(サブルーチン)	出力形態 Z9.，	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
中間ファイル (9条2項) 国籍取得者	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	市区町村コード			住所コード				市区町村部分だけのコード
	宛名							市区町村ｺｰﾄﾞを宛名に変換した項目
	事件コード							23(国籍取得届)
	受理日			送付日 または 受領日				送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号							
	新氏名			漢字氏名				
	旧氏名							
	新生年月日			生年月日				
	旧生年月日							
	新父母との続柄			父母との続柄コード				
	旧父母との続柄							
	届後本籍コード			届後本籍コード				
	届後本籍			届後本籍				
	旧本籍コード							
	旧本籍							
	新筆頭者			届後戸籍の筆頭者				
	旧筆頭者							
	住所コード			住所コード				
	住所			住所				
	方書							
	住定日			住定日				
	住民日			住民日				
	世帯主			世帯主				

60281

第２３（４）	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認（国籍取得届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	２１／２１

処理名	7.1 国籍取得者　編集・出力　2/2	（受取側）中間ファイル（９条２項）／国籍取得者 ← （引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	変換有無 ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
中間ファイル（９条２項）国籍取得者	世帯主との続柄		中間ﾌｧｲﾙ（届書）	世帯主との続柄				

038

60282

第7. 2. (5)「異動」処理

23. 帰化届

標準仕様書修正履歴

平成１１年３月

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第 7. 2. (5). 23 （帰化届）	公職選挙法改正によるシステムの対応（サンプル提示） １．入力確認 （１）システム環境仕様 ・詳細フロー及び使用ＤＢ・ファイル一覧に入力ファイルとして附票データベース、出力ファイルとして中間ファイル（３０条の１２第１項）を追加 ・処理概要、機能体系に中間ファイル（３０条の１２第１項）の編集に関する記述を追加 （２）データ編集表（３０条に１２第１項） ・帰化者の日本人配偶者に関して新規追加 ・帰化者の（養）父母に関して新規追加	 033 033 088-1 088-2	

60284

標準仕様書修正履歴

平成１１年３月

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第 7. 2. (5). 23 （帰化届）	標準仕様書改訂		
		１．概要説明書		
		（１）帰化業務処理範囲外の処理		
		・（養）親に子の帰化の記録を行うときの処理を追加（３例）	００１	
		２．審査		
		（１）データチェック（単体表）		
		・帰化者の１５歳未満の届出人資格１に後見人（０３０）を追加	００６	
		・同時帰化者の１５歳未満の届出人資格１に後見人（０３０）を追加	０１０	
		（２）データチェック（関連表）		
		・帰化者の氏と入籍戸籍の筆頭者の氏のチェックを追加	０１５	
		・No.５７の「備考」欄の条件削除	０１５－１	
		・記載内容の一部を次頁に移記	019, 020	
		３．入力確認		
		（１）要件定義ワークシート		
		・（８４）→（８５）へを削除	０３７	
			０３８	
		（１）データ編集表（３．１中間ファイル（仮受付））		
		・届後本籍の編集を削除（無編集化）	０５５	
		・事件本人に筆頭者編集の追加	０５６	
		（２）データ編集表（３．２中間ファイル（仮受付））		
		・事件本人の事件本人区分の設定値変更（００→９９）	０５９	
		・事件本人に筆頭者編集の追加	０５９	
		・記載内容の一部を次頁に移記	061, 062	
		・記載内容の一部を次頁に移記	063, 064	
		・記載内容の一部を次頁に移記	065, 066	
		・記載内容の一部を次頁に移記	067, 068	
		・記載内容の一部を次頁に移記	083, 084	

標準仕様書修正履歴

平成12年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).23 (帰化届)	成年後見法施行によるシステムの対応 1. システム処理の概要説明 (1) 帰化業務処理範囲外の処理の追加 ・事件本人の成年後見人から届出がされた場合。 「審査結果入力処理」で対応する。 2. 審査 (1) 届出人資格コードの追加 110:未成年後見人 3. 入力確認 (1) 届出人資格コードの修正 「030:後見人」を「110:未成年後見人」に修正	P.1 P.6 P.10 P.15 P.18 P.63	

標準仕様書修正履歴

平成13年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).23 (帰化届)	標準仕様書改訂 1. 審査 (1) 届出期間のチェックを追加 審査(0.01)～(0.04) 3. 入力確認 (1) データ編集表(3.1中間ファイル(仮受付)) 届後本籍の編集を削除(無編集化)	 P.21 P.55	

標準仕様書修正履歴

平成16年11月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).23 帰化届	続柄の記載更正(申出)制度にかかる修正 1.0単体チェック表(2/8)　続柄チェック(No.23)を修正 1.0単体チェック表(4/8)　続柄チェック(No.43)を修正 1.0単体チェック表(7/8)　続柄チェック(No.84)を修正 2.0関連チェック表(3/7)　続柄チェックを削除 2.0関連チェック表(4/7)　続柄チェックを削除 2.0関連チェック表(5/7)　続柄チェックを削除 2.0関連チェック表(6/7)　続柄チェックを削除 3.0審査(1/3)　続柄チェックを追加 3.0審査(2/3)　続柄チェックを追加 3.0審査(3/3)　続柄チェック追加(行挿入)に伴う頁追加	 005 007 010 014 015 016 017 021 022 022−1	

標準仕様書修正履歴

平成18年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 23 帰化届	例外処理(2処理に分割が必要な処理)について記載 「3 その他」に2処理で行う旨を追加記載 2. 0 関連チェック表(3／7)　No.31に関連チェックを追加	001 014	

標準仕様書修正履歴

平成19年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).23 (帰化届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1.システム処理の概要説明書 (1) 1.帰化業務処理範囲外の処理 「15歳以上の未成年者について、本人以外から届出がされた場合」を追加 2.要件定義ワークシート (1) 3.0 審査 受領日と送付日が同一の場合の審査を追加 3.データ編集表 (1) 6.2 帰化者の配偶者(入籍)編集・出力 事件発生日の備考欄に「ファイル仕様書の通り」を追記	001 021 065	

標準仕様書修正履歴

平成20年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).23 (帰化届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1.データチェック(関連表) (1) 2.0 関連チェック 関連チェックNo.66, 67を削除 (審査(37)に移行) 2.要件定義ワークシート (1) 3.0 審査 本非区分に関する審査を追加 (審査(37)～(56)) (2) 0.0 本紙 ・判定文(6)(21)を修正 本非区分＝2 (非本籍分届) である ↓ 届後本籍＝管外本籍 である	016 022-1 022-2 034	

60291

標準仕様書修正履歴

平成22年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7．2．(5)．23 (帰化届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1．データ編集表 6.9 帰化者の父（記録） ①(帰化36) 子の氏名－続柄の設定条件を変更	079	

標準仕様書修正履歴

平成23年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7．2．(5)．23 (帰化届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1．要件定義ワークシート 3.0 審査 ①(帰化38) 告示年月日のメッセージを以下のとおり変更 「届出期間を経過しています」 ↓ 「告示日から1箇月を経過していますが、 交付日から1箇月は経過していませんね？」 ②誤植の修正 「(0.04) 審査3．0へ」 → 「(0.05) 本紙へ」 ③上記修正に伴い、一部の処理を次頁へ繰越 (021-1ページを新規追加) ④誤植の修正 「(26)へ」 → 「(25.1)へ」 2．データ編集表 6.1 帰化者(入籍)編集・出力 ①(帰化39) (親権者)養父・養母が届出人になる場合、 届出人資格を別々にし、届出人氏名を編集するよう修正 6.3 帰化者の配偶者(除籍)編集・出力 6.4 帰化者の配偶者(記録)編集・出力 6.5帰化者の父または母(入籍)編集・出力 6.6 帰化者養父または養母(入籍)編集・出力 6.7帰化者の父または母(除籍)編集・出力 6.8 帰化者養父または養母(除籍)編集・出力 6.9 帰化者の父 (記録)　編集・出力 6.10 帰化者養父または養母(記録)編集・出力 ①(帰化37) 事件発生日の備考欄に「ファイル仕様書の通り」を追記 7.1 帰化者　編集・出力 7.2 帰化者の日本人配偶者　編集・出力 7.3 帰化者の(養)父母　編集・出力 ①(帰化40) 受理日の編集方法を変更 「処理日」 → 「送付日」	021 021 021-1 021 021-1 063 067 069 071 073 075 077 079 081 083 085 087	

第2 3 (1)	システム処理の概要説明書	作業名		作成日付	改訂日付	版	頁
		帰化届	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11	1/32

1. 帰化業務処理範囲外の処理

・(養)親に子帰化の記録を行う時，以下に挙げる場合は，審査結果入力で処理を行う

(1)実子と養子が同時に帰化する場合

(2)筆頭者父が死亡している時，養母へ記録を行う場合

(3)配偶者養母が死亡している時，養母へ記録を行う場合

・事件本人の成年後見人から届出がされた場合

・15歳以上の未成年者について、本人以外から届出がされた場合

2. 帰化の処理

(1)帰化は報告的届出であるので，届書ならびに帰化者の身分証明の内容をそのまま入力すればよい

(2)審査は入力ミスを防ぐ目的のものであり，法令審査は行わない(確認メッセージのみ出力)
したがって，法令で不受理となることはない(入力ミスと思われるものをそのまま放置した場合にシステムでは不受理とする)

(3)一家で帰化する場合が相当数あるので，同一戸籍に入る場合は一処理で行えるようにした

3. その他

・ (養)父母の戸籍に入るとき，(養)父母の身分事項欄に記録する子の帰化事項はシステムで自動記録する
但し、以下の(1)、(2)の処理(戸籍変動が異なる処理を同時に行う処理)は除く

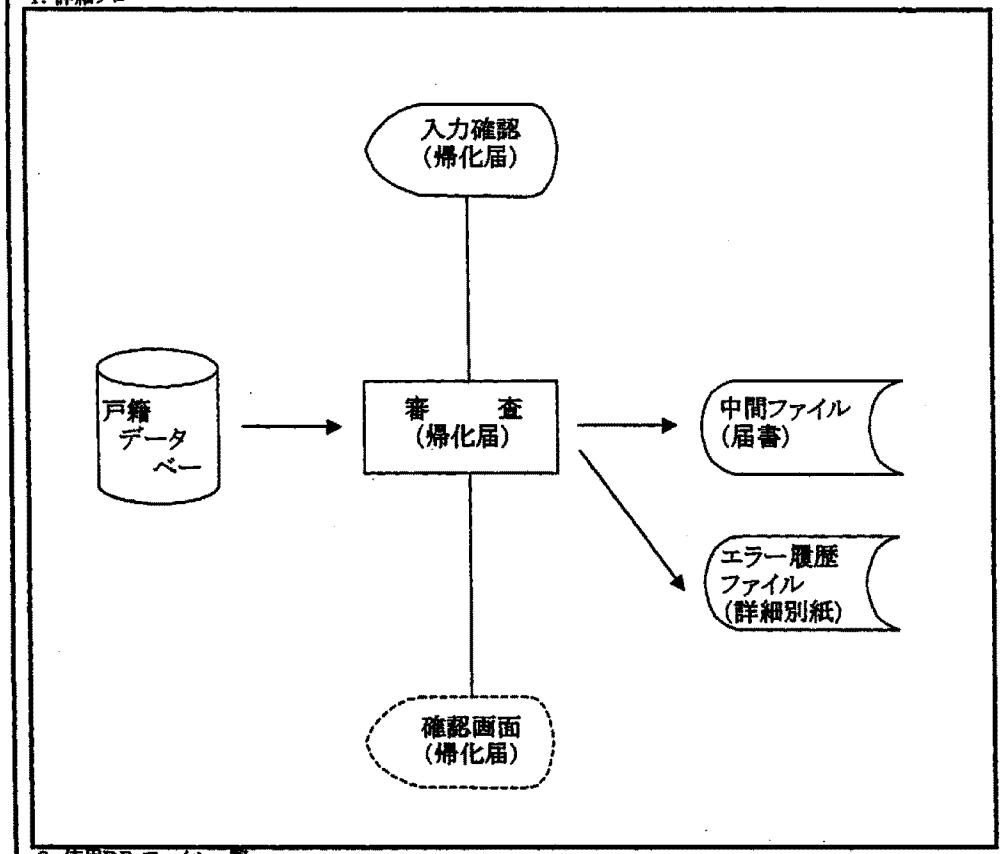
(1) (養)父・母につき新戸籍編製で同時帰化者がある場合は別々に処理を行う
戸籍変動が異なる帰化者は同時に処理は行えません
以下の①と②の処理を別々に入力してください。
①一人目の帰化者で(養)父・母で新戸籍編製
②2人目以降の帰化者が①の新戸籍に入籍

(2) 夫婦の片方(日本人配偶者有り)で夫(妻)の氏で新戸籍編製となる届で、同時帰化者がある場合(配偶者と子の同時帰化)，別々に処理を行う
戸籍変動が異なる帰化者は同時に処理は行えません
以下の①と②を別々に入力して下さい
①夫(妻)の氏で新戸籍編製
②同時帰化者が①の戸籍に入籍

・ 他戸籍にいる(養)父母の身分事項欄に記録する子の帰化事項は，審査結果入力で処理する

第 2 3 (2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	2/32

1. 詳細フロー



3. 処理概要

(1)帰化届の内容を画面入力する。
(2)帰化届で入力された項目の単体チェックを行う。
(3)帰化届で入力された項目の関連チェックを行う。
(4)審査を行う。
(5)帰化届から中間ファイル(届書)を編集し、出力する。
(6)入力確認(帰化届)に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 単体チェック
  - 2.0 関連チェック
    - 2.1 表示設定
  - 3.0 審査
  - 4.0 データ編集表(中間ファイル／届書)

2. 使用DB・ファイル一覧

名称	入出力区分	名称	入出力区分
戸籍DB	入力		
中間ファイル(届書)	出力		
エラー履歴ファイル	出力		

5. 備考(特記事項含む)

60293

002

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3/32

処理名						0.0 本紙			備考
(1) 届書内容を画面入力する							／		「届書メニュー」で受領番号が入力された場合、届書ファイルから画面編集を行う
(2) キー選択(実行キー、 PF1、 PF2、PF7、PF8、 PF10、 PF11、 PF12、 その他)							／		
実行キー	(3) 入力項目の単体チェックを行う(OK:YES NG:NO) [1.0]						／		
	YES	(4) 入力項目の関連チェック(OK:YES NG:NO) [2.0]					／		
		YES	(5) 画面の入力項目をすべて入力禁止とする				／		
			(6) 審査(OK:YES NG:NO) [3.0]				／		
			YES	(7) 中間ファイル(届書)の編集・出力 [4.0]			／	(8) 入力確認画面に制御を渡す	
			N O	(9) メッセージの種類(審査エラー、確認)			／		
				審査エラー	(10) エラーメッセージを表示する		／	(11) 同画面を編集する	メッセージをエラー履歴に出力する
				確認	(12) 確認メッセージを表示し、メッセージに対して応答の後、以降の審査を続行する		／		メッセージと応答をエラー履歴に出力する
		N O	(13) エラーメッセージを表示する				／		
	N O								
PF1	→						／	(14) 業務選択に制御を渡す	
PF2	→						／	(15) 届出選択に制御を渡す	
PF7	(16) 前ページがある(YES, NO)						／		
	YES	(17) 前ページ分の入力画面(帰化)を編集する					／	(18) 同画面を編集する	
	N O	(19) エラーメッセージ「先頭ページです」を表示する					／		
PF8	(20) 次ページがある(YES, NO)						／		
	YES	(21) 次ページ分の入力画面(帰化)を編集する					／	(22) 同画面を編集する	
	N O	(23) エラーメッセージ「最終ページです」を表示する					／		
PF10	(24) 画面の入力項目の入力禁止を解除する						／		入力項目が入力禁止のときのみ有効
PF11	(25) 当該審査エラーの確認後、以降の審査を続行する						／		審査エラー発生時のみ有効
PF12	(26) 入力画面を初期化する						／		
その他	(27) エラーメッセージ「無効なキーが押下されました。」を表示する						／		

60295

第2 3 (5)	データチェック(単体表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	4/32

処理名	画面名	画面ID	
1.0単体チェック表(1/8)	帰化届(帰化種別入力画面) 1/1		

No	項目名	必須	属性	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
1	帰化種別	○	数字	(1:単身者の帰化, 2:夫婦の片方(日本人配偶者有), 3:夫婦の片方(日本人配偶者無), 4:夫婦の帰化) であること	項目エラーがあります。正しく入力して 下さい。		
2	同時帰化者数		数字				

004

第2 3 (5)	データチェック(単体表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成16年11月 1日	8.3	5/32

処理名	画面名	画面ID	
1.0 単体チェック(2/8)	帰化(その1) 1/2		

No	項目名	必須	属性	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
3	出張所番号		数字		項目エラーがあります。正しく入力して		
4	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」	下さい。		
5	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
6	発送元		漢字				
7	在外送付区分	○	数字	(0:受理分、 1:国内からの送付 2:在外公館の直接送付、 3:在外公館の国内経由)であること			
9	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
10	本非区分	○	数字	(1:本籍分届、 2:非本籍分届)であること			
11	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
12	帰化者カナ氏名	○	カナ				
13	帰化者漢字氏名	○	漢字				
14	帰化者従前氏名	○	漢字				
15	帰化者従前国籍	○	漢字				
16	帰化者生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」			
17	帰化者配偶者区分	○	数字	(0:未, 1:夫, 2:妻)であること			生存配偶者は無い
18	公示年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」			
19	帰化者父氏名		漢字				
20	帰化者父の本・国籍		漢字				
21	帰化者母氏名		漢字				
22	帰化者母の本・国籍		漢字				
23	帰化者父母との続柄コード	○	数字	11(長男)～29(十九男) または 31(長女)～49(十九女)であること			
24	帰化者住民日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
25	帰化者住定日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
26	帰化者住所		漢字				
27	帰化者世帯主区分		数字	(1:世帯主, 2:世帯員)であること			
28	帰化者世帯主との続柄コード		数字				
29	帰化者の世帯主名		漢字				

第2 3 (5)	データチェック(単体表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	6/32

処理名	画面名	画面ID	
1.0単体チェック表(3/8)	帰化(その1) 2/2		

No	項目名	必須	属性	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
30	帰化者15歳未満の 届出人資格1		数字	(016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母, 110:未成年後見人, 001:父, 002:母 010:養父, 011:養母)であること	項目エラーがあります。正しく入力して 下さい。		
31	帰化者15歳未満の 届出人資格2		数字	(016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母, 110:未成年後見人, 001:父, 002:母 010:養父, 011:養母)であること			
32	帰化者15歳未満の 届出人氏名1		漢字				
33	帰化者15歳未満の 届出人氏名2		漢字				

第23(5)	データチェック(単体表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成16年11月 1日	8.3	7/32

処理名	画面名	画面ID	
1.0 単体チェック(4／8)	帰化(その2) 1／1		

No	項目名	必須	属性	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
34	帰化者妻カナ氏名		カナ		項目エラーがあります。正しく入力して下さい。		
35	帰化者妻漢字氏名		漢字				
36	帰化者妻従前氏名		漢字				
37	帰化者妻従前国籍		漢字				
38	帰化者妻生年月日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
39	帰化者妻父氏名		漢字				
40	帰化者妻父の本・国籍		漢字				
41	帰化者妻母氏名		漢字				
42	帰化者妻母の本・国籍		漢字				
43	帰化者妻父母との続柄コード		数字	31 (長女) ～ 49 (十九女) であること			
44	帰化者妻住民日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
45	帰化者妻住定日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
46	帰化者妻住所		漢字				
47	帰化者妻世帯主区分		数字	(1:世帯主, 2:世帯員) であること			
48	帰化者妻 世帯主との続柄コード		数字				
49	帰化者妻世帯主名		漢字				

第2 3 (5)	データチェック(単体表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	8/32

処理名	画面名	画面ID	
1.0単体チェック表(5/8)	帰化(その3)		

No	項目名	必須	属性	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
50	戸籍変動区分	○	数字	(1:帰化者だけで新戸籍編製 2:(養)父・母の戸籍に入籍 3:(養)父・母で新戸籍編製 4:日本人配偶者の戸籍に入籍 5:日本人配偶者で新戸籍編製 6:夫の氏の新戸籍編製 7:妻の氏の新戸籍編製) であること	項目エラーがあります。正しく入力して下さい。		
51	届後本籍	○	漢字				
52	届後戸籍の筆頭者	○	漢字				
53	帰化記録者資格1		数字	(001:父, 010:養父, 011:養母) であること			
54	帰化記録者資格2		数字	(001:父, 010:養父, 011:養母) であること			
55	養/父母カナ氏名		カナ				
56	養/父母漢字氏名		漢字				
57	養/父母本籍		漢字				
58	養/父母筆頭者		漢字				
59	養/父母父氏名		漢字				
60	養/父母母氏名		漢字				
61	養/父母父母との続柄コード		数字	10 (男) ～ 49 (十九女) であること			
62	養/父母生年月日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
63	養/父母住所		漢字				

第2 3 (5)	データチェック(単体表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	9/32

処理名	画面名	画面ID
1.0単体チェック表(6/8)	帰化(その4)	

No	項目名	必須	属性	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
64	連署人筆頭者区分		数字	(0:構成員, 1:筆頭者) であること	項目エラーがあります。正しく入力して下さい。		
65	連署人配偶者区分		漢字	(1:夫, 2:妻) であること			
66	連署人カナ氏名		カナ				
67	連署人漢字氏名		漢字				
68	連署人本籍		漢字				
69	連署人筆頭者		漢字				
70	連署人父氏名		漢字				
71	連署人母氏名		漢字				
72	連署人父母との続柄コード		数字	10 (男) ～ 49 (十九女) であること			
73	連署人生年月日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
74	連署人住所		漢字				

第2 3 (5)	データチェック(単体表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成16年11月 1日	8.3	10/32

処理名	画面名	画面ID	
1.0単体チェック(7／8)	帰化(その5) 1／2		

No	項目名	必須	属性	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
75	同時帰化者nカナ氏名		カナ		項目エラーがあります。正しく入力して下さい。		
76	同時帰化者n漢字氏名		漢字				
77	同時帰化者n従前氏名		漢字				
78	同時帰化者n従前国籍		漢字				
79	同時帰化者n生年月日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
80	同時帰化者n父氏名		漢字				
81	同時帰化者n父の本・国籍		漢字				
82	同時帰化者n母氏名		漢字				
83	同時帰化者n母の本・国籍		漢字				
84	同時帰化者n父母との続柄コード		数字	11(長男) ～ 29(十九男) または 31(長女) ～ 49(十九女) であること			
85	同時帰化者n住民日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
86	同時帰化者n住定日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
87	同時帰化者n住所		漢字				
88	同時帰化者n世帯主区分		数字	(1:世帯主, 2:世帯員) であること			
89	同時帰化者n 世帯主との続柄コード		数字				
90	同時帰化者n世帯主名		漢字				
91	同時帰化者n15歳未満の届出人資格1		数字	(016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母, 110:未成年後見人, 001:父, 002:母 010:養父, 011:養母)であること			
92	同時帰化者n15歳未満の届出人資格2		数字	(016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母, 110:未成年後見人, 001:父, 002:母 010:養父, 011:養母)であること			
93	同時帰化者n15歳未満の届出人氏名1		漢字				
94	同時帰化者n15歳未満の届出人氏名2		漢字				

60301

010

第2 3 (5)	データチェック(単体表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	11/32

処理名	画面名	画面ID
1.0単体チェック表(8/8)	帰化(その5) 2/2	

No	項目名	必須	属性	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
95	同時帰化者n 帰化記録者資格1		数字	(001:父, 010:養父, 011:養母) であること	項目エラーがあります。正しく入力して下さい。		
96	同時帰化者n 帰化記録者資格1		数字	(001:父, 010:養父, 011:養母) であること			

60303

第2 3 (6)	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	12/32

処理名	画面名	画面ID	
2. 0関連チェック表(1/7)	帰化(帰化種別入力)～帰化(その5)		

No	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
1	(No.5) 送付日＝スペースのとき (No.6) 発送元＝スペース であること	関連エラーがあります。正しく入力して下さい。		
2	(No.5) 送付日≠スペースのとき (No.6) 発送元≠スペース であること			
3	(No.5) 送付日≠スペースのとき (No.5) 送付日≧ (No.4) 受領日 であること			
4	(No.5) 送付日＝スペースのとき (No.7) 在外送付区分＝0 (受理分) であること			
5	(No.6) 発送元≠スペースのとき (No.7) 在外送付区分≠0 (受理分以外) であること			
6	(No.6) 発送元≠スペースかつ (No.6) 発送元の最終文字が『市』『区』『町』『村』『長』 のとき (No.7) 在外送付区分＝1 (国内からの送付) であること			
7	(No.6) 発送元≠スペースかつ (No.6) 発送元の最終文字が『市』『区』『町』『村』『長』 以外のとき (No.7) 在外送付区分＝2 (在外公館からの直接送付) または (No.7) 在外送付区分＝3 (在外公館の国内経由) であること			
8	(No.9) 処理日≠スペースのとき (No.9) 処理日＞ (No.4) 受領日 であること			
9	(No.11) 郵送日≠スペースのとき (No.5) 送付日＝スペース であること			
10	(No.11) 郵送日≠スペースのとき (No.11) 郵送日≦ (No.4) 受領日 であること			
11	(No.1) 帰化種別＝1 (単身者の帰化)のとき, (No.34) 帰化者妻カナ氏名 ～ (No.49) 帰化者妻世帯主名 がスペースであること			
12	(No.1) 帰化種別＝1 (単身者の帰化)のとき, (No.64) 連署人筆頭者区分 ～ (No.74) 連署人住所 がスペースであること			
13	(No.1) 帰化種別＝1 (単身者の帰化) のとき, (No.17)帰化者配偶者区分＝0 (未) であること			
14	(No.1) 帰化種別＝1 (単身者の帰化)のとき, (No.50) 戸籍変動区分＝1 (帰化者だけで新戸籍編製) または 2 ((養)父・母の戸籍に入籍) または 3 ((養)父・母で新戸籍編製) であること			
15	(No.1) 帰化種別＝2 (夫婦の片方:日本人配偶者有) のとき, (No.34) 帰化者妻カナ氏名 ～ (No.49) 帰化者妻世帯主名 がスペースであること			
16	(No.1) 帰化種別＝2 (夫婦の片方:日本人配偶者有) のとき, (No.64) 連署人筆頭者区分 ～ (No.74) 連署人住所 のいずれかに入力があること			
17	(No.1) 帰化種別＝2 (夫婦の片方:日本人配偶者有) のとき, (No.17) 帰化者配偶者区分＝1 (夫) または 2 (妻) であること			

012

60304

第2 3 (6)	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	13/32

処理名	画面名	画面ID	
2.0関連チェック表(2/7)	帰化(帰化種別入力)～帰化(その5)		

No	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
18	(No.1) 帰化種別＝2 (夫婦の片方:日本人配偶者有) かつ (No.7) 帰化者配偶者区分＝1 (夫) のとき (No.65) 連署人配偶者区分＝2 (妻) であること	関連エラーがあります。正しく入力して下さい。		
19	(No.1) 帰化種別＝2 (夫婦の片方:日本人配偶者有) かつ (No.7) 帰化者配偶者区分＝2 (妻) のとき (No.65) 連署人配偶者区分＝1 (夫) であること			
20	(No.1) 帰化種別＝2 (夫婦の片方:日本人配偶者有) のとき, (No.50) 戸籍変動区分＝4 (日本人配偶者の戸籍に入籍) または 6 (夫の氏の新戸編製) または 7 (妻の氏の新戸編製) であること			
21	(No.1) 帰化種別＝3 (夫婦の片方:日本人配偶者無) のとき (No.34) 帰化者妻カナ氏名 ～ (No.49) 帰化者妻世帯主名 がスペースであること			
22	(No.1) 帰化種別＝3 (夫婦の片方:日本人配偶者無) のとき (No.64) 連署人筆頭者区分 ～ (No.74) 連署人住所 がスペースであること			
23	(No.1) 帰化種別＝3 (夫婦の片方:日本人配偶者無) のとき (No.17) 帰化者配偶者区分＝1 (夫) または 2 (妻) であること			
24	(No.1) 帰化種別＝3 (夫婦の片方:日本人配偶者無) のとき (No.50) 戸籍変動区分＝1 (帰化者だけで新戸籍編製) であること			
25	(No.1) 帰化種別＝4 (夫婦の帰化) のとき, (No.34) 帰化者妻カナ氏名 ～ (No.49) 帰化者妻世帯主名 のいずれかに入力があること			
26	(No.1) 帰化種別＝4 (夫婦の帰化) のとき, (No.64) 連署人筆頭者区分 ～ (No.74) 連署人住所 がスペースであること			
27	(No.1) 帰化種別＝4 (夫婦の帰化) のとき, (No.17) 帰化者配偶者区分＝1 (夫) であること			
28	(No.1) 帰化種別＝4 (夫婦の帰化) のとき, (No.50) 戸籍変動区分＝6 (夫の氏の新戸籍編製) または 7 (妻の氏の新戸籍編製) であること			
29	(No.2) 同時帰化者数＝0 のとき (No.75) 同時帰化者nカナ氏名 ～ (No.96) 同時帰化者n帰化記録者資格2 がスペースであること			
30	(No.2) 同時帰化者数＞0 のとき (No.75) 同時帰化者nカナ氏名 ～ (No.96) 同時帰化者n帰化記録者資格2 のいずれかに入力があること			

013

60305

第2 3 (6)	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成18年 3月 1日	10	14/32

処理名	画面名	画面ID	
2.0 関連チェック(3／7)	帰化(帰化種別入力)～帰化(その5)		

No	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
31	(No.2) 同時帰化者数＞0 のとき (No.50) 戸籍変動区分＝2 ((養)父・母の戸籍に入籍) または 4 (日本人配偶者の戸籍に入籍) であること	「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」		10版にて追加
32	(No.16) 帰化者生年月日 から 年齢が15歳未満のとき (No.1) 帰化種別＝1 (単身者の帰化) かつ (No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1≠スペース であること			
33	(No.16) 帰化者生年月日 から 年齢が15歳以上のとき (No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1＝スペース であること			
34	(No.17) 帰化者配偶者区分＝1 (夫) のとき (No.23) 帰化者父母との続柄コード＝10 (男) ～ 29 (十九男) であること			
35	(No.17) 帰化者配偶者区分＝2 (妻) のとき (No.23) 帰化者父母との続柄コード＝30 (女) ～ 49 (十九女) であること			
36	(No.19) 帰化者父氏名＝スペース のとき (No.20) 帰化者父の本・国籍＝スペース であること			
37	(No.19) 帰化者父氏名≠スペース のとき (No.20) 帰化者父の本・国籍≠スペース であること			
38	(No.21) 帰化者母氏名＝スペース のとき (No.22) 帰化者母の本・戸籍＝スペース であること			
39	(No.21) 帰化者母氏名≠スペース のとき (No.22) 帰化者母の本・国籍≠スペース であること			
40				8.3版 続柄の記載更正(申出)により削除
41				
42	(No.27) 帰化者世帯主区分＝1 (世帯主) のとき (No.29) 帰化者の世帯主名＝ (No.13) 帰化者漢字氏名 であること			
43	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1＝スペース のとき (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2＝スペース かつ (No.32) 帰化者15歳未満の届出人氏名1＝スペース かつ (No.33) 帰化者15歳未満の届出人氏名2＝スペース であること			
44	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1≠スペース のとき (No.32) 帰化者15歳未満の届出人氏名1≠スペース であること			
45	(No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2＝スペース のとき (No.33) 帰化者15歳未満の届出人氏名2＝スペース であること			

014

第2 3 (6)	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成16年11月 1日	8.3	15/32

処理名	画面名	画面ID	
2.0関連チェック(4／7)	帰化(帰化種別入力)～帰化(その5)		

No	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
45-1	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1＝110(未成年後見人)のとき、(No.32)届出人資格氏名1≠スペース かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2＝スペース かつ (No.33)届出人資格氏名2＝スペース であること	関連エラーがあります。正しく入力して下さい。		
46	(No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2≠スペース のとき, (No.33) 帰化者15歳未満の届出人氏名2≠スペース であること			
47	(No.34) 帰化者妻カナ氏名≠スペース のとき, (No.35) 帰化者妻漢字氏名≠スペース かつ (No.36) 帰化者妻従前氏名≠スペース かつ (No.37) 帰化者妻従前国籍≠スペース かつ (No.38) 帰化者妻生年月日≠スペース かつ (No.43) 帰化者妻父母との続柄コード≠スペース であること			
48	(No.39) 帰化者妻父氏名＝スペース のとき, (No.40) 帰化者妻父の本・国籍＝スペース であること			
49	(No.39) 帰化者妻父氏名≠スペース のとき, (No.40) 帰化者妻父の本・国籍≠スペース であること			
50	(No.41) 帰化者妻母氏名＝スペース のとき, (No.42) 帰化者妻母の本・国籍＝スペース であること			
51	(No.41) 帰化者妻母氏名≠スペース のとき, (No.42) 帰化者妻母の本・国籍≠スペース であること			
52				8.3版 続柄の記載更正(申出)により削除
53				
54	(No.47) 帰化者妻世帯主区分＝1 (世帯主) のとき, (No.49) 帰化者妻世帯主名＝(No.35) 帰化者妻漢字氏名 であること			
55	(No.50) 戸籍変動区分＝1 (帰化者だけで新戸籍編製) のとき, (No.52) 届後戸籍の筆頭者＝ (No.13) 帰化者漢字氏名 であること			
56				
56-1	(No.53) 帰化記録者資格1≠スペース のとき, (No.50) 戸籍変動区分＝2 ((養)父・母の戸籍に入籍) または 3 ((養)父・母で新戸籍編製) であること			

60307

第2 3 (6)	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月10日	3	15-1／32

処理名	画面名	画面ID	
2.0関連チェック表(4－1／7)	帰化(帰化種別入力)～帰化(その5)		

No	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
56-2	(No.50) 戸籍変動区分＝1 (帰化者だけで新戸籍編製) ～ 6 (夫の氏の新戸籍編製) のとき, (No.13) 帰化者漢字氏名の氏＝ (No.52) 届後本籍の筆頭者の氏 であること	関連エラーがあります。正しく入力して下さい。		
56-3	(No.50) 戸籍変動区分＝1 (帰化者だけで新戸籍編製) ～ 6 (夫の氏の新戸籍編製) のとき, (No.35) 帰化者妻漢字氏名の氏＝ (No.52) 届後本籍の筆頭者の氏 であること			
56-4	(No.76) 同時帰化者n漢字氏名≠スペース のとき (No.76) 同時帰化者n漢字氏名＝ (No.52) 届後本籍の筆頭者の氏 であること			
57	(No.50) 戸籍変動区分＝3 ((養)父・母で新戸籍編製) のとき, (No.55) 養／父母カナ氏名≠スペース かつ (No.56) 養／父母漢字氏名≠スペース かつ (No.57) 養／父母本籍≠スペース かつ (No.58) 養／父母筆頭者≠スペース かつ (No.61) 養／父母父母との続柄コード≠スペース かつ (No.62) 養／父母生年月日≠スペース であること			
57-1	(No.50) 戸籍変動区分＝3 ((養)父・母で新戸籍編製) のとき, (No.53) 帰化記録者資格1＝スペース または 011 (養母) であれば, (養)父・母との続柄コード ＝30 (女) ～ 49 (十九女) であること			
57-2	(No.50) 戸籍変動区分＝3 ((養)父・母で新戸籍編製) のとき, (No.53) 帰化記録者資格1＝001 (父) または 010 (養父) であれば, (養)父・母との続柄コード ＝10 (男) ～ 29 (十九男) であること			

015-1

処理名	画面名	画面ID	
2.0 関連チェック(5／7)	帰化(帰化種別入力)～帰化(その5)		

No	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
58	(No.50) 戸籍変動区分＝4 (日本人配偶者の戸籍に入籍) のとき (No.61) 連署人筆頭者区分＝1 (筆頭者) かつ (No.51) 届後本籍＝ (No.68) 連署人本籍 かつ (No.52) 届後戸籍の筆頭者 ＝ (No.67) 連署人漢字氏名 であること	「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」		
59				
60	(No.50) 戸籍変動区分＝6 (夫の氏の新戸籍編製) かつ (No.1) 帰化種別＝2 (夫婦の片方(日本人配偶者有)) のとき (No.17) 帰化者配偶者区分＝1 (夫) かつ (No.52) 届後戸籍の筆頭者＝ (No.13) 帰化者漢字氏名 であること			
61	(No.50) 戸籍変動区分＝6 (夫の氏の新戸籍編製) かつ (No.1) 帰化種別＝4 (夫婦の帰化) のとき (No.52) 届後戸籍の筆頭者＝ (No.13) 帰化者漢字氏名 であること			
62	(No.50) 戸籍変動区分＝7 (妻の氏の新戸籍編製) かつ (No.1) 帰化種別＝2 (夫婦の片方 (日本人配偶者有)) のとき (No.17) 帰化者配偶者区分＝2 (妻) かつ (No.52) 届後戸籍の筆頭者＝ (No.13) 帰化者漢字氏名 であること			
63	(No.50) 戸籍変動区分＝7 (妻の氏の新戸籍編製) かつ (No.1) 帰化種別＝4 (夫婦の帰化) のとき (No.52) 届後戸籍の筆頭者＝ (No.35) 帰化者妻漢字氏名 であること			
64	(No.50) 戸籍変動区分≠3 ((養)父・母で新戸籍編製) のとき (No.55) 養／父母カナ氏名 ～ (No.63) 養／父母住所 がスペースであること			
65	(No.50) 戸籍変動区分≠2 ((養)父・母の戸籍に入籍) かつ 3 ((養)父・母で新戸籍編製) のとき (No.53) 帰化記録者資格1 ～ (No.54) 帰化記録者資格2 がスペースであること			
66	~~(No.51) 届後本籍＝管内本籍 のとき (No.10) 本非区分＝1 (本籍分届出) であること~~			審査(37)に移行
67	~~(No.51) 届後本籍＝管外本籍 のとき (No.10) 本非区分＝2 (非本籍分届出) であること~~			審査(37)に移行
68	(No.64) 連署人筆頭者区分＝1 (筆頭者) のとき (No.67) 連署人漢字氏名＝ (No.69) 連署人筆頭者であること			
69				8.3版 続柄の記載更正(申出)により削除
70	(No.65) 連署人配偶者区分＝1 (夫) かつ (No.70) 連署人父氏名≠スペース かつ (No.71) 連署人母氏名≠スペース のとき (No.72) 連署人父母との続柄コード＝10 (男) ～ 29 (十九男) であること			

60308

016

第2 3 (6)	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成16年11月 1日	8.3	17/32

処理名	画面名	画面ID	
2.0 関連チェック(6／7)	帰化(帰化種別入力) ～ 帰化(その5)		

No	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
71		「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」		8.3版 続柄の記載更正(申出)により削除
72	(No.65) 連署人配偶者区分＝2 (妻) かつ (No.70) 連署人父氏名≠スペース または (No.71) 連署人母氏名≠スペース のとき (No.72) 連署人父母との続柄コード＝30 (女) ～ 49 (十九女) であること			
73	(No.2) 同時帰化者数＞0のとき (No.75) 同時帰化者nカナ氏名≠スペース かつ (No.76) 同時帰化者n漢字氏名≠スペース かつ (No.77) 同時帰化者n従前氏名≠スペース かつ (No.78) 同時帰化者n従前国籍≠スペース かつ (No.79) 同時帰化者n生年月日≠スペース かつ (No.84) 同時帰化者n父母との続柄コード≠スペース であること			
74	(No.16) 帰化者生年月日≦ (No.79) 同時帰化者n生年月日 であること			同時帰化者は年少者
75	(No.2) 同時帰化者数＞1のとき (No.79) 同時帰化者n生年月日≧同時帰化者(n－1)生年月日であること			同時帰化者は戸籍に記録される順番に入力する(年長順)
76	(No.79) 同時帰化者n生年月日 から 同時帰化者nの年齢が15歳未満のとき (No.91) 同時帰化者n15歳未満の届出人資格1≠スペース であること			
77	(No.79) 同時帰化者n生年月日 から 同時帰化者nの年齢が15歳以上とき (No.91) 同時帰化者n15歳未満の届出人資格1＝スペース であること			
78	(No.80) 同時帰化者n父氏名＝スペース のとき (No.81) 同時帰化者n父の本・国籍＝スペース であること			
79	(No.80) 同時帰化者n父氏名≠スペース のとき (No.81) 同時帰化者n父の本・国籍≠スペース であること			
80	(No.82) 同時帰化者n母氏名＝スペース のとき (No.83) 同時帰化者n母の本・国籍＝スペース であること			
81	(No.82) 同時帰化者n母氏名≠スペース のとき (No.83) 同時帰化者n母の本・国籍≠スペース であること			
82				8.3版 続柄の記載更正(申出)により削除
83				

第2 3 (6)	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	18／32

処理名	画面名	画面ID	
2. 0関連チェック表(7／7)	帰化(帰化種別入力)～帰化(その5)		

No	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
84	(No.88) 同時帰化者n世帯主区分＝1 (世帯主) のとき, (No.90) 同時帰化者n世帯主名＝ (No.76) 同時帰化者n漢字氏名 であること	関連エラーがあります。正しく入力して下さい。		
85	(No.91) 同時帰化者n15歳未満の届出人資格1＝スペース のとき, (No.92) 同時帰化者n15歳未満の届出人資格2＝スペース かつ (No.93) 同時帰化者n15歳未満の届出人氏名1＝スペース かつ (No.94) 同時帰化者n15歳未満の届出人氏名2＝スペース であること			
86	(No.91) 同時帰化者n15歳未満の届出人資格1≠スペース のとき, (No.93) 同時帰化者n15歳未満の届出人氏名1≠スペース であること			
86-1	(No.91)帰化者15歳未満の届出人資格1＝110(未成年後見人)のとき, (No.93)届出人資格氏名1≠スペース かつ (No.92) 帰化者15歳未満の届出人資格2＝スペース かつ (No.94)届出人資格氏名2＝スペース であること			
87	(No.92) 同時帰化者n15歳未満の届出人資格2＝スペース のとき, (No.94) 同時帰化者n15歳未満の届出人氏名2＝スペース であること			
88	(No.92) 同時帰化者n15歳未満の届出人資格2≠スペース のとき, (No.94) 同時帰化者n15歳未満の届出人氏名2≠スペース であること			
89				
90	(No.95) 同時帰化者n帰化記録者資格1＝スペース のとき, (No.96) 同時帰化者n帰化記録者資格2＝スペース であること			

第2 3 (6)	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	19/32

処理名	画面名	画面ID	
2. 1表示設定(1/2)	帰化(その1画面, その4画面)		

No	内容	備考
1	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=016 (親権者父) かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=スペース の場合, 帰化者15歳未満の届出人資格名称は『父』と表示する	同様資格2がスペースの場合は, 資格1のコード内容をそのまま表示 017 (親権者母) 以降省略 (No.91) 同時帰化者n15歳未満の届出人資格1 と (No.92) 同時帰化者n15歳未満の届出人資格2 による 同時帰化者m15歳未満の届出人資格名称 も 左記と同じ変換・表示を行う
2	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=016 (親権者父) かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=017 (親権者母) のとき, 帰化者15歳未満の届出人資格名称は『親権者父母』と表示する	資格1と資格2のコードが反対でも表示内容は同じ
3	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=016 (親権者父) かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=020 (親権者養母) のとき, 帰化者15歳未満の届出人資格名称は『親権者父及び親権者養母』と表示する	同 上
4	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=016 (親権者父) かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=002 (母) のとき, 帰化者15歳未満の届出人資格名称は『親権者父及び母』と表示する	同 上
5	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=016 (親権者父) かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=011 (養母) のとき, 帰化者15歳未満の届出人資格名称は『親権者父及び養母』と表示する	同 上
6	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=019 (親権者養父) かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=017 (親権者母) のとき, 帰化者15歳未満の届出人資格名称は『親権者養父及び親権者母』と表示する	同 上
7	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=019 (親権者養父) かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=020 (親権者養母) のとき, 帰化者15歳未満の届出人資格名称は『親権者養父母』と表示する	同 上
8	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=019 (親権者養父) かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=002 (母) のとき, 帰化者15歳未満の届出人資格名称は『親権者養父及び母』と表示する	同 上
9	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=019 (親権者養父) かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=011 (養母) のとき, 帰化者15歳未満の届出人資格名称は『親権者養父及び養母』と表示する	同 上
10	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=001 (父) かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=017 (親権者母) のとき, 帰化者15歳未満の届出人資格名称は『父及び親権者母』と表示する	同 上
11	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=001 (父) かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=020 (親権者養母) のとき, 帰化者15歳未満の届出人資格名称は『父及び親権者養母』と表示する	同 上

第2 3 (6)	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	20/32

処理名	画面名	画面ID	
2. 1表示設定(1/2)	帰化(その1画面, その4画面)		

No	内容	備考
12	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=001 (父) かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=002 (母) のとき, 帰化者15歳未満の届出人資格名称は『父母』と表示する	資格1と資格2のコードが反対でも表示内容は同じ
13	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=001 (父) かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=011 (養母) のとき, 帰化者15歳未満の届出人資格名称は『父及び養母』と表示する	同 上
14	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=010 (養父) かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=017 (親権者母) のとき, 帰化者15歳未満の届出人資格名称は『養父及び親権者母』と表示する	同 上
15	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=010 (養父) かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=020 (親権者養母) のとき, 帰化者15歳未満の届出人資格名称は『養父及び親権者養母』と表示する	同 上
16	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=010 (養父) かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=002 (母) のとき, 帰化者15歳未満の届出人資格名称は『養父及び母』と表示する	同 上
17	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=010 (養父) かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=011 (養母) のとき, 帰化者15歳未満の届出人資格名称は『養父母』と表示する	同 上

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	21/32

処理名		3.0 審査 (1／3)			備考
(0.001) 受領日 ＝ 送付日 である (YES, NO)			／		
YES	(0.002) 確認メッセージ「受領日と送付日が同一です。処理をしてよろしいですか？」を表示		／		
	YES	(0.003) → (0.01) へ	／		
	NO	→		(0.004) 本紙へ	
NO	(0.005) → (0.01)へ		／		
(0.01) 受領日 ＜ 公示年月日 ＋ 1箇月 (YES, NO)			／		戸102の2
YES	(0.02) → (0.1)へ		／		
N O	(0.03) 確認メッセージ(YES, NO) 「告示日から1箇月を経過していますが、交付日から1箇月は経過していませんね？」を		／		
	YES	(0.04)→(0.1)へ	／		
	NO	→		(0.05) 本紙へ	不受理
(0.1) 帰化種別＝1 (単身者の帰化) である (YES, NO)			／		
YES	(0.2) 戸籍変動区分＝1 (帰化者だけで新戸籍編製) である (YES, NO)		／		
	YES	(0.3) 同時帰化者数＞0 (同時に帰化する者がいる) である (YES, NO)	／		
		YES (0.4) 確認メッセージ「同時に帰化する者は帰化者と(養)親子関係にありますね？」を表示する (YES, NO)		(0.5) 本紙へ	
		YES (0.6) → (25.1)へ	／		
		N O ——→		(0.7) 本紙へ	不受理
		N O (0.8) → (25.1)へ	／		
	N O	(0.9) → (25.1)へ	／		
N O	(0.10) → (1)へ		／		
(1) 帰化種別＝2 (夫婦の片方:日本人配偶者有) である (YES, NO)			／		
YES	(2) 連署人筆頭者区分＝0 (構成員) である (YES, NO)		／		
	YES	(3) エラーメッセージ 「連署人が構成員なら審査結果入力で処理して下さい。」を表示する		(4) 本紙へ	連署人は外国人と婚姻中であるので筆頭者のはずであるが，改正国籍法前の婚姻であれば父母の戸籍にいる可能性もある
	N O	(5) → (25.1)へ	／		

60313

021

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	21-1/32

処理名	3.0 審査 (1／3)			備考
	(6) 確認メッセージ 「連署人は帰化者と婚姻していますね。」を表示する (YES, NO)		(7) 本紙へ	
YES	(8) → (25.1)へ	／		
N O	(9) エラーメッセージ 「帰化種別か連署人指定に間違いがあります。」を表示する		(10) 本紙へ	
	(10.1-1) 連署人配偶者区分＝1 (夫) かつ 連署人父氏名＝スペース 又は 連署人母氏名＝スペース (YES,NO)	／		
YES	(10.1-2) 確認メッセージ (YES,NO) 「父又は母の氏名が空欄ですが、父母との続柄に間違いはありませんね？」	／		
YES	(10.1-3) → (25.1)	／		
N O	(10.1-4)		(10.1-5) 本紙へ	不受理

60313-2

021-1

第23(3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成16年11月 1日	8.3	22/32

処理名		3.0 審査 (2／3)			備考
	N O	(10.1-6) 連署人父母との続柄＝10(男)である (YES,NO)	／		
		YES (10.1-7) 確認メッセージ (YES,NO) 「父母氏名双方に入力があります。父母との続柄が 男又は女ですが間違いはありませんね？」	／		
		YES (10.1-8) → (25.1)	／		
		NO (10.1-9)		(10.1-10) 本紙へ	不受理
		N O (10.1-11) → (25.1)	／		
	(10.2-1) 連署人配偶者区分＝2 (妻) かつ 連署人父氏名＝スペース 又は 連署人母氏名＝スペース (YES,NO)		／		
	YES	(10.2-2) 確認メッセージ (YES,NO) 「父又は母の氏名が空欄ですが、父母との続柄に間違いはありませんね？」	／		
		YES (10.2-3) → (25.1)	／		
		N O (10.2-4)		(10.2-5) 本紙へ	不受理
	N O	(10.2-6) 連署人父母との続柄＝30(女)である (YES,NO)	／		
		YES (10.2-7) 確認メッセージ (YES,NO) 「父母氏名双方に入力があります。父母との続柄が 男又は女ですが間違いはありませんね？」	／		
		YES (10.2-8) → (25.1)	／		
		NO (10.2-9)		(10.2-10) 本紙へ	不受理
		N O (10.2-11) → (25.1)	／		
N O	(11) → (12)へ		／		
(12) 帰化種別＝3 (夫婦の片方:日本人配偶者無)である (YES,NO)			／		
YES	(13) 確認メッセージ 「帰化者の配偶者は同時に帰化していませんね。」を表示する (YES,NO)			(14) 本紙へ	
	YES (15) → (25.1)		／		
	N O (16) エラーメッセージ 「夫婦の帰化を選択して下さい。」を表示する			(17) 本紙へ	
(19) 帰化種別＝4 (夫婦の帰化)である (YES,NO)			／		
YES	(20) 確認メッセージ 「帰化者同士婚姻してますね。」を表示する (YES,NO)			(21) 本紙へ	
	YES (22) → (25.1)		／		

60314

022

60315

第23(3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成20年 3月 1日	12	22-1/32

処理名						3.0 審査 (3/3)			備考
	NO	(23) エラーメッセージ 「帰化種別が間違っています。」を表示する						(24) 本紙へ	
NO	(25) → (25.1)へ								
(25.1) 戸籍変動区分＝2 ((養)父母の戸籍に入る)である (YES,NO)							／		
YES	(26) 帰化記録者資格1＝001(父) または 帰化記録者資格2＝001(父)である (YES,NO)						／		
	YES	(27) 確認メッセージ 「父は帰化者を認知していますね。」を表示する (YES,NO)						(28) 本紙へ	
		YES	(29) → (32)へ				／		
		NO	(29.1) エラーメッセージ 「帰化記録者資格に父を入力する必要はありません。」を表示する					(30) 本紙へ	
	NO	(31) → (32)へ					／		
	(32) 同時帰化者n帰化記録者資格1＝001(父) または 同時帰化者n帰化記録者資格2＝001(父)である (YES,NO)						／		
	YES	(33) 確認メッセージ 「父は帰化者を認知していますね。」を表示する (YES,NO)						(34) 本紙へ	
		YES	(34.0) → (37)へ						審査終了
		NO	(34.1) エラーメッセージ 「帰化記録者資格に父を入力する必要はありません。」を表示する						
	NO	(35) → (37)へ							審査終了
NO	(36) → (37)へ								審査終了
(37) 届後本籍＝管内本籍である (YES,NO)							／		
YES	(38) 本非区分＝1(本籍分届出)である (YES,NO)						／		
	YES	→							審査終了
	NO	(39) エラーメッセージ 「本非区分は1(本籍)でなければなりません」を表示する						(40) 本紙へ	
NO	(41) 在外送付区分≠0(受理分以外)である (YES,NO)						／		
	YES	(42) 戸籍変動区分＝3((養)父・母で新戸籍編製) かつ (養)父／母本籍＝管内本籍である (YES,NO)					／		
		YES	(43) 本非区分＝1(本籍分届出)である (YES,NO)				／		
			YES	→					審査終了
			NO	(44) エラーメッセージ 「本非区分は1(本籍)でなければなりません」を表示する				(45) 本紙へ	

022−1

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成20年 3月 1日	12	22-2/32

処理名			3.0 審査 (3/3)			備考
N O	YES	N O	(46) → (47)へ			
			(47) (戸籍変動区分＝6(夫の氏の新戸籍編製)または7(妻の氏の新戸籍編製)) かつ 帰化種別＝2 (夫婦の片方:日本人配偶者有) かつ 連署人本籍＝管内本籍である(YES,NO)	／		
		YES	(48) 本非区分＝1(本籍分届出)である(YES,NO)	／		
			YES →			審査終了
			N O (49) エラーメッセージ 「本非区分は1(本籍)でなければなりません」を表示する		(50) 本紙へ	
		N O	(51) 本非区分＝2(非本籍分届出)である(YES,NO)	／		
			YES →			審査終了
			N O (52) エラーメッセージ 「本非区分は2(非本籍)でなければなりません」を表示する		(53) 本紙へ	
	N O		(54) 本非区分＝2(非本籍分届出)である(YES,NO)	／		
		YES	→			審査終了
		N O	(55) エラーメッセージ 「本非区分は2(非本籍)でなければなりません」を表示する		(56) 本紙へ	

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	23/32

処理名	4.0中間ファイル(届書)編集・出力 1/10	(受取側) 中間ファイル(届書)/共通	←	(引渡側) 入力画面(帰化届)

受取側			引渡側			コード変換有無(サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
中間ファイル(届書) 共通	受領番号		帰化画面	受領番号				受領番号が取得済みの場合に設定
	選択事件コード							24(帰化届)
	出張所番号			出張所番号				
	受領日			受領日				
	送付日			送付日				
	発送元			発送元				
	在外送付区分			在外送付区分				
	処理日			処理日				
	指示日							
	許可日							
	受理送付区分							在外送付区分=0のとき1 (受理) 在外送付区分≠0のとき2 (送付)
	本非区分			本非区分				
	郵送日			郵送日				
	動態区分							0(不要)
	届区分							2(報告)
	渉外区分							0を設定
	同時決裁受領番号1～5							
	ロック戸籍番号1～5							連署人本籍が管内本籍のとき, その戸籍番号を設定 養/父母本籍が管内本籍のとき, その戸籍番号を設定
	事件別内容							3/10 ～ 10/10参照
	不受理申出処分区分							
	処分区分							審査の結果により、1=受理または2=不受理をセットする (審査において一つでもエラーがある場合は不受理とする)

60318

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	24／32

処理名	4.0中間ファイル(届書)編集・出力 2／10	(受取側) 中間ファイル(届書)／事件別内容 ← (引渡側) 入力画面(帰化届)

受取側			引渡側			コード変換有無 (サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
中間ファイル(届書) 共通	決裁区分		帰化画面					何も設定されていない場合に 0:未決裁を設定
	届書排他区分							

024

60319

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	25/32

処理名	4.0中間ファイル(届書)編集・出力 3/10	(受取側) 中間ファイル(届書)/事件別内容	← (引渡側) 入力画面(帰化届)

受取側			引渡側			コード変換有無 (サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
中間ファイル(届書)	帰化種別		帰化(帰化種別入力画面	帰化種別				
事件別内容	同時帰化者数			同時帰化者数				

025

60320

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	26/32

処理名	4.0中間ファイル(届書)編集・出力 4/10	(受取側) 中間ファイル(届書)/事件別内容	←	(引渡側) 入力画面(帰化届)

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	(サブルーチン)	Z9.,	
中間ファイル(届書) 事件別内容	帰化者カナ氏名		帰化(その1) 画面	帰化者カナ氏名				
	帰化者漢字氏名			帰化者漢字氏名				
	帰化者従前氏名			帰化者従前氏名				
	帰化者従前国籍			帰化者従前国籍				
	帰化者生年月日			帰化者生年月日				
	帰化者配偶者区分			帰化者配偶者区分				
	公示年月日			公示年月日				
	帰化者父氏名			帰化者父氏名				
	帰化者父本籍コード			帰化者父本・国籍		有		
	帰化者父本・国籍							
	帰化者母氏名			帰化者母氏名				
	帰化者母本籍コード			帰化者母本・国籍		有		
	帰化者母本・国籍							
	帰化者父母との続柄コード			帰化者父母との続柄コード				
	帰化者住民日			帰化者住民日				
	帰化者住定日			帰化者住定日				
	帰化者住所コード			帰化者住所		有		
	帰化者住所							
	帰化者世帯主区分			帰化者世帯主区分				
	帰化者世帯主との続柄コード			帰化者世帯主との続柄コード				
	帰化者世帯主名			帰化者世帯主名				
	帰化者15歳未満の届出人資格1			帰化者15歳未満の届出人資格1				

026

60321

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	27/32

処理名	4.0中間ファイル(届書)編集・出力 5/10	(受取側) 中間ファイル(届書)/事件別内容 ← (引渡側) 入力画面(帰化届)

受取側			引渡側			コード変換有無(サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
中間ファイル(届書) 事件別内容	帰化者15歳未満の 届出人資格2		帰化(その1) 画面	帰化者15歳未満の 届出人資格2				
	帰化者15歳未満の 届出人氏名1			帰化者15歳未満の 届出人氏名1				
	帰化者15歳未満の 届出人氏名2			帰化者15歳未満の 届出人氏名2				

027

60322

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	28／32

処理名	4.0中間ファイル(届書)編集・出力 6／10	(受取側) 中間ファイル(届書)／事件別内容	←	(引渡側) 入力画面(帰化届)

受取側			引渡側			コード変換有無 (サブルーチン)	出力形態 Z9.，	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
中間ファイル(届書) 事件別内容	帰化者妻カナ氏名		帰化(その2) 画面	帰化者妻カナ氏名				
	帰化者妻漢字氏名			帰化者妻漢字氏名				
	帰化者妻従前氏名			帰化者妻従前氏名				
	帰化者妻従前国籍			帰化者妻従前国籍				
	帰化者妻生年月日			帰化者妻生年月日				
	帰化者妻父氏名			帰化者妻父氏名				
	帰化者妻父の本籍コード			帰化者妻父の本・国籍		有		
	帰化者妻父の本・国籍							
	帰化者妻母氏名			帰化者妻母氏名				
	帰化者妻母の本籍コード			帰化者妻母の本・国籍		有		
	帰化者妻母の本・国籍							
	帰化者妻父母との続柄コード			帰化者妻父母との続柄コード				
	帰化者妻住民日			帰化者妻住民日				
	帰化者妻住定日			帰化者妻住定日				
	帰化者妻住所コード			帰化者妻住所		有		
	帰化者妻住所							
	帰化者妻世帯主区分			帰化者妻世帯主区分				
	帰化者妻世帯主との続柄コード			帰化者妻世帯主との続柄コード				
	帰化者妻世帯主名			帰化者妻世帯主名				

028

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	29/32

処理名	4.0中間ファイル(届書)編集・出力 7/10	(受取側) 中間ファイル(届書)/事件別内容	←	(引渡側) 入力画面(帰化届)

受取側			引渡側			コード変換有無 (サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名			
中間ファイル(届書) 事件別内容	戸籍変動区分		帰化(その3) 画面	戸籍変動区分				
	届後本籍コード			届後本籍		有		
	届後本籍							
	届後戸籍の筆頭者			届後戸籍の筆頭者				
	帰化記録者資格1			帰化記録者資格1				
	帰化記録者資格2			帰化記録者資格2				
	養/父母カナ氏名			養/父母カナ氏名				
	養/父母漢字氏名			養/父母漢字氏名				
	養/父母本籍コード			養/父母本籍		有		
	養/父母本籍							
	養/父母筆頭者			養/父母筆頭者				
	養/父母父氏名			養/父母父氏名				
	養/父母母氏名			養/父母母氏名				
	養/父母父母との続柄コード			養/父母父母との続柄コード				
	養/父母生年月日			養/父母生年月日				
	養/父母住所コード			養/父母住所		有		
	養/父母住所							

60324

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	30／32

処理名	4.0中間ファイル(届書)編集・出力 8／10	(受取側) 中間ファイル(届書)／事件別内容	←	(引渡側) 入力画面(帰化届)

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目				
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	(サブルーチン)	Z9.，	
中間ファイル(届書)	連署人筆頭者区分		帰化(その4)	連署人筆頭者区分				
事件別内容	連署人配偶者区分		画面	連署人配偶者区分				
	連署人カナ氏名			連署人カナ氏名				
	連署人漢字氏名			連署人漢字氏名				
	連署人本籍コード			連署人本籍		有		
	連署人本籍							
	連署人筆頭者			連署人筆頭者				
	連署人父氏名			連署人父氏名				
	連署人母氏名			連署人母氏名		有		
	連署人父母との続柄コード			連署人父母との続柄コード				
	連署人生年月日			連署人生年月日				
	連署人住所コード			連署人住所		有		
	連署人住所							

030

60325

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	31／32

処理名	4.0中間ファイル(届書)編集・出力 9／10	(受取側) 中間ファイル(届書)／事件別内容	←	(引渡側) 入力画面(帰化届)

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	(サブルーチン)	Z9.，	
中間ファイル(届書) 事件別内容	同時帰化者n カナ氏名		帰化 (その5)画面 (1／2)	同時帰化者n カナ氏名				
	同時帰化者n 漢字氏名			同時帰化者n 漢字氏名				
	同時帰化者n 従前氏名			同時帰化者n 従前氏名				
	同時帰化者n 従前国籍			同時帰化者n 従前国籍				
	同時帰化者n 生年月日			同時帰化者n 生年月日				
	同時帰化者n 父氏名			同時帰化者n 父氏名				
	同時帰化者n 父の本籍コード			同時帰化者n 父の本・国籍		有		
	同時帰化者n 父の本・国籍							
	同時帰化者n 母氏名			同時帰化者n 母氏名				
	同時帰化者n 母の本籍コード			同時帰化者n 母の本・国籍		有		
	同時帰化者n 母の本・国籍							
	同時帰化者n 父母との続柄コード			同時帰化者n 父母との続柄コード				
	同時帰化者n 住民日			同時帰化者n 住民日				

031

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	32/32

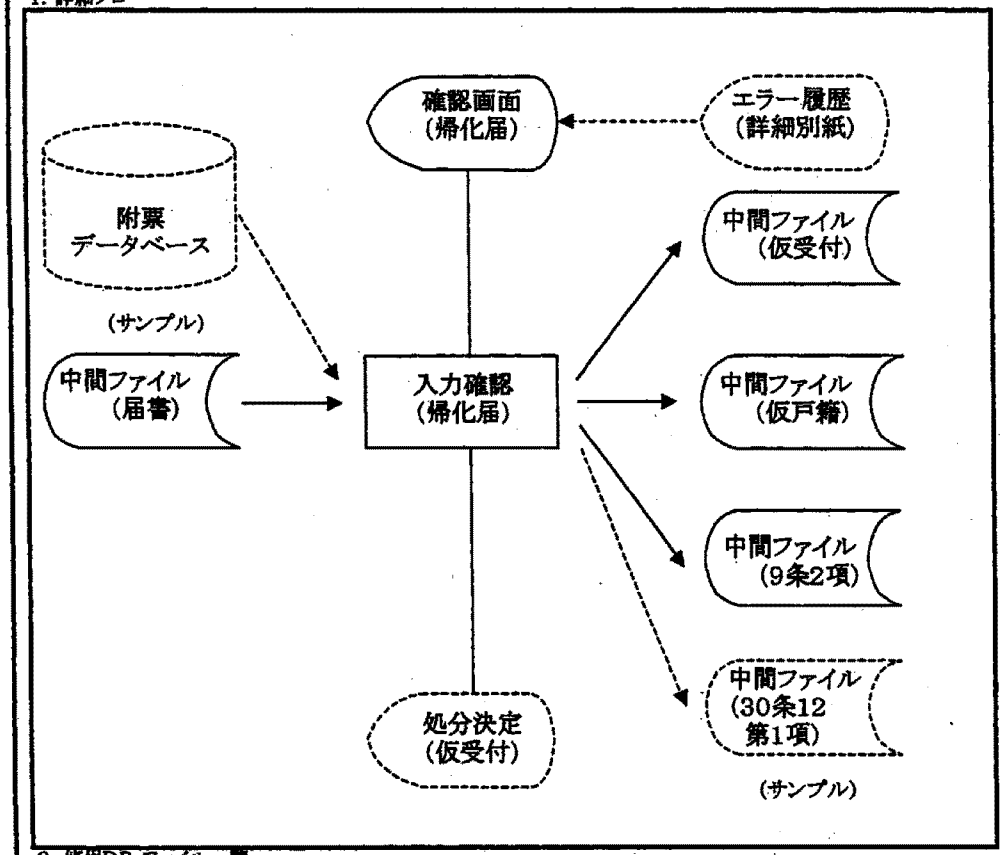
処理名	4.0中間ファイル(届書)編集・出力 10/10	(受取側) 中間ファイル(届書)/事件別内容	←	(引渡側) 入力画面(帰化届)

受取側			引渡側			コード変換有無 (サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名			
中間ファイル(届書) 事件別内容	同時帰化者n 住定日		帰化(その5) 画面	同時帰化者n 住定日				
	同時帰化者n 住所コード			同時帰化者n住所		有		
	同時帰化者n 住所							
	同時帰化者n 世帯主区分			同時帰化者n 世帯主区分				
	同時帰化者n世帯主との 続柄コード			同時帰化者n世帯主との 続柄コード				
	同時帰化者n 世帯主名			同時帰化者n世帯主名				
	同時帰化者n15歳未満の 届出人資格1			同時帰化者n15歳未満の 届出人資格1				
	同時帰化者n15歳未満の 届出人資格2			同時帰化者n15歳未満の 届出人資格2				
	同時帰化者n15歳未満の 届出人氏名1			同時帰化者n15歳未満の 届出人氏名1				
	同時帰化者n15歳未満の 届出人氏名2			同時帰化者n15歳未満の 届出人氏名2				
	同時帰化者n 帰化記録者資格1			同時帰化者n 帰化記録者資格1				
	同時帰化者n 帰化記録者資格2			同時帰化者n 帰化記録者資格2				

60327

第2 3 (2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月 1日	2.1	1/56

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名称	入出力区分	名称	入出力区分
中間ファイル(届書)	入力		
附票データベース	入力(サンプル)		
中間ファイル(仮受付)	出力		
中間ファイル(仮戸籍)	出力		
中間ファイル(9条2項)	出力		
中間ファイル(30条12第1項)	出力(サンプル)		

3. 処理概要

(1) 中間ファイル(届書)を画面表示する。
(2) 戸籍変動状況を確定する。
(3) 中間ファイル(仮受付)を編集、出力する。
(4) 中間ファイル(仮戸籍)を編集、出力する。
(5) 中間ファイル(9条2項)を編集、出力する。
(6) 中間ファイル(30条12第1項)を編集、出力する。---------- (サンプル提示)
(7) 処分決定処理に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 データ編集表(確認画面)
  - 2.0 戸籍編製マトリックス表
  - 3.0 データ編集表(中間ファイル／仮受付)
    - 3.1 帰化(3.2の条件以外)
    - 3.2 その他(除籍配偶者(送付・除籍のみ)) または (除籍(養)父母(送付・除籍のみ))
  - 4.0 データ編集表(中間ファイル／仮戸籍 [戸籍特定])
    - 4.1 戸籍特定(新戸籍編製) ※ひな型A. 1に対応
  - 5.0 データ編集表(中間ファイル／仮戸籍 [個人特定])
    - 5.1 個人特定 ※ひな型C. 1に対応
  - 6.0 データ編集表(中間ファイル／仮戸籍 [身分事項])
    - 6.1 帰化者
    - 6.2 帰化者の日本人配偶者(入籍)
    - 6.3 帰化者の日本人配偶者(除籍)
    - 6.4 帰化者の日本人配偶者(記録)
    - 6.5 帰化者の父または母(入籍)
    - 6.6 帰化者の父または母(除籍)
    - 6.7 帰化者の養父または養母(入籍)
    - 6.8 帰化者の養父または養母(除籍)
    - 6.9 帰化者の父(記録)
    - 6.10 帰化者の養父または養母(記録)
  - 7.0 データ編集表(中間ファイル／9条2項)
    - 7.1 帰化者
    - 7.2 帰化者の日本人配偶者
    - 7.3 帰化者の(養)父母
  - 8.0 データ編集表(中間ファイル／30条12第1 ---------- (サンプル提示)
    - 8.1 帰化者
    - 8.2 帰化者の日本人配偶者
    - 8.3 帰化者の(養)父母

5. 備考(特記事項含む)

033

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成20年 3月 1日	12	2/56

処理名 0.0 本紙 1／5

											備考
(1) 中間ファイル(届書)の内容を確認画面に出力し、メッセージを表示する「入力項目を確認し、よければ実行キーを押下して下さい。」 [1.0]										／	※1 受付ファイルは帰化者だけに作成する 作成順序は ・夫婦の帰化の場合 ①帰化後筆頭者になる者 ②帰化後の筆頭者の配偶者 ③同時に処理した帰化者 (年上順：チェックにより入力順で構わない) ・夫婦の帰化以外の場合 ①主たる帰化者(その1画面入力者) ②同時に処理した帰化者
(2) キー選択(実行キー, PF1, PF2, PF5, PF7, PF8, PF11, その他)										／	
実行キー	(3) 中間ファイル(届書)の内容から戸籍編製マトリックス表を参照し、事件本人の戸籍変動状況を決定する [2.0]									／	
	(4) 戸籍変動区分＝3 ((養)父・母で新戸籍編製) である (YES, NO)									／	
	YES	(5) 在外送付区分≠0 (受理分以外) である (YES, NO)								／	
		YES	(6) 届後本籍＝管外本籍である (YES, NO)							／	
			YES	(7) 養／父母本籍＝管内本籍 である (YES, NO)						／	
				YES	(8) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する [3.2] ※2					／	
				N O	→ (18)へ					／	
			N O								
		N O									
	N O	(10) → (18)へ								／	
	(18) 戸籍変動区分＝6 (夫の氏の新戸籍編製) または 7 (妻の氏の新戸籍編製) である (YES, NO)									／	
	YES	(19) 帰化種別＝2 (夫婦の片方:日本人配偶者有) である (YES, NO)								／	
		YES	(20) 在外送付区分≠0 (受理分以外) である (YES, NO)							／	
			YES	(21) 届後本籍＝管外本籍である (YES, NO)						／	
				YES	(22) 連署人本籍＝管内本籍 である (YES, NO)					／	
					YES	(23) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する [3.2] ※2				／	
					N O	(24) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する [3.1]				／	
				N O							
			N O								
		N O									
	N O										
	(25) 本非区分＝1 (本籍分届) である (YES, NO)									／	

※1
受付ファイルは帰化者だけに作成する
作成順序は
・夫婦の帰化の場合
①帰化後筆頭者になる者
②帰化後の筆頭者の配偶者
③同時に処理した帰化者
(年上順：チェックにより入力順で構わない)
・夫婦の帰化以外の場合
①主たる帰化者(その1画面入力者)
②同時に処理した帰化者

※2
連署人に入力があり，連署人が除籍になるケース(戸籍変動区分＝6，7の一部)において，連署人の本籍地と新戸籍編製地が異なる場合，
連署人の本籍地へ除籍の届出書送付があったときに限り，連署人を本籍人として受付ファイルを作成する ([3.2]のデータ編集表)

上記の事例で連署人の本籍地へ帰化届出があった場合はこの限りでない(帰化者についてのみ受付ファイルを作成する)

同様，(養)父・母が除籍になるケース(戸籍変動区分＝3)において(養)父・母の本籍地と新戸籍編製地が異なる場合，(養)父・母の本籍地へ除籍の届書送付があったときに限り，(養)父・母を本籍人として受付ファイルを作成する ([3.2]のデータ編集表)

上記の事例で(養)父・母の本籍地へ帰化届出があった場合はこの限りでない(帰化者についてのみ受付ファイルを作成する)

第23(3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3/56

処理名	0.0 本紙 2/5						備考
	YES	(26) 戸籍変動区分？ (1:帰化者で新戸籍編製, 2:(養)父・母の戸籍に入籍, 3:(養)父・母で新戸籍編製, 4:日本人配偶者の戸籍に入籍, 6:夫の氏の新戸籍編製, 7:妻の氏の新戸籍編製)				／	
		1	(27) 戸籍特定を編集・出力する	[4.1]		／	
			(28) 帰化者の個人特定を編集・出力する	[5.1]		／	
			(29) 帰化者の身分事項を編集・出力する	[6.1]		／	
		2	(30) 帰化者の個人特定を編集・出力する	[5.1]		／	
			(31) 帰化者の身分事項を編集・出力する	[6.1]		／	
			(32) 帰化者記録者資格1 または 2？ (001:父, 010:養父, 011:養母)			／	
			001	(33) 帰化者の父の身分事項に子の帰化を編集・出力する	[6.9]	／	配偶者区分＝夫に記録, いなければ筆頭者に記録する
			003	(34) 帰化者の養父の身分事項に子の帰化を編集・出力する	[6.10]	／	
			004	(35) 帰化者の養母の身分事項に子の帰化を編集・出力する	[6.10]	／	配偶者区分＝妻に記録, いなければ筆頭者に記録する
		3	(36) 戸籍特定を編集・出力する	[4.1]		／	
			(37) 帰化者の(養)父母の個人特定を編集・出力する	[5.1]		／	
			(37.1) 帰化記録者資格1＝001 (父) または スペース (母) である (YES, NO)			／	
			YES	(38) 帰化者の父または母(入籍)の身分事項を編集・出力する	[6.5]	／	
			N O	(38.1) 帰化者の養父または養母(入籍)の身分事項を編集・出力する	[6.6]	／	
			(39) 帰化者の個人特定を編集・出力する	[5.1]		／	
			(40) 帰化者の身分事項を編集・出力する	[6.1]		／	
			(41) 養／父母本籍＝管内である (YES, NO)			／	
			YES	(41.1) 帰化記録者資格1＝001 (父) または スペース (母) である (YES, NO)		／	
				YES	(42) 帰化者の父または母(除籍)の身分事項を編集・出力する	[6.7]	／
				N O	(42.1) 帰化者の養父または養母(除籍)の身分事項を編集・出力する	[6.8]	／

第23(3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	4/56

処理名	0.0 本紙 3/5	備考

			NO	(42.2) → (75)へ	／	
		4		(43) 帰化者の個人特定を編集・出力する [5.1]	／	
				(44) 帰化者の身分事項を編集・出力する [6.1]	／	
				(45) 連署人の身分事項(記録)を編集・出力する [6.4]	／	
		6		(53) 戸籍特定を編集・出力する [4.1]	／	
				(54) 帰化者の個人特定を編集・出力する [5.1]	／	
				(55) 帰化者の身分事項を編集・出力する [6.1]	／	
				(56) 帰化種別=2 (夫婦の片方:日本人配偶者有) である (YES, NO)	／	
			YES	(57) 連署人の個人特定を編集・出力する [5.1]	／	
				(58) 連署人の身分事項(入籍)を編集・出力する [6.2]	／	
				(59) 連署人本籍=管内である (YES, NO)	／	
				YES (60) 連署人の身分事項(除籍)を編集・出力する [6.3]	／	
				NO (60.1) → (75)へ	／	
			NO	(61) 帰化者妻の個人特定を編集・出力する [5.1]	／	
				(62) 帰化者妻の身分事項を編集・出力する [6.1]	／	
		7		(63) 戸籍特定を編集・出力する [4.1]	／	
				(64) 帰化種別=2 (夫婦の片方:日本人配偶者有) である (YES, NO)	／	
			YES	(65) 帰化者の個人特定を編集・出力する [5.1]	／	
				(66) 帰化者の身分事項を編集・出力する [6.1]	／	
				(67) 連署人の個人特定を編集・出力する [5.1]	／	
				(68) 連署人の身分事項(入籍)を編集・出力する [6.2]	／	
				(69) 連署人本籍=管内である (YES, NO)	／	
				YES (70) 連署人の身分事項(除籍)を編集・出力する [6.3]	／	
				NO (70.1) → (75)へ	／	
			NO	(71) 帰化者妻の個人特定を編集・出力する [5.1]	／	
				(72) 帰化者妻の身分事項を編集・出力する [6.1]	／	
				(73) 帰化者の個人特定を編集・出力する [5.1]	／	
				(74) 帰化者の身分事項を編集・出力する [6.1]	／	

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月10日	3	5/56

処理名	0.0 本紙 4/5	備考
	(75) 同時帰化者数>0である (YES, NO) ／	
	YES (76) 同時帰化者の数だけ(77)～(82)の処理を繰り返す ／	
	(77) 同時帰化者nの個人特定を編集・出力する [5.1] ／	
	(78) 同時帰化者nの身分事項を編集・出力する [6.1] ／	
	(78.1) 戸籍変動区分=2 ((養)父・母の戸籍に入籍)? (YES, NO) ／	
	YES 同時帰化者n帰化記録者資格1 または 2? (001:養父, 010:養父, 011:養母) ／	
	001 (80) 帰化者の父の身分事項に子の帰化を編集・出力する [6.9] ／	配偶者区分=夫に記録, いなければ筆頭者に記録する
	003 (81) 帰化者の養父の身分事項に子の帰化を編集・出力する [6.10] ／	配偶者区分=夫に記録, いなければ筆頭者に記録する
	004 (82) 帰化者の養母の身分事項に子の帰化を編集・出力する [6.10] ／	配偶者区分=妻に記録, いなければ筆頭者に記録する
	N O (82.1) → (83)へ ／	
	(83) → (85)へ ／	
	N O ~~(84) → (85)~~ (削除) ／	
	(84.1) 戸籍変動区分=3 ((養)父母で新戸籍編製) である (YES, NO) ／	
	YES (84.2) 在外送付区分≠0 (受理以外) である ／	
	YES (84.3) 養／父母本籍=管内である (YES, NO) ／	
	YES (84.4) 帰化記録者資格1=001 (父) または スペース (母) である ／	受53, 帰化11の対応
	YES (84.5) 帰化者の父または母(除籍)の身分事項を編集・出力する ／	
	N O (84.6) 帰化者の養父または養母(除籍)の身分事項を編集・出力する ／	
	(85) 在外送付区分=0:受理分 または 2:在外公館の直接送付である (YES, NO) ／	
	YES (86) 帰化者について中間ファイル(9条2項)を編集・出力する [7.1] ／	
	(87) 戸籍変動区分=3 ((養)父・母で新戸籍編製) である (YES, NO) ／	
	YES (88) (養)父母について中間ファイル(9条2項)編集・出力する [7.3] ／	
	N O (89) → (101) ／	

60331

037

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	6/56

処理名		0.0 本紙 5/5			備考
		(93) 戸籍変動区分=6 (夫の氏の新戸籍編製) または 7 (妻の氏の新戸籍編製) である (YES, NO)		／	
	YES	(94) 帰化種別=2 (夫婦の片方:日本人配偶者有) である (YES, NO)		／	
		YES	(95) 連署人について中間ファイル(9条2項)を編集・出力する [7.2]	／	
		N O	(96) → (97)	／	
		(97) 帰化種別=4 (夫婦の帰化) である (YES, NO)		／	
		YES	(98) 帰化者妻について中間ファイル(9条2項)を編集・出力する	／	
		N O	(99) → (101)へ	／	
	N O	(100) → (101)へ			
		(101) 同時帰化者数>0である (YES, NO)		／	
	YES	(102) 同時帰化者の数だけ, 同時帰化者のnについて 中間ファイル(9条2項)を編集・出力する [7.1]		／	(103) 処分決定に制御を渡す
	N O	⟶		／	
N O		⟶		／	
PF1	⟶				(104) 業務選択に制御を渡す
PF2	⟶				(105) 届出選択に制御を渡す
PF5	⟶				(106) 審査(帰化届)に制御を渡す
PF7	(107) 前ページがある (YES, NO)			／	
	YES	(108) 前ページ分の確認画面(帰化)を編集する			(109) 同画面を編集する
	N O	(110) エラーメッセージ「先頭ページです」を表示する			
PF8	(111) 次ページがある (YES, NO)			／	
	YES	(112) 次ページ分の確認画面(帰化)を編集する			(113) 同画面を編集する
	N O	(114) エラーメッセージ「最終ページです」を表示する			
PF11	⟶				(115) エラー履歴表示に制御を渡す
その他	(116) エラーメッセージ「無効なキーが押下されました」を表示する				(117) 同画面を編集する

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	7/56

処理名	1.0入力確認(帰化)表示 1/9	(受取側) 帰化画面/帰化種別入力	←	(引渡側) 中間ファイル(届書)/事件別内容

受取側			引渡側			コード変換有無 (サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
帰化届 (帰化種別入力) 確認画面	画面ID							画面ID
	システム日付							システム日付
	帰化種別		中間ファイル(届書) 事件別内容	帰化種別				
	同時帰化者数			同時帰化者数				

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	8/56

処理名	1.0入力確認(帰化)表示 2/9	(受取側) 帰化画面/共通	←	(引渡側) 中間ファイル(届書)/共通

受取側			引渡側			コード変換有無 (サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
帰化届 (その1)～ (その4) 確認画面 共通	画面ID							画面ID
	システム日付							システム日付
	出張所番号		中間ファイル(届書) 共通	出張所番号				
	受領番号			受領番号				
	受領日			受領日				
	送付日			送付日				
	発送元			発送元				
	在外送付区分			在外送付区分				
	処理日			処理日				
	本非区分			本非区分				
	郵送日			郵送日				

60334

040

60335

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	9/56

処理名	1.0入力確認(帰化)表示 3/9	(受取側) 帰化画面/その1	←	(引渡側) 中間ファイル(届書)/事件別内容

受取側			引渡側			コード変換有無(サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
帰化(その1) 確認画面	帰化者カナ氏名		中間ファイル(届書) 事件別内容	帰化者カナ氏名				
	帰化者漢字氏名			帰化者漢字氏名				
	帰化者従前氏名			帰化者従前氏名				
	帰化者従前国籍			帰化者従前国籍				
	帰化者生年月日			帰化者生年月日				
	帰化者配偶者区分			帰化者配偶者区分				
	帰化者配偶者区分名称					有		
	公示年月日			公示年月日				
	帰化者父氏名			帰化者父氏名				
	帰化者父の本・国籍			帰化者父の本籍コード		有		
				帰化者父の本・国籍				
	帰化者母氏名			帰化者母氏名				
	帰化者母の本・国籍			帰化者母の本籍コード		有		
				帰化者母の本・国籍				
	帰化者父母との続柄コード			帰化者父母との続柄コード				
	帰化者父母との続柄名称					有		
	帰化者住民日			帰化者住民日				
	帰化者住定日			帰化者住定日				
	帰化者住所			帰化者住所コード		有		
				帰化者住所				
	帰化者世帯主区分			帰化者世帯主区分				
	帰化者世帯主との続柄コード			帰化者世帯主との続柄コード				
	帰化者世帯主との続柄名称					有		
	帰化者世帯主名			帰化者世帯主名				
	帰化者15歳未満の 届出人資格1			帰化者15歳未満の 届出人資格1				

041

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	10/56

処理名	1.0入力確認(帰化)表示 4/9	(受取側) 帰化認画面/その1	←	(引渡側) 中間ファイル(届書)/事件別内容

受取側			引渡側			コード変換有無 (サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
帰化(その1) 確認画面	帰化者15歳未満の 届出人資格2		中間ファイル(届書) 事件別内容	帰化者15歳未満の 届出人資格2				
	帰化者15歳未満の 届出人資格名称			帰化者15歳未満の届出人資格1 + 帰化者15歳未満の届出人資格2				名称変換は, 審査(帰化) 2. 1表示設定を参照
	帰化者15歳未満の 届出人氏名1			帰化者15歳未満の 届出人氏名1				
	帰化者15歳未満の 届出人氏名2			帰化者15歳未満の 届出人氏名2				

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	11/56

処理名	1.0入力確認(帰化)表示 5/9	(受取側) 帰化画面/その2	←	(引渡側) 中間ファイル(届書)/事件別内容

受取側			引渡側			コード変換有無(サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
帰化(その2) 確認画面	帰化者妻カナ氏名		中間ファイル(届書) 事件別内容	帰化者妻カナ氏名				
	帰化者妻漢字氏名			帰化者妻漢字氏名				
	帰化者妻従前氏名			帰化者妻従前氏名				
	帰化者妻従前国籍			帰化者妻従前国籍				
	帰化者妻生年月日			帰化者妻生年月日				
	帰化者妻父氏名			帰化者妻父氏名				
	帰化者妻父の本・国籍			帰化者妻父の本籍コード		有		
				帰化者妻父の本・国籍				
	帰化者妻母氏名			帰化者妻母氏名				
	帰化者妻母の本・国籍			帰化者妻母の本籍コード		有		
				帰化者妻母の本・国籍				
	帰化者妻父母との続柄コード			帰化者妻父母との続柄コード				
	帰化者妻父母との続柄名称					有		
	帰化者妻住民日			帰化者妻住民日				
	帰化者妻住定日			帰化者妻住定日				
	帰化者妻住所			帰化者妻住所コード		有		
				帰化者妻住所				
	帰化者妻世帯主区分			帰化者妻世帯主区分				
	帰化者妻世帯主との続柄コード			帰化者妻世帯主との続柄コード				
	帰化者妻世帯主との続柄名称					有		
	帰化者妻世帯主名			帰化者妻世帯主名				

043

60338

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	12/56

処理名	1.0入力確認(帰化)表示 6/9	(受取側) 帰化画面/その3	←	(引渡側) 中間ファイル(届書)/事件別内容

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目				
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	(サブルーチン)	Z9.,	
帰化(その3)	戸籍変動区分		中間ファイル(届書)	戸籍変動区分				
確認画面	届後本籍		事件別内容	届後本籍コード		有		
				届後本籍				
	届後戸籍の筆頭者			届後戸籍の筆頭者				
	帰化記録者資格1			帰化記録者資格1				
	帰化記録者資格2			帰化記録者資格2				
	養/父母カナ氏名			養/父母カナ氏名				
	養/父母漢字氏名			養/父母漢字氏名				
	養/父母本籍			養/父母本籍コード		有		
				養/父母本籍				
	養/父母筆頭者			養/父母筆頭者				
	養/父母父氏名			養/父母父氏名				
	養/父母母氏名			養/父母母氏名				
	養/父母との続柄コード			養/父母との				
	養/父母との続柄名称			続柄コード		有		
	養/父母生年月日			養/父母生年月日				
	養/父母住所			養/父母住所コード		有		
				養/父母住所				

044

60339

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	13/56

処理名	1.0入力確認(帰化)表示 7/9	(受取側) 帰化画面/その4	←	(引渡側) 中間ファイル(届書)/事件別内容

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目				
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	(サブルーチン)	Z9.,	
帰化(その4)	連署人筆頭者区分		中間ファイル(届書)	連署人筆頭者区分				
確認画面	連署人筆頭者名称		事件別内容			有		
	連署人配偶者区分			連署人配偶者区分				
	連署人配偶者名称					有		
	連署人カナ氏名			連署人カナ氏名				
	連署人漢字氏名			連署人漢字氏名				
	連署人本籍			連署人本籍コード		有		
				連署人本籍				
	連署人筆頭者			連署人筆頭者				
	連署人父氏名			連署人父氏名				
	連署人母氏名			連署人母氏名				
	連署人父母との続柄コード			連署人父母との続柄コード				
	連署人父母との続柄名称					有		
	連署人生年月日			連署人生年月日				
	連署人住所			連署人住所コード		有		
				連署人住所				

045

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	14/56

処理名	1.0入力確認(帰化)表示 8/9	(受取側) 帰化画面/その5(1/2)	←	(引渡側) 中間ファイル(届書)/事件別内容

受取側			引渡側			コード変換有無(サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
帰化(その5) 確認画面 (1/2)	同時帰化者nカナ氏名		中間ファイル(届書) 事件別内容	同時帰化者nカナ氏名				
	同時帰化者n漢字氏名			同時帰化者n漢字氏名				
	同時帰化者n従前氏名			同時帰化者n従前氏名				
	同時帰化者n従前国籍			同時帰化者n従前国籍				
	同時帰化者n生年月日			同時帰化者n生年月日				
	同時帰化者n父氏名			同時帰化者n父氏名				
	同時帰化者n 父の本・国籍			同時帰化者n父の本籍コード		有		
				同時帰化者n父の本・国籍				
	同時帰化者n母氏名			同時帰化者n母氏名				
	同時帰化者n 母の本・国籍			同時帰化者n母の本籍コード		有		
				同時帰化者n母の本・国籍				
	同時帰化者n父母との続柄コード			同時帰化者n父母との 続柄コード		有		
	同時帰化者n父母との続柄名称							
	同時帰化者n住民日			同時帰化者n住民日				
	同時帰化者n住定日			同時帰化者n住定日				
	同時帰化者n住所			同時帰化者n住所コード		有		
				同時帰化者n住所				
	同時帰化者n世帯主区分			同時帰化者n世帯主区分				
	同時帰化者n世帯主との続柄コード			同時帰化者n世帯主との 続柄コード		有		
	同時帰化者n世帯主との続柄名称							
	同時帰化者n世帯主名			同時帰化者n世帯主名				
	同時帰化者n15歳未満の 届出人資格1			同時帰化者n15歳未満の 届出人資格1				
	同時帰化者n15歳未満の 届出人資格2			同時帰化者n15歳未満の 届出人資格2				

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	15/56

処理名	1.0入力確認(帰化)表示 9/9	(受取側) 帰化画面/その5(2/2)	←	(引渡側) 中間ファイル(届書)/事件別内容

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	変換有無 (サブルーチン)	Z9., 備考	
帰化(その5) 確認画面 (2/2)	同時帰化者n15歳未満の届出人資格名称		中間ファイル(届書) 事件別内容	同時帰化者n15歳未満の届出人資格1 + 同時帰化者n15歳未満の届出人資格2				名称変換は, 審査(帰化) 2. 1表示設定を参照
	同時帰化者n15歳未満の届出人氏名1			同時帰化者n15歳未満の届出人氏名1				
	同時帰化者n15歳未満の届出人氏名2			同時帰化者n15歳未満の届出人氏名2				
	同時帰化者n 帰化記録者資格1			同時帰化者n 帰化記録者資格1				
	同時帰化者n 帰化記録者資格2			同時帰化者n 帰化記録者資格2				

第2 3 (7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	16/56

処理名　2.0 戸籍編製マトリックス表 (1/5)

項番	戸籍変動区分							届後戸籍		養/父母の戸籍			連署人の戸籍			同時処理帰化者			新戸籍編製	一部記録	一部除籍	全部除籍	変動なし
	新戸籍を編製する	戸籍に入籍す(養)父・母	新戸籍を編製(養)父・母	戸籍に入籍す日本人配偶者	新戸籍を編製日本人配偶者	新戸籍を編製夫の氏の新戸籍	新戸籍を編製妻の氏の新戸籍	本籍	非本籍	本籍 他在籍者	本籍 他在籍者	非本籍	本籍 他在籍者	本籍 他在籍者	非本籍	無	有							
1	○	×	×	×	×	×	×	○	×							○	×		6.1 帰化者					
2	○	×	×	×	×	×	×	○	×							×	○		6.1 帰化者 (複数)					
3	○	×	×	×	×	×	×	×	○							−	−							
4	×	○	×	×	×	×	×	○	×							○	×			6.1 帰化者				※1
5	×	○	×	×	×	×	×	○	×							×	○			6.1 帰化者 (複数)				※1
6	×	○	×	×	×	×	×	×	○							−	−							
7	×	×	○	×	×	×	×	○	×	○	×	×				○	×		6.1 帰化者 6.5 父または母 6.6 養父または養母		6.7 父または母 6.8 養父または養母			
8	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	○	×				○	×		6.1 帰化者 6.5 父または母 6.6 養父または養母			6.7 父または母 6.8 養父または養母		
9	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	×	○				○	×		6.1 帰化者 6.5 父または母 6.6 養父または養母					

○:該当する内容　×:該当しない内容　△(ブランク):入力無　−:その項目は不要

第2 3 (7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	17/56

処理名　2.0 戸籍編製マトリックス表 (2/5)

項番	戸籍変動区分							届後戸籍		養/父母の戸籍			連署人の戸籍			同時処理帰化者			新戸籍編製 4.1 B.1 5.1 D.1	一部記録 5.1 D.1	一部除籍 C.2	全部除籍 A.2 B.2 C.2	変動なし
	新戸籍を編製する	戸籍に入籍す(養)父・母	新戸籍を編製(養)父・母	戸籍に入籍す日本人配偶者	新戸籍を編製日本人配偶者	夫の氏の新戸籍編製する	妻の氏の新戸籍編製する	本籍	非本籍	本籍 他在籍者	本籍 他在籍者	非本籍	本籍 他在籍者	本籍 他在籍者	非本籍	無	有							
10	×	×	○	×	×	×	×	○	×	○	×	×				×	○		6.1 帰化者(複数) 6.5 父または母 6.6 養父または養母		6.7 父または母 6.8 養父または養母		
11	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	○	×				×	○		6.1 帰化者(複数) 6.5 父または母 6.6 養父または養母			6.7 父または母 6.8 養父または養母	
12	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	×	○				×	○		6.1 帰化者(複数) 6.5 父または母 6.6 養父または養母				
13	×	×	○	×	×	×	×	×	○	○	×	×				−	−				6.7 父または母 6.8 養父または養母		
14	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×	○	×				−	−					6.7 父または母 6.8 養父または養母	
15	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×	×	○				−	−						
16	×	×	×	○	×	×	×	○	×				−	−	−	○	×			6.1 帰化者			6.4 日本人配偶者
17	×	×	×	○	×	×	×	○	×				−	−	−	×	○			6.1 帰化者(複数)			6.4 日本人配偶者 ※1
18	×	×	×	○	×	×	×	×	○				−	−	−	−	−						

○:該当する内容　×:該当しない内容　△(ブランク):入力無　−:その項目は不要

第2 3 (7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	18/56

処理名　2.0 戸籍編製マトリックス表 (2/5)

項番	戸籍変動区分							届後戸籍		妻/父母の戸籍			連署人の戸籍			同時処理帰化者						
	新戸籍を編製する	戸籍に入籍す(妻)父・母	新戸籍を編製(妻)父・母	戸籍に入籍す日本人配偶者	新戸籍を編製日本人配偶者	夫の氏の新戸籍編製する	妻の氏の新戸籍編製する	本籍	非本籍	本籍 他在籍者	本籍 他在籍者	非本籍	本籍 他在籍者	本籍 他在籍者	非本籍	無	有		新戸籍編製 4.1 B.1 5.1 D.1	一部記録 5.1 D.1	一部除籍 C.2	全部除籍 A.2 B.2 C.2	変動なし
19																						
20																						
21																						
22						削除																
23																						
24																						
25																						
26																						
27																						

第2 3 (7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	19/56

処理名　2.0 戸籍編製マトリックス表 (3/5)

項番	戸籍変動区分							届後戸籍		養/父母の戸籍			連署人の戸籍			同時処理帰化者			新戸籍編製 4.1 B.1 5.1 D.1	一部記録 5.1 D.1	一部除籍 C.2	全部除籍 A.2 B.2 C.2	変動なし
	新戸籍を編製する	戸籍に入籍す (養)父・母	新戸籍を編製 (養)父・母	戸籍に入籍す 日本人配偶者	新戸籍を編製 日本人配偶者	編製する 夫の氏の新戸籍	編製する 妻の氏の新戸籍	本籍	非本籍	本籍 他在籍者	本籍 他在籍者	非本籍	本籍 他在籍者	本籍 他在籍者	非本籍	無	有						
28	×	×	×	×	×	○	×	○	×							○	×		6.1 帰化者(夫婦)				
29	×	×	×	×	×	○	×	○	×							×	○		6.1 帰化者(夫婦)(配偶者)				
30	×	×	×	×	×	○	×	×	○							−	−						
31	×	×	×	×	×	○	×	○	×				○	×	×	○	×		6.1 帰化者 6.2 日本人配偶者		6.3 日本人配偶者		
32	×	×	×	×	×	○	×	○	×				×	○	×	○	×		6.1 帰化者 6.2 日本人配偶者			6.3 日本人配偶者	
33	×	×	×	×	×	○	×	○	×				×	×	○	○	×		6.1 帰化者 6.2 日本人配偶者				
34	×	×	×	×	×	○	×	○	×				○	×	×	×	○		6.1 帰化者(複数) 6.2 日本人配偶者		6.3 日本人配偶者		※1
35	×	×	×	×	×	○	×	○	×				×	○	×	×	○		6.1 帰化者(複数) 6.2 日本人配偶者			6.3 日本人配偶者	※1
36	×	×	×	×	×	○	×	○	×				×	×	○	×	○		6.1 帰化者(複数) 6.2 日本人配偶者				※1

○:該当する内容　×:該当しない内容　△(ブランク):入力無　−:その項目は不要

第23(7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	20/56

処理名　2.0 戸籍編製マトリックス表 (4/5)

項番	戸籍変動区分							届後戸籍		養/父母の戸籍			連署人の戸籍			同時処理帰化者			新戸籍編製 4.1 B.1 5.1 D.1	一部記録 5.1 D.1	一部除籍 C.2	全部除籍 A.2 B.2 C.2	変動なし
	新戸籍を編製する	戸籍に入籍す (養)父・母	新戸籍を編製 (養)父・母	戸籍に入籍す 日本人配偶者	新戸籍を編製 日本人配偶者	編製する 夫の氏の新戸籍	編製する 妻の氏の新戸籍	本籍	非本籍	本籍 他在籍者	本籍 他在籍者	非本籍	本籍 他在籍者	本籍 他在籍者	非本籍	無	有						
37	×	×	×	×	×	○	×	×	○				○	×	×	−	−			6.3 日本人配偶者		
38	×	×	×	×	×	○	×	×	○				×	○	×	−	−				6.3 日本人配偶者	
39	×	×	×	×	×	○	×	×	○				×	×	○	−	−					
40	×	×	×	×	×	×	○	○	×							○	×		6.1 帰化者(夫婦)			
41	×	×	×	×	×	×	○	○	×							×	○		6.1 帰化者(夫婦)(複数)			
42	×	×	×	×	×	×	○	×	○							−	−					
43	×	×	×	×	×	×	○	○	×				○	×	×	○	×		6.1 帰化者 6.2 日本人配偶者	6.3 日本人配偶者		
44	×	×	×	×	×	×	○	○	×				×	○	×	○	×		6.1 帰化者 6.2 日本人配偶者		6.3 日本人配偶者	
45	×	×	×	×	×	×	○	○	×				×	×	○	○	×		6.1 帰化者 6.2 日本人配偶者			
46	×	×	×	×	×	×	○	○	×				○	×	×	×	○		6.1 帰化者(複数) 6.2 日本人配偶者	6.3 日本人配偶者		※1

○:該当する内容　×:該当しない内容　△(ブランク):入力無　−:その項目は不要

第23(7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	21/56

処理名　2.0 戸籍編製マトリックス表 (5/5)

項番	戸籍変動区分							届後戸籍		養/父母の戸籍			連署人の戸籍			同時処理帰化			新戸籍編 4.1 B.1 5.1 D.1	一部記録 5.1 D.1	一部除籍 C.2	全部除籍 A.2 B.2 C.2	変動なし
	新戸籍を編製す	戸籍に入籍す (養)父・母	新戸籍を編製 (養)父・母	戸籍に入籍す 日本人配偶者	新戸籍を編製 日本人配偶者	編製する 夫の氏の新戸籍	編製する 妻の氏の新戸籍	本籍	非本籍	本籍 他在籍者	本籍 他在籍者	非本籍	本籍 他在籍者	本籍 他在籍者	非本籍	無	有						
47	×	×	×	×	×	×	○	○	×				×	○	×	×	○	6.1 帰化者(複数) 6.2 日本人配偶者			6.3 日本人配偶者	※1
48	×	×	×	×	×	×	○	○	×				×	×	○	×	○	6.1 帰化者(複数) 6.2 日本人配偶者				※1
49	×	×	×	×	×	×	○	×	○				○	×	×	−	−			6.3 日本人配偶者		
50	×	×	×	×	×	×	○	×	○				×	○	×	−	−				6.3 日本人配偶者	
51	×	×	×	×	×	×	○	×	○				×	×	○	−	−					

※1　(養)父母に子の帰化事項の記録する編集表は，本紙を参照のこと([6. 9]，養父または養母[6. 10])

(参考)

(1)　※1で帰化者の帰化事項を記録すべき条件は次のとおり

①帰化者の父:帰化者を認知していること

②帰化者の養父母

・システムでの記録

帰化者が上記①②の戸籍に入籍する場合(①②で新戸籍を編製する場合は(養)子の帰化で除籍となるため，新戸籍には(養)子の帰化事項は記録しない)

帰化者が上記①②の戸籍に入籍しない場合は審査結果入力処理で処理すること

・同時帰化者がいる場合

(養)子の帰化事項を必ず記録する

※　(複数)は同時帰化者数の数だけ記録すること

夫(または妻)の氏の新戸籍編製の場合，帰化種別＝2 (夫婦の片方:日本人配偶者有) は連署人の戸籍に入力がある

帰化種別＝4 (夫婦の帰化) は連署人の戸籍に入力がない

○:該当する内容　×:該当しない内容　△(ブランク):入力無　−:その項目は不要

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	22/56

処理名	3.1中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/4	(受取側) 中間ファイル(仮受付)/共通	←	(引渡側) 中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無(サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
中間ファイル (仮受付) 共通	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	受付事件コード							2401(帰化)
	受付日							送付日があれば送付日 送付日がなければ受領日
	事件発生日			公示年月日				
	事件発生時分							
	事件発生日時							
	受理送付区分			受理送付区分				
	本非区分			本非区分				
	渉外区分			渉外区分				
	発送日							
	郵送日			郵送日				
	発日							
	収日							
	指示日							
	許可日							
	関連受領番号(1～5)							
	届出人資格区分1		中間ファイル(届書) 事件別内容	・単身者の場合 『帰化者の15歳未満の届出人資格1』を設定 名称は変換して設定 ・同時に帰化する者の場合 『同時帰化者nの15歳未満の届出人資格1』を設定 名称は変換して設定				
	届出人資格名称1							
	届出人氏名1			帰化者の15歳未満の届出人氏名1 同時帰化者nの15歳未満の届出人氏名1				← 単身者 ← 同時に帰化する者
	届出人資格区分2			・単身者の場合 『帰化者の15歳未満の届出人資格2』を設定 名称は変換して設定 ・同時に帰化する者の場合 『同時帰化者nの15歳未満の届出人資格2』を設定 名称は変換して設定				
	届出人資格名称2							

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5	23/56

処理名	3.1中間ファイル(仮受付)編集・出力 2/4	(受取側) 中間ファイル(仮受付)/共通	←	(引渡側) 中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無 (サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名			
中間ファイル (仮受付)	届出人氏名2			帰化者の15歳未満の届出人氏名2 同時帰化者nの15歳未満の届出人氏名2				← 単身者 ← 同時に帰化する者
共通	届後本籍区分							・帰化者及び帰化者妻 戸籍変動区分=1, 3, 6, 7のとき 2を設定 上記以外のとき1を設定 ・同時に帰化する者 1を設定
	届後本籍コード							
	届後本籍							
	届後戸籍の筆頭者							
	送達確認1							届後本籍が非本籍なら1を設定 (在外送付区分=0のとき)
	証書提出区分							
	届書送付目録区分							本非区分=1(本籍分届)のとき 1(送付要)を設定 本非区分=2(非本籍分届)のとき ①連署人の本籍=管内本籍であれば1(送付要)を設定 ②養/父母の本籍=管内本籍であれば1(送付要)を設定 上記以外は0(送付不要)を設定
	処分区分							
	決裁区分							

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月10日	3	24／56

処理名	3.1中間ファイル(仮受付)編集・出力 4／4	(受取側) 中間ファイル(仮受付)／事件本人	←	(引渡側) 中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無(サブルーチン)	出力形態 Z9.，	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
中間ファイル (仮受付) 事件本人	受領番号		中間ファイル(届書) 事件別内容	受領番号				
	行番号							
	事件本人区分							39(帰化者)
	届出人区分			・単身者の場合 『帰化者15歳未満の届出人資格1』に入力があれば0を設定 ・同時に帰化する者の場合 『同時帰化者nの15歳未満の届出人資格1』に入力があれば0を設定 ・上記以外は1を設定				
	カナ氏名			帰化者カナ氏名 帰化者妻カナ氏名 同時帰化者nカナ氏名				←単身者,夫婦片方,夫婦帰化の夫 ←夫婦帰化の妻 ←帰化処理する者
	漢字氏名			帰化者漢字氏名 帰化者妻漢字氏名 同時帰化者n漢字氏名				←単身者,夫婦片方,夫婦帰化の夫 ←夫婦帰化の妻 ←帰化処理する者
	生年月日			帰化者生年月日 帰化者妻生年月日 同時帰化者n生年月日				←単身者,夫婦片方,夫婦帰化の夫 ←夫婦帰化の妻 ←帰化処理する者
	本籍コード			届後本籍コード				
	本籍			届後本籍				
	筆頭者			届後本籍筆頭者				
	送達確認2							

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	25/56

処理名	3.2中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/3	(受取側) 中間ファイル(仮受付)/共通	←	(引渡側) 中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無(サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名			
中間ファイル (仮受付) 共通	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	受付事件コード							4401(その他)
	受付日			送付日				
	事件発生日							
	事件発生時分							
	事件発生日時							
	受理送付区分							2(送付)を設定
	本非区分							1(本籍)を設定
	渉外区分							0を設定
	発送日							
	郵送日							
	発日							
	収日							
	指示日							
	許可日							
	関連受領番号(1～5)							
	届出人資格区分1							
	届出人資格名称1							
	届出人氏名1							
	届出人資格区分2							
	届出人資格名称2							
	届出人氏名2							
	届後本籍区分		中間ファイル(届書) 事件別内容					2を設定
	届後本籍コード			届後本籍コード				
	届後本籍			届後本籍				

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	26／56

処理名	3.2中間ファイル(仮受付)編集・出力 2／3	(受取側) 中間ファイル(仮受付)／共通 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無 (サブルーチン)	出力形態 Z9.，	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名			
中間ファイル (仮受付) 共通	届後戸籍の筆頭者		中間ファイル(届書) 事件別内容	届後戸籍の筆頭者				
	送達確認1							
	証書提出区分							
	届書送付目録区分							1(送付要)を設定
	処分区分							
	決裁区分							

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月10日	3	27/56

処理名	3.2中間ファイル(仮受付)編集・出力 3/3	(受取側) 中間ファイル(仮受付)/事件本人	←	(引渡側) 中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	(サブルーチン)	Z9.,	
中間ファイル (仮受付) 事件本人	受領番号		中間ファイル(届書) 事件別内容	受領番号				
	行番号							
	事件本人区分							99(事件本人以外)
	届出人区分							0を設定
	カナ氏名			養/父母カナ氏名 連署人カナ氏名				← 養/父母 ← 日本人配偶者
	漢字氏名			養/父母漢字氏名 連署人漢字氏名				← 養/父母 ← 日本人配偶者
	生年月日			養/父母生年月日 連署人生年月日				← 養/父母 ← 日本人配偶者
	本籍コード			養/父母本籍コード 連署人本籍コード				← 養/父母 ← 日本人配偶者
	本籍			養/父母本籍 連署人本籍				← 養/父母 ← 日本人配偶者
	筆頭者			養/父母筆頭者 連署人筆頭者				← 養/父母 ← 日本人配偶者
	送達確認2							

60354

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	28/56

処理名	4.1戸籍特定 (新戸籍)編集・出力	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)／戸籍特定(新戸籍編製) ← (引渡側) 中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無 (ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ)	出力形態 Z9.，	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名			
中間ﾌｧｲﾙ(仮戸籍) 戸籍特定	戸籍番号		中間ﾌｧｲﾙ(届書)					決裁処理で設定
	編製日			処理日 または 送付日 または 受領日				処理日があれば処理日 処理日がなければ送付日 処理日，送付日がなければ受領日
	改製日							
	回復日							
	消除日							
	本籍コード			届後本籍コード				
	本籍			届後本籍				
	筆頭者			届後戸籍の筆頭者				
	記録者数							
	在籍者数							
	除籍者数							
	戸籍除区分							0(現戸籍)を設定
	戸籍異動区分							

060

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	/

処理名	5.1個人特定 (入籍)編集・出力 1/3	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/個人特定(入籍)	←	(引渡側)中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無(サブルーチン)	出力形態 Z9..	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
中間ファイル(仮戸籍) 個人特定	個人番号							決裁処理で設定
	戸籍番号							新戸籍編製の場合は決裁処理で設定 他は入籍する戸籍の戸籍番号を設定
	戸籍記録順位番号							
	入籍日		中間ファイル(届書)	処理日 または 送付日 または 受領日				処理日があれば処理日 処理日がなければ送付日 処理日, 送付日がなければ受領日
	除籍日							
	性別			帰化者父母との続柄コード 帰化者妻父母との続柄コード 同時帰化者n父母との続柄コード 養/父母父母との続柄コード 連署人父母との続柄コード		有		←単身者,夫婦片方,夫婦帰化の夫 ←夫婦帰化の妻 ←同時に帰化処理する者 ←帰化者の(養)父・母 ←連署人
	生年月日			帰化者生年月日 帰化者妻生年月日 同時帰化者n生年月日 養/父母生年月日 連署人生年月日				←単身者,夫婦片方,夫婦帰化の夫 ←夫婦帰化の妻 ←同時に帰化処理する者 ←帰化者の(養)父・母 ←連署人
	筆頭者区分			同時に帰化する者は全員『構成員』 戸籍変動区分=1の場合, 帰化者(その1画面入力者)が『筆頭者』 戸籍変動区分=2の場合, 帰化者は『構成員』 戸籍変動区分=3の場合, 養/父・母が『筆頭者』, 帰化者は『構成員』 戸籍変動区分=4の場合, 帰化者は『構成員』 戸籍変動区分=6の場合, 帰化者(その1画面入力者)が『筆頭者』, それ以外は『構成員』 戸籍変動区分=7の場合, 帰化種別=2のとき, 帰化者(その1画面入力者)が『筆頭者』, それ以外は『構成員』 帰化種別=4のとき, 帰化者妻(その2画面入力者)が『筆頭者』, それ以外は『構成員』				

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	30/56

処理名	5.1個人特定 (入籍)編集・出力 2/3	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/個人特定(入籍)	←	(引渡側)中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	(サブルーチン)	Z9.,	
	配偶者区分			帰化者配偶者区分				←単身者,夫婦片方,夫婦帰化の夫
				『妻』				←夫婦帰化の妻
				『未』				←同時に帰化処理する者
				『未』				←帰化者の(養)父・母
				連署人配偶者区分				←連署人
	父			帰化者父氏名				←単身者,夫婦片方,夫婦帰化の夫
				帰化者妻父氏名				←夫婦帰化の妻
				同時帰化者n父氏名				←同時に帰化処理する者
				養/父母父氏名				←帰化者の(養)父・母
				連署人父氏名				←連署人
	母			帰化者母氏名				←単身者,夫婦片方,夫婦帰化の夫
				帰化者妻母氏名				←夫婦帰化の妻
				同時帰化者n母氏名				←同時に帰化処理する者
				養/父母母氏名				←帰化者の(養)父・母
				連署人母氏名				←連署人
	父母との続柄			帰化者父母との続柄コード		有		←単身者, 夫婦片方, 夫婦帰化の夫
				帰化者父母との続柄コード				←夫婦帰化の妻
				同時帰化者n父母との続柄コード				←同時に帰化処理する者
				養/父母父母との続柄コード				←帰化者の(養)父・母
				連署人父母との続柄コード				←連署人
	養父							
	養母							
	養父母との続柄							
	前個人番号							連署人または(養)父・母が本籍人で, 新戸籍を編製する場合に, 従前戸籍の個人番号を設定する
	個人番号							0 : 在籍者を設定
	審査不可区分							

第 2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	31/56

処理名	6.1 帰化者(入籍)編集・出力 1/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)／身分事項(帰化者)入籍 ← (引渡側)中間ファイル(届書)

受取側				引渡側					
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称		記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称		記号名	コード変換有無 (ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ)	出力形態 Z9.，	備考
中間ﾌｧｲﾙ(仮戸籍)	個人番号									決裁処理で設定
身分事項	行番号									
帰化者(入籍)	出力区分									
1／2	タイトルコード									2401(帰化)
	記録コード									2401(帰化者の記録)
	管掌者コード									
	事件発生日			中間ﾌｧｲﾙ(届書)	公示年月日					
	帰化	帰化日		中間ﾌｧｲﾙ(届書)	公示年月日					
	届出	届出日			受領日					
	届出人(1)	資格			単身者の場合 通常は 届出人(1)←帰化者15歳未満の届出人資格1，資格名称1(資格1を名称変換) 届出人(2)←帰化者15歳未満の届出人資格2，資格名称2(資格2を名称変換) ただし，資格1＝016(親権者父)，資格2＝017(親権者母)の場合 資格1＝018(親権者父母)，資格2は未設定と置き換える(資格1，2が逆も同様) 同様，資格1＝001(父)，資格2＝002(母)の場合 資格1＝005(父母)，資格2は未設定と置き換える(資格1，2が逆も同様) 同時帰化者の場合 上記(単身者)を「同時帰化者n15歳未満の届出人～」に読みかえる ※氏名の設定は不要 ただし，資格1＝110(未成年後見人)の場合は，氏名1を設定 資格1，2が010(養父)または011(養母)または019(親権者養父)または 020(親権者養母)の場合は，対応する氏名1，2をそれぞれ設定					
		資格名称								
		氏名								
	届出人(2)	資格								
		資格名称								
		氏名								

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	32/56

処理名	6.1帰化者(入籍)編集・出力 2/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)／身分事項(帰化者)入籍 ← (引渡側)中間ファイル(届書)

受取側				引渡側				コード変換有無(サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目			DB・ファイル名 画面名称	項目					
	名称		記号名		名称		記号名			
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 帰化者(入籍) 2/2	従前記録	帰化の際の国籍			帰化者従前国籍 帰化者妻従前国籍 同時帰化者n従前国籍					←単身者,夫婦片方,夫婦帰化の夫 ←夫婦帰化の妻 ←同時に帰化する者
		従前の氏名			帰化者従前氏名 帰化者妻従前氏名 同時帰化者n従前氏名					←単身者,夫婦片方,夫婦帰化の夫 ←夫婦帰化の妻 ←同時に帰化する者
	送付	送付を受けた日			送付日					
		受理者			発送元					
	許可	許可日								
		許可書謄本の送付を受けた日								
		許可を受けた者								
	記録	記録日			処理日					
	特記	特記事項								

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11	33/56

処理名	6.2 帰化者の配偶者(入籍)編集・出力 1/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)／身分事項(帰化者の配偶者)入籍 ← (引渡側)中間ファイル(届書)

受取側				引渡側						
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称		記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称		記号名	コード変換有無 (サブルーチン)	出力形態 Z9.，	備考
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 帰化者の配偶者 (入籍) 1／2	個人番号									決裁処理で設定
	行番号									
	出力区分									
	タイトルコード									2404(配偶者の帰化)
	記録コード									2404(帰化者の配偶者の記録)
	管掌者コード									
	事件発生日									ファイル仕様書の通り
	配偶者の帰化	配偶者の帰化日		中間ファイル(届書)						
	入籍	入籍日			処理日 または 送付日 または 受領日					処理日があれば処理日 処理日がなければ送付日 処理日，送付日がなければ受領日
		入籍事由			・帰化者配偶者区分＝1(夫)のとき，「夫の帰化届出」を設定 ・帰化者配偶者区分＝2(妻)のとき，「妻の帰化届出」を設定					
	届出	届出日								
		除籍日								
		除籍事由								
	婚姻	配偶者氏名								
	送付	送付を受けた日								
		受理者								
	許可	許可日								
		許可書謄本の送付を受けた日								
		許可を受けた者								

60360

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	34/56

処理名	6.2帰化者の配偶者(入籍)編集・出力 2/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項(帰化者の配偶者)入籍 ← (引渡側)中間ファイル(届書)

受取側					引渡側			コード変換有無(サブルーチン)	出力形態 Z9..	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称			記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 帰化者の配偶者 (入籍) 2/2	入戸籍	従前戸籍	本籍		中間ファイル(届書)	連署人本籍				
			筆頭者			連署人筆頭者				
	除籍	除籍日								
	除戸籍	新本籍								
		称する氏								
	記録	記録日								
	特記	特記事項								

990

第 2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	35/56

処理名	6.3 帰化者の配偶者(除籍)編集・出力 1/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)／身分事項(帰化者の配偶者)除籍 ← (引渡側)中間ファイル(届書)

受取側				引渡側				コード変換有無 (ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ)	出力形態 Z9.，	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称		記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称		記号名			
中間ﾌｧｲﾙ(仮戸籍) 身分事項 帰化者の配偶者 (除籍) 1／2	個人番号									決裁処理で設定
	行番号									
	出力区分									
	タイトルコード									2404(配偶者の帰化)
	記録コード									2404(帰化者の配偶者の記録)
	管掌者コード									
	事件発生日									ファイル仕様の通り
	配偶者の帰化	配偶者の		中間ﾌｧｲﾙ(届書)						
		帰化日								
	入籍	入籍日								
		入籍事由								
	届出	届出日			受領日					
		除籍日								
		除籍事由			・帰化者配偶者区分＝1(夫)のとき,「夫の帰化届出」を設定 ・帰化者配偶者区分＝2(妻)のとき,「妻の帰化届出」を設定					
	婚姻	配偶者氏名			帰化者漢字氏名					
	送付	送付を受けた日			送付日					
		受理者			発送元					
	許可	許可日								
		許可書謄本の送付を受けた日								
		許可を受けた者								

19309
067

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	36/56

処理名	6.3帰化者の配偶者(除籍)編集・出力 2/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項(帰化者の配偶者)除籍 ← (引渡側)中間ファイル(届書)

受取側					引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称			記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	(サブルーチン)	Z9.,	
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 帰化者の配偶者 (除籍) 2/2	入戸籍	従前戸籍	本籍		中間ファイル(届書)					
			筆頭者							
	除籍	除籍日				処理日				
	除戸籍	新本籍				届後本籍				
		称する氏				・戸籍変動区分=6(夫の氏の新戸籍編製)のとき,「夫の氏」を設定 ・戸籍変動区分=7(妻の氏の新戸籍編製)のとき,「妻の氏」を設定				
	記録	記録日								
	特記	特記事項								

第 2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	37/56

処理名	6.4 帰化者の配偶者(記録)編集・出力 1/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)／身分事項(帰化者の配偶者)記録 ← (引渡側)中間ファイル(届書)

受取側 DB・ファイル名 / 画面名称	項目 名称		記号名	引渡側 DB・ファイル名 / 画面名称	項目 名称	記号名	コード変換有無 (ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ)	出力形態 Z9.，	備考
中間ﾌｧｲﾙ(仮戸籍)	個人番号								決裁処理で設定
身分事項	行番号								
帰化者の配偶者	出力区分								
(除籍)	タイトルコード								2404(配偶者の帰化)
1／2	記録コード								2404(帰化者の配偶者の記録)
	管掌者コード								
	事件発生日								ファイル仕様の通り
	配偶者の帰化	配偶者の帰化日		中間ﾌｧｲﾙ(届書)	公示年月日				
	入籍	入籍日							
		入籍事由							
	届出	届出日							
		除籍日							
		除籍事由							
	婚姻	配偶者氏名			帰化者漢字氏名				
	送付	送付を受けた日							
		受理者							
	許可	許可日							
		許可書謄本の送付を受けた日							
		許可を受けた者							
	入戸籍 従前戸籍	本籍							
		筆頭者							

60364

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	38/56

処理名	6.4帰化者の配偶者(記録)編集・出力 2/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項(帰化者の配偶者)記録 ← (引渡側)中間ファイル(届書)

受取側 DB・ファイル名 / 画面名称	項目 名称		項目 記号名	引渡側 DB・ファイル名 / 画面名称	項目 名称	項目 記号名	コード変換有無 (サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備考
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 帰化者の配偶者 (除籍) 2/2	除籍	除籍日							
	除戸籍	新本籍							
	除戸籍	称する氏							
	記録	記録日							
	特記	特記事項							

070

第 2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	39/56

処理名	6.5帰化者の父または母(入籍)編集・出力1/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)／身分事項(帰化者の父または母)入籍 ← (引渡側)中間ファイル(届書)

受取側				引渡側						
DB・ファイル名	項目			DB・ファイル名	項目		コード変換有無	出力形態	備考
画面名称	名称		記号名	画面名称	名称	記号名	(ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ)	Z9.，	
中間ﾌｧｲﾙ(仮戸籍)	個人番号								決裁処理で設定
身分事項	行番号								
帰化者の	出力区分								
父または母	タイトルコード								2402(子の帰化)
(入籍)	記録コード								2402(帰化者の父母の記録)
1／2	管掌者コード								
	事件発生日								ファイル仕様の通り
	子の帰化日			中間ﾌｧｲﾙ(届書)					
子の帰化	子の名	続柄							
		氏名							
	子の新本籍	本籍							
		筆頭者							
入籍	入籍日				処理日 または 送付日 または 受領日				処理日があれば処理日 処理日がなければ送付日 処理日，送付日がなければ受領日
	入籍事由								「子の帰化届出」を設定
届出	届出日								
	除籍日								
	除籍事由								
送付	送付を受けた日								
	受理者								
許可	許可日								
	許可書謄本の送付を受けた日								
	許可を受けた者								

69365
071

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	40／56

処理名：6.5帰化者の父または母(入籍)編集・出力2/2　(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)／身分事項(帰化者の父または母)入籍 ← (引渡側)中間ファイル(届書)

受取側 DB・ファイル名 / 画面名称	項目 名称			記号名	引渡側 DB・ファイル名 / 画面名称	項目 名称	記号名	コード変換有無 (サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備考
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 帰化者の 父または母 (入籍) 2／2	入戸籍	従前戸籍	本籍		中間ファイル(届書)	養／父母本籍				
	入戸籍	従前戸籍	筆頭者			養／父母筆頭者				
	除籍	除籍日								
	除戸籍	新本籍								
	除戸籍	称する氏								
	記録	記録日								
	特記	特記事項								

第 2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	41/56

処理名	6.6 帰化者養父または養母(入籍)編集・出力 1/2	(受取側)中間ファイル(仮戸籍)／身分事項(帰化者の養父または養母)入籍 ←(引渡側)中間ファイル(届書)

受取側 DB・ファイル名 / 画面名称	項目 名称		項目 記号名	引渡側 DB・ファイル名 / 画面名称	項目 名称	項目 記号名	コード変換有無 (ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ)	出力形態 Z9.，	備考
中間ﾌｧｲﾙ(仮戸籍)	個人番号								決裁処理で設定
身分事項	行番号								
帰化者の	出力区分								
養父または養母	タイトルコード								2403(養子の帰化)
(入籍)	記録コード								2403(帰化者の養父母の記録)
1／2	管掌者コード								
	事件発生日								ファイル仕様の通り
	養子の帰化日			中間ﾌｧｲﾙ(届書)					
	養子の氏名								
	養子の帰化 新本籍	本籍							
	養子の帰化 子本の籍	筆頭者							
	入籍日				処理日 または 送付日 または 受領日				処理日があれば処理日 処理日がなければ送付日 処理日，送付日がなければ受領日
	入籍事由								「子の帰化届出」を設定
	届出日								
	除籍日								
	除籍事由								
	送付を受けた日								
	受理者								
	許可日								
	許可書謄本の送付を受けた日								
	許可を受けた者								

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	42／56

処理名	6.6帰化者養父または養母(入籍)編集・出力2/2	(受取側)中間ファイル(仮戸籍)／身分事項(帰化者の養父または養母)入籍 ←(引渡側)中間ファイル(届書)

受取側					引渡側			コード変換有無(サブルーチン)	出力形態 Z9.，	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目		名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 帰化者の 養父または養母 (入籍) 2／2	入戸籍	従前戸籍	本籍		中間ファイル(届書)	養／父母本籍				
	入戸籍	筆頭者				養／父母筆頭者				
	除籍	除籍日								
	除戸籍	新本籍								
	記録	記録日								
	特記	特記事項								

第 2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	43/56

処理名	6.7帰化者の父または母(除籍)編集・出力1/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)／身分事項(帰化者の父または母)除籍 ← (引渡側)中間ファイル(届書)

受取側				引渡側			コード変換有無(ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ)	出力形態 Z9.，	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称		記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
中間ﾌｧｲﾙ(仮戸籍) 身分事項 帰化者の 父または母 (除籍) 1／2	個人番号								決裁処理で設定
	行番号								
	出力区分								
	タイトルコード								2402(子の帰化)
	記録コード								2402(帰化者の父母の記録)
	管掌者コード								
	事件発生日								ファイル仕様の通り
	子の帰化	子の帰化日		中間ﾌｧｲﾙ(届書)					
		子の名	子氏 続柄						
			氏名						
		子の本籍	本籍						
			筆頭者						
	入籍	入籍日							
		入籍事由							
	届出	届出日			受領日				
		除籍日							
		除籍事由							「子の帰化届出」を設定
	送付	送付を受けた日			送付日				
		受理者			発送元				
	許可	許可日							
		許可書謄本の送付を受けた日							
		許可を受けた者							

69309
075

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	44／56

処理名	6.7帰化者の父または母(除籍)編集・出力2/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)／身分事項(帰化者の父または母)除籍 ← (引渡側)中間ファイル(届書)

受取側					引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称			記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	(サブルーチン)	Z9.,	
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 帰化者の 父または母 (除籍) 2／2	入戸籍	従前戸籍	本籍		中間ファイル(届書)					
			筆頭者							
	除籍	除籍日				処理日				
	除戸籍	新本籍				届後本籍				
	記録	記録日								
	特記	特記事項								

第 2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	45/56

処理名	6.8 帰化者養父または養母(除籍)編集・出力 1/2	(受取側)中間ファイル(仮戸籍)／身分事項(帰化者の養父または養母)除籍 ←(引渡側)中間ファイル(届書)

受取側 DB・ファイル名 / 画面名称	項目 名称		項目 記号名	引渡側 DB・ファイル名 / 画面名称	項目 名称	項目 記号名	コード変換有無 (ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ)	出力形態 Z9.，	備考
中間ﾌｧｲﾙ(仮戸籍)	個人番号								決裁処理で設定
身分事項	行番号								
帰化者の	出力区分								
養父または養母	タイトルコード								2403(養子の帰化)
(除籍)	記録コード								2403(帰化者の養父母の記録)
1／2	管掌者コード								
	事件発生日								ファイル仕様の通り
	養子の帰化日			中間ﾌｧｲﾙ(届書)					
	養子の氏名								
	養子の帰化 新本籍								
	養子の帰化 子本の筆頭者								
	入籍日								
	入籍事由								
	届出日				受領日				
	除籍日								
	除籍事由								「子の帰化届出」を設定
	送付を受けた日				送付日				
	受理者				発送元				
	許可日								
	許可書謄本の送付を受けた日								
	許可を受けた者								

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	46/56

処理名	6.8帰化者養父または養母(除籍)編集・出力2/2	(受取側)中間ファイル(仮戸籍)／身分事項(帰化者の養父または養母)除籍 ←(引渡側)中間ファイル(届書)

受取側					引渡側			コード変換有無(サブルーチン)	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称			記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名		Z9.,	
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 帰化者の 養父または養母 (除籍) 2/2	入戸籍	従前戸籍	本籍		中間ファイル(届書)					
			筆頭者							
	除籍	除籍日				処理日				
	除戸籍	新本籍				届後本籍				
	記録	記録日								
	特記	特記事項								

第 2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	47/56

処理名	6.9 帰化者の父 (記録) 編集・出力 1/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)／身分事項(帰化者の父)記録 ← (引渡側)中間ファイル(届書)

受取側				引渡側						
DB・ファイル名	項目			DB・ファイル名	項目		コード変換有無	出力形態	備考
画面名称	名称		記号名	画面名称	名称	記号名	(ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ)	Z9.，	
中間ﾌｧｲﾙ(仮戸籍)	個人番号								決裁処理で設定
身分事項	行番号								
帰化者の	出力区分								
父(記録)	タイトルコード								2402(子の帰化)
1／2	記録コード								2402(帰化者の父母の記録)
	管掌者コード								
	事件発生日								ファイル仕様の通り
	子の帰化	子の帰化日		中間ﾌｧｲﾙ(届書)	公示年月日				
		子の氏名 続柄			・単身者の場合,『帰化者父母との続柄コード』を変換し設定 ・同時に帰化処理する者の場合,『同時帰化者n父母との続柄コード』を変換し設定				
		子の氏名 氏名			・単身者の場合,『帰化者漢字氏名』を移送 ・同時に帰化する者の場合,『同時帰化者n漢字氏名』を移送				
		子新の本籍 本籍							
		子新の本籍 筆頭者							
	入籍	入籍日							
		入籍事由							
	届出	届出日							
		除籍日							
		除籍事由							
	送付	送付を受けた日							
		受理者							
	許可	許可日							
		許可書謄本の送付を受けた日							
		許可を受けた者							

60373

60374

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	48/56

処理名	6.9帰化者の父 (記録) 編集・出力2/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)／身分事項(帰化者の父)記録 ← (引渡側)中間ファイル(届書)

受取側				引渡側			コード変換有無(サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称		記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 帰化者の父(記録) 2/2	入戸籍	従前戸籍 本籍		中間ファイル(届書)					
		筆頭者							
	除籍	除籍日							
	除戸籍	新本籍							
	記録	記録日							
	特記	特記事項							

080

第 2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	49/56

処理名	6.10 帰化者養父または養母(記録)編集・出力 1/2	(受取側)中間ファイル(仮戸籍)／身分事項(帰化者の養父または養母)記録 ←(引渡側)中間ファイル(届書)

受取側 DB・ファイル名 / 画面名称	項目 名称		記号名	引渡側 DB・ファイル名 / 画面名称	項目 名称	記号名	コード変換有無 (ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ)	出力形態 Z9.，	備考
中間ﾌｧｲﾙ(仮戸籍)	個人番号								決裁処理で設定
身分事項	行番号								
帰化者の	出力区分								
養父または養母	タイトルコード								2403(養子の帰化)
(記録)	記録コード								2403(帰化者の養父母の記録)
1／2	管掌者コード								
	事件発生日								ファイル仕様の通り
	養子の帰化	養子の帰化日		中間ﾌｧｲﾙ(届書)	公示年月日				
	養子の	養子の氏名			・単身者の場合,『帰化者漢字氏名』を移送 ・同時に帰化する者の場合,『同時帰化者n漢字氏名』を移送				
	帰化	養子新本籍	本籍						
		養子本の籍	筆頭者						
	入籍	入籍日							
		入籍事由							
	届出	届出日							
		除籍日							
		除籍事由							
	送付	送付を受けた日							
		受理者							
	許可	許可日							
		許可書謄本の送付を受けた日							
		許可を受けた者							

67609
180

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	50／56

処理名	6.10帰化者養父または養母(記録)編集・出力2/2	(受取側)中間ファイル(仮戸籍)／身分事項(帰化者の養父または養母)記録 ←(引渡側)中間ファイル(届書)

受取側				引渡側			コード変換有無(サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称		記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 帰化者の 養父または養母 (記録) 2／2	入戸籍	従前戸籍 本籍		中間ファイル(届書)					
	入戸籍	筆頭者							
	除籍	除籍日							
	除戸籍	新本籍							
	記録	記録日							
	特記	特記事項							

第 2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	51/56

処理名	7.1 帰化者 編集・出力 1／2	(受取側) 中間ファイル(9条2項)／帰化者	←	(引渡側)中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無(ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ)	出力形態 Z9.，	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名			
中間ﾌｧｲﾙ (9条2項) 帰化者	受領番号		中間ﾌｧｲﾙ(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	市区町村コード			住所コード				市区町村部分だけのコード
	宛名							市区町村ｺｰﾄﾞを宛名に変換した項目
	事件コード							24(帰化届)
	受理日			送付日または受領日				送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号							
	新氏名			帰化者漢字氏名 帰化者妻漢字氏名 同時帰化者n漢字氏名				←単身者,夫婦片方,夫婦帰化の夫 ←夫婦帰化の妻 ←同時に帰化する者
	旧氏名							
	新生年月日			帰化者生年月日 帰化者妻生年月日 同時帰化者n生年月日				←単身者,夫婦片方,夫婦帰化の夫 ←夫婦帰化の妻 ←同時に帰化する者
	旧生年月日							
	新父母との続柄			帰化者父母との続柄コード 帰化者妻父母との続柄コード 同時帰化者n父母との続柄コード		有		←単身者,夫婦片方,夫婦帰化の夫 ←夫婦帰化の妻 ←同時に帰化する者
	旧父母との続柄							
	新本籍コード			届後本籍コード				
	新本籍			届後本籍				
	旧本籍コード							
	旧本籍							
	新筆頭者			届後戸籍の筆頭者				
	旧筆頭者							

603777
083

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	52／56

処理名	7.1帰化者 編集・出力 2／2	(受取側) 中間ファイル(9条2項)／帰化者	←	(引渡側)中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無(サブルーチン)	出力形態 Z9.，	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
中間ファイル (9条2項) 帰化者	住所コード		中間ファイル(届書)	帰化者住所コード 帰化者妻住所コード 同時帰化者n住所コード				←単身者,夫婦片方,夫婦帰化の夫 ←夫婦帰化の妻 ←同時に帰化する者
	住所			帰化者住所 帰化者妻住所 同時帰化者n住所				←単身者,夫婦片方,夫婦帰化の夫 ←夫婦帰化の妻 ←同時に帰化する者
	方書							
	住定日			帰化者住定日 帰化者妻住定日 同時帰化者n住定日				←単身者,夫婦片方,夫婦帰化の夫 ←夫婦帰化の妻 ←同時に帰化する者
	住民日			帰化者住民日 帰化者妻住民日 同時帰化者n住民日				←単身者,夫婦片方,夫婦帰化の夫 ←夫婦帰化の妻 ←同時に帰化する者
	世帯主			帰化者世帯主名 帰化者妻世帯主名 同時帰化者n世帯主名				←単身者,夫婦片方,夫婦帰化の夫 ←夫婦帰化の妻 ←同時に帰化する者
	世帯主との続柄			帰化者世帯主との続柄コード 帰化者妻世帯主との続柄コード 同時帰化者n世帯主との続柄コード		有		←単身者,夫婦片方,夫婦帰化の夫 ←夫婦帰化の妻 ←同時に帰化する者

084

第 2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	53/56

処理名	7.2 帰化者の日本人配偶者 編集・出力	(受取側) 中間ファイル(9条2項)／帰化者の日本人配偶者	←	(引渡側)中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無 (ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ)	出力形態 Z9.，	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名			
中間ﾌｧｲﾙ(9条2項) 帰化者の 日本人配偶者	受領番号		中間ﾌｧｲﾙ(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	市区町村コード			住所コード				市区町村部分だけのコード
	宛名							市区町村ｺｰﾄﾞを宛名に変換した項目
	事件コード							24(帰化届)
	受理日			送付日または受領日				送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号							本籍人の場合,個人番号を設定
	新氏名			「届後戸籍の筆頭者」の氏 ＋ 「連署人漢字氏名」の名				
	旧氏名			連署人漢字氏名				
	新生年月日			連署人生年月日				
	旧生年月日			連署人生年月日				
	新父母との続柄			連署人父母との続柄コード		有		
	旧父母との続柄			連署人父母との続柄コード		有		
	新本籍コード			届後本籍コード				
	新本籍			届後本籍				
	旧本籍コード			連署人本籍コード				
	旧本籍			連署人本籍				
	新筆頭者			届後戸籍の筆頭者				
	旧筆頭者			連署人筆頭者				
	住所コード			連署人住所コード				
	住所			連署人住所				
	方書							
	住定日							

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	54/56

処理名	7.2帰化者の日本人配偶者 編集・出力	(受取側) 中間ファイル(9条2項)／帰化者の日本人配偶者	← (引渡側)中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無 (サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名			
中間ファイル(9条2項) 帰化者の 日本人配偶者	住民日		中間ファイル(届書)					
	世帯主							
	世帯主との続柄							

第 2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	55/56

処理名	7.3 帰化者の(養)父母 編集・出力	(受取側) 中間ファイル(9条2項)／帰化者の(養)父母 ← (引渡側)中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無 (ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ)	出力形態 Z9.，	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名			
中間ﾌｧｲﾙ(9条2項) 帰化者の (養)父母	受領番号		中間ﾌｧｲﾙ(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	市区町村コード			住所コード				市区町村部分だけのコード
	宛名							市区町村ｺｰﾄﾞを宛名に変換した項目
	事件コード							24(帰化届)
	受理日			送付日または受領日				送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号							本籍人の場合個人番号を設定
	新氏名			養／父母漢字氏名				
	旧氏名			養／父母漢字氏名				
	新生年月日			養／父母生年月日				
	旧生年月日			養／父母生年月日				
	新父母との続柄			養／父母父母との続柄コード		有		
	旧父母との続柄			養／父母父母との続柄コード		有		
	新本籍コード			届後本籍コード				
	新本籍			届後本籍				
	旧本籍コード			養／父母本籍コード				
	旧本籍			養／父母本籍				
	新筆頭者			届後戸籍の筆頭者				
	旧筆頭者			養／父母筆頭者				
	住所コード			養／父母住所コード				
	住所			養／父母住所				
	方書							
	住定日							
	住民日							

18609
0780

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	56/56

処理名	7.3帰化者の(養)父母 編集・出力	(受取側) 中間ファイル(9条2項)／帰化者の(養)父母 ← (引渡側)中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無 (サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名			
中間ファイル(9条2項) 帰化者の(養)父母	世帯主		中間ファイル(届書)					
	世帯主との続柄							

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月 1日	2.1	56-1/56

処理名	8.1帰化者の日本人配偶者 編集・出力	(受取側) 中間ファイル(30条12第1項)／帰化者の日本人配偶者 ← (引渡側)中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無(サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名			
中間ファイル (30条12第1項) 帰化者の 日本人配偶者	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	市区町村コード		附票データベース	在外選挙人名簿 登録市町村コード				
	宛名							市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード		中間ファイル(届書)					24(帰化届)
	受理日			送付日又は受領日				送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号			個人番号				本籍人の場合は個人番号を設定
	新氏名			「届後戸籍の筆頭者」の氏 ＋ 「連署人漢字氏名」の名				
	旧氏名			連署人漢字氏名				
	新生年月日			連署人生年月日				
	旧生年月日			連署人生年月日				
	新性別							連署人の父母との続柄を性別に変換して性別コードを設定
	旧性別							
	新本籍コード			届後本籍コード				
	新本籍			届後本籍				
	旧本籍コード			連署人本籍コード				
	旧本籍			連署人本籍				
	新筆頭者			届後戸籍の筆頭者				
	旧筆頭者			連署人筆頭者				
	住所コード			連署人住所コード				
	住所			連署人住所				
	方書							
	転入届出日							

60384

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月 1日	2.1	56-2／56

処理名	8.2帰化者の(養)父母 編集・出力	(受取側) 中間ファイル(30条12第1項)／帰化者の(養)父母 ← (引渡側)中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無(サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
中間ファイル (30条12第1項) 帰化者の (養)父母	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	市区町村コード		附票データベース	在外選挙人名簿登録市町村コード				
	宛名							市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード		中間ファイル(届書)					24(帰化届)
	受理日			送付日又は受領日				送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号			個人番号				本籍人の場合は個人番号を設定
	新氏名			養／父母漢字氏名				
	旧氏名			養／父母漢字氏名				
	新生年月日			養／父母生年月日				
	旧生年月日			養／父母生年月日				
	新性別							養／父母の父母との続柄を性別に変換して性別コードを設定
	旧性別							
	新本籍コード			届後本籍コード				
	新本籍			届後本籍				
	旧本籍コード			養／父母本籍コード				
	旧本籍			養／父母本籍				
	新筆頭者			届後戸籍の筆頭者				
	旧筆頭者			養／父母筆頭者				
	住所コード			養／父母住所コード				
	住所			養／父母住所				
	方書							
	転入届出日							

088－2

60385

第7.2.(5)「異動」処理

24.国籍喪失届

標準仕様書修正履歴

平成１０年２月

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).24 （国籍喪失届）	1．審査 （1）中間ファイル編集（届書）修正 ・指示日、許可日の編集を削除 2．入力確認 （1）中間ファイル編集（仮受付） ・指示日、許可日の編集を削除 ・筆頭者項目及び編集条件を追加 （2）国籍喪失者の身分事項（除籍）の編集 ・届出人氏名編集条件の修正 届出人資格＝０３０ → 届出人資格＝０３０、０８２ ・届出人資格編集条件の修正 父及，養母 → 父，養母 （3）国籍喪失者の配偶者の身分事項（変動なし）の編集 ・許可日、記録日の編集を削除 （4）中間ファイル編集（国籍喪失者：９条２項） ・受理日編集条件修正	013 021 023 024 025 026 027	

標準仕様書修正履歴

平成１１年３月

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料NO.
1	第７．２．（５）．２４ （国籍喪失届）	公職選挙法改正によるシステムの対応（サンプル提示） １．入力確認 （１）システム環境仕様書 ・詳細フロー及び使用ＤＢ・ファイル一覧に入力ファイルとして附票データベース、出力ファイルとして中間ファイル（30条の12第1項）を追加 ・処理概要、機能体系に中間ファイル（30条の12第1項）の編集に関する記述を追加 （２）要件定義ワークシート ・本紙の処理内容における国籍喪失者（事件本人）が在外選挙人の場合の中間ファイル（30条の12第1項）の編集・出力処理の追加 （３）データ編集表 ・中間ファイル編集（30条の12第1項）国籍喪失者（事件本人）に関して新規追加	016 017 027-1	

標準仕様書修正履歴

平成12年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).24 (国籍喪失届)	成年後見法施行によるシステムの対応 1. システム処理の概要説明 (1) 国籍喪失業務処理範囲外の処理の追加 ・事件本人の成年後見人から届出がされた場合。 「審査結果入力処理」で対応する。 2. 審査 (1) 届出人資格コードの追加 110:未成年後見人の追加 3. 審査 (1) 届出人資格チェックの修正 030:後見人の削除 110:未成年後見人の追加 確認メッセージの追加 4. 審査 (1) エラーメッセージの変更 5. 入力確認 (1) 届出人資格コードの削除、追加 030:後見人の削除 110:未成年後見人の追加	 P.1 P.5 P.7,7-1 P.8,8-1 P.9,10,11 P.12 P.24 P.25	

標準仕様書修正履歴

平成12年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).24 (国籍喪失届)	届出人資格が親族(082)のとき、届出人氏名が身分事項に編集されない点を編集するように修正	P.24	

標準仕様書修正履歴

平成19年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7．2．(5)．24 (国籍喪失届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1．要件定義ワークシート (1) 3．0 審査 受領日と送付日が同一の場合の審査を追加	 007 007－1	

標準仕様書修正履歴

平成22年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7．2．(5)．24 (国籍喪失届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1．システム処理の概要説明書 ①(国喪8) 婚姻中の筆頭者が国籍喪失となっている戸籍の処理について 審査結果入力処理での対応とするため、 範囲外処理として、システム処理の概要説明書に追記 2．要件定義ワークシート 3．0　審査 ①(国喪11) ・メッセージ区分の表記誤りを修正 「エラーメッセージ」 → 「審査メッセージ」 ・審査メッセージ表示後の処理について 「不受理」の記載位置誤りを修正	 001 007，007－1 008，008－1 009，010，011 010	

標準仕様書修正履歴

平成23年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7．2．(5)．24 (国籍喪失届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1．データ編集表 4.1 国籍喪失者の記録(除籍) ①(国喪14) (親権者)養父・養母が届出人になる場合、 届出人資格を別々にし、届出人氏名を編集するよう修正 ②あいまいな表現の修正 資格1:016－資格2:020 「親権者父・養母」→「親権者父・親権者養母」 資格1:017－資格2:019 「親権者養父・母」→「親権者養父・親権者母」 資格1:019－資格2:017 「親権者養父・母」→「親権者養父・親権者母」 資格1:020－資格2:016 「親権者父・養母」→「親権者父・親権者養母」	024,025 025	

第 2 3 (1)	システム処理の概要説明書	作　業　名	作　成　者	作　成　日　付	改　訂　日　付	版	頁
		審査(国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	1/1

60392

1. 国籍喪失業務処理範囲外の処理

・通常有り得ない特異な組み合わせの届出義務者によって届出された国籍喪失届

・事件本人の成年後見人から届出がされた場合

・夫婦の筆頭者であった者が婚姻中に国籍喪失で除籍となっている場合

上記の場合は、審査結果入力で処理を行う。

2. 国籍喪失届入力画面の意義

・国籍喪失を行う者の各項目を入力する。

3. その他

添付書類
・外国への帰化を証する書面(又はその写し)、在外公館長の発給する帰化事実証明書など国籍喪失を証すべき書面(戸103-II)
・上記の書面が外国語によって作成されている場合はその訳文(規63の2)

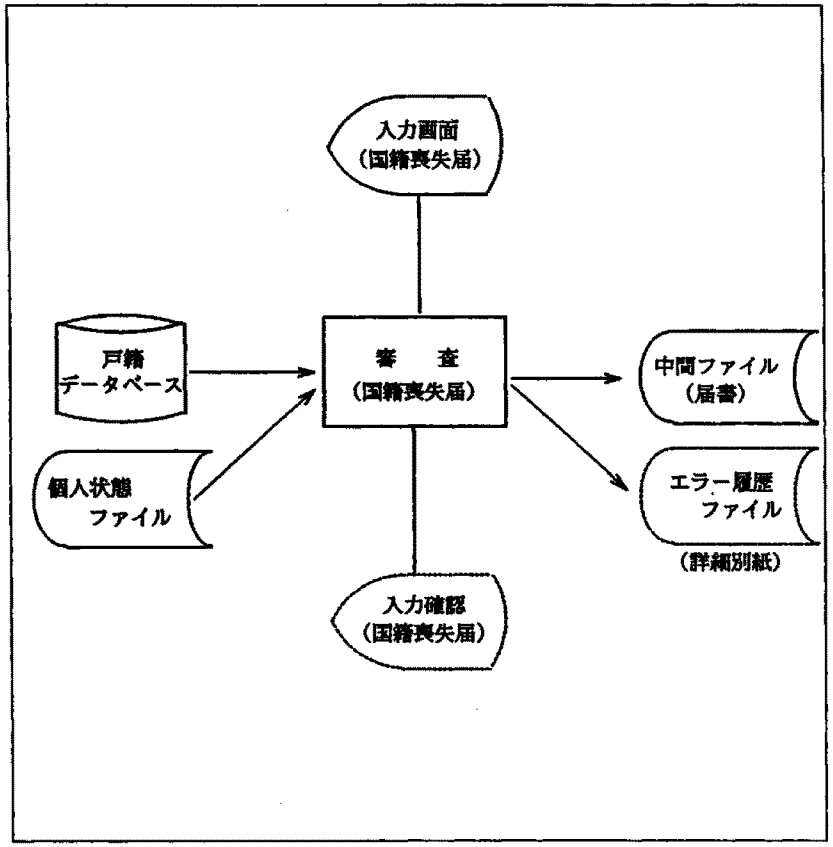
届出期間の審査処理(戸103-I、大3.12.28民1125号回答)
・国籍喪失の事実を知った日及びその際に国内、国外に在ることが届書からはわからない為システム化後は喪失年月日を起算日とし、
その日から3箇月以内であるか否かを確認メッセージでの対応とする。

法務省・在外公館からの国籍喪失の報告
・国籍喪失の報告の場合には届出人資格「099:その他」として、届出人資格欄に届出人資格名称を入力する。

001

第2章3節(2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（国籍喪失届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1／14

1．詳細フロー



2．使用ＤＢ・ファイル一覧

名称	入出力区分	名称	入出力区分
戸籍ＤＢ	入 力		
個人状態ファイル	入 力		
中間ファイル（届書）	出 力		
エラー履歴ファイル	出 力		

3．処理概要

（1）国籍喪失届の内容を画面入力する。
（2）国籍喪失届で入力された項目の単体チェックを行う。
（3）国籍喪失届で入力された項目の関連チェックを行う。
（4）審査を行う。
（5）国籍喪失届から中間ファイル（届書）を編集・出力する。
（6）入力確認（国籍喪失届）に制御を渡す。

4．機能体系（要件定義書の構成）

0.0 本紙
- 1.0 データチェック（単体表）
- 2.0 データチェック（関連表）
- 3.0 審査
- 4.0 データ編集表（中間ファイル／届書）

5．備考（特記事項含む）

(1) 届出期間について
・喪失年月日を基準日として計算する。

60394

第２３（３）	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（国籍喪失届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	2／14

処理名	0．0　本紙						備考
（1）届書内容を画面入力する						／	「届出ﾒﾆｭｰ」で受領番号が入力された場合、届書ﾌｧｲﾙから画面編集をおこなう。
（2）キー選択（実行キー，PF1，PF2，PF10，PF11，PF12，その他 ）						／	
実行キー	（3）入力項目の単体チェック（OK：YES，NG：NO）				〔1．0〕	／	
	ＹＥＳ	（4）入力項目の関連チェック（OK：YES，NG：NO）			〔2．0〕	／	
		ＹＥＳ	（5）画面の入力項目を全て入力禁止とする			／	
			（6）審査（OK：YES，NG：NO）		〔3．0〕	／	
			ＹＥＳ	（7）中間ファイル（届書）編集出力	〔4．0〕		（8）入力確認画面に制御を渡す
			ＮＯ	（9）メッセージの種類（審査ｴﾗｰ，確認）		／	
				審査ｴﾗｰ	（10）エラーメッセージを表示する		（11）同画面を編集する　メッセージをエラー履歴ファイルに出力する
				確　認	（12）確認メッセージを表示し、メッセージに対して応答の後、以降の審査を続行する		確認と応答をエラー履歴ファイルに出力する
		ＮＯ	（13）エラーメッセージを表示する				
	ＮＯ						
ＰＦ1	→						（14）業務選択に制御を渡す
ＰＦ2	→						（15）届出選択に制御を渡す
ＰＦ10	（16）画面の入力項目の入力禁止を解除する						（17）同画面を編集する　入力項目が入力禁止のときのみ有効
ＰＦ11	（18）当該審査エラーの確認後、以降の審査を続行する						審査エラー発生時のみ有効
ＰＦ12	（19）入力画面を初期化する						
その他	（20）エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する						

003

第２３（５）	データチェック（単体表）	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（国籍喪失届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	3／14

処理名	画面名	画面ＩＤ	
１．０　単体チェック　　１／２	国籍喪失届		

Ｎｏ	項目名	必須	属性	内容	出力エラーメッセージ	ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	備考
１	支所No		数字		「項目エラーがあります．正しく入力して下さい。」		
２	受領No		数字				
３	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」			
４	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
５	発送元		漢字				
６	在外送付区分	○	数字	（０：受理分，１：国内からの送付，２：在外公館の直接送付，３：在外公館の国内経由）であること			
７	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
８	本非区分	○	数字	（１：本籍，２：非本籍）であること			
９	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
１０	国籍喪失者カナ氏名	○	カナ				
１１	国籍喪失者漢字氏名	○	漢字				
１２	生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」			
１３	喪失年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」			
１４	住所		漢字				
１５	世帯主		漢字				
１６	本籍	○	漢字				
１７	筆頭者	○	漢字				
１８	配偶者区分	○	数字	（０：未，１：夫，２：妻，３：生存配偶者）であること			
１９	配偶者の外人区分		数字	（０：日本人，１：外国人）であること			
２０	喪失原因（区分）	○	数字	１：志望により外国国籍を取得したため ２：日本国籍の離脱 ３：外国国籍の選択 ４：国籍選択の催告を受けて選択をしなかったため ５：国籍喪失の宣告を受けたため　（何れかであること）			国11 国13・憲法22 国11-II 国15-III 国16-II・IV
２１	喪失原因（国名）	○	漢字	国名コードであること			

第2 3 (5)	データチェック(単体表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	4/14

処理名	画面名	画面ID	
1.0単体チェック (2/2)	各届共通		

No	項目名	必須	属性	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
22	届出人資格1		数字	(000:未入力, 006:夫, 007:妻, 001:父, 002:母, 010:養父, 011:養母, 098:事件本人, 082:親族, 099:その他, 016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母, 110:未成年後見人) であること			戸103-I
23	届出人氏名1		漢字				
24	届出人資格2		数字	(000:未入力, 006:夫, 007:妻, 001:父, 002:母, 010:養父, 011:養母, 098:事件本人, 082:親族, 099:その他, 016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母, 110:未成年後見人) であること			戸103-I
25	届出人氏名2		漢字				

第２３（６）	データチェック（関連表）	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（国籍喪失届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	5／14

処理名	画面名	画面ＩＤ	
２．０　関連チェック	国籍喪失届		

No	内容	出力エラーメッセージ	ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	備考
1	(No.4) 送付日≠スペースの時、(No.4) 送付日≧(No.3) 受領日であること	「関連エラーがあります。正しく入力して下さい。」		
2	(No.4) 送付日＝スペースの時、(No.5) 発送元＝スペースであること			
3	(No.4) 送付日≠スペースの時、(No.5) 発送元≠スペースであること			
4	(No.4) 送付日＝スペースの時、(No.6) 在外送付区分＝０：受理分であること			
5	(No.5) 発送元≠スペースの時、(No.6) 在外送付区分≠０：受理分であること			
6	(No.5) 発送元≠スペースかつ (No.5) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」の時、 (No.6) 在外送付区分＝１：国内からの送付であること			
7	(No.5) 発送元≠スペースかつ (No.5) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」以外の時、 (No.6) 在外送付区分＝２：在外公館の直接送付　または (No.6) 在外送付区分＝３：在外公館の国内経由　であること			
8	(No.7) 処理日≠スペースの時、(No.7) 処理日≧(No.3) 受領日であること			
9	(NO.8) 本非区分＝１：本籍の時、(NO.16) 本籍 が管内 であること			
１０	(No.9) 郵送日≠スペースの時、(No.9) 郵送日≦(No.3) 受領日であること			
１１	(No.9) 郵送日≠スペースの時、(No.4) 送付日＝ スペースであること			
１２	(No.3) 受領日≧(No.13) 喪失年月日であること			
１３	(No.9) 郵送日≠スペースの時、(No.9) 郵送日≧(No.13) 喪失年月日であること			
13-1	(No.18) 配偶者区分＝０：未，３：生存配偶者の時、 (No.19) 配偶者の外人区分＝スペース であること			
13-2	(No.18) 配偶者区分＝１：夫，２：妻の時、 (No.19) 配偶者の外人区分≠スペース であること			14,15欠番
１６	(No.22) 届出人資格１≠(No.24) 届出人資格２ であること (但し、届出人資格が 082：親族 の時を除く)			
１７	(No.22) 届出人資格１≠ 000：未入力 の時、(No.23) 届出人氏名１≠スペース であること			
１８	(No.22) 届出人資格１＝ 000：未入力 の時、(No.23) 届出人氏名１＝スペース であること			
１９	(No.24) 届出人資格２≠ 000：未入力 の時、(No.25) 届出人氏名２≠スペース であること			
２０	(No.24) 届出人資格２＝ 000：未入力 の時、(No.25) 届出人氏名２＝スペース であること			
２１	(No.23) 届出人氏名１≠スペース の時、(No.23) 届出人氏名１≠(No.25) 届出人氏名２ であること			

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	6/14

処理名	3.0 審査 1／6			
(0) 受領日 ＝ 送付日 である (YES, NO)		／		
YES	(0-1) 確認メッセージ「受領日と送付日が同一です。処理してよろしいですか。」を表示	／		
YES	(0-2) → (1) へ	／		
NO	→		(0-3) 本紙へ	
NO	(0-4) → (1)へ	／		
(1) 受領日 ≦ 喪失年月日 ＋ 3箇月 (YES, NO)		／		戸103I
YES	(2)→(8)へ	／		
NO	(3)確認メッセージ(YES,NO) 「届出期間を経過していますがよろしいですか？」を表示		(4)本紙へ	大3.12.28民1125号回答
YES	(5)→(8)	／		
NO	(6)→		(7)本紙へ	不受理
(8)国籍喪失者の年齢 ≧ 15歳である(YES,NO)		／		戸31I, 国18
YES	(9)届出人資格1(000:未入力, 006:夫, 007:妻, 001:父, 002:母, 010:養父, 011:養母, 098:事件本人, 082:親族, 099:その他, 110:未成年後見人, その他)	／		
000	(10)届出人資格2(006:夫, 007:妻, 001:父, 002:母, 010:養父, 011:養母, 098:事件本人, 082:親族, 099:その他, 110:未成年後見人, その他)	／		
006,007, 001,002, 010,011, 098,099	(11)→		(12)本紙へ	受理
082	(13)確認メッセージ(YES,NO) 「届出人が四親等内の親族か否か確認して下さい。よろしいですか？」を表示			民725～729
YES	(14)→			受理
NO	(15)→			不受理
110	(16)確認メッセージ(YES,NO) 「事件本人は15歳以上です。法定代理人の届出でよろしいですか？」を表示		(16-1)本紙へ	
YES	(16-2)→			受理
NO	(16-3)→			不受理
その他	(17)審査メッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示		(18)本紙へ	不受理
006,007	(19)届出人資格2(000:未入力, 001:父, 002:母, 010:養父, 011:養母, 082:親族, その他)	／		
000	(20)→		(21)本紙へ	受理

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	6-1／14

処理名	3.0 審査 1－1／6				
	001,002,010,011,082	(22)エラーメッセージ 「審査結果入力で処理して下さい。」を表示			
	その他	(23)審査メッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示			不受理
	001,010	(24)届出人資格2(000:未入力，006:夫，007:妻，002:母，011:養母，082:親族，その他)	／		
	000,002011	(25)→		(26)本紙へ	受理

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	7/14

処理名		3.0 審査 2／6			
YES	001,010	006,007,082	(27)エラーメッセージ 「審査結果入力で処理して下さい。」を表示		
		その他	(28)審査メッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示		不受理
	002,011	(29)届出人資格2(000:未入力，006:夫，007:妻，001:父，010:養父，082:親族，その他)		／	
		000,001,010	(30)→	(31)本紙へ	受理
		006,007,082	(32)エラーメッセージ 「審査結果入力で処理して下さい。」を表示		
		その他	(33)審査メッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示		不受理
	082	(34)届出人資格2(000:未入力，006:夫，007:妻，001:父，002:母，010:養父，011:養母，082:親族，その他)		／	
		000	(35)確認メッセージ(YES,NO) 「届出人が四親等内の親族か否か確認して下さい。よろしいですか？」を表示	(36)本紙へ	民725～729
			YES →		受理
			NO →		不受理
		006,007,001,002,010,011,082	(37)エラーメッセージ 「審査結果入力で処理して下さい。」を表示		
		その他	(38)審査メッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示		不受理
	098,099	(39)届出人資格2(000:未入力，その他)		／	
		000	(40)→	(41)本紙へ	受理
		その他	(42)審査メッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示		不受理
	110	(43)届出人資格2(000:未入力，その他)		／	
		000	(44)確認メッセージ(YES,NO) 「事件本人は15歳以上です。法定代理人の届出でよろしいですか？」を表示	(44-1)本紙へ	
			YES (44-2)→		受理

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	7-1/14

処理名	3.0 審査 2−1／6			
	NO (44-3)→			不受理
	その他	(45)審査メッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示		(46)本紙へ	不受理
	その他	(47)審査メッセージ 「届出人資格1の入力に誤りがあります。」を表示			不受理

60401

1−800

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	8/14

処理名	3.0 審査 3/6					
NO	(48)届出人資格1(000:未入力, 006:夫, 007:妻, 001:父, 002:母, 010:養父, 011:養母, 098:事件本人, 082:親族, 099:その他, 110:未成年後見人, 016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母)			／		
	000	(49)届出人資格2(006:夫, 007:妻, 001:父, 002:母, 010:養父, 011:養母, 098:事件本人, 082:親族, 099:その他, 110:未成年後見人 016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母)		／		
		006,007,001,002,010,011,098,099	(50)→		(51)本紙へ	受理
		082	(52)確認メッセージ(YES,NO)「届出人が四親等内の親族か否か確認して下さい。よろしいですか？」を表示			民725～729
			YES (53)→			受理
			NO (54)→			不受理
		110	(55)→(110)	／		
		016,017,019,020	(56)確認メッセージ(YES,NO)「単独親権ですか？」を表示		(57)本紙へ	
			YES (58)→			受理
			NO (59)→			不受理
	006,007	(60)届出人資格2(000:未入力, 001:父, 002:母, 010:養父, 011:養母, 082:親族, 016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母, その他)		／		
		000	(61)→		(62)本紙へ	
		001,002,010,011 082,016 017,019 020	(63)エラーメッセージ「審査結果入力で処理して下さい。」を表示			
		その他	(64)審査メッセージ「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示			不受理
	001,010	(65)届出人資格2(000:未入力, 006:夫, 007:妻, 002:母, 011:養母, 082:親族, 017:親権者母, 020:親権者養母, その他)		／		
		000,002,011	(66)→		(67)本紙へ	受理
		006,007,082,017 020	(68)エラーメッセージ「審査結果入力で処理して下さい。」を表示			

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	9/14

処理名		3.0 審査 4/6				
NO	001,010	その他	(69)審査メッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示			不受理
	002,011	(70)届出人資格2(000:未入力，006:夫，007:妻，001:父，010:養父， 082:親族，016:親権者父，019:親権者養父，その他)		／		
		000,001, 010	(71)→		(72)本紙へ	受理
		006,007, 082,016 019	(73)エラーメッセージ 「審査結果入力で処理して下さい。」を表示			
		その他	(74)審査メッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示			不受理
	082	(75)届出人資格2(000:未入力，006:夫，007:妻，001:父，002:母，010:養父， 011:養母，082:親族，016:親権者父，017:親権者母 019:親権者養父，020:親権者養母， その他)		／		
		000	(76)確認メッセージ(YES,NO) 「届出人が四親等内の親族か否か確認して下さい。よろしいですか？」を表示		(77)本紙へ	民725～729
			YES (78)→			受理
			NO (79)→			不受理
		006,007, 001,002, 010,011, 082,016 017,019 020	(80)エラーメッセージ 「審査結果入力で処理して下さい。」を表示			
		その他	(81)審査メッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示			不受理
	098,099	(82)届出人資格2(000:未入力，その他)		／		
		000	(83)→		(84)本紙へ	受理
		その他	(85)審査メッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示			不受理
	110	(86)届出人資格2(000:未入力，その他)		／		
		000	(87)→(110)	／		
		その他	(88)審査メッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示		(89)本紙へ	不受理

60403

010

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	10/14

処理名	3.0 審査 5/6				
NO	016,019	(90)届出人資格2(000:未入力, 006:夫, 007:妻, 002:母, 011:養母, 082:親族, 017:親権者母, 020:親権者養母, その他)	／		
		000 (91)確認メッセージ(YES,NO)「単独親権ですか？」を表示		(92)本紙へ	
		YES (93)→			受理
		NO (94)→			不受理
		017,020 (95)確認メッセージ(YES,NO)「共同親権ですか？」を表示			
		YES (96)→			受理
		NO (97)→			不受理
		006,007,002,011,082 (98) エラーメッセージ「審査結果入力で処理して下さい。」を表示			
		その他 (99)審査メッセージ「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示			不受理
	017,020	(100)届出人資格2(000:未入力, 006:夫, 007:妻, 001:父, 010:養父, 082:親族, 016:親権者父, 019:親権者養父, その他)	／		
		000 (101)確認メッセージ(YES,NO)「単独親権ですか？」を表示		(102)本紙へ	
		YES (103)→			受理
		NO (104)→			不受理
		016,019 (105)確認メッセージ(YES,NO)「共同親権ですか？」を表示			
		YES (106)→			受理
		NO (107)→			不受理
		006,007,001,010,082 (108) エラーメッセージ「審査結果入力で処理して下さい。」を表示			
		その他 (109) 審査メッセージ「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示			不受理
(110)本非区分(1:本籍, 2:非本籍)			／		
1	(111)国籍喪失者の身分事項に未成年後見人事項がある(YES,NO)		／		

60404

011

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	11／14

処理名		3.0 審査 6／6			
1	YES	(112)→		(113)本紙へ	受理
	NO	(114)エラーメッセージ 「事件本人に未成年後見事項がありません。 未成年後見人は届出人にはなれません。」を表示			不受理
2	(115)→				受理

第２３(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査(国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成６年12月１日	平成10年 2月27日	2	12／14

処理名	4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 1/3	(受取側) 中間ファイル(届書)／共通	←	(引渡側) 入力画面(国籍喪失届)

受取側			引渡側			コード	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻｰｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
中間ファイル	受領番号		国籍喪失届	受領No				
(届書)	選択事件コード		入力画面	――――				25を引き渡す
共通	出張所番号			支所No				
	受領日			受領日				
	送付日			送付日				
	発送元			発送元				
	在外送付区分			在外送付区分				
	処理日			処理日				
	指示日			――――				
	許可日			――――				
	受理送付区分			――――				在外送付区分＝0の時、1 在外送付区分≠0の時、2
	本非区分			本・非本				
	郵送日			郵送日				
	動態区分			――――				ZERO(不要)
	届区分			――――				2(報告)
	渉外区分			――――				0:日本人のみ
	同時決裁受領番号			――――				
	ロック戸籍番号1			戸籍番号				本籍人の時、国籍喪失者の戸籍番号
	ロック戸籍番号2			――――				
	ロック戸籍番号3			――――				
	ロック戸籍番号4			――――				
	ロック戸籍番号5			――――				
	事件別内容			――――				3／3参照
	不受理申出処分区分			――――				

013

第２３（４）	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（国籍喪失届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	１３／１４

処理名	4.0 中間ファイル（届書）編集・出力　2/3	（受取側）中間ファイル（届書）／共通	←（引渡側）入力画面（国籍喪失届）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
中間ファイル（届書） 共通	処分区分		国籍喪失届 入力画面	――				審査の結果により、１＝受理または２＝不受理をセットする。 審査において一つでもエラーがある場合は不受理とする。
	決裁区分			――				何も設定されていない場合に０：未決裁を設定
	届書排他区分			――				再入力の場合に１：排他 を設定

60408

第２３（４）	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（国籍喪失届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	１４／１４

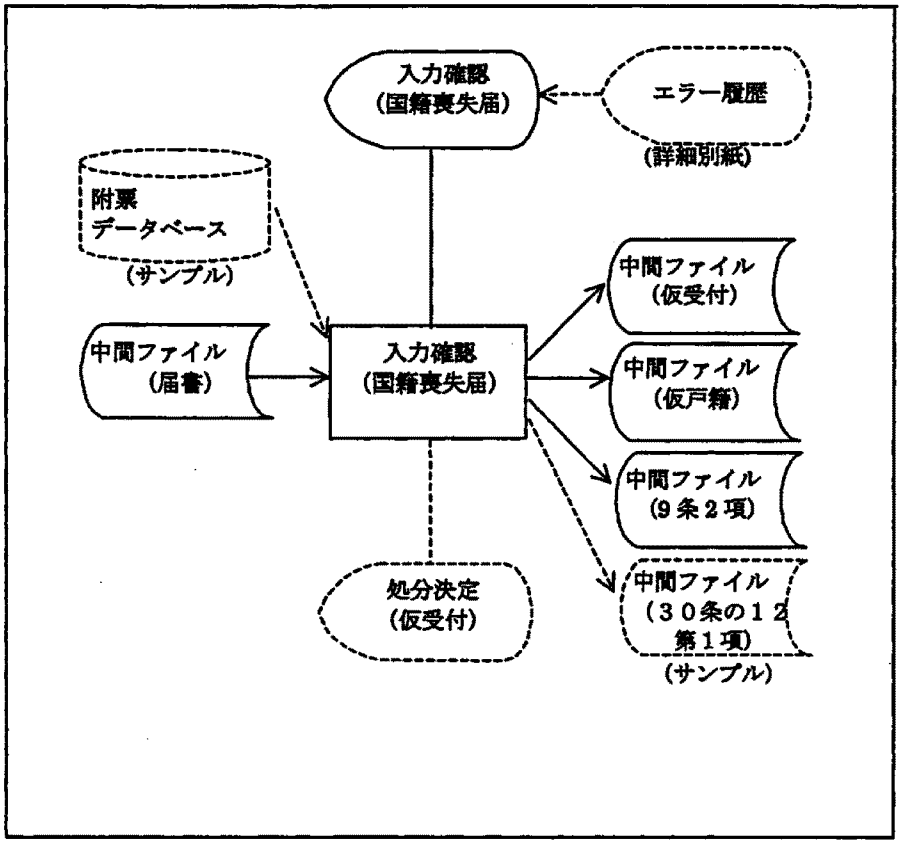
処理名	4.0 中間ファイル（届書）編集・出力　3/3	（受取側）中間ファイル（届書）／事件別内容	←（引渡側）入力画面（国籍喪失届）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目				
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻｰﾁｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Ｚ９．，	
中間ファイル	国籍喪失者個人番号		国籍喪失届	――――――				
（届書）	カナ氏名		入力画面	国籍喪失者カナ氏名				
事件別内容	漢字氏名			国籍喪失者漢字氏名				
	生年月日			生年月日				
	喪失年月日			喪失年月日				
	住所コード			住所				
	住所							
	世帯主			世帯主				
	本籍コード			本籍				
	本籍							
	筆頭者			筆頭者				
	配偶者区分			配偶者区分				
	配偶者の外人区分			配偶者の外人区分				
	喪失原因（区分）			喪失原因（区分）				
	国名コード			喪失原因（国名）				
	喪失原因（国名）							
	届出人資格１			届出人資格１				
	届出人氏名１			届出人氏名１				
	届出人資格２			届出人資格２				
	届出人氏名２			届出人氏名２				

015

第2 3 (2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	1/12

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名称	入出力区分	名称	入出力区分
中間ファイル (届書)	入力		
中間ファイル (仮受付)	出力		
中間ファイル (仮戸籍)	出力		
中間ファイル (9条2項)	出力		
中間ファイル (30条の12第1項)	出力 (サンプル)		

3. 処理概要

(1) 中間ファイル(届書)の内容を画面表示する。
(2) 戸籍変動状況を確定する。
(3) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する。
(4) 中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する。
(5) 中間ファイル(9条2項)を編集・出力する。
(6) 中間ファイル(30条の12第1項)を編集・出力する。……(サンプル提示)
(7) 処分決定処理に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 データ編集表(確認画面)
  - 2.0 戸籍編製マトリックス表
  - 3.0 データ編集表(中間ファイル/仮受付)
  - 4.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍 [国籍喪失者])
    - 4.1 身分事項(除籍)
  - 5.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍 [国籍喪失者の配偶者])
    - 5.1 身分事項(変動なし)
  - 6.0 データ編集表(中間ファイル/9条2項)
    - 6.1 国籍喪失者
  - 7.0 データ編集表(中間ファイル/30条の12第1項)…(サンプル提示)
    - 7.1 国籍喪失者

5. 備考(特記事項含む)

60410

第２３(3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成６年12月１日	平成11年3月１日	2.1	2／12

処理名	0.0 本紙			備考
(1)中間ファイル(届書)の内容を確認画面に出力し、メッセージ「入力項目を確認し、よければ実行キーを押して下さい。」を表示する		〔1.0〕	／	
(2)キー選択(実行キー, PF1, PF2, PF5, PF11, その他)			／	
実行キー	(3)中間ファイル(届書)の内容から戸籍編製マトリックス表を参照し、事件本人の戸籍変動状況を決定する	〔2.0〕	／	
	(4)中間ファイル(仮受付)を編集・出力する	〔3.0〕	／	
	(5)事件本人が本籍人である（YES, NO)		／	
	YES (6)国籍喪失者の戸籍の変動状況をもとに、中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する	〔4.0〕	／	
	身分事項(除籍) (7)国籍喪失者の除籍事項の編集	〔4.1〕	／	
	(7-1)国籍喪失者は在外選挙人である(YES, NO)		／	※サンプル提示
	YES (7-2)国籍喪失者について中間ファイル(30条の12第1項)を編集・出力する	〔7.1〕	／	附票情報との連動により在外選挙人関連の対応が戸籍システムで可能な場合
	ＮＯ (7-3) → (8)		／	処理（7－1）
	(8)国籍喪失者の配偶者の戸籍の変動状況をもとに、中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する。	〔5.0〕	／	
	身分事項(変動なし) (9)国籍喪失者の配偶者の変動なし事項の編集	〔5.1〕	／	
	ＮＯ (10) → (11)			
	(11)在外送付区分=0:受理分 又は 2:在外公館の直接送付である（YES, NO)		／	
	YES (12)国籍喪失者について中間ファイル(9条２項)を編集・出力する	〔6.1〕		(13)処分決定に制御を渡す
	ＮＯ →			
PF1	→			(14)業務選択に制御を渡す
PF2	→			(15)届出選択に制御を渡す
PF5	→			(16)審査に制御を渡す
PF11	→			(17)エラー履歴表示に制御を渡す
その他	(18)エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する			(19)同画面を編集する

017

60411

第２３（４）	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（国籍喪失届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	3／12

処理名	1.0 入力確認（国籍喪失届）表示　1/2	（受取側）国籍喪失届確認画面	←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	ｻｰﾁﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
国籍喪失届 確認画面	画面ＩＤ			画面ＩＤ				
	システム日付			システム日付				
	支所No		中間ファイル（届書） 共通	出張所番号				
	受領No			受領番号				
	受領日			受領日		有		
	送付日			送付日		有		
	発送元			発送元				
	在外送付区分			在外送付区分				
	処理日			処理日		有		
	本・非本			本非区分				
	本・非本名称					有		
	郵送日			郵送日		有		
	国籍喪失者カナ氏名		中間ファイル（届書） 事件別内容	カナ氏名				
	国籍喪失者漢字氏名			漢字氏名				
	生年月日			生年月日		有		
	喪失年月日			喪失年月日		有		
	住所			住所コード				
				住所				
	世帯主			世帯主				
	本籍			本籍コード				
				本籍				
	筆頭者			筆頭者				
	配偶者区分			配偶者区分				
	配偶者区分名称					有		
	配偶者の外人区分			配偶者の外人区分				
	配偶者の外人区分名称					有		

018

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（国籍喪失届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	4／12

処理名	1.0 入力確認（国籍喪失届）表示　2/2	（受取側）国籍喪失届確認画面	←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	ｻｰﾁﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Ｚ９．，	
国籍喪失届 確認画面	喪失原因（区分）		中間ファイル （届書） 事件別内容	喪失原因（区分）				
	喪失原因（区分）名称					有		
	喪失原因（国名）			国名コード				
				喪失原因（国名）				
	届出人資格１			届出人資格１				
	届出人資格１名称			届出人資格１名称				
	届出人氏名１			届出人氏名１				
	届出人資格２			届出人資格２				
	届出人資格２名称			届出人資格２名称				
	届出人氏名２			届出人氏名２				

60412

019

第2(3)(7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（国籍喪失者）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	5／12

処理名　2．0　戸籍編製マトリックス表

項番	条件							戸籍の変動		
	国籍喪失者							国籍喪失者の戸籍		
	本籍		配偶者の有無			配偶者以外の在籍者の有無		一部除籍 C.2	全部除籍 A.2 B.2 C.2	変動なし
	本籍人	非本籍人	有 日本人	有 外国人	無	有	無			
1	○		○			—	—	本人 4.1		配偶者 5.1
2	○			○		○		本人 4.1		
3	○			○			○		本人 4.1	
4	○				○	○		本人 4.1		
5	○				○		○		本人 4.1	

60413

020

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	6／12

処理名	3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/3	(受取側) 中間ファイル(仮受付)／共通	←	(引渡側) 中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		備考
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.,	
中間ファイル	受領番号		中間ファイル	受領番号				
(仮受付)	出張所番号		(届書)	出張所番号				
共通	受付事件コード			――――				喪失原因(区分)＝2 → 2502を設定 上記以外 → 2501を設定
	受付日			受領日 送付日				送付日≠スペース:送付日を移送 送付日＝スペース:受領日を移送
	事件発生日			喪失年月日				
	事件発生時分			――――				
	事件発生日時			――――				
	受理送付区分			受理送付区分				
	本非区分			本非区分				
	渉外区分			渉外区分				
	証書提出区分			――――				「0:届出」を移送
	発送日			――――				
	郵送日			郵送日				
	発日			――――				
	収日			――――				
	指示日			――――				
	許可日			――――				
	関連受領番号			――――				
	届出人資格1区分			届出人資格1				届出人資格＝098 のときは、届出人資格及び氏名は、未設定。届出人資格＝099 のときは、届出人資格、届出人資格名称を移送。その他は、届出人資格及び氏名を移送する。 (但し、届出人資格1＝000(未入力)の場合は、届出人資格2の内容を1へつめて移送する。)
	届出人資格1名称			届出人資格1名称				
	届出人氏名1			届出人氏名1				
	届出人資格2区分			届出人資格2				
	届出人資格2名称			届出人資格2名称				
	届出人氏名2			届出人氏名2				

第2-3(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（国籍喪失届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	7／12

処理名	3.0 中間ファイル（仮受付）編集・出力 2/3	（受取側）中間ファイル（仮受付）／共通	←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		備考
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.,	
中間ファイル（仮受付）共通	届後本籍区分		中間ファイル（届書）	――――				
	届後本籍コード			――――				
	届後本籍			――――				
	届後戸籍の筆頭者			――――				
	送達確認1			――――				届後本籍が非本籍 かつ 在外送付区分＝0（受理分）の場合、 1（未到着）を設定。 上記以外は、0（不要）を設定。
	届書送付目録区分			――――				本非区分＝1（本籍）の場合、 1（送付要）を設定。 上記以外は、0（送付不要）を設定。 ＊本非区分は、共通部の項目を用いる。
	処分区分			処分区分				
	決裁区分			決裁区分				

60416

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	8／12

処理名	3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 3/3	(受取側) 中間ファイル(仮受付)／事件本人 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目				
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	サ=サブルーチン	Z9.,	
中間ファイル	受領番号		中間ファイル	受領番号				
(仮受付)	行番号		(届書)	———				
事件本人	事件本人区分			———				40(国籍喪失者)を設定
	届出人区分			———				届出人資格1又は2＝098:1を設定 それ以外 :0を設定
	カナ氏名			カナ氏名				
	漢字氏名			漢字氏名				
	生年月日			生年月日				
	本籍コード			本籍コード				
	本籍			本籍				
	筆頭者			筆頭者				
	送達確認2			———				現本籍が、 (本非区分＝2)かつ (在外送付区分＝0)の場合 1(未到着)を設定。 上記以外は、0(不要)を設定。

023

第 2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	9/12

処理名	4.1 国籍喪失者の記録(除籍) 1/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)／身分事項	←	(引渡側)中間ファイル(届書)

受取側				引渡側						
DB・ファイル名	項目			DB・ファイル名	項目		コード変換有無	出力形態	備考	
画面名称	名称		記号名	画面名称	名称	記号名	(ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ)	Z9.，		
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号			中間ファイル (届書)	―――				本籍人の時、国籍喪失者の個人番号を設定	
	行番号				―――					
	出力区分				―――				0:可	
	タイトルコード				―――				2501(国籍喪失)	
	記録コード				―――				2501(国籍喪失者の記録)	
	管掌者コード				―――					
	事件発生日				喪失年月日					
	国籍喪失	国籍喪失日			喪失年月日				必須項目	
		喪失時の外国籍			喪失原因(国名)				喪失原因(区分):2のとき移送	
		喪失事由			喪失原因(国名)				喪失原因(区分)により、移送項目を決定する 移送項目については、＊1参照	
					喪失原因(区分)					
	婚姻	配偶者氏名			―――				旧国籍法当時の記録	
	届出	届出日			受領日				届出人資格＝099 のとき、未設定	
		届出人 資格			届出人資格1				届出人資格1又は2＝098(事件本人),099(その他)のとき、未設定。 届出人資格1又は2＝010(養父)または011(養母)または019(親権者養父)または020(親権者養母)または110(未成年後見人)または082(親族)のとき、対応する届出人氏名を移送する。 上記以外は、＊2参照。 (届出人資格1・2の組み合わせにより資格及び資格名称を統合する必要がある場合は、統合した内容を届出人資格1、届出人資格1名称に設定する。)	
		資格名称			届出人資格1名称					
		氏名			届出人氏名1					
		届出人 資格			届出人資格2					
		資格名称			届出人資格2名称					
		氏名			届出人氏名2					
		報告日			受領日				届出人資格＝099 のとき、移送	
		報告者			届出人資格名称1又は2				届出人資格＝099 のとき、移送	
	送付	送付を受けた日			送付日				送付日≠スペース:送付日を移送	
		受理者			発送元				送付日≠スペース:発送元を移送	
	許可	許可日			―――					
		許可書謄本の送付を受けた日			―――					

60417
024

第 2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	10/12

処理名	4.1 国籍喪失者の記録(除籍) 2/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)／身分事項	←	(引渡側)中間ファイル(届書)

受取側				引渡側			コード変換有無 (ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ)	出力形態 Z9.，	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称		記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名			
中間ファイル (仮戸籍)	許可	許可を受けた者		中間ファイル (届書)	――――――				
	除籍	除籍日			処理日				
身分事項	特記	特記事項			――――――				

＊1:喪失事由及び喪失時の外国籍の編集内容

喪失原因		身分事項	
区分	国名	喪失事由	喪失時の外国籍
1	○	国名＋「の国籍取得」	――――――
2	○	喪失原因(区分)の内容	喪失原因(国名)
3	○	国名＋「の国籍選択」	――――――
4	－	喪失原因(区分)の内容	――――――
5	－	喪失原因(区分)の内容	――――――

＊2:届出人資格の編集内容

入力された届出人資格1・2の組み合わせにより、以下に示す資格内容を移送する。届出人資格1＝000:未入力の場合は、届出人資格2の内容を1へ詰めて移送する。

資格1＼資格2	000 (未入力)	006 (夫)	007 (妻)	001 (父)	002 (母)	010 (養父)	011 (養母)	082 (親族)	016 (親権者父)	017 (親権者母)	019 (親権者養父)	020 (親権者養母)	110 (未成年後見人)
000(未入力)		夫	妻	父	母	養父	養母	親族	親権者父	親権者母	親権者養父	親権者養母	未成年後見人
006(夫)	夫			★	★	★	★	★	★	★	★	★	
007(妻)	妻			★	★	★	★	★	★	★	★	★	
001(父)	父	★	★		父母		父・養母*1	★		★		★	
002(母)	母	★	★	父母		養父・母*1		★	★		★		
010(養父)	養父	★	★		養父・母*1		養父・養母*1	★		★		★	
011(養母)	養母	★	★	父・養母*1		養父・養母*1		★	★		★		
082(親族)	親族	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	
016(親権者父)	親権者父	★	★		★		★	★		親権者父母		親権者父・親権者養母*1	
017(親権者母)	親権者母	★	★	★		★		★	親権者父母		親権者養父・親権者母*1		
019(親権者養父)	親権者養父	★	★		★		★	★		親権者養父・親権者母*1		親権者養父・親権者養母*1	
020(親権者養母)	親権者養母	★	★	★		★		★	親権者父・親権者養母*1		親権者養父・親権者養母*1		
110(未成年後見人)	未成年後見人												

但し、「★」については審査結果入力で対応する。

＊1 届出人資格にそれぞれの資格を移送する。(資格名称の統合は行わない)

60419

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	11／12

処理名	5.1 国籍喪失者の配偶者の記録(変動なし)	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項	←	(引渡側) 中間ファイル(届書)

受取側				引渡側				コード	出力形態	
DB・ファイル名	項目			DB・ファイル名	項目			変換有無		備考
画面名称	名称		記号名	画面名称	名称		記号名	サ=サブルーチン	Z9.,1	
中間ファイル(仮戸籍)	個人番号			中間ファイル(届書)	———					本籍人の時、国籍喪失者の配偶者の個人番号を設定
身分事項	行番号				———					
	出力区分				———					0:可
	タイトルコード				———					2502(配偶者の国籍喪失)
	記録コード				———					2502(国籍喪失者の配偶者の記録)
	管掌者コード				———					
	事件発生日				喪失年月日					
	配偶者の国籍喪失	配偶者の国籍			喪失原因(国名)					
	許可	許可日			———					
		許可書謄本の送付を受けた者			———					
		許可を受けた者			———					
	記録	記録日			処理日					
	特記	特記事項			———					

026

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	12／12

処理名	6.1 国籍喪失者 編集・出力	(受取側) 中間ファイル(9条2項)／国籍喪失者 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		備考
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻ=ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
中間ファイル(9条2項)	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
国籍喪失者	出張所番号			出張所番号				
	市区町村コード			住所コード				市区町村部分だけのコード
	宛名			———				市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード			———				25:国籍喪失届
	受理日			受領日 OR 送付日				送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号			———				本籍人の場合は個人番号を設定
	新氏名			———				
	旧氏名			———				
	新生年月日			———				
	旧生年月日			———				
	新父母との続柄			———				
	旧父母との続柄			———				
	新本籍コード			———				
	新本籍			———				
	旧本籍コード			本籍コード				
	旧本籍			本籍				
	新筆頭者			———				
	旧筆頭者			筆頭者				
	住所コード			住所コード				
	住所			住所				
	方書			———				
	住定日			———				
	住民日			———				
	世帯主			世帯主				
	世帯主との続柄			———				

60421

第23(4)	データ編集表（サンプル提示）	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認（国籍喪失届）	システム化調査研究会	平成11年3月1日	平成　年　月　日	2.1	12-1／12

処理名	7.1 国籍喪失者　編集・出力　1／1	（受取側）中間ファイル（30条の12第1項）／国籍喪失者	←	（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		備考
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.,	
中間ファイル	受領番号		中間ﾌｧｲﾙ（届書）	受領番号				
（30条の12第1項）	出張所番号			出張所番号				
国籍喪失者	市区町村コード		附票データベース	在外選挙人名簿登録市区町村コード				
	宛名							市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード		中間ﾌｧｲﾙ（届書）					25（国籍喪失届）
	受理日			送付日又は受領日				送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号			個人番号				個人番号を設定
	新氏名			―――				
	旧氏名			国籍喪失者漢字氏名				
	新生年月日			―――				
	旧生年月日			生年月日				
	新性別			―――				
	旧性別							
	新本籍コード			―――				
	新本籍			―――				
	旧本籍コード			本籍コード				
	旧本籍			本籍				
	新筆頭者			―――				
	旧筆頭者			筆頭者				
	住所コード			住所コード				
	住所			住所				
	方書							
	転入届出日			―――				

027－1

60422

第7.2.(5)「異動」処理

25.国籍選択届

標準仕様書修正履歴

平成１０年２月

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).25 （国籍選択届）	1．審査 （1）中間ファイル編集（届書）修正 ・指示日、許可日の編集を削除 2．入力確認 （1）中間ファイル編集（仮受付） ・指示日、許可日の編集を削除 ・筆頭者項目及び編集条件を追加 （2）国籍選択者の身分事項（変動なし）の編集 ・許可日の編集を削除	009 017 019 020	

標準仕様書修正履歴

平成12年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).25 (国籍選択届)	成年後見法施行によるシステムの対応 1. システム処理の概要説明 (1) 国籍選択業務処理範囲外の処理の追加 ・事件本人の成年後見人から届出がされた場合。 「審査結果入力処理」で対応する。 2. 単体チェック (1) 届出人資格コードの追加 「030:後見人」を「110:未成年後見人」に修正 3. 審査 (1) 戸籍法32条第2項が廃止されることによる審査の削除 (2) 事件本人が15歳以上のとき「110:未成年後見人」が届出人となる審査の追加 (3) 「030:後見人」を「110:未成年後見人」に修正 (4) エラーメッセージの変更 4. 入力確認 (1) 移送条件 「030:後見人」を「110:未成年後見人」に修正 5. 入力確認 (1) 届出人資格コードの修正 「030:後見人」を「110:未成年後見人」に修正	 P.1 P.4 P.6 P.6,P.6-1 P.7 P.8 P.20 P.21	

60425

標準仕様書修正履歴

平成19年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7．2．(5)．25 (国籍選択届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1．要件定義ワークシート (1)　3．0　審査 受領日と送付日が同一の場合の審査を追加	006	

標準仕様書修正履歴

平成23年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7．2．(5)．25 (国籍選択届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1．データ編集表 4.1　国籍選択者の記載(変動なし) ①(国選09) (親権者)養父・養母が届出人になる場合、 届出人資格を別々にし、届出人氏名を編集するよう修正 ②あいまいな表現の修正 資格1:016－資格2:020 「親権者父・養母」→「親権者父・親権者養母」 資格1:017－資格2:019 「親権者養父・母」→「親権者養父・親権者母」 資格1:019－資格2:017 「親権者養父・母」→「親権者養父・親権者母」 資格1:020－資格2:016 「親権者父・養母」→「親権者父・親権者養母」	020,021 021	

第2 3 (1)	システム処理の概要説明書	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(国籍選択届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	1/1

1. 国籍選択業務処理範囲外の処理

・現に有する外国の国籍の全てが届書に記載されているか否かの審査

・届出期限の審査

・事件本人の成年後見人から届出がされた場合

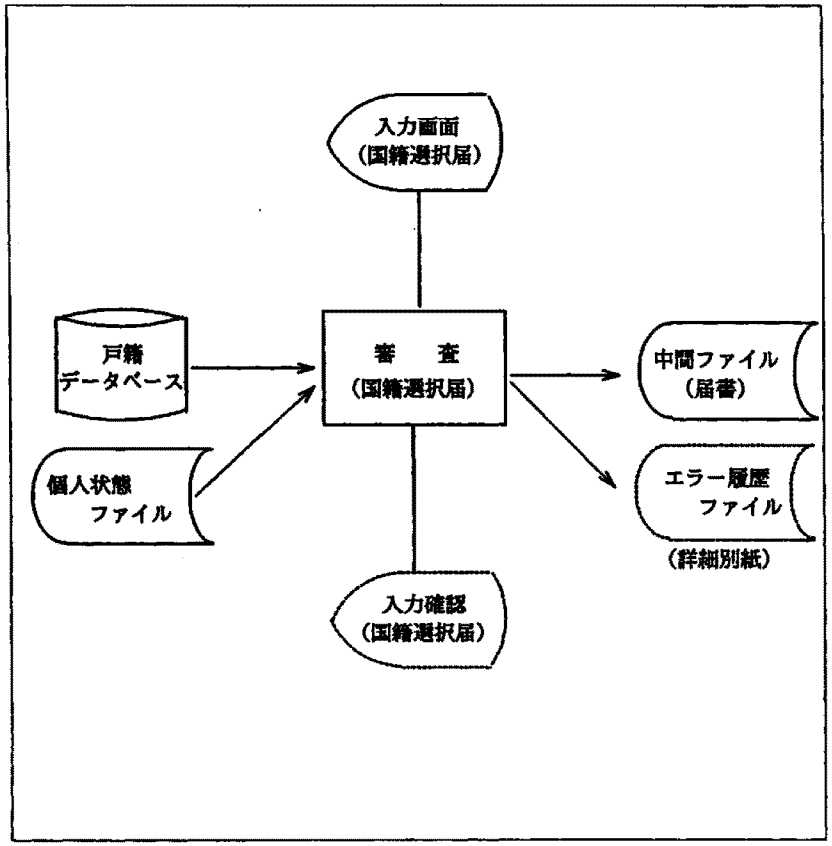
2. 国籍選択届入力画面の意義

・国籍選択を行う者の各項目を入力する。

3. その他

第2章(32)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（国籍選択届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	1／10

1．詳細フロー



2．使用ＤＢ・ファイル一覧

名　　称	入出力区分	名　　称	入出力区分
戸籍ＤＢ	入　力		
個人状態ファイル	入　力		
中間ファイル（届書）	出　力		
エラー履歴ファイル	出　力		

3．処理概要

（1）国籍選択届の内容を画面入力する。
（2）国籍選択届で入力された項目の単体チェックを行う。
（3）国籍選択届で入力された項目の関連チェックを行う。
（4）審査を行う。
（5）国籍選択届から中間ファイル（届書）を編集・出力する。
（6）入力確認（国籍選択届）に制御を渡す。

4．機能体系（要件定義書の構成）

0.0 本紙
- 1.0 データチェック（単体表）
- 2.0 データチェック（関連表）
- 3.0 審査
  - 3.1 審査（届出人資格：法定代理人）処理
- 4.0 データ編集表（中間ファイル／届書）

5．備考（特記事項含む）

(1) 国籍選択者の年齢計算について
・受領日を基準日として計算する。

60429

第2(3)(3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（国籍選択届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	2／10

処理名	0．0　本紙						備考
（1）届書内容を画面入力する						／	「届出ﾒﾆｭｰ」で受領番号が入力された場合、届書ﾌｧｲﾙから画面編集をおこなう。
（2）キー選択（実行キー，PF1，PF2，PF10，PF11，PF12，その他）						／	
実行キー	（3）入力項目の単体チェック（OK：YES，NG：NO）〔1．0〕					／	
	YES	（4）入力項目の関連チェック（OK：YES，NG：NO）〔2．0〕				／	
		YES	（5）画面の入力項目を全て入力禁止とする			／	
			（6）審査（OK：YES，NG：NO）〔3．0〕			／	
			YES	（7）中間ファイル（届書）編集出力〔4．0〕			（8）入力確認画面に制御を渡す
			NO	（9）メッセージの種類（審査ｴﾗｰ，確認）		／	
				審査ｴﾗｰ	（10）エラーメッセージを表示する		（11）同画面を編集する　メッセージをエラー履歴ファイルに出力する
				確認	（12）確認メッセージを表示し、メッセージに対して応答の後、以降の審査を続行する		確認と応答をエラー履歴ファイルに出力する
		NO	（13）エラーメッセージを表示する				
	NO						
PF1	→　（14）業務選択に制御を渡す						
PF2	→　（15）届出選択に制御を渡す						
PF10	（16）画面の入力項目の入力禁止を解除する						（17）同画面を編集する　入力項目が入力禁止のときのみ有効
PF11	（18）当該審査エラーの確認後、以降の審査を続行する						審査エラー発生時のみ有効
PF12	（19）入力画面を初期化する						
その他	（20）エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する						

003

60430

第2 3 (5)	データチェック(単体表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(国籍選択届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	3/10

処理名	画面名	画面ID	
1.0単体チェック	国籍選択届		

No	項目名	必須	属性	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
1	支所No		数字		「項目エラーがあります。正しく入力して下さい。」		
2	受領No		数字				
3	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」			
4	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
5	発送元		漢字				
6	在外送付区分	○	数字	(0:受理分, 1:国内からの送付, 2:在外公館の直接送付, 3:在外公館の国内経由)であること			
7	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
8	本非区分	○	数字	(1:本籍, 2:非本籍)であること			
9	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
10	国籍選択者カナ氏名	○	カナ				
11	国籍選択者漢字氏名	○	漢字				
12	生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」			
13	本籍	○	漢字				
14	筆頭者	○	漢字				
15	現有外国国籍1	○	漢字				戸104の2-II
16	現有外国国籍2		漢字				
17	現有外国国籍3		漢字				
18	届出人資格1		数字	(000:未入力, 016:親権者父, 017:親権者母, 110:未成年後見人, 019:親権者養父, 020:親権者養母, 098:事件本人)であること			国18
19	届出人氏名1		漢字				
20	届出人資格2		数字	(000:未入力, 016:親権者父, 017:親権者母, 110:未成年後見人, 019:親権者養父, 020:親権者養母, 098:事件本人)であること			国18
21	届出人氏名2		漢字				

004

60431

第２３（６）	データチェック（関連表）	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（国籍選択届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	4／10

処理名	画面名	画面ＩＤ	
２．０　関連チェック	国籍選択届		

No	内容	出力エラーメッセージ	ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	備考
1	(No.4) 送付日≠スペースの時、(No.4) 送付日≧(No.3) 受領日であること	「関連エラーがあります。正しく入力して下さい。」		
2	(No.4) 送付日＝スペースの時、(No.5) 発送元＝スペースであること			
3	(No.4) 送付日≠スペースの時、(No.5) 発送元≠スペースであること			
4	(No.4) 送付日＝スペースの時、(No.6) 在外送付区分＝０：受理分であること			
5	(No.5) 発送元≠スペースの時、(No.6) 在外送付区分≠０：受理分であること			
6	(No.5) 発送元≠スペースかつ (No.5) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」の時、(No.6) 在外送付区分＝１：国内からの送付であること			
7	(No.5) 発送元≠スペースかつ (No.5) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」以外の時、(No.6) 在外送付区分＝２：在外公館の直接送付　または (No.6) 在外送付区分＝３：在外公館の国内経由　であること			
8	(No.7) 処理日≠スペースの時、(No.7) 処理日≧(No.3) 受領日であること			
9	(No.9) 郵送日≠スペースの時、(No.4) 送付日＝スペースであること			
10	(No.9) 郵送日≠スペースの時、(No.9) 郵送日≦(No.3) 受領日であること			
11	(NO.8) 本非区分＝１：本籍の時、(NO.13) 本籍 が管内 であること			
12	(No.18) 届出人資格１≠000：未入力の時、(No.19) 届出人氏名１≠スペースであること			
13	(No.18) 届出人資格１＝000：未入力の時、(No.19) 届出人氏名１＝スペースであること			
14	(No.18) 届出人資格１≠(No.20) 届出人資格２であること			
15	(No.20) 届出人資格２≠000：未入力の時、(No.21) 届出人氏名２≠スペースであること			
16	(No.20) 届出人資格２＝000：未入力の時、(No.21) 届出人氏名２＝スペースであること			
17	(No.19) 届出人氏名１≠スペースの時、(No.19) 届出人氏名１≠(No.21) 届出人氏名２であること			

005

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(国籍選択届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11	5／10

処理名							3.0 審査		備考
(0) 受領日 ＝ 送付日 である (YES, NO)								／	
YES	(0-1) 確認メッセージ「受領日と送付日が同一です。処理をしてよろしいですか。」を表示							／	
	YES	(0-2) → (1) へ						／	
	NO	→							(0-3) 本紙へ
NO	(0-4) → (1)へ							／	
(1) 国籍選択者の年齢 ≧ 15歳である (YES, NO)								／	国18
YES	(2) 届出人資格1(000:未入力, 098:事件本人, 110:未成年後見人, その他)							／	
	000	(3) 届出人資格2(098:事件本人, 110:未成年後見人, その他)						／	
		098	(4)					／	(4)～(11)削除
				(5)				／	
					(6)				(7)
						(8)			
						(9)			
					(10)				
				(11)					
			(11-1) →						(11-2) 本紙へ
		110	(11-3)確認メッセージ(YES,NO) 「事件本人は15歳以上です。法定代理人の届出でよろしいすか？」を表示						
			YES	(11-4) →					受理
			NO	(11-5) →					不受理
		その他	(12) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示						不受理
	098	(13) 届出人資格2(000:未入力, その他)						／	
		000	(14)					／	(14)～(21)削除
				(15)				／	
					(16)				(17)
						(18)			
						(19)			
					(20)				
				(21)					
			(21-1) →						(21-2) 本紙へ
		その他	(22) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示						

60433

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(国籍選択届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	5-1／10

処理名					3.0 審査		備考
	110			(22-1) 届出人資格2(000:未入力, その他)	／		
		000		(22-2) 確認メッセージ(YES,NO) 「事件本人は15歳以上です。法定代理人の届出でよろしいですか？」を表示		(22-3) 本紙へ	
			YES	(22-4) →			受理
			NO	(22-5) →			不受理
		その他		(22-6) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示			不受理
	その他			(23) エラーメッセージ 「届出人資格1の入力に誤りがあります。」を表示			不受理
NO				(24) 審査(届出人資格:法定代理人)処理[3.1]	／		
				(25) →		(26) 本紙へ	

006-1

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(国籍選択届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	6/10

処理名	3.0 審査 (届出人資格:法定代理人) 処理			備考
(1)届出人資格1(000:未入力, 016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母 110:未成年後見人, その他)		／		
000	(2)届出人資格2(016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母 110:未成年後見人, その他)	／		
	016,017, 019,020	(3)確認メッセージ(YES,NO) 「単独親権ですか？」を表示		(4)3.0審査へ	
		YES	(5)→		受理
		NO	(6)→		不受理
	110	(7)→(33)	／		
	その他	(8) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示		(9)3.0審査へ	不受理
016,019	(10)届出人資格2(000:未入力, 017:親権者母, 020:親権者養母, その他)	／		
	000	(11)確認メッセージ(YES,NO) 「単独親権ですか？」を表示		(12)3.0審査へ	
		YES	(13)→		受理
		NO	(14)→		不受理
	017,020	(15)確認メッセージ(YES,NO) 「共同親権ですか？」を表示			
		YES	(16)→		受理
		NO	(17)→		不受理
	その他	(8) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示			不受理
017,020	(19)届出人資格2(000:未入力, 016:親権者父, 019:親権者養父, その他)	／		
	000	(20)確認メッセージ(YES,NO) 「単独親権ですか？」を表示		(21)3.0審査へ	
		YES	(22)→		受理
		NO	(23)→		不受理
	016,019	(24)確認メッセージ(YES,NO) 「共同親権ですか？」を表示			

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(国籍選択届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	7/10

処理名		3.0 審査 (届出人資格:法定代理人) 処理			備考
017,020	016,019	YES (25)→			受理
		NO (26)→			不受理
	その他	(27)エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示			不受理
110	(28)届出人資格2(000:未入力, その他)		／		
	000	(29)→(33)	／		
	その他	(30)エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示		(31)3.0審査へ	不受理
その他	(32)エラーメッセージ 「届出人資格1の入力に誤りがあります。」を表示				不受理
(33)国籍選択者は本籍人である(YES,NO)			／		
YES	(34)国籍選択者の身分事項に未成年後見事項がある(YES,NO)		／		
	YES	(35)→		(36)3.0審査へ	受理
	NO	(37)エラーメッセージ 「事件本人に未成年後見人事項がありません。 未成年後見人は届出人にはなれません。」を表示			不受理
NO	(38)→				受理

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査(国籍選択届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	8／10

処理名	4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 1/3	(受取側) 中間ファイル(届書)／共通	←	(引渡側) 入力画面(国籍選択届)

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		備考
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
中間ファイル	受領番号		国籍選択届	受領NO				
(届書)	選択事件コード		入力画面	———				26を引き渡す
共通	出張所番号			支所NO				
	受領日			受領日				
	送付日			送付日				
	発送元			発送元				
	在外送付区分			在外送付区分				
	処理日			処理日				
	指示日			———				
	許可日			———				
	受理送付区分			———				在外送付区分＝0の時、1 在外送付区分≠0の時、2
	本非区分			本非区分				
	郵送日			郵送日				
	動態区分			———				ZERO（不要）
	届区分			———				1（創設）
	渉外区分			———				0：日本人のみ
	同時決裁受領番号			———				
	ロック戸籍番号1			戸籍番号				本籍人の時、国籍選択者の戸籍番号
	ロック戸籍番号2			———				
	ロック戸籍番号3			———				
	ロック戸籍番号4			———				
	ロック戸籍番号5			———				
	事件別内容							3／3参照
	不受理申出処分区分			———				

60437

第2(3)(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（国籍選択届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	9／10

処理名	4.0 中間ファイル（届書）編集・出力 2/3	（受取側）中間ファイル（届書）／共通	←（引渡側）入力画面（国籍選択届）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	ｻｰﾁﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.,	
中間ファイル（届書） 共通	処分区分		国籍選択届 入力画面	———				審査の結果により、1＝受理または2＝不受理をセットする。 審査において一つでもエラーがある場合は不受理とする。
	決裁区分			———				何も設定されていない場合に 0：未決裁を設定
	届書排他区分			———				0：未，1：排他

010

60438

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（国籍選択届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	10／10

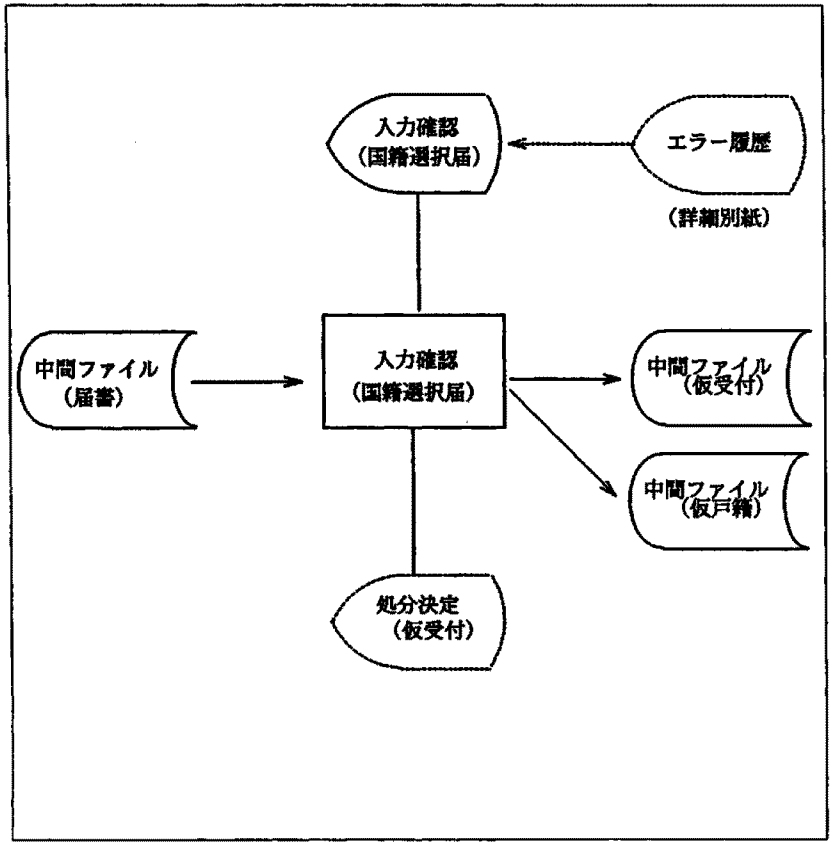
処理名	4.0 中間ファイル（届書）編集・出力 3/3	（受取側）中間ファイル（届書）／事件別内容	←（引渡側）入力画面（国籍選択届）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	ｻｰﾁﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
中間ファイル （届書） 事件別内容	国籍選択者個人番号		国籍選択届 入力画面	――――				本籍人のとき、個人番号を設定
	カナ氏名（国籍選択者）			国籍選択者カナ氏名				
	漢字氏名（国籍選択者）			国籍選択者漢字氏名				
	本籍コード			本籍				
	本籍							
	筆頭者			筆頭者				
	生年月日			生年月日				
	国名コード1			現有外国国籍1				
	現有外国国籍1							
	国名コード2			現有外国国籍2				
	現有外国国籍2							
	国名コード3			現有外国国籍3				
	現有外国国籍3							
	届出人資格1			届出人資格1				
	届出人氏名1			届出人氏名1				
	届出人資格2			届出人資格2				
	届出人氏名2			届出人氏名2				

011

第２３（２）	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（国籍選択届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	1／10

1．詳細フロー



2．使用ＤＢ・ファイル一覧

名　称	入出力区分	名　称	入出力区分
中間ファイル（届書）	入　力		
中間ファイル(仮受付)	出　力		
中間ファイル(仮戸籍)	出　力		

3．処理概要

（1）中間ファイル（届書）の内容を画面表示する。
（2）戸籍変動状況を確定する。
（3）中間ファイル（仮受付）を編集・出力する。
（4）中間ファイル（仮戸籍）を編集・出力する。
（5）処分決定処理に制御を渡す。

4．機能体系（要件定義書の構成）

0.0 本紙
- 1.0 データ編集表（確認画面）
- 2.0 戸籍編製マトリックス表
- 3.0 データ編集表（中間ファイル／仮受付）
- 4.0 データ編集表（中間ファイル／仮戸籍〔国籍選択者〕）
  - 4.1 身分事項（変動なし）

5．備考（特記事項含む）

第２３（３）	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（国籍選択届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	2／10

処理名	０．０　本紙			備考
（１）中間ファイル（届書）の内容を入力確認画面に出力し、メッセージ「入力項目を確認し、よければ実行キーを押して下さい。」を表示する。		〔1.0〕	／	
（２）キー選択（実行キー，PF1，PF2，PF5，PF11，その他）			／	
実行キー	（３）中間ファイル（届書）の内容から戸籍編製マトリックス表を参照し、事件本人の戸籍変動状況を決定する。	〔2.0〕	／	
	（４）中間ファイル（仮受付）を編集・出力する。	〔3.0〕	／	
	（５）事件本人が本籍人である。（ＹＥＳ，ＮＯ）		／	
	ＹＥＳ　（６）戸籍の変動状況をもとに、中間ファイル（仮戸籍）を編集・出力する。	〔4.0〕		(7)処分決定に制御を渡す。
	身分事項（変動なし）　（８）国籍選択者の変動なし事項の編集	〔4.1〕		
	ＮＯ　→			
ＰＦ１	→			(9)業務選択に制御を渡す
ＰＦ２	→			(10)届出選択に制御を渡す
ＰＦ５	→			(11)審査に制御を渡す
ＰＦ１１	→			(12)エラー履歴表示に制御を渡す
その他	(13) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する			(14)同画面を編集する

第2-3(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（国籍選択届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3／10

処理名	1.0 入力確認（国籍選択届）表示 1/2	（受取側）国籍選択届確認画面	←（引渡側）中間ファイル（届書）／共通

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目				
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻｰﾁﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
国籍選択届確認画面	画面ＩＤ			画面ＩＤ				
	システム日付			システム日付				
	支所No		中間ファイル（届書）共通	支所番号				
	受領No			受領番号				
	受領日			受領日		有		
	送付日			送付日		有		
	発送元			発送元				
	在外送付区分			在外送付区分				
	処理日			処理日		有		
	本・非本			本非区分				
	本・非本名称					有		
	郵送日			郵送日		有		
	国籍選択者カナ氏名		中間ファイル（届書）事件別内容	カナ氏名（国籍選択者）				
	国籍選択者漢字氏名			漢字氏名（国籍選択者）				
	生年月日			生年月日		有		
	本籍			本籍コード				
				本籍				
	筆頭者			筆頭者				
	現有外国国籍1			国名コード1				
				現有外国国籍1				
	現有外国国籍2			国名コード2				
				現有外国国籍2				
	現有外国国籍3			国名コード3				
				現有外国国籍3				
	届出人資格1			届出人資格1				
	届出人資格1名称					有		

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（国籍選択届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	4／10

処理名	1.0 入力確認（国籍選択届）表示 2/2	（受取側）国籍選択届確認画面	←（引渡側）中間ファイル（届書）／事件別内容

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	ｻﾆﾀﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.,	
国籍選択届 確認画面	届出人氏名1		中間ファイル （届書） 事件別内容	届出人氏名1				
	届出人資格2			届出人資格2				
	届出人資格2名称					有		
	届出人氏名2			届出人氏名2				

第2章3節（7）	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（国籍選択届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	5／10

処理名　2．0　戸籍編製マトリックス表

項番	条件		戸籍の変動
	本籍		国籍選択者の戸籍
	本籍人	非本籍人	変動なし
1	○		本人 4．1
2		○	

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(国籍選択届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	6／10

処理名	3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/3	(受取側) 中間ファイル(仮受付)／共通	←	(引渡側) 中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		備考
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	サ=サブルーチン	Z9.，	
中間ファイル	受領番号		中間ファイル	受領番号				
(仮受付)	出張所番号		(届書)	出張所番号				
共通	受付事件コード			———				2601(国籍選択)を設定
	受付日			受領日 送付日				送付日＝スペース:受領日を移送 送付日≠スペース:送付日を移送
	事件発生日			———				
	事件発生時分			———				
	事件発生日時			———				
	受理送付区分			受理送付区分				
	本非区分			本非区分				
	渉外区分			渉外区分				
	証書提出区分			———				「0:届出」を移送
	発送日			———				
	郵送日			郵送日				
	発日			———				
	収日			———				
	指示日			———				
	許可日			———				
	関連受領番号			———				
	届出人資格区分1 届出人資格区分1名称			届出人資格1		 有		届出人資格＝098のときは、未設定。 その他は資格及び氏名を移送する。 (但し、届出人資格1が000(未入力)の場合は、届出人資格2の内容を1へつめて移送する。)
	届出人氏名1			届出人氏名1				
	届出人資格区分2 届出人資格区分2名称			届出人資格2		 有		
	届出人氏名2			届出人氏名2				
	届後本籍区分			———				

L10

60445

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（国籍選択届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	7／10

処理名	3.0 中間ファイル（仮受付）編集・出力 2/3	（受取側）中間ファイル（仮受付）／共通	←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		備考
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻｰﾁﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
中間ファイル（仮受付）共通	届後本籍		中間ファイル（届書）	――――				
	届後戸籍の筆頭者			――――				
	送達確認1			――――				「0：不要」を移送
	届書送付目録区分			――――				本非区分＝1（本籍）の場合は、1（送付要）を設定。 上記以外は、0（送付不要）を設定。 ＊本非区分は、共通部の項目を使用。
	処分区分			処分区分				
	決裁区分			決裁区分				

018

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(国籍選択届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	8／10

処理名	3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 3/3	(受取側) 中間ファイル(仮受付)／事件本人 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	サ=サブルーチン	Z9.，	
中間ファイル	受領番号		中間ファイル	受領番号				
(仮受付)	行番号		(届書)	――――				
事件本人	事件本人区分			――――				41:国籍選択者
	届出人区分			――――				届出人資格1又は2＝098:1を設定 それ以外 :0を設定
	カナ氏名			カナ氏名(国籍選択者)				
	漢字氏名			漢字氏名(国籍選択者)				
	生年月日			生年月日				
	本籍コード			本籍コード				
	本籍			本籍				
	筆頭者			筆頭者				
	送達確認2			――――				事件本人の現本籍が (本非区分＝2)かつ (在外送付区分＝0)の場合は、 1(未到着)を設定。 上記以外は、0(不要)を設定。

第２３（４）	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(国籍選択届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	9/10

処理名	4.1 国籍選択者の記録(変動なし)	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項	←	(引渡側)中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無(ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ)	出力形態 Z9.，	備考
DB・ファイル名 / 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 / 画面名称	項目 名称	記号名			
中間ファイル（仮戸籍）身分事項	個人番号		中間ファイル（届書）	――――				本籍人の時、国籍選択者の個人番号を設定
	行番号			――――				
	出力区分			――――				0:可 を設定
	タイトルコード			――――				2601(国籍選択)
	記録コード			――――				2601(国籍選択者の記録)
	管掌者コード			――――				
	事件発生日			受領日				
	国籍選択 国籍選択の宣言日			受領日				
	届出 届出日			――――				
	届出 届出人 資格			届出人資格1				届出人資格1・2の何れかが、098(事件本人)の場合は、移送しない。 上記以外は、＊1参照。 但し、届出人資格1が000:未入力の場合は、届出人資格2、届出人氏名2を1の方に詰めて移送する。
	届出 届出人 資格名称			届出人資格1名称				
	届出 届出人 氏名			届出人氏名1				
	届出 届出人 資格			届出人資格2				
	届出 届出人 資格名称			届出人資格2名称				
	届出 届出人 氏名			届出人氏名2				
	送付 送付を受けた日			送付日				送付日≠スペース:送付日を移送
	送付 受理者			発送元				送付日≠スペース:発送元を移送
	許可 許可日			――――				
	許可 許可書謄本の送付を受けた日			――――				
	許可 許可を受けた者			――――				
	記録 記録日			処理日				
	特記 特記事項			――――				

第 2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(国籍選択届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	10/10

処理名	4.1 国籍選択者の記載(変動なし)	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項 ← (引渡側)中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	(ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ)	Z9. ,	

＊1 :届出人資格・氏名の編集内容

(1)届出人資格

入力された届出人資格1, 2の組合せにより以下に示す資格名称を移送する。

資格1＼資格2	000 (未入力)	016 (親権者父)	017 (親権者母)	019 (親権者養父)	020 (親権者養母)	110 (未成年後見人)
000(未入力)		親権者父	親権者母	親権者養父	親権者養母	未成年後見人
016(親権者父)	親権者父		親権者父母		親権者父, 親権者養母*1	
017(親権者母)	親権者母	親権者父母		親権者養父, 親権者母*1		
019(親権者養父)	親権者養父		親権者養父, 親権者母*1		親権者養父, 親権者養母*	
020(親権者養母)	親権者養母	親権者父, 親権者養母*1		親権者養父, 親権者養母*1		
110(未成年後見人)	未成年後見人					

＊1:届出人資格名称をそれぞれ設定する
(届出人資格名称の統合は行わない)

(2)届出人氏名

届出人資格1, 2が019(親権者養父)または020(親権者養母)または110(未成年後見人)の場合、対応する届出人氏名1, 2をそれぞれ移送する。

60449

第7.2.(5)「異動」処理

26.外国国籍喪失届

標準仕様書修正履歴

平成１０年２月

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).26 （外国国籍喪失届）	1．審査 （1）中間ファイル編集（届書）修正 ・指示日、許可日の編集を削除 2．入力確認 （1）中間ファイル編集（仮受付） ・指示日、許可日の編集を削除 ・筆頭者項目及び編集条件を追加 （2）外国国籍喪失者の身分事項（変動なし）の編集 ・許可日の編集を削除	010 018 020 021	

標準仕様書修正履歴

平成12年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).26 (外国国籍喪失届)	成年後見法施行によるシステムの対応 1. システム処理の概要説明 (1) 外国国籍喪失業務処理範囲外の処理の追加 ・事件本人の成年後見人から届出がされた場合。 「審査結果入力処理」で対応する。 1. 単体チェック (1) 届出人資格コードの追加 「030:後見人」を「110:未成年後見人」に修正 2. 審査 (1) 確認メッセージの追加 (2) 「030:後見人」を「110:未成年後見人」に修正 (3) 事件本人が15歳以上のとき「未成年後見人」が 届出人のときの(28)～(33)後見事項チェックを削除 (4) エラーメッセージの変更 3. 入力確認 (1) 移送条件 「030:後見人」を「110:未成年後見人」に修正 4. 入力確認 (1) 届出人資格コードの修正 「030:後見人」を「110:未成年後見人」に修正	 P.1 P.4 P.6 P.6,8 P.6,7 P.7,9 P.21 P.22	

標準仕様書修正履歴

平成13年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).26 (外国国籍喪失届)	成年後見法施行によるシステムの対応 2. 審査 (1) 届出期間の見直し	P.6	

標準仕様書修正履歴

平成19年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 26 (外国国籍喪失届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1. 要件定義ワークシート (1) 3. 0 審査 受領日と送付日が同一の場合の審査を追加	006	

標準仕様書修正履歴

平成23年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第7．2．(5)．26 (外国国籍喪失届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1．データ編集表 4.1 外国国籍喪失者の記載(変動なし) ①(議事録2010.11.18) (親権者)養父・養母が届出人になる場合、 届出人資格を別々にし、届出人氏名を編集するよう修正 ②あいまいな表現の修正 資格1:016－資格2:020 「親権者父・養母」→「親権者父・親権者養母」 資格1:017－資格2:019 「親権者養父・母」→「親権者養父・親権者母」 資格1:019－資格2:017 「親権者養父・母」→「親権者養父・親権者母」 資格1:020－資格2:016 「親権者父・養母」→「親権者父・親権者養母」	021,022 022	

第2 3 (1)	システム処理の概要説明書	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(外国国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	1/1

1. 外国国籍喪失業務処理範囲外の処理

・事件本人の成年後見人から届出がされた場合

2. 外国国籍喪失届入力画面の意義

・外国国籍喪失者の各項目を入力する。

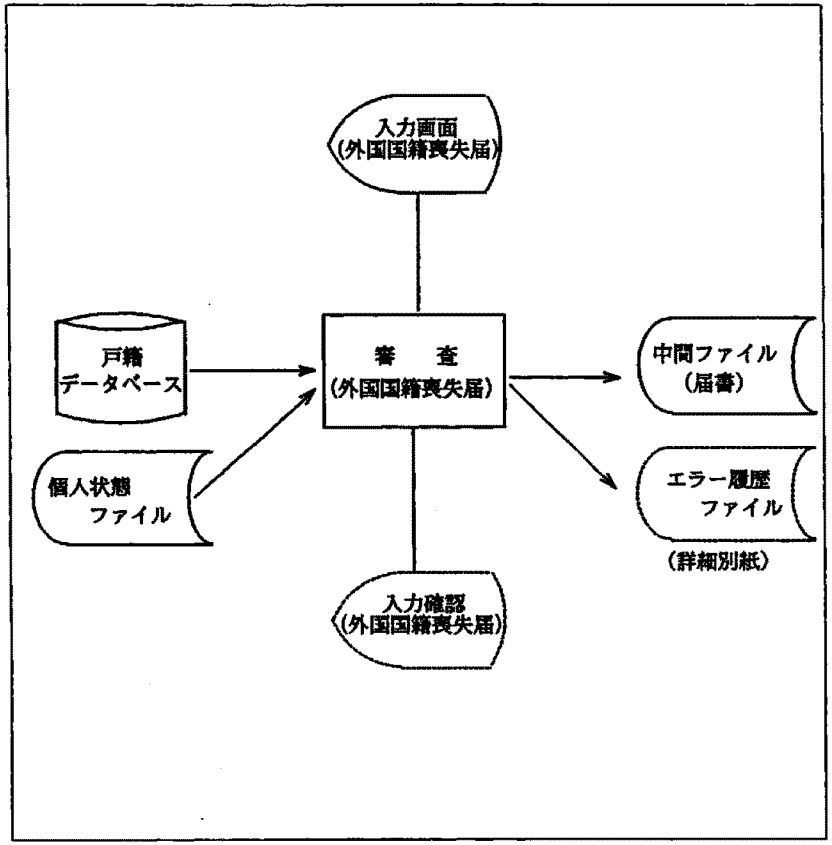
3. その他

添付書類
・外国官公署の発行する国籍離脱証明書、国籍を喪失した旨の記載のある外国の戸籍謄本、その他、外国の国籍を喪失したことを証する書面
(戸106-II・昭59.11.1民二5500号通達第3の6の(1))

届出期間の審査処理(戸106-I、大3.12.28民1125号回答)
・外国国籍喪失の事実を知った日及びその際に国内、国外に在ることが届書からはわからない為システム化後は喪失年月日を起算日とし、その日から3箇月以内であるか否かを確認メッセージでの対応とする。

第２３（２）	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（外国国籍喪失届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	1／11

1．詳細フロー



2．使用ＤＢ・ファイル一覧

名　称	入出力区分	名　称	入出力区分
戸籍ＤＢ	入　力		
個人状態ファイル	入　力		
中間ファイル（届書）	出　力		
エラー履歴ファイル	出　力		

3．処理概要

（１）外国国籍喪失届の内容を画面入力する。
（２）外国国籍喪失届で入力された項目の単体チェックを行う。
（３）外国国籍喪失届で入力された項目の関連チェックを行う。
（４）審査を行う。
（５）外国国籍喪失届から中間ファイル（届書）を編集・出力する。
（６）入力確認（外国国籍喪失届）に制御を渡す。

4．機能体系（要件定義書の構成）

- 0.0 本紙
  - 1.0 データチェック（単体表）
  - 2.0 データチェック（関連表）
  - 3.0 審査
    - 3.1 審査（届出人資格：法定代理人）処理
  - 4.0 データ編集表（中間ファイル／届書）

5．備考（特記事項含む）

(1) 外国国籍喪失者の年齢計算について
・受領日を基準日として計算する。
(2) 届出期間について
・喪失年月日を基準日として計算する。

第２３（３）	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（外国国籍喪失届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	2／11

処理名	0．0　本紙				備考
（1）届書内容を画面入力する				／	「届出ﾒﾆｭｰ」で受領番号が入力された場合、届書ﾌｧｲﾙから画面編集をおこなう。
（2）キー選択（実行キー，PF1，PF2，PF10，PF11，PF12，その他 ）				／	
実行キー	（3）入力項目の単体チェック（OK：YES，NG：NO）〔1.0〕			／	
	ＹＥＳ	（4）入力項目の関連チェック（OK：YES，NG：NO）〔2.0〕		／	
		ＹＥＳ	（5）画面の入力項目を全て入力禁止とする	／	
			（6）審査（OK：YES，NG：NO）〔3.0〕	／	
			ＹＥＳ　（7）中間ファイル（届書）編集出力〔4.0〕		（8）入力確認画面に制御を渡す
			ＮＯ　（9）メッセージの種類（審査ｴﾗｰ，確認）	／	
			審査ｴﾗｰ　（10）エラーメッセージを表示する		（11）同画面を編集する　メッセージをエラー履歴ファイルに出力する
			確　認　（12）確認メッセージを表示し、メッセージに対して応答の後、以降の審査を続行する		確認と応答をエラー履歴ファイルに出力する
		ＮＯ	（13）エラーメッセージを表示する		
	ＮＯ				
ＰＦ1	→				（14）業務選択に制御を渡す
ＰＦ2	→				（15）届出選択に制御を渡す
ＰＦ10	（16）画面の入力項目の入力禁止を解除する				（17）同画面を編集する　入力項目が入力禁止のときのみ有効
ＰＦ11	（18）当該審査エラーの確認後、以降の審査を続行する				審査エラー発生時のみ有効
ＰＦ12	（19）入力画面を初期化する				
その他	（20）エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する				

第2 3 (5)	データチェック(単体表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(外国国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	3/11

処理名	画面名	画面ID	
1.0単体チェック	外国国籍喪失届		

No	項目名	必須	属性	内容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備考
1	支所No		数字		「項目エラーがあります。正しく入力して下さい。」		
2	受領No		数字				
3	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」			
4	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
5	発送元		漢字				
6	在外送付区分	○	数字	(0:受理分, 1:国内からの送付, 2:在外公館の直接送付, 3:在外公館の国内経由)であること			
7	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
8	本非区分	○	数字	(1:本籍, 2:非本籍)であること			
9	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
10	外国国籍喪失者カナ氏名	○	カナ				
11	外国国籍喪失者漢字氏名	○	漢字				
12	生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」			
13	喪失年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」			
14	本籍	○	漢字				
15	筆頭者	○	漢字				
16	国籍喪失国名	○	漢字	国名であること			戸106-II
17	届出人資格1		数字	(000:未入力, 016:親権者父, 017:親権者母, 110:未成年後見人, 019:親権者養父, 020:親権者養母, 098:事件本人)であること			戸31
18	届出人氏名1		漢字				
19	届出人資格2		数字	(000:未入力, 016:親権者父, 017:親権者母, 110:未成年後見人, 019:親権者養父, 020:親権者養母, 098:事件本人)であること			戸31
20	届出人氏名2		漢字				

004

第２３（６）	データチェック（関連表）	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（外国国籍喪失届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	４／１１

処理名	画面名	画面ＩＤ	
２．０　関連チェック	外国国籍喪失届		

Ｎｏ	内容	出力エラーメッセージ	ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	備考
1	(No.4) 送付日≠スペースの時、(No.4) 送付日≧(No.3) 受領日であること	「関連エラーがあります。正しく入力して下さい。」		
2	(No.4) 送付日＝スペースの時、(No.5) 発送元＝スペースであること			
3	(No.4) 送付日≠スペースの時、(No.5) 発送元≠スペースであること			
4	(No.4) 送付日＝スペースの時、(No.6) 在外送付区分＝０：受理分であること			
5	(No.5) 発送元≠スペースの時、(No.6) 在外送付区分≠０：受理分であること			
6	(No.5) 発送元≠スペースかつ (No.5) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」の時、 (No.6) 在外送付区分＝１：国内からの送付であること			
7	(No.5) 発送元≠スペースかつ (No.5) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」以外の時、 (No.6) 在外送付区分＝２：在外公館の直接送付　または (No.6) 在外送付区分＝３：在外公館の国内経由　であること			
8	(No.7) 処理日≠スペースの時、(No.7) 処理日≧(No.3) 受領日であること			
9	(No.9) 郵送日≠スペースの時、(No.4) 送付日＝スペースであること			
１０	(No.9) 郵送日≠スペースの時、(No.9) 郵送日≦(No.3) 受領日であること			
１１	(No.3) 受領日≧(No.13) 喪失年月日であること			
１２	(No.4) 送付日≠スペースの時、(No.4) 送付日≧(No.13) 喪失年月日であること			
１３	(NO.8) 本非区分＝１：本籍の時、(NO.14) 本籍 が管内 であること			
１４	(No.9) 郵送日≠スペースの時、(No.9) 郵送日≧(No.13) 喪失年月日であること			
１５	(No.17) 届出人資格１＝000：未入力の時、(No.18) 届出人氏名１＝スペースであること			
１６	(No.17) 届出人資格１≠000：未入力の時、(No.18) 届出人氏名１≠スペースであること			
１７	(No.17) 届出人資格１≠(No.19) 届出人資格２であること			
１８	(No.19) 届出人資格２＝000：未入力の時、(No.20) 届出人氏名２＝スペースであること			
１９	(No.19) 届出人資格２≠000：未入力の時、(No.20) 届出人氏名２≠スペースであること			
２０	(No.18) 届出人氏名１≠スペースの時、(No.18) 届出人氏名１≠(No.20) 届出人氏名２であること			

第23(3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(外国国籍喪失届)	システム化開査研究会	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11	5/11

処理名	3.0 審査				
(0) 受領日 = 送付日 である (YES, NO)			／		
YES	(0-1) 確認メッセージ「受領日と送付日が同一です。処理をしてよろしいですか。」を表示		／		
	YES	(0-2) → (1) へ	／		
	NO	→		(0-3) 本紙へ	
NO	(0-4) → (1)へ		／		
(1) 受領日 < 喪失年月日 + 3箇月 (YES, NO)			／		戸106I, 戸43
YES	(2)→(8)へ		／		
NO	(3)確認メッセージ(YES,NO) 「届出期間を経過していますがよろしいですか？」を表示			(4)本紙へ	大3.12.28民1125号回答
	YES	(5)→(8)	／		
	NO	(6)→		(7)本紙へ	不受理
(8)国籍喪失者の年齢 ≧ 15歳である(YES,NO)			／		戸31
YES	(9)届出人資格1(000:未入力, 098:事件本人, 110:未成年後見人, その他)		／		
	000	(10)届出人資格2(098:事件本人, 110:未成年後見人, その他)	／		
		098 (11)→		(12)本紙へ	受理
		110 (13)確認メッセージ(YES,NO) 「事件本人は15歳以上です。法定代理人の届出でよろしいですか？」を表示		(13-1)本紙へ	
		YES (13-2)→			受理
		NO (13-3)→			不受理
		その他 (14)エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示		(15)本紙へ	不受理
	098	(16)届出人資格2(000:未入力, その他)	／		
		000 (17)→		(18)本紙へ	受理
		その他 (19)エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示			不受理
	110	(20)届出人資格2(000:未入力, その他)	／		
		000 (21)確認メッセージ(YES,NO) 「事件本人は15歳以上です。法定代理人の届出でよろしいですか？」を表示		(21-1)本紙へ	
		YES (21-2)→			受理
		NO (21-3)→			不受理
		その他 (22)エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示		(23)本紙へ	不受理
	その他	(24)エラーメッセージ 「届出人資格1の入力に誤りがあります。」を表示			不受理
NO	(25) 審査(届出人資格:法定代理人)処理[3.1]		／		
	(26)→			(27)本紙へ	
(28)					(28)削除

900

第23(3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(外国国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	6/11
処理名	3.0 審査						
	(29)				(29)～(33)削除		
	(30)			(31)			
	(32)						
	(33)						

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(外国国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	7/11

処理名		3.1 審査 (届出人資格:法定代理人) 処理			備考
(1)届出人資格1(000:未入力, 016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母 110:未成年後見人, その他)			／		
000	(2)届出人資格2(016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母 110:未成年後見人, その他)		／		
	016,017,019,020	(3)確認メッセージ(YES,NO)「単独親権ですか？」を表示		(4)3.0審査へ	
		YES (5)→			受理
		NO (6)→			不受理
	110	(7)→(33)	／		
	その他	(8) エラーメッセージ「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示		(9)3.0審査へ	不受理
016,019	(10)届出人資格2(000:未入力, 017:親権者母, 020:親権者養母, その他)		／		
	000	(11)確認メッセージ(YES,NO)「単独親権ですか？」を表示		(12)3.0審査へ	
		YES (13)→			受理
		NO (14)→			不受理
	017,020	(15)確認メッセージ(YES,NO)「共同親権ですか？」を表示			
		YES (16)→			受理
		NO (17)→			不受理
	その他	(18) エラーメッセージ「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示			不受理
017,020	(19)届出人資格2(000:未入力, 016:親権者父, 019:親権者養父, その他)		／		
	000	(20)確認メッセージ(YES,NO)「単独親権ですか？」を表示		(21)3.0審査へ	
		YES (22)→			受理
		NO (23)→			不受理
	016,019	(24)確認メッセージ(YES,NO)「共同親権ですか？」を表示			

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(外国国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	8/11

処理名						備考
017,020	016,019	YES	(25)→			受理
		NO	(26)→			不受理
	その他	(27)エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示				不受理
110	(28)届出人資格2(000:未入力, その他)			／		
	000	(29)→(33)		／		
	その他	(30)エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示			(31)3.0審査へ	不受理
その他	(32)エラーメッセージ 「届出人資格1の入力に誤りがあります。」を表示					不受理
(33)外国国籍喪失者は本籍人である(YES,NO)				／		
YES	(34)外国国籍喪失者の身分事項に未成年後見事項がある(YES,NO)			／		
	YES	(35)→			(36)3.0審査へ	受理
	NO	(37)エラーメッセージ 「事件本人に未成年後見人事項がありません。 未成年後見人は届出人にはなれません。」を表示				不受理
NO	(38)→					受理

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査(外国国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	9/11

処理名	4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 1/3	(受取側) 中間ファイル(届書)／共通	←	(引渡側) 入力画面(外国国籍喪失届)

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		備考
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻ=ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.,	
中間ファイル	受領番号		外国国籍喪失届	受領No				
(届書)	選択事件コード		入力画面	———				27 を引き渡す
共通	出張所番号			支所No				
	受領日			受領日				
	送付日			送付日				
	発送元			発送元				
	在外送付区分			在外送付区分				
	処理日			処理日				
	指示日			———				
	許可日			———				
	受理送付区分			———				在外送付区分＝0 のとき、1 在外送付区分≠0 のとき、2
	本非区分			本・非本				
	郵送日			郵送日				
	動態区分			———				ZERO (不要)
	届区分			———				2 (報告)
	渉外区分			———				0: 日本人のみ
	同時決裁受領番号			———				
	ロック戸籍番号1			戸籍番号				本籍人の時外国国籍喪失者の戸籍番号
	ロック戸籍番号2			———				
	ロック戸籍番号3			———				
	ロック戸籍番号4			———				
	ロック戸籍番号5			———				
	事件別内容							3／3参照
	不受理申出処分区分			———				

第２３（４）	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（外国国籍喪失届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	１０／１１

処理名	4.0 中間ファイル（届書）編集・出力　2/3	（受取側）中間ファイル（届書）／共通	←（引渡側）入力画面（外国国籍喪失届）

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		備考
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Ｚ９．，	
中間ファイル（届書） 共通	処分区分		外国国籍喪失届 入力画面	―――				審査の結果により、１＝受理または２＝不受理をセットする。 審査において一つでもエラーがある場合は不受理とする。
	決裁区分			―――				何も設定されていない場合に ０：未決裁を設定
	届書排他区分			―――				０：未，１：排他

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査（外国国籍喪失届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	11／11

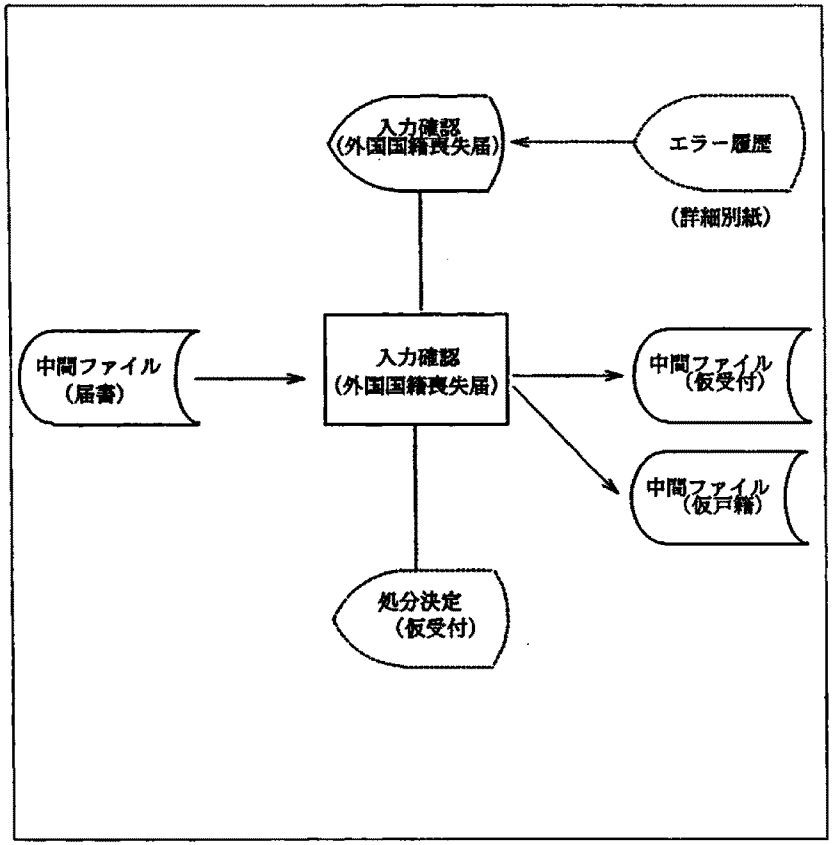
処理名	4.0 中間ファイル（届書）編集・出力 3/3	（受取側）中間ファイル（届書）／事件別内容	←（引渡側）入力画面（外国国籍喪失届）

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	ｻｰﾋﾞｽﾙｰﾁﾝ	Z9.,	
中間ファイル （届書） 事件別内容	外国国籍喪失者個人番号		外国国籍喪失届 入力画面	――――				本籍人のとき、個人番号を設定
	カナ氏名			外国国籍喪失者カナ氏名				
	漢字氏名			外国国籍喪失者漢字氏名				
	生年月日			生年月日				
	喪失年月日			喪失年月日				
	本籍コード			本籍				
	本籍							
	筆頭者			筆頭者				
	国名コード			国籍喪失国名				
	国籍喪失国名							
	届出人資格1			届出人資格1				
	届出人氏名1			届出人氏名1				
	届出人資格2			届出人資格2				
	届出人氏名2			届出人氏名2				

012

第2章3節(2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（外国国籍喪失届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1／10

1．詳細フロー



2．使用ＤＢ・ファイル一覧

名称	入出力区分	名称	入出力区分
中間ファイル（届書）	入 力		
中間ファイル(仮受付)	出 力		
中間ファイル(仮戸籍)	出 力		

3．処理概要

（1）中間ファイル（届書）の内容を画面表示する。
（2）戸籍変動状況を確定する。
（3）中間ファイル（仮受付）を編集・出力する。
（4）中間ファイル（仮戸籍）を編集・出力する。
（5）処分決定処理に制御を渡す。

4．機能体系（要件定義書の構成）

- 0.0 本紙
  - 1.0 データ編集表（確認画面）
  - 2.0 戸籍編製マトリックス表
  - 3.0 データ編集表（中間ファイル／仮受付）
  - 4.0 データ編集表（中間ファイル／仮戸籍〔外国国籍喪失者〕）
    - 4.1 身分事項（変動なし）

5．備考（特記事項含む）

第２３（３）	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（外国国籍喪失届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	2／10

処理名	0．0　本紙			備考
（1）中間ファイル（届書）の内容を確認画面に出力し、メッセージ「入力項目を確認し、よければ実行キーを押して下さい。」を表示する		〔1．0〕	／	
（2）キー選択（実行キー，PF1，PF2，PF5，PF11，その他）			／	
実行キー	（3）中間ファイル（届書）の内容から戸籍編製マトリックス表を参照し、事件本人の戸籍変動状況を決定する。	〔2．0〕	／	
	（4）中間ファイル（仮受付）を編集・出力する。	〔3．0〕	／	
	（5）事件本人が本籍人である。（ＹＥＳ，ＮＯ）		／	
	ＹＥＳ　（6）戸籍の変動状況をもとに、中間ファイル（仮戸籍）を編集・出力する。	〔4．0〕		(7)処分決定に制御を渡す。
	身分事項（変動なし）　（8）外国国籍喪失者の変動なし事項の編集	〔4．1〕		
	ＮＯ　→			
ＰＦ１	→			(9)業務選択に制御を渡す
ＰＦ２	→			(10)届出選択に制御を渡す
ＰＦ５	→			(11)審査に制御を渡す
ＰＦ１１	→			(12)エラー履歴表示に制御を渡す
その他	(13) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する			(14)同画面を編集する

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（外国国籍喪失届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	3／10

処理名	1.0 入力確認（外国国籍喪失届）表示 1/2	（受取側）外国国籍喪失届確認画面	←（引渡側）中間ファイル（届書）／共通

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	変換有無 ｻｰﾁﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	備考
外国国籍喪失届 確認画面	画面ＩＤ			画面ＩＤ				
	システム日付			システム日付				
	支所No		中間ファイル （届書）	支所番号				
	受領No			受領番号				
	受領日		共通	受領日		有		
	送付日			送付日		有		
	発送元			発送元				
	在外送付区分			在外送付区分				
	処理日			処理日		有		
	本・非本			本非区分				
	本・非本名称					有		
	郵送日			郵送日		有		
	外国国籍喪失者カナ氏名		中間ファイル （届書）	カナ氏名				
	外国国籍喪失者漢字氏名			漢字氏名				
	生年月日		事件別内容	生年月日		有		
	喪失年月日			喪失年月日		有		
	本籍			本籍コード				
				本籍				
	筆頭者			筆頭者				
	国籍喪失国名			国名コード				
				国籍喪失国名				
	届出人資格１			届出人資格１				
	届出人資格１名称					有		
	届出人氏名１			届出人氏名１				
	届出人資格２			届出人資格２				
	届出人資格２名称					有		

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（外国国籍喪失届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	4／10

処理名	1.0 入力確認（外国国籍喪失届）表示 2/2	（受取側）外国国籍喪失届確認画面	←（引渡側）中間ファイル（届書）／共通

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	ｻｰﾁﾌﾟﾙｰﾁﾝ	Z9.,	
外国国籍喪失届確認画面	届出人氏名2		中間ファイル（届書）	届出人氏名2				

第2章(7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（外国国籍喪失届）	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	5／10

処理名　２．０　戸籍編製マトリックス表

項番	条件		戸籍の変動
	本籍		外国国籍喪失者の戸籍
	本籍人	非本籍人	変動なし
1	○		本人 4．1
2		○	

604711

017

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(外国国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	6／10

処理名	3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/3	(受取側) 中間ファイル(仮受付)／共通	←	(引渡側) 中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード変換有無	出力形態	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	項目 記号名	ｻ=ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	
中間ファイル (仮受付) 共通	受領番号		中間ファイル (届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	受付事件コード			――――				2701(外国国籍喪失)を設定
	受付日			受領日 送付日				送付日＝スペース:受領日を移送 送付日≠スペース:送付日を移送
	事件発生日			喪失年月日				
	事件発生時分			――――				
	事件発生日時			――――				
	受理送付区分			受理送付区分				
	本非区分			本非区分				
	渉外区分			渉外区分				
	証書提出区分			――――				「0:届出」を移送
	発送日			――――				
	郵送日			郵送日				
	発日			――――				
	収日			――――				
	指示日			――――				
	許可日			――――				
	関連受領番号			――――				
	届出人資格区分1			届出人資格1				届出人資格＝098 のときは、未設定。 その他は資格及び氏名を移送する。 (但し、届出人資格1が 000(未入力)の場合は、届出人資格2の内容を1へつめて移送する。)
	届出人資格名称1					有		
	届出人氏名1			届出人氏名1				
	届出人資格区分2			届出人資格2				
	届出人資格名称2					有		
	届出人氏名2			届出人氏名2				
	届後本籍区分			――――				

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認（外国国籍喪失届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	7／10

処理名	3.0 中間ファイル（仮受付）編集・出力 2/3	（受取側）中間ファイル（仮受付）／共通	←（引渡側）中間ファイル（届書）

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称	記号名	変換有無 ｻﾆﾀﾗﾌﾞﾙｰﾁﾝ	Z9.，	備考
中間ファイル （仮受付） 共通	届後本籍コード		中間ファイル （届書）	――――				
	届後本籍			――――				
	届後戸籍の筆頭者			――――				
	送達確認1			――――				「0：不要」を移送
	届書送付目録区分			――――				本非区分＝1（本籍）の場合は、 1（送付要）を設定。 上記以外は、0（送付不要）を設定。 ＊本非区分は、共通部の項目を使用。
	処分区分			処分区分				
	決裁区分			決裁区分				

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(外国国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	8／10

処理名	3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 3/3	(受取側) 中間ファイル(仮受付)／事件本人 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード	出力形態	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		備考
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	サ=サブルーチン	Z9.，	
中間ファイル	受領番号		中間ファイル	受領番号				
(仮受付)	行番号		(届書)	――――				
事件本人	事件本人区分			――――				42:外国国籍喪失者
	届出人区分			――――				届出人資格1又は2＝098:1を設定 それ以外 :0を設定
	カナ氏名			カナ氏名				
	漢字氏名			漢字氏名				
	生年月日			生年月日				
	本籍コード			本籍コード				
	本籍			本籍				
	筆頭者			筆頭者				
	送達確認2			――――				事件本人の現本籍が (本非区分＝2)かつ (在外送付区分＝0)の場合は、 1(未到着)を設定。 上記以外は、0(不要)を設定。

020

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(外国国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	9/10

処理名	4.1 外国国籍喪失者の記録(変動なし)	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項	←	(引渡側)中間ファイル(届書)

受取側 DB・ファイル名 / 画面名称	項目 名称		記号名	引渡側 DB・ファイル名 / 画面名称	項目 名称		記号名	コード変換有無 (ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ)	出力形態 Z9.，	備考
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号			中間ファイル (届書)	―――					本籍人の時、外国国籍喪失者の個人番号を設定
	行番号				―――					
	出力区分				―――					0:可 を設定
	タイトルコード				―――					2701(外国国籍喪失)
	記載コード				―――					2701(外国国籍喪失者の記録)
	管掌者コード				―――					
	事件発生日				喪失年月日					
	外国国籍喪失	外国国籍喪失日			喪失年月日					必須移送項目
	外国国籍喪失	喪失国籍			国籍喪失国名					必須移送項目
	届出	届出日			受領日					
	届出	届出人 資格			届出人資格1					届出人資格1・2の何れかが、098(事件本人)の場合は、移送しない。上記以外は、＊1参照。但し、届出人資格1が000:未入力の場合は、届出人資格2、届出人氏名2を1の方につめて移送する。
	届出	届出人 資格名称			届出人資格1名称					
	届出	届出人 氏名			届出人氏名1					
	届出	届出人 資格			届出人資格2					
	届出	届出人 資格名称			届出人資格2名称					
	届出	届出人 氏名			届出人氏名2					
	送付	送付を受けた日			送付日					送付日≠スペース:送付日を移送
	送付	受理者			発送元					送付日≠スペース:発送元を移送
	許可	許可日			―――					
	許可	許可書謄本の送付を受けた日			―――					
	許可	許可を受けた者			―――					
	記録	記録日			処理日					
	特記	特記事項			―――					

第23(4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(外国国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	10/10

処理名	4.1 外国国籍喪失者の記載(変動なし)	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項	←	(引渡側)中間ファイル(届書)

受取側			引渡側			コード	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	(ｻﾌﾞﾙｰﾁﾝ)	Z9.，	

＊1 :届出人資格・氏名の編集内容

(1)届出人資格

入力された届出人資格1, 2の組合せにより以下に示す資格名称を移送する。

資格1＼資格2	000 (未入力)	016 (親権者父)	017 (親権者母)	019 (親権者養父)	020 (親権者養母)	110 (未成年後見人)
000(未入力)		親権者父	親権者母	親権者養父	親権者養母	未成年後見人
016(親権者父)	親権者父		親権者父母		親権者父, 親権者養母*1	
017(親権者母)	親権者母	親権者父母		親権者養父, 親権者母*1		
019(親権者養父)	親権者養父		親権者養父, 親権者母*1		親権者養父・親権者養母*1	
020(親権者養母)	親権者養母	親権者父, 親権者養母*1		親権者養父・親権者養母*1		
110(未成年後見人)	未成年後見人					

＊1:届出人資格名称をそれぞれ設定する
(届出人資格名称の統合は行わない)

(2)届出人氏名

届出人資格1, 2が019(親権者養父)または020(親権者養母)または110(未成年後見人)の場合、対応する届出人氏名1, 2をそれぞれ移送する。